2　2015年度の自然科学分析調査

はじめに

山崎遺跡（新潟県柏崎市大字藤井字山崎地内）は、地形分類図［鈴木 1989］などを参考とすると、鯖石川の左岸に分布する扇状地扇端付近に立地する。本遺跡は、これまで数次に渡り発掘調査が実施されており、平安時代～江戸時代の集落であることが明らかとされている。特に、鎌倉～室町時代の遺構が多く検出されており、掘立柱建物が多く検出される集落の中心とみられるエリアが確認されているほか、調査区北側からは室町時代に築かれたと推定される土塁も確認され、その後の江戸時代、近代と盛土が繰り返されていたことが推定されている。また、2014年度の発掘調査では、鎌倉～室町時代の集落や水田跡が確認されており、微高地には集落が、低地には生産域（水田跡）が分布するという、当該期の土地利用が明らかとされている。本分析では、山崎遺跡の2014年度の発掘調査より課題とされた、A）遺構の年代、B）古環境（堆積環境、古植生）および土地利用、C）出土木製品の樹種および木材利用、という3題の検討を目的として、自然科学分析を実施した。

A　遺構の年代

1）試　　料

試料は、15SE1300 覆土最下部に相当する3層（植物遺体が多量混じる暗褐色泥）、15SD200 の水田初期堆積物とされる東②層（（暗）青灰色泥）より採取された土壌2点と、15SD200 床面より検出された塚状杭列を構成する杭（杭10）1点の、計3点である。このうち、15SD200 東②層は土壌試料中に植物遺体等が確認できなかったため、代替試料として供された15SD200 北①層より採取された土壌（植物遺体が混じる青灰色泥質砂～砂）を対象としている。

放射性炭素年代測定に供した試料は、15SE1300 3層より抽出した木材（径5mm × 3mm 程度の小径木（当年性の芯持丸木））、15SD200 北①層が木材（径約5mm の小径木（芯持丸木））、15SD200 杭10（樹皮が残存しない芯持丸木）がほぼ樹皮直下付近と推定される部位より採取した木片（残存する年輪最外部を含む2～3年輪分）である。なお、本分析では、測定に供した試料の履歴に関わる情報を得るため、それぞれ樹種の確認を行っている。その結果は、第12表に併記したので参照されたい。

2）分析方法

測定試料に土壌や根等の目的物と異なる年代を持つものが付着している場合、これらをピンセット、超音波洗浄等により物理的に除去する。その後、HCl による炭酸塩等酸可溶成分の除去、NaOH による腐植酸等アルカリ可溶成分の除去、HCl によりアルカリ処理時に生成した炭酸塩等酸可溶成分の除去を行う（酸・アルカリ・酸処理）。

試料をパイコール管に入れ、1g の酸化銅（Ⅱ）と銀箔（硫化物を除去するため）を加えて、管内を真空にして封じきり、500℃（30分）850℃（2時間）で加熱する。液体窒素と液体窒素＋エタノールの温度差を利用し、真空ラインにて CO_2 を精製する。真空ラインにてパイコール管に精製した CO_2 と鉄・水素を投入し封じ切る。鉄のあるパイコール管底部のみを650℃で10時間以上加熱し、グラファイトを生成する。化学処理後のグラファイト・鉄粉混合試料を内径1mm の孔にプレスして、タンデム加速器のイオン

源に装着し、測定する。測定機器は、小型タンデム加速器をベースとした ^{14}C-AMS 専用装置を使用する。AMS 測定時に、標準試料である米国国立標準局（NIST）から提供されるシュウ酸（HOX-Ⅱ）とバックグラウンド試料の測定も行う。また、測定中同時に ^{13}C/^{12}C の測定も行うため、この値を用いて δ ^{13}C を算出する。

放射性炭素の半減期は LIBBY の半減期 5,568 年を使用する。また、測定年代は 1,950 年を基点とした年代（BP）であり、誤差は標準偏差（One Sigma;68%）に相当する年代である。暦年較正は、RADIOCARBON CALIBRATION PROGRAM CALIB REV7.1.0（Copyright 1986-2015 M Stuiver and PJ Reimer）を用い、誤差として標準偏差（One Sigma）を用いる。

暦年較正とは、大気中の ^{14}C 濃度が一定で半減期が 5,568 年として算出された年代値に対し、過去の宇宙線強度や地球磁場の変動による大気中の ^{14}C 濃度の変動、及び半減期の違い（^{14}C の半減期 5,730 ± 40 年）を較正することである。暦年較正は、CALIB 7.1.0. のマニュアルに従い、1 年単位まで表された同位体効果の補正を行った年代値および北半球の大気中炭素に由来する較正曲線を用いる。

暦年較正結果は σ・2 σ（σ は統計的に真の値が 68.2% の確率で存在する範囲、2 σ は真の値が 95.4% の確率で存在する範囲）の値を示す。また、表中の相対比は、σ・2 σ の範囲をそれぞれ 1 とした場合、その範囲内で真の値が存在する確率を相対的に示したものである。

3）結果および考察

各試料の同位体効果による補正を行った測定年代は、15SE1300 3 層の木材が 860 ± 20BP、SD200 北 1 の木材が 4,020 ± 30BP、SD200 杭 10 が 150 ± 20BP を示す。また、これらの補正年代に基づく暦年較正結果（2 σ）は、15SE1300 3 層の木材が calAD 1,053 - calAD 1,223、15SD200 北 1 の木材が calBC 2,617 - calBC 2,473（calBP 4,566 - 4,422）、15SD200 杭 10 が calAD 1,667 - calAD 1,950 である（第 12 表、第 18 図）。

今回の放射性炭素年代測定の対象とされた各遺構は、調査所見から、15SE1300 が 12 世紀後半～ 13 世紀、15SD200 が 15 ～ 19 世紀頃の遺構とされている。特に 15SD200 杭 10 は、15SD200 の床面より検出された堰状杭列を構成する杭であり、15 ～ 17 世紀頃の資料と推定されている。

各試料の暦年較正年代（2 σ）を参考とすると、15SE1300 3 層の木材は 11 世紀中頃から 13 世紀前半頃に相当し、確率分布の大きい暦年代範囲は 12 世紀中頃から 13 世紀前半にあたることから、上記した調査所見を概ね支持する結果と言える。また、15SD200 杭 10 は、第 18 図に示すように較正曲線の特性によって確率分布の範囲が広く示されているが、今回の結果から少なくとも 17 世紀中頃以降の資料と推定される。さらに詳細な年代の検討にあたっては、調査所見や出土遺物などによる評価が必要である。一方、同じ 15SD200 の北 1 より出土した木材は、[小林 2008] を参考とすると、縄文時代中期後半頃と推定され、前述した 15SD200 の調査所見よりも明らかに古い。この結果から、本試料は遺構の年代を反映する木材ではなく、北 1 に相当する層準の形成段階に混入した履歴の異なる木材の可能性がある。

B　古環境および土地利用

1）試　　料

試料は、弥生時代後期と推定される土坑（15SK416 2 層）、15 世紀後半の井戸跡（15SE865 5 層）、13 ～ 14 世紀の井戸跡（15SE1300 3 層）および水田利用が推定される堀状の遺構（15SD200）より採取された土壌 16 点である。なお、上記した土坑や井戸跡試料は、いずれも遺構床面付近より採取されてい

る。また、15SD200 試料は、遺構内の堀状を呈するか所（15SD200 東）と畦畔状の高まりに相当するか所（SD200 中）の各層準より採取されている（図版 21）。このうち、今回の分析に供された試料は、調査所見から、水田直下地山（掘り方）、水田耕作土、水田耕作土上部、水田廃絶後初期堆積物（腐植土）、近世盛土および近世水田と推定される各層準より 13 点が選択されている。本項では、以上の土壌試料を対象に、珪藻分析、花粉分析および植物珪酸体分析を実施する。各試料の詳細（地点名、層名、調査所見および試料の観察所見）は、一覧として第 13 表に示したので参照されたい。

2）分析方法

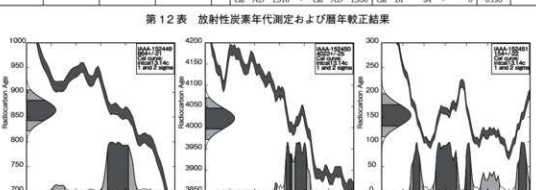
（1）珪藻分析

湿重約 5g の試料をビーカーに計り取り、過酸化水素水と塩酸を加えて試料の泥化と有機物の分解・漂白を行う。次に、分散剤を加えた後、蒸留水を満たし放置する。その後、上澄み液中に浮遊した粘土分を除去し、珪藻殻の濃縮を行う。この操作を 4 ～ 5 回繰り返す。次に、自然沈降法による砂質分の除去を行い、検鏡し易い濃度に希釈し、カバーガラス上に滴下して乾燥させる。乾燥した試料上に封入剤のプリュウラックスを滴下し、スライドガラスに貼り付け永久プレパラートを作製する。

検鏡は、油浸 600 倍または 1000 倍で行い、メカニカルステージを用い任意に出現する珪藻化石が 200 個体以上になるまで同定・計数した。なお、原則として、珪藻殻が半分以上破損したものについては、誤同定を避けるため同定・計数は行わない。200 個体が検出できた後は、示準種等の重要な種類の

試料	測定年代 (yrBP)	δ13C (‰)	補正年代 (暦年較正用) (yrBP)		暦年較正結果			相対比	測定機関 CodeNo.
15SE1300 3 層 木片（小径木）（広葉樹）	860 ± 20	-28.14 ± 0.25	864 ± 21	σ	cal AD 1,165 - cal AD 1,207	cal BP 785 - 743	1.000	IAAA-152449
				2σ	cal AD 1,053 - cal AD 1,079	cal BP 897 - 871	0.051	
					cal AD 1,152 - cal AD 1,223	cal BP 798 - 727	0.949	
SD200 北①層 木片（小径木）（ヤナギ属） 図版 8-17	4,020 ± 30	-26.29 ± 0.22	4,022 ± 25	σ	cal BC 2,573 - cal BC 2,557	cal BP 4,522 - 4,506	0.231	IAAA-152450
					cal BC 2,554 - cal BC 2,551	cal BP 4,503 - 4,500	0.040	
					cal BC 2,536 - cal BC 2,491	cal BP 4,485 - 4,440	0.729	
				2σ	cal BC 2,617 - cal BC 2,610	cal BP 4,566 - 4,559	0.015	
					cal BC 2,581 - cal BC 2,473	cal BP 4,530 - 4,422	0.985	
SD200 杭 10 木片（マツ属複維管束亜属） 図版 90-350	150 ± 20	-25.81 ± 0.43	154 ± 22	σ	cal AD 1,674 - cal AD 1,691	cal BP 276 - 259	0.160	IAAA-152451
					cal AD 1,729 - cal AD 1,778	cal BP 221 - 172	0.526	
					cal AD 1,799 - cal AD 1,810	cal BP 151 - 140	0.119	
					cal AD 1,924 - cal AD 1,942	cal BP 26 - 8	0.195	
				2σ	cal AD 1,667 - cal AD 1,698	cal BP 283 - 252	0.168	
					cal AD 1,722 - cal AD 1,783	cal BP 228 - 167	0.409	
					cal AD 1,796 - cal AD 1,817	cal BP 154 - 133	0.111	
					cal AD 1,833 - cal AD 1,879	cal BP 117 - 71	0.116	
					cal AD 1,916 - cal AD 1,950	cal BP 34 - 0	0.195	

第 12 表　放射性炭素年代測定および暦年較正結果



第 18 図　暦年較正結果

試料番号	グリッド	地点名	層位	調査所見		観察所見
1	33I22	SK416	2層	弥生後期		炭化物混じる暗灰色泥
2	31H15	SE865	5層	15世紀後半		炭化材混じる暗灰色泥質砂～砂質泥
3	39H5-G25	SE1300	3層	13～14世紀		植物遺体が多量混じる暗褐色泥
4		SD200東	0層(Ⅵ層)	15～17世紀	水田直下地山(掘り方)	青灰色泥質砂
5		SD200東	②層	15～17世紀	水田初期堆積物(人為的埋土)	暗灰色～明(青)灰色泥
6		SD200東	③層	15～17世紀	水田耕作土(復耕を伴う)	植物遺体が混じる黒色細粒砂～中粒砂
7		SD200東	④層	15～17世紀	水田耕作土上部	植物遺体混じる暗褐色泥
8		SD200東	⑤層	15～17世紀	水田廃絶後初期堆積物(腐植土)	植物遺体混じる暗褐色泥
9		SD200東	⑥層	17～19世紀	近世盛土	灰色泥
10		SD200東	⑥層	17～19世紀	近世水田	灰色泥
11		SD200中	0層(Ⅴ層)	15～17世紀	水田直下地山(掘り方)	青灰色泥
12		SD200中	①層	15～17世紀	水田耕作土上部(東④層相当)	青灰色泥～砂質泥が混じる暗褐色泥
13		SD200中	②層	15～17世紀	水田廃絶後初期堆積物(腐植土)(東⑤層相当)	植物遺体が混じる暗褐色泥
14		SD200中	③層	15～17世紀	水田耕作土上部	黒色細粒～中粒砂
15		SD200中	④層	15～17世紀	水田廃絶後初期堆積物(腐植土)	植物遺体が多量混じる暗褐色泥
16		SD200中	⑤層	15～17世紀	水田耕作土(復耕を伴う)	暗灰色～灰色泥

第13表　分析試料一覧

見落としがないように、全体を精査し、含まれる種群すべてが把握できるように努めた。珪藻の同定と種の生態性については[Hustedt,1930-1966;Horst Lange-Bertalot,2000;Krammer & Lange-Bertalot,1985-1991;Desikachiary,1987]などを参考にする。

群集解析にあたり個々の産出化石は、まず塩分濃度に対する適応性により、海水生、海水～汽水生、汽水生、淡水生に生態分類し、さらにその中の淡水生種は、塩分、pH、水の流動性の３適応性についても生態分類し表に示す。また、堆積環境の変遷を考察するために珪藻化石が100個体以上検出された試料について珪藻化石群集変遷図を作成する。出現率は化石総数を基数とした百分率で表し、２％以上の出現率を示す分類群についてのみ表示する（図中の●印は、総数が100個体以上産出した試料のうち１％未満の種を、○印は総数100個体未満の場合の産出を示す）。図中には、海水生・汽水生・淡水生種の相対頻度と淡水生種を基数とした塩分・pH・流水の相対頻度を図示する。

(2) 花粉分析

試料約10gについて、水酸化カリウムによる泥化、篩別、重液（臭化亜鉛，比重2.3）による有機物の分離、フッ化水素酸による鉱物質の除去、アセトリシス（無水酢酸９：濃硫酸１の混合液）処理による植物遺体中のセルロースの分解を行い、物理・化学的処理を施して花粉を濃集する。残渣をグリセリンで封入してプレパラートを作製し、400倍の光学顕微鏡下でプレパラート全面を走査し、出現する全ての種類について同定・計数する。同定は、当社保有の現生標本や[鳥倉1973、中村1980a、藤木・小澤2007、三好ほか2011]等を参考にする。結果は同定・計数結果の一覧表、及び花粉化石群集の分布図として表示する。図表中で複数の種類を－（ハイフォン）で結んだものは、種類間の区別が困難なものを示す。図中の木本花粉は木本花粉総数を、草本花粉・シダ類胞子は総数から不明花粉を除いた数をそれぞれ基数として、百分率で出現率を算出し図示する。なお、基数が100個未満の試料は、統計的に扱うと結果が歪曲する恐れがあることから、出現した種類を＋で表示するに留めている。

(3) 植物珪酸体分析

各試料について過酸化水素水・塩酸処理、沈定法、重液分離法（ポリタングステン酸ナトリウム，比重2.5）の順に物理・化学処理を行い、植物珪酸体を分離・濃集する。これをカバーガラス上に滴下・乾燥させ

る。乾燥後、プリュウラックスで封入してプレパラートを作製する。400倍の光学顕微鏡下で全面を走査し、その間に出現するイネ科葉部（葉身と葉鞘）の葉部短細胞に由来した植物珪酸体（以下、短細胞珪酸体）および葉身機動細胞に由来した植物珪酸体（以下、機動細胞珪酸体）を、[近藤 2010]の分類を参考に同定・計数する。分析の際には、分析試料の乾燥重量、プレパラート作製に用いた分析残渣量、検鏡に用いたプレパラートの数や検鏡した面積を正確に計量し、堆積物1gあたりの植物珪酸体含量（同定した数を堆積物1gあたりの個数に換算）を求める。

結果は、植物珪酸体含量の一覧表で示す。その際、各分類群の含量は100単位として表示し、100個/g未満は「＜100」で表示する。また、検出された分類群の植物珪酸体含量を、層位的に図示する。

3）結　　果

（1）珪 藻 分 析

結果を第14～17表、第19図に示す。珪藻化石は、すべての試料からある程度の量が検出された。化石の保存状態は、全体に半壊した殻が多いだけでなく、少なからず溶解の痕跡が認められることから、状態としては、不良～極不良である。以下、遺構および地点別に産状を述べる。

1）15SK416－2層（試料番号1）

15SK416－2層は産出率が低く、1プレパラートから17個体が検出されたのみである。認められた分類群は、淡水生種を主として、極低率に海水生種（新第三系からの二次化石）を伴っている。淡水生種の群集組成は、流水に対する適応性についてみると、流水不定性種を主とした群集である。なお、本試料で認められた流水不定性種は、その大半が陸生珪藻である。

2）15SE865－5層（試料番号2）

15SE865－5層も産出率が低く、44個体が検出されたのみである。認められた分類群は、15SK416－2層とほぼ同様に淡水生種を主として、極低率に海水生種（新第三系からの二次化石）を伴っている。淡水生種の群集組成は、流水に対する適応性についてみた場合、流水不定性種を主とした群集である。なお、本試料で認められた流水不定性種も大半が陸生珪藻である。

3）15SE1300－3層（試料番号3）

15SE1300－3層も産出率が低く、58個体が認められのみである。認められた分類群は、上記した2試料とほぼ同様に淡水生種を主として、極低率に海水生種（新第三系からの二次化石）を伴う種群である。淡水生種の群集組成も、流水に対する適応性についてみた場合、上記した2試料と同様に流水不定性種を主とした群集である。なお、本試料で認められた流水不定性種も大半が陸生珪藻である。

4）15SD200東（試料番号4～10）

15SD200東は地山の0層（Ⅵ層）から近世水田とされる⑫層までの各試料より珪藻化石が検出された。産出状況は、最下位の0層（Ⅵ層）と最上位の⑫層は産出率が低く、50個体未満であるが、ほかの5層準（②～⑤層、⑦層）には、ある程度の量が含まれており、100個体以上が検出された。

本地点から検出された分類群は、淡水生種を主として、極低率に淡水～汽水生種および海水生種（新第三系からの二次化石）を伴う種群で構成される。淡水生種の3適応性（塩分・pH・流水に対する適応性）にみる特徴は、最下位の0層（Ⅵ層）と最上位の⑫層を除く5試料は近似し、塩分に対しては貧塩不定性種、pHに対しては酸性種、流水に対しては流水不定性種および止水性種が卓越する傾向にある。

特徴的に認められた種としては、流水性種の *Planothidium lanceolatum*、流水不定性種の *Eunotia*

pectinalis var. *minor*、*Gomphonema parvulum*、止水性種の *Eunotia lunaris*、*Gyrosigma spencerii*、流水不明種の *Pinnularia* spp. 等である。

5）15SD200 中（試料番号 11 ～ 16）

15SD200 中では、最下位の 0 層（Ⅴ層）を除く、ほか 5 層準（①～⑤層）にはある程度の量の珪藻化石が含まれており、100 個体以上が検出された。

本地点から検出された分類群は、淡水生種を主として、極低率に淡水～汽水生種、汽水生種、海水～汽水生種および海水生種（新第三系からの二次化石）を伴う種群で構成される。淡水生種の 3 適応性にみる特徴は、①～③層は近似し、塩分に対しては貧塩不定性種、pH に対しては酸性種、流水に対しては流水不定性種および止水性種が卓越する傾向にある。また、④層と⑤層は、塩分に対しては貧塩不定性種、pH に対してはアルカリ性種、流水に対しては流水不定性種が卓越する傾向にある。

特徴的に認められた種としては、淡水～汽水生種の *Rhopalodia gibberula*（④・⑤層）、流水性種の *Fragilaria vaucheriae*（④層）、流水不定性種の *Eunotia pectinalis*、*Eunotia pectinalis* var. *minor*、*Gomphonema parvulum*、*Pinnularia gibba*（①・②層）、止水性種の *Eunotia lunaris*、*Gomphonema acuminatum*、流水不明種の *Eunotia* spp.、*Fragilaria* spp.、*Pinnularia* spp. 等である。

（2）花粉分析

結果を第 18・19 表、第 20 図に示す。以下、遺構および地点別に産状を述べる。

1）15SK416 － 2 層（試料番号 1）

15SK416 － 2 層は、花粉化石の産出状況、保存状態はともに悪い。花粉化石は、木本花粉ではスギ属やエゴノキ属が、草本花粉ではイネ科、ナデシコ科などが僅かに産出した程度である。

2）15SE865 － 5 層（試料番号 2）

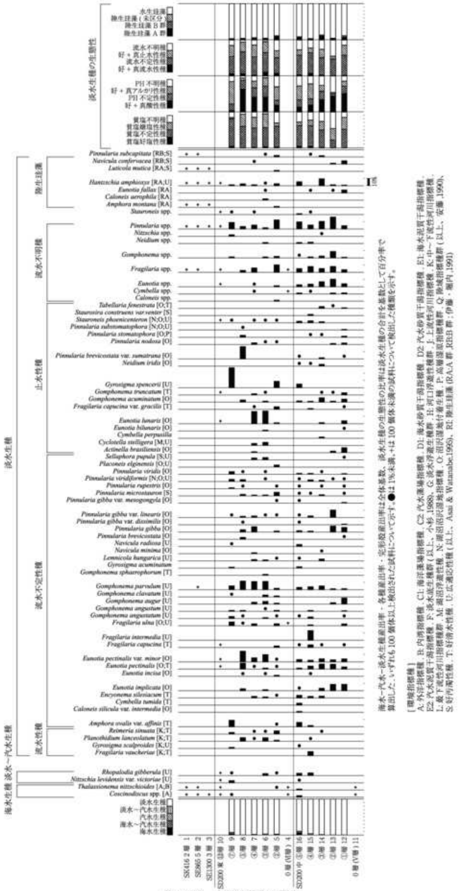
15SE865 － 5 層は、15SK416 － 2 層と同様に花粉化石の産出状況が悪く、保存状態も悪い。花粉化石は、木本花粉ではツガ属やマツ属が僅かに産出した程度であり、草本花粉ではイネ科などが産出した程度である。なお、本試料のイネ科花粉中には、栽培種であるイネ属に形態が類する個体（以下、イネ属型）やソバ属が確認された。

3）15SE1300 － 3 層（試料番号 3）

15SE1300 － 3 層は花粉化石が多く産出するが、保存状態は全体的に悪く、その多くは花粉外膜が破損・溶解する。本試料の群集組成は草本花粉の割合が極めて高率であり、ヨモギ属の多産によって特徴付けられる。また、ヨモギ属には、複数の花粉が集まった状態（花粉塊）も確認された。このほか、木本花粉ではマシデ属－アサダ属、カバノキ属、ブナ属など、草本花粉ではイネ属型を含むイネ科、カヤツリグサ科、クワ科、アリノトウグサ科、キク亜科などが確認された程度である。

3）15SD200 東（試料番号 4 ～ 10）

15SD200 東では、0 層（Ⅵ層）、②層、③層の 3 試料は、花粉化石の産出状況が悪く、保存状態も比較的悪い。特に 0 層（Ⅵ層）と②層には、明らかに二次堆積と思われる保存状態が極端に悪い個体も認められた（二次堆積と思われる個体は、計数からは除外している）。木本花粉ではモミ属、マツ属、スギ属、ブナ属、ニレ属－ケヤキ属などが、草本花粉ではイネ科、カヤツリグサ科、サナエタデ節－ウナギツカミ節、ヒシ属などが産出する。なお、②層と③層からはイネ属型が僅かに産出し、②層からはソバ属も産出する。④層と⑤層は花粉化石が産出し、保存状態は普通～やや良い程度である。群集組成は、草本花粉の



第 19 図　主要珪藻化石群集

種類	生態性 塩分	生態性 pH	生態性 流水	環境指標種	SK416 2層(床) 1	SE865 5層(床) 2	SE1300 3層(床) 3	SD200東 0層 4	SD200東 ②層 5	SD200東 ③層 6	SD200東 ④層 7	SD200東 ⑤層 8	SD200東 ⑦層 9	SD200東 ⑫層 10
Coscinodiscus spp.	Euh			A	1	1	2	3	-	-	-	-	1	1
Rhizosolenia hebetata fo. *hiemalis* Gran	Euh				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Thalassionema nitzschioides (Grun.) Grunow	Euh			A,B	1	1	-	1	1	-	-	-	-	2
Thalassiosira spp.	Euh			A	-	1	1	2	-	-	-	-	1	3
Thalassiothrix longissima Cleve et Grunow	Euh			A,B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Nitzschia sigma (Kuetz.) W.Smith	Euh-Meh			E2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Nitzschia lorenziana Grunow	Meh			E2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Nitzschia lorenziana var. *subtilis* Grunow	Meh			E2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Nitzschia plana W.Smith	Meh			D1,E1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Cyclotella meduanae Germain	Ogh-Meh	al-il	l-bi	S,M	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
Cyclotella meneghiniana Kuetzing	Ogh-Meh	al-il	l-ph	L,S	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-
Nitzschia levidensis var. victoriae (Grun.) Cholnoky	Ogh-Meh	al-il	ind	U	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1
Nitzschia palea (Kuetz.) W.Smith	Ogh-Meh	ind	ind	S	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rhopalodia gibberula (Ehr.) Mueller	Ogh-Meh	al-il	ind	U	-	-	-	-	1	6	-	-	1	1
Achnanthes lanceolata var. *elliptica* Cleve	Ogh-ind	al-il	r-ph	K,T	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
Achnanthes spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Actinella brasiliensis Grunow	Ogh-ind	ac-il	l-bi	O	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
Amphora affinis Kuetzing	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Amphora montana Krasske	Ogh-ind	ind	ind	RA	2	1	1	-	2	-	-	-	-	-
Amphora ovalis var. affinis (Kuetz.) Van Heurck	Ogh-ind	al-il	ind	T	-	-	-	-	1	-	-	-	12	-
Amphora pediculus (Kuetz.) Grunow	Ogh-ind	al-bi	ind	T	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Amphora spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Caloneis aerophila Bock	Ogh-ind	al-il	ind	RA	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
Caloneis bacillum (Grun.) Cleve	Ogh-ind	al-il	r-ph	U	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Caloneis silicula (Ehr.) Cleve	Ogh-ind	al-il	ind	O	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Caloneis silicula var. *intermedia* A.Mayer	Ogh-ind	al-il	ind	O	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Caloneis spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
Cocconeis placentula (Ehr.) Cleve	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Craticula cuspidata (Kuetz.) D.G.Mann	Ogh-ind	al-il	ind	S	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
Cyclotella stelligera Cleve & Grunow	Ogh-ind	al-bi	l-bi	M,U	-	-	-	-	-	9	6	-	-	-
Cymbella aspera (Ehr.) Cleve	Ogh-ind	al-il	ind	O,T	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
Cymbella cesatii (Rabenh.) Grunow	Ogh-hob	ind	ind		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Cymbella cistula (Ehr.) Kirchner	Ogh-ind	al-il	l-ph	O,T	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Cymbella perpusilla Cleve-Euler	Ogh-hob	ac-il	l-ph		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Cymbella tumida (Breb. ex Kuetz.) Van Heurck	Ogh-ind	al-il	ind	T	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Cymbella turgidula Grunow	Ogh-ind	al-il	r-ph	K,T	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Cymbella spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	1	-	-	2	-	-	-
Diploneis parma Cleve	Ogh-ind	ind	ind	O	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Diploneis spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Encyonema silesiacum (Bleisch in Rabenh.) D.G.Mann	Ogh-ind	ind	ind	T	-	-	-	-	1	3	5	-	-	-
Epithemia turgida (Ehr.) Kuetzing	Ogh-ind	al-il	l-ph	T	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-
Eunotia arcus Ehrenberg	Ogh-hob	ac-il	l-ph		-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Eunotia bilunaris (Ehr.) Mills	Ogh-hob	ac-il	l-ph	O	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
Eunotia curvata Kuetzing	Ogh-hob	ac-il	l-ph	O	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Eunotia duplicoraphis H.Kobayasi	Ogh-hob	ac-il	l-ph	O,U	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Eunotia exigua (Breb.) Rabenhorst	Ogh-hob	ac-bi	l-ph	P	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Eunotia faba (Ehr.) Grunow	Ogh-hob	ac-il	l-ph	O,U	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Eunotia fallax Cleve	Ogh-hob	ac-bi	ind	RA	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Eunotia fallax var. *gracillima* Krasske	Ogh-hob	ac-il	ind	RA	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Eunotia implicata Noerpel & Lange-Bertalot	Ogh-hob	ac-il	ind	O	-	-	-	-	-	3	-	6	-	-
Eunotia incisa W.Smith ex Gregory	Ogh-hob	ac-il	ind	O	-	-	-	-	2	2	-	1	-	-
Eunotia lunaris (Ehr.) Grunow	Ogh-hob	ac-il	l-ph	O	-	-	-	-	2	37	36	-	-	1
Eunotia monodon Ehrenberg	Ogh-hob	ac-il	l-ph	O	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-
Eunotia pectinalis (Dillwyn) Rabenhorst	Ogh-hob	ac-il	ind	O,T	-	-	-	-	1	3	2	18	-	1
Eunotia pectinalis var. minor (Kuetz.) Rabenhorst	Ogh-hob	ac-il	ind	O	-	-	-	-	1	21	12	32	-	1
Eunotia spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	-	2	-	2	-	-	2
Fragilaria capucina Desmazieres	Ogh-ind	al-il	ind	T	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1
Fragilaria capucina var. gracilis (Oestr.) Hustedt	Ogh-ind	al-il	l-ph	T	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-
Fragilaria intermedia Grunow	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Fragilaria ulna (Nitzsch) Lange-Bertalot	Ogh-ind	al-il	ind	O,U	-	-	-	1	4	-	6	1	7	-
Fragilaria ulna var. arcus (Kuetz.) Lange-Bertalot	Ogh-ind	al-il	l-ph	T	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Fragilaria vaucheriae (Kuetz.) Petersen	Ogh-ind	al-il	r-ph	K,T	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Fragilaria vaucheriae var. capitellata (Grun.) Patrick	Ogh-ind	al-il	ind	T	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Fragilaria spp.	Ogh-unk	unk	unk		2	1	-	1	14	-	13	6	-	3
Fragilariforma virescens var. exigua (Grun.)Poulin	Ogh-ind	ind	l-ph	U	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Frustulia rhomboides var. saxonica (Rabenh.) De Toni	Ogh-hob	ac-il	l-ph	O	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Frustulia vulgaris (Thwaites) De Toni	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Gomphonema acuminatum Ehrenberg	Ogh-ind	ind	l-ph	O	-	-	-	-	-	3	-	7	-	-
Gomphonema angustatum (Kuetz.) Rabenhorst	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	-	-	-	1	3	-	1	4	-
Gomphonema angustum C.Agardh	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	-	-	-	2	1	-	3	2	-
Gomphonema augur Ehrenberg	Ogh-ind	ind	ind	U	-	-	-	-	2	8	6	-	-	-
Gomphonema clavatum Ehrenberg	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	-	-	-	2	6	-	-	1	-
Gomphonema clevei Fricke	Ogh-ind	al-bi	r-ph	T	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
Gomphonema gracile Ehrenberg	Ogh-ind	al-il	l-ph	O,U	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-
Gomphonema olivaceum (Lyngb.) Kuetzing	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Gomphonema parvulum (Kuetz.) Kuetzing	Ogh-ind	ind	ind	U	-	1	-	-	3	24	24	26	7	-
Gomphonema pumilum (Grun.) Reichardt & Lange-Bertalot	Ogh-ind	al-il	ind	O,U	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Gomphonema quadripunctatum (Oestr.) Wislouch	Ogh-ind	al-bi	r-ph	K,T	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Gomphonema sphaerophorum Ehrenberg	Ogh-ind	al-il	ind	T	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
Gomphonema sumatorense Fricke	Ogh-ind	ind	r-bi	J	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Gomphonema truncatum Ehrenberg	Ogh-ind	ind	l-ph	T	-	-	-	-	-	1	4	-	-	1
Gomphonema spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	-	3	3	-	-	2	-
Gyrosigma acuminatum (Kuetz.) Rabenhorst	Ogh-ind	al-il	ind		-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
Gyrosigma scalproides (Rabenh.) Cleve	Ogh-ind	al-il	r-ph	K,U	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
Gyrosigma spencerii (W.Smith) Cleve	Ogh-ind	al-il	l-ph	U	-	-	-	-	12	-	-	-	36	-
Gyrosigma spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	1	1	-	-	-	-	1
Hantzschia amphioxys (Ehr.) Grunow	Ogh-ind	al-il	ind	RA,U	5	17	18	-	4	1	3	6	2	2
Hantzschia amphioxys var. *capitata* Muller	Ogh-ind	al-il	ind	RA,U	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
Hantzschia amphioxys var. vivax (Hantz.) Grunow	Ogh-ind	al-il	ind	RA,U	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Lemnicola hungarica (Grun.) Round & Basson	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	-	-	-	1	3	4	-	-	-
Luticola mutica (Kuetz.)D.G.Mann	Ogh-ind	al-il	ind	RA,S	2	7	16	-	2	-	-	-	-	-
Meridion circulare var. constrictum (Ralfs) Van Heurck	Ogh-ind	al-il	r-bi	K,T	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Navicula bryophila Boye-Petersen	Ogh-ind	al-il	ind	RI	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
Navicula confervacea (Kuetz.) Grunow	Ogh-ind	al-bi	ind	RB,S	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
Navicula contenta Grunow	Ogh-ind	al-il	ind	RA,T	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
Navicula cryptocephala Kuetzing	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
Navicula elginensis var. neglecta (Krass.) Patrick	Ogh-ind	al-il	r-ph	U	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Navicula kotschyi Grunow	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Navicula menisculus Schumann	Ogh-ind	al-il	r-ph	O,U	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Navicula minima Grunow	Ogh-ind	al-il	ind	O	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
Navicula radiosa Kuetzing	Ogh-ind	ind	ind	U	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Navicula rhynchocephala Kuetzing	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Navicula schoenfeldii Hustedt	Ogh-ind	al-il	l-ph	RI	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-
Navicula schroeteri Meister	Ogh-hil	al-il	ind	U	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
Navicula seminulum Grunow	Ogh-ind	ind	ind	RB,S	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
Navicula tenelloides Hustedt	Ogh-unk	unk	r-ph	J,U	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

第14表　珪藻分析結果（1）

割合が高い。草本花粉は、イネ科が多産し、カヤツリグサ科、クワ科、アカザ科、カラマツソウ属、ゴキヅル属、ヨモギ属、キク亜科、タンポポ亜科などを伴う。④層では、オモダカ属、サンショウモなどの水湿地生植物に由来する花粉・胞子も確認される。また、多産したイネ科にはイネ属型が含まれ、イネ科全体に占めるイネ属型花粉の割合は、④層が16.3%、⑤層が11.1%である。一方、木本花粉では、マツ属、スギ属、ハンノキ属、ブナ属、コナラ属コナラ亜属、エノキ属－ムクノキ属などが産出し、④層ではエノキ属－ムクノキ属が多産する。⑦層も花粉化石が産出し、保存状態は比較的良好である。群集組成は、上記した④層や⑤層と同様に草本花粉の割合が高い。草本花粉では、イネ科およびイネ属型が多産し、イネ科に占めるイネ属型の割合は38.4%である。このほか、カヤツリグサ科、サナエタデ節－ウナギツカミ節、ソバ属、カラマツソウ属、ヨモギ属などを伴い、水湿地生植物のサジオモダカ属、オモダカ属、イボクサ属、ミズアオイ属、サンショウモなども産出する。木本花粉では、マツ属、ハンノキ属、ブナ属、コナラ亜属、エノキ属－ムクノキ属などが多く認められ、ツガ属、サワグルミ属、カバノキ属、ニレ属－ケヤキ属等を伴う。このほか、検出個数は1個と少ないが、栽培種を含む分類群のカキノキ属も認められ

種類	生態性			環境指標種	SK416 2層(床)	SE865 5層(床)	SE1300 3層(床)	SD200東 0層	②層	③層	④層	⑤層	⑦層	⑩層
	塩分	pH	流水		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
Navicula tokyoensis H.Kobayasi	Ogh-ind	ind	l-ph	RI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Navicula viridula (Kuetz.) Kuetzing	Ogh-ind	al-il	r-ph	K,U	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Navicula spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	1	1	-	1	-	-	-
Neidium alpinum Hustedt	Ogh-unk	unk	ind	RA	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Neidium ampliatum (Ehr.) Krammer	Ogh-ind	ind	l-ph	O	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
Neidium hitchcockii (Ehr.) Cleve	Ogh-ind	ac-il	ind	O,U	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Neidium iridis (Ehr.) Cleve	Ogh-hob	ac-il	l-bi	O	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Neidium spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
Nitzschia amphibia Grunow	Ogh-ind	al-bi	ind	S	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Nitzschia sigmoidea (Ehr.) W.Smith	Ogh-ind	al-bi	ind	O,U	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Nitzschia spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	-	-	-	-	-	3	-
Pinnularia acrosphaeria W.Smith	Ogh-ind	al-il	l-ph	N,O,U	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-
Pinnularia borealis Ehrenberg	Ogh-ind	ind	ind	RA	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-
Pinnularia braunii (Grun.) Cleve	Ogh-hob	ac-bi	l-ph	S	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-
Pinnularia brevicostata Cleve	Ogh-ind	ac-il	ind	O	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
Pinnularia brevicostata var. *sumatrana* Hustedt	Ogh-ind	ac-il	l-ph	O	-	-	-	-	-	-	-	37	-	-
Pinnularia divergens W.Smith	Ogh-hob	ac-il	l-ph	O	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Pinnularia gibba Ehrenberg	Ogh-ind	ac-il	ind	O	-	-	-	-	2	-	16	7	-	-
Pinnularia gibba var. *dissimilis* H.Kobayasi	Ogh-hob	ac-il	ind	O	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
Pinnularia gibba var. *linearis* Hustedt	Ogh-hob	ac-il	ind	O	-	-	-	-	1	1	5	4	1	-
Pinnularia gibba var. mesogongyla (Ehr.) Hustedt	Ogh-hob	ac-il	ind	O	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Pinnularia gracilis Hustedt	Ogh-ind	ind	ind	O	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
Pinnularia intermedia (Lagerst.) Cleve	Ogh-ind	ind	ind	RA	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Pinnularia lata (Breb.) Rabenhorst	Ogh-hob	ac-il	ind	RB	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Pinnularia legumen Ehrenberg	Ogh-hob	ind	ind	N,O,U	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Pinnularia hardii Hustedt	Ogh-ind	ind	l-ph	O	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Pinnularia mesolepta (Ehr.) W.Smith	Ogh-ind	ind	ind	S	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
Pinnularia microstauron (Ehr.) Cleve	Ogh-ind	ac-il	ind	S	-	-	-	-	7	3	3	5	-	-
Pinnularia nobilis Ehrenberg	Ogh-hob	ac-il	l-ph		-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Pinnularia nodosa Ehrenberg	Ogh-hob	ac-il	l-ph	O	-	-	-	-	1	1	5	-	-	-
Pinnularia rupestris Hantzsch	Ogh-hob	ac-il	ind	O	-	-	-	-	1	-	-	2	2	-
Pinnularia stomatophora (Grun.) Cleve	Ogh-ind	ac-il	l-ph	O,P	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
Pinnularia subcapitata Gregory	Ogh-ind	ac-il	ind	RB,S	3	5	-	-	3	1	-	-	-	-
Pinnularia subnodosa Hustedt	Ogh-hob	ac-il	l-ph	N,O,U	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Pinnularia subrupestris Krammer	Ogh-hob	ac-il	ind	O	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Pinnularia substomatophora Hustedt	Ogh-hob	ac-il	l-ph	N,O,U	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Pinnularia sudetica (Hilse) M.Peragallo	Ogh-hob	ac-il	l-ph	O,P	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
Pinnularia viridiformis Krammer	Ogh-ind	ind	ind	N,O,U	-	-	-	-	-	1	-	6	4	-
Pinnularia viridis (Nitz.) Ehrenberg	Ogh-ind	ind	ind	O	-	-	-	-	-	1	-	1	5	-
Pinnularia spp.	Ogh-unk	unk	unk		1	9	2	-	17	4	12	8	12	4
Placoneis elginensis (Greg.) Cox	Ogh-ind	al-il	ind	O,U	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-
Planothidium lanceolatum (Breb. ex Kuetz.) Lange-Bertalot	Ogh-ind	ind	r-ph	K,T	-	-	-	-	2	10	2	11	-	-
Reimeria sinuata (Greg.) Kociolek et Stoermer	Ogh-ind	ind	r-ph	K,T	-	-	-	-	6	2	1	-	3	-
Rhopalodia gibba (Ehr.) Mueller	Ogh-ind	al-il	ind	O,U	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1
Sellaphora laevissima (Kuetz.) D.G.Mann	Ogh-ind	ind	ind	U	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Sellaphora pupula (Kuetz.) Mereschkowsky	Ogh-ind	ind	ind	S,U	-	-	-	-	-	7	6	-	-	-
Sellaphora spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	-	-	2	1	-	-	-
Stauroneis lauenburgiana fo. *angulata* Hustedt	Ogh-ind	al-il	ind		-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Stauroneis nobilis Schumann	Ogh-hob	ac-il	ind		-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
Stauroneis nobilis fo. alabamae (Heid.) Cleve-Euler	Ogh-hob	ac-il	ind		-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Stauroneis obtusa Lagerst.	Ogh-ind	ind	ind	RB	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
Stauroneis phoenicenteron (Nitz.) Ehrenberg	Ogh-ind	ind	l-ph	N,O,U	-	-	-	-	1	1	2	-	1	1
Stauroneis phoenicenteron fo. gracilis (Ehr.) Hustedt	Ogh-ind	ind	l-ph	N,O,U	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Stauroneis phoenicenteron var. *signata* Meister	Ogh-ind	ind	l-ph	O	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Stauroneis tenera Hustedt	Ogh-ind	ind	ind	RB	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Stauroneis spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	-	-	-	1	-	1	2
Staurosira construens var. venter (Ehr.) Hamilton	Ogh-ind	al-il	l-ph	S	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Surirella angusta Kuetzing	Ogh-ind	al-il	r-bi	U	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Surirella linearis W.Smith	Ogh-ind	ind	ind	U	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Surirella tenera Gregory	Ogh-hob	ind	l-bi		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Surirella spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Tabellaria fenestrata (Lyngb.) Kuetzing	Ogh-ind	ac-il	l-bi	O,T	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Tabellaria flocculosa (Roth) Kuetzing	Ogh-hob	ac-il	l-bi	T	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
海水生種					2	3	3	6	1	0	0	0	2	6
海水－汽水生種					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汽水生種					0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
淡水－汽水生種					0	0	0	0	2	6	3	0	5	2
淡水生種					15	41	55	7	130	200	207	215	120	25
珪藻化石総数					17	44	58	13	133	206	210	215	129	33

第15表　珪藻分析結果（2）

種類	生態性			環境指標種	SD200中					
	塩分	pH	流水		0層	①層	②層	③層	④層	⑤層
					11	12	13	14	15	16
Coscinodiscus spp.	Euh			A	4	-	-	-	-	5
Rhizosolenia hebetata fo. *hiemalis* Gran	Euh				1	-	-	-	-	-
Thalassionema nitzschioides (Grun.) Grunow	Euh			A,B	6	-	-	-	-	3
Thalassiosira spp.	Euh			A	2	-	-	-	-	1
Thalassiothrix longissima Cleve et Grunow	Euh			A,B	-	-	-	-	-	1
Nitzschia sigma (Kuetz.) W.Smith	Euh-Meh			E2	-	-	-	-	-	1
Nitzschia lorenziana Grunow	Meh			E2	-	-	-	-	-	-
Nitzschia lorenziana var. *subtilis* Grunow	Meh			E2	-	-	-	-	-	1
Nitzschia plana W.Smith	Meh			D1,E1	-	-	-	-	-	1
Cyclotella meduanae Germain	Ogh-Meh	al-il	l-bi	S,M	-	-	-	-	-	-
Cyclotella meneghiniana Kuetzing	Ogh-Meh	al-il	l-ph	L,S	-	-	-	-	-	-
Nitzschia levidensis var. victoriae (Grun.) Cholnoky	Ogh-Meh	al-il	ind	U	-	-	-	-	-	1
Nitzschia palea (Kuetz.) W.Smith	Ogh-Meh	ind	ind	S	-	-	-	1	-	-
Rhopalodia gibberula (Ehr.) Mueller	Ogh-Meh	al-il	ind	U	-	-	-	-	8	7
Achnanthes lanceolata var. *elliptica* Cleve	Ogh-ind	al-il	r-ph	K,T	-	-	-	-	-	-
Achnanthes spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	-	1	-
Actinella brasiliensis Grunow	Ogh-ind	ac-il	l-bi	O	-	13	3	-	-	-
Amphora affinis Kuetzing	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	-	-	-	1	2
Amphora montana Krasske	Ogh-ind	ind	ind	RA	-	-	-	-	-	-
Amphora ovalis var. affinis (Kuetz.) Van Heurck	Ogh-ind	al-il	ind	T	-	-	-	-	4	13
Amphora pediculus (Kuetz.) Grunow	Ogh-ind	al-bi	ind	T	-	-	-	-	-	1
Amphora spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	-	-	2
Caloneis aerophila Bock	Ogh-ind	al-il	ind	RA	-	-	-	-	-	-
Caloneis bacillum (Grun.) Cleve	Ogh-ind	al-il	r-ph	U	-	-	-	-	-	-
Caloneis silicula (Ehr.) Cleve	Ogh-ind	al-il	ind	O	-	-	-	-	1	1
Caloneis silicula var. *intermedia* A.Mayer	Ogh-ind	al-il	ind	O	-	-	-	-	-	3
Caloneis spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	-	-	-
Cocconeis placentula (Ehr.) Cleve	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	1	-	-	-	-
Craticula cuspidata (Kuetz.) D.G.Mann	Ogh-ind	al-il	ind	S	-	-	-	-	-	-
Cyclotella stelligera Cleve & Grunow	Ogh-ind	al-bi	l-bi	M,U	-	-	-	-	-	-
Cymbella aspera (Ehr.) Cleve	Ogh-ind	al-il	ind	O,T	-	-	-	-	-	-
Cymbella cesatii (Rabenh.) Grunow	Ogh-hob	ind	ind		-	-	-	-	1	-
Cymbella cistula (Ehr.) Kirchner	Ogh-ind	al-il	l-ph	O,T	-	-	-	-	-	1
Cymbella perpusilla Cleve-Euler	Ogh-hob	ac-il	l-ph		-	-	-	2	-	-
Cymbella tumida (Breb. ex Kuetz.) Van Heurck	Ogh-ind	al-il	ind	T	-	-	-	-	-	6
Cymbella turgidula Grunow	Ogh-ind	al-il	r-ph	K,T	-	-	-	-	-	1
Cymbella spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	3	2	-	2	3
Diploneis parma Cleve	Ogh-ind	ind	ind	O	-	-	-	-	-	-
Diploneis spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	-	-	-
Encyonema silesiacum (Bleisch in Rabenh.) D.G.Mann	Ogh-ind	ind	ind	T	-	-	-	3	5	8
Epithemia turgida (Ehr.) Kuetzing	Ogh-ind	al-il	l-ph	T	-	-	-	-	-	-
Eunotia arcus Ehrenberg	Ogh-hob	ac-il	l-ph		-	-	-	-	-	-
Eunotia bilunaris (Ehr.) Mills	Ogh-hob	ac-il	l-ph	O	-	1	-	-	-	-
Eunotia curvata Kuetzing	Ogh-hob	ac-il	l-ph	O	-	-	-	-	-	-
Eunotia duplicoraphis H.Kobayasi	Ogh-hob	ac-il	l-ph	O,U	-	1	-	-	-	-
Eunotia exigua (Breb.) Rabenhorst	Ogh-hob	ac-bi	l-ph	P	-	-	-	1	-	-
Eunotia faba (Ehr.) Grunow	Ogh-hob	ac-il	l-ph	O,U	-	-	-	-	1	-
Eunotia fallax Cleve	Ogh-hob	ac-bi	ind	RA	-	8	1	-	2	-
Eunotia fallax var. *gracillima* Krasske	Ogh-hob	ac-il	ind	RA	-	-	-	-	2	-
Eunotia implicata Noepel & Lange-Bertalot	Ogh-hob	ac-il	ind	O	-	17	12	4	-	2
Eunotia incisa W.Smith ex Gregory	Ogh-hob	ac-il	ind	O	-	-	-	-	2	-
Eunotia lunaris (Ehr.) Grunow	Ogh-hob	ac-il	l-ph	O	-	8	-	2	-	-
Eunotia monodon Ehrenberg	Ogh-hob	ac-il	l-ph	O	-	-	-	-	-	-
Eunotia pectinalis (Dillwyn) Rabenhorst	Ogh-hob	ac-il	ind	O,T	-	6	9	8	9	3
Eunotia pectinalis var. minor (Kuetz.) Rabenhorst	Ogh-hob	ac-il	ind	O	-	8	4	5	5	7
Eunotia spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	8	14	8	8	6
Fragilaria capucina Desmazieres	Ogh-ind	al-il	ind	T	-	1	-	1	8	1
Fragilaria capucina var. gracilis (Oestr.) Hustedt	Ogh-ind	al-il	l-ph	T	-	1	-	-	3	-
Fragilaria intermedia Grunow	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	-	-	-	28	-
Fragilaria ulna (Nitzsch) Lange-Bertalot	Ogh-ind	al-il	ind	O,U	-	5	-	-	3	-
Fragilaria ulna var. arcus (Kuetz.) Lange-Bertalot	Ogh-ind	al-il	l-ph	T	-	1	-	-	-	-
Fragilaria vaucheriae (Kuetz.) Petersen	Ogh-ind	al-il	r-ph	K,T	-	-	-	-	12	-
Fragilaria vaucheriae var. capitellata (Grun.) Patrick	Ogh-ind	al-il	ind	T	-	-	-	1	1	-
Fragilaria spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	7	11	6	17	11
Fragilariforma virescens var. exigua (Grun.) Poulin	Ogh-ind	ind	l-ph	U	-	-	-	-	-	2
Frustulia rhomboides var. saxonica (Rabenh.) De Toni	Ogh-hob	ac-il	l-ph	O	-	-	-	-	1	-
Frustulia vulgaris (Thwaites) De Toni	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	-	-	-	2	-
Gomphonema acuminatum Ehrenberg	Ogh-ind	ind	l-ph	O	-	8	2	7	3	4
Gomphonema angustatum (Kuetz.) Rabenhorst	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	1	-	-	5	2
Gomphonema angustum C.Agardh	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	2	-	-	3	-
Gomphonema augur Ehrenberg	Ogh-ind	ind	ind	U	-	16	3	-	-	-
Gomphonema clevatum Ehrenberg	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	-	-	-	-	-
Gomphonema clevei Fricke	Ogh-ind	al-bi	r-ph	T	-	-	-	-	-	-
Gomphonema gracile Ehrenberg	Ogh-ind	al-il	l-ph	O,U	-	-	-	-	1	-
Gomphonema olivaceum (Lyngb.) Kuetzing	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	-	-	-	-	-
Gomphonema parvulum (Kuetz.) Kuetzing	Ogh-ind	ind	ind	U	-	3	2	6	9	7
Gomphonema pumilum (Grun.) Reichardt & Lange-Bertalot	Ogh-ind	al-il	ind	O,U	-	-	-	-	-	-
Gomphonema quadripunctatum (Oestr.) Wislouch	Ogh-ind	al-bi	r-ph	K,T	-	-	-	-	-	1
Gomphonema sphaerophorum Ehrenberg	Ogh-ind	al-il	ind	T	-	-	-	-	-	-
Gomphonema sumatorense Fricke	Ogh-ind	ind	r-bi	J	-	-	-	-	-	-
Gomphonema truncatum Ehrenberg	Ogh-ind	ind	l-ph	T	-	6	1	1	-	-
Gomphonema spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	2	12	3	3	2
Gyrosigma acuminatum (Kuetz.) Rabenhorst	Ogh-ind	al-il	ind		-	-	-	-	-	4
Gyrosigma scalproides (Rabenh.) Cleve	Ogh-ind	al-il	r-ph	K,U	-	-	-	-	-	1
Gyrosigma spencerii (W.Smith) Cleve	Ogh-ind	al-il	l-ph	U	-	-	-	-	-	11
Gyrosigma spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	-	-	2
Hantzschia amphioxys (Ehr.) Grunow	Ogh-ind	al-il	ind	RA,U	-	2	2	11	-	12
Hantzschia amphioxys var. *capitata* Muller	Ogh-ind	al-il	ind	RA,U	-	-	-	-	-	1
Hantzschia amphioxys var. vivax (Hantz.) Grunow	Ogh-ind	al-il	ind	RA,U	-	1	-	-	-	1
Lemnicola hungarica (Grun.) Round & Basson	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	-	-	3	-	2
Luticola mutica (Kuetz.) D.G.Mann	Ogh-ind	al-il	ind	RA,S	-	-	-	-	-	-
Meridion circulare var. constrictum (Ralfs) Van Heurck	Ogh-ind	al-il	r-bi	K,T	-	1	-	-	-	-
Navicula bryophila Boye-Petersen	Ogh-ind	al-il	ind	RI	-	-	-	-	-	-
Navicula confervacea (Kuetz.) Grunow	Ogh-ind	al-bi	ind	RB,S	-	9	2	-	-	-
Navicula contenta Grunow	Ogh-ind	al-il	ind	RA,T	-	-	-	-	-	-
Navicula cryptocephala Kuetzing	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	-	-	-	-	-
Navicula elginensis var. neglecta (Krass.) Patrick	Ogh-ind	al-il	r-ph	U	-	-	-	-	-	-
Navicula kotschyi Grunow	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	-	-	-	-	-
Navicula menisculus Schumann	Ogh-ind	al-il	r-ph	O,U	-	-	-	-	-	-
Navicula mínima Grunow	Ogh-ind	al-il	ind	O	-	-	-	1	-	-
Navicula radiosa Kuetzing	Ogh-ind	ind	ind	U	-	-	-	-	-	6
Navicula rhynchocephala Kuetzing	Ogh-ind	al-il	ind	U	-	-	-	-	-	1
Navicula schoenfeldii Hustedt	Ogh-ind	al-il	l-ph	RI	-	-	-	-	-	-
Navicula schroeteri Meister	Ogh-hil	al-il	ind	U	-	-	-	-	-	-
Navicula seminulum Grunow	Ogh-ind	ind	ind	RB,S	-	-	-	-	-	-
[illegible] Hustedt	[illegible]	[illegible]	[illegible]	U	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

第16表　珪藻分析結果（3）

種　　類	生態性			環境指標種	SD200 中					
	塩分	pH	流水		0 層	①層	②層	③層	④層	⑤層
					11	12	13	14	15	16
Navicula tokyoensis H.Kobayasi	Ogh-ind	ind	l-ph	RI	-	-	-	-	-	1
Navicula viridula (Kuetz.) Kuetzing	Ogh-ind	al-il	r-ph	K,U	-	-	-	-	-	-
Navicula spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	-	-	2
Neidium alpinum Hustedt	Ogh-unk	unk	ind	RA	-	-	-	-	-	-
Neidium ampliatum (Ehr.) Krammer	Ogh-ind	ind	l-ph	O	-	-	-	-	-	-
Neidium hitchcockii (Ehr.) Cleve	Ogh-ind	ac-il	ind	O,U	-	-	-	-	-	1
Neidium iridis (Ehr.) Cleve	Ogh-hob	ac-il	l-bi	O	-	-	-	3	2	1
Neidium spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	-	4	3
Nitzschia amphibia Grunow	Ogh-ind	al-bi	ind	S	-	-	-	-	-	-
Nitzschia sigmoidea (Ehr.) W.Smith	Ogh-ind	al-bi	ind	O,U	-	-	-	-	-	-
Nitzschia spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	1	-	-
Pinnularia acrosphaeria W.Smith	Ogh-ind	al-il	l-ph	N,O,U	-	-	1	-	1	2
Pinnularia borealis Ehrenberg	Ogh-ind	ind	ind	RA	-	-	-	-	-	-
Pinnularia braunii (Grun.) Cleve	Ogh-hob	ac-bi	l-ph	S	-	-	-	1	-	-
Pinnularia brevicostata Cleve	Ogh-ind	ac-il	ind	O	-	1	-	-	-	-
Pinnularia brevicostata var. *sumatrana* Hustedt	Ogh-ind	ac-il	l-ph	O	-	1	-	2	-	1
Pinnularia divergens W.Smith	Ogh-hob	ac-il	l-ph	O	-	-	-	-	1	-
Pinnularia gibba Ehrenberg	Ogh-ind	ac-il	ind	O	-	12	11	-	3	4
Pinnularia gibba var. *dissimilis* H.Kobayasi	Ogh-hob	ac-il	ind	O	-	2	-	-	-	1
Pinnularia gibba var. *linearis* Hustedt	Ogh-hob	ac-il	ind	O	-	-	14	-	5	2
Pinnularia gibba var. mesogongyla (Ehr.) Hustedt	Ogh-hob	ac-il	ind	O	-	2	-	-	-	1
Pinnularia gracilis Hustedt	Ogh-ind	ind	ind	O	-	-	-	-	-	-
Pinnularia intermedia (Lagerst.) Cleve	Ogh-ind	ind	ind	RA	-	-	-	-	-	-
Pinnularia lata (Breb.) Rabenhorst	Ogh-hob	ac-il	ind	RB	-	-	-	-	-	-
Pinnularia legumen Ehrenberg	Ogh-hob	ind	ind	N,O,U	-	-	-	-	1	-
Pinnularia lundii Hustedt	Ogh-ind	ind	l-ph	O	-	-	-	-	1	-
Pinnularia mesolepta (Ehr.) W.Smith	Ogh-ind	ind	ind	S	-	1	-	-	-	-
Pinnularia microstauron (Ehr.) Cleve	Ogh-ind	ac-il	ind	S	-	1	-	2	2	1
Pinnularia nobilis Ehrenberg	Ogh-hob	ac-il	l-ph		-	-	-	-	-	-
Pinnularia nodosa Ehrenberg	Ogh-hob	ac-il	l-ph	O	-	4	2	-	-	-
Pinnularia rupestris Hantzsch	Ogh-hob	ac-il	ind	O	-	1	-	1	-	1
Pinnularia stomatophora (Grun.) Cleve	Ogh-ind	ac-il	l-ph	O,P	-	3	-	1	1	-
Pinnularia subcapitata Gregory	Ogh-ind	ac-il	ind	RB,S	-	-	-	2	2	-
Pinnularia subnodosa Hustedt	Ogh-hob	ac-il	l-ph	N,O,U	-	-	-	-	-	-
Pinnularia subrupestris Krammer	Ogh-hob	ac-il	ind	O	-	1	-	-	-	-
Pinnularia substomatophora Hustedt	Ogh-hob	ac-il	l-ph	N,O,U	-	2	-	-	-	-
Pinnularia sudetica (Hilse) M.Peragallo	Ogh-hob	ac-il	l-ph	O,P	-	-	-	-	-	-
Pinnularia viridiformis Krammer	Ogh-ind	ind	ind	N,O,U	-	1	1	2	5	2
Pinnularia viridis (Nitz.) Ehrenberg	Ogh-ind	ind	ind	O	-	2	-	1	3	3
Pinnularia spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	9	22	12	12	21
Placoneis elginensis (Greg.) Cox	Ogh-ind	al-il	ind	O,U	-	-	-	-	-	-
Planothidium lanceolatum (Breb. ex Kuetz.) Lange-Bertalot	Ogh-ind	ind	r-ph	K,T	-	-	-	-	1	-
Reimeria sinuata (Greg.) Kociolek et Stoermer	Ogh-ind	ind	r-ph	K,T	-	-	-	1	-	-
Rhopalodia gibba (Ehr.) Mueller	Ogh-ind	al-il	ind	O,U	-	-	-	-	-	-
Sellaphora laevissima (Kuetz.) D.G.Mann	Ogh-ind	ind	ind	U	-	-	-	-	-	-
Sellaphora pupula (Kuetz.) Mereschkowsky	Ogh-ind	ind	ind	S,U	-	1	-	-	-	-
Sellaphora spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	-	-	-
Stauroneis lauenburgiana fo. *angulata* Hustedt	Ogh-ind	al-il	ind		-	-	-	-	-	-
Stauroneis nobilis Schumann	Ogh-hob	ac-il	ind		-	-	-	-	-	-
Stauroneis nobilis fo. alabamae (Heid.) Cleve-Euler	Ogh-hob	ac-il	ind		-	-	-	-	-	-
Stauroneis obtusa Lagerst.	Ogh-ind	ind	ind	RB	-	-	-	-	-	-
Stauroneis phoenicenteron (Nitz.) Ehrenberg	Ogh-ind	ind	l-ph	N,O,U	-	-	-	2	6	5
Stauroneis phoenicenteron fo. gracilis (Ehr.) Hustedt	Ogh-ind	ind	l-ph	N,O,U	-	-	-	1	1	-
Stauroneis phoenicenteron var. *signata* Meister	Ogh-ind	ind	l-ph	O	-	-	-	-	1	-
Stauroneis tenera Hustedt	Ogh-ind	ind	ind	RB	-	-	-	1	-	-
Stauroneis spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	-	1	3
Staurosira construens var venter (Ehr.) Hamilton	Ogh-ind	al-il	l-ph	S	-	-	-	-	4	-
Surirella angusta Kuetzing	Ogh-ind	al-il	r-bi	U	-	-	-	1	-	1
Surirella linearis W.Smith	Ogh-ind	ind	ind	U	-	-	-	1	-	-
Surirella tenera Gregory	Ogh-hob	ind	l-bi		-	-	-	-	-	1
Surirella spp.	Ogh-unk	unk	unk		-	-	-	-	-	1
Tabellaria fenestrata (Lyngb.) Kuetzing	Ogh-ind	ac-il	l-bi	O,T	-	2	1	3	-	-
Tabellaria flocculosa (Roth) Kuetzing	Ogh-hob	ac-il	l-bi	T	-	1	-	-	-	-
海水生種					13	0	0	0	0	10
海水～汽水生種					0	0	0	0	0	1
汽水生種					0	0	0	0	0	2
淡水～汽水生種					0	0	0	1	8	8
淡水生種					0	187	132	111	200	188
[illegible]					[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

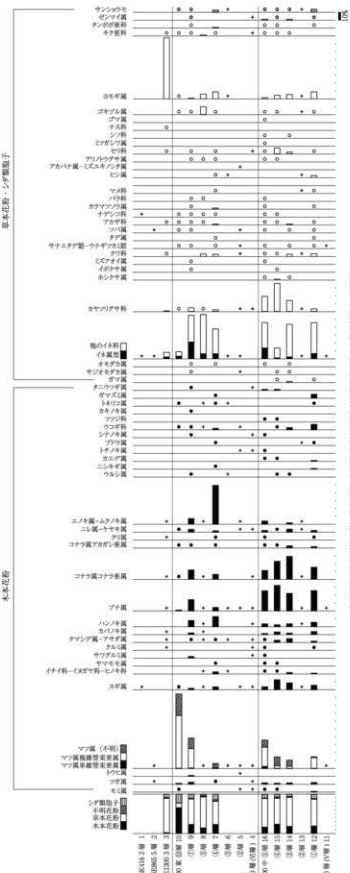
[適応性]

塩分：塩分濃度に対する適応性	pH：水素イオン濃度に対する適応性	流水：流水に対する適応性
Euh ： 海水生種	al-bi ： 真アルカリ性種	l-bi ： 真止水性種
Euh-Meh ： 海水生種 - 汽水生種	al-il ： 好アルカリ性種	l-ph ： 好止水性種
Meh ： 汽水生種	ind ： pH 不定性種	ind ： 流水不定性種
Ogh-Meh ： 淡水生種 - 汽水生種	ac-il ： 好酸性種	r-ph ： 好流水性種
Ogh-hil ： 貧塩好塩性種	ac-bi ： 真酸性種	r-bi ： 真流水性種
Ogh-ind ： 貧塩不定性種	unk ： pH 不明種	unk ： 流水不明種
Ogh-hob ： 貧塩嫌塩性		
Ogh-unk ： 貧塩不明種		

[環境指標種]

A: 外洋指標種 . B: 内湾指標種 . C1: 海水藻場指標種 . C2: 汽水藻場指標種 . D1: 海水砂質干潟指標種 . D2: 汽水砂質干潟指標種 .
E1: 海水泥質干潟指標種 . E2: 汽水泥質干潟指標種 . F: 淡水底生種群 (以上、小杉 ,1988)
G: 淡水浮遊生種群 . H: 河口浮遊性種群 . J: 上流性河川指標種 . K: 中～下流性河川指標種 . L: 最下流性河川指標種群 .
M: 湖沼浮遊性種 . N: 湖沼沼沢湿地指標種 . O: 沼沢湿地付着生種 . P: 高層湿原指標種群 . Q: 陸域指標種群 (以上、安藤 ,1990)
S: 好汚濁性種 . U: 広適応性種 . T: 好清水性種 (以上、Asai and Watanabe,1995)
R: 陸生珪藻 (RA:A 群、RB:B 群、RI: 未区分、伊藤・堀内 ,1991)

第 17 表　珪藻分析結果（4）



第 20 図　主要花粉化石群集

種　類	SR416	SE865	SE1300	SD200 東						
	2層（床）	5層（床）	3層（床）	0層	②層	③層	④層	⑤層	⑦層	⑨層
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
木本花粉										
モミ属	-	-	-	2	3	-	-	-	-	1
ツガ属	-	1	-	2	-	-	1	-	6	4
トウヒ属	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-
マツ属単維管束亜属	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
マツ属複維管束亜属	-	1	-	3	1	2	1	-	53	221
マツ属（不明）	-	1	-	2	4	1	6	1	29	90
スギ属	1	-	-	4	2	-	4	2	4	2
イヌイ科－イヌガヤ科－ヒノキ科	-	-	-	-	-	1	3	3	-	-
ヤマモモ属	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
サワグルミ属	-	-	-	2	-	-	-	-	5	-
クルミ属	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-
クマシデ属－アサダ属	-	-	-	2	1	-	1	1	2	-
カバノキ属	-	-	-	2	-	-	-	1	5	-
ハンノキ属	-	-	-	4	-	-	14	3	17	-
ブナ属	-	-	-	2	10	7	1	5	6	31	4
コナラ属コナラ亜属	-	-	-	1	4	-	-	7	5	26	1
コナラ属アカガシ亜属	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1
クリ属	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-
ニレ属－ケヤキ属	-	-	-	5	1	-	-	2	-	8	2
エノキ属－ムクノキ属	-	-	1	-	2	-	-	53	2	16	-
サクラ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
サンショウ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
キハダ属	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
アカメガシワ属	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
ウルシ属	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-
ニシキギ属	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
カエデ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
トチノキ属	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
ブドウ属	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
シナノキ属	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-
ウコギ科	-	-	-	-	1	-	-	2	3	1	1
フウジ科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
カキノキ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
エゴノキ属	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
イボタノキ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
トネリコ属	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	1
ガマズミ属	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
タニウツギ属	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-
草本花粉										
ガマ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
サジオモダカ属	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-
オモダカ属	-	-	-	-	-	-	1	-	-	7	-
イネ属型	-	16	14	-	6	7	28	13	198	16
他のイネ科	4	22	36	-	15	2	144	104	318	30
カヤツリグサ科	-	-	7	2	1	-	11	2	46	5
ホシクサ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
イボクサ属	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
ミズアオイ属	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-
クワ科	-	-	2	-	1	-	13	7	-	-
ギシギシ属	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
イブキトラノオ節	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
サナエタデ節－ウナギツカミ節	-	-	-	-	9	-	1	-	7	1
タデ属	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
ソバ属	-	1	-	-	1	-	-	-	3	1
アカザ科	-	-	1	-	-	-	6	1	2	1
ナデシコ科	1	-	-	-	-	-	1	1	2	1
カラマツソウ属	-	-	-	-	-	-	8	-	3	-
キンポウゲ科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アブラナ科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
バラ科	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-
マメ科	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
ミツバ科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヒシ属	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-
アカバナ属－ミズユキノシタ属	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
アリノトウグサ属	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-
セリ科	-	-	2	1	-	-	3	-	1	-
ミツボシツワ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヒルガオ属	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
ネナシカズラ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シソ科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ナス科	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
ゴマ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ゴキブル属	-	-	-	-	-	-	4	21	1	1
ヨモギ属	-	-	458	-	-	1	41	13	122	1
オナモミ属	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
キク亜科	-	-	4	1	-	-	1	3	2	2
タンポポ亜科	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-
不明花粉										
不明花粉	1	-	9	8	1	-	17	5	11	1
シダ類胞子										
ヒカゲノカズラ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ゼンマイ属	-	-	-	13	-	-	-	-	5	-
サンショウモ	-	-	-	-	-	2	14	-	1	1
他のシダ類胞子	9	1	54	20	19	7	55	10	98	114
合　計										
木本花粉	2	3	10	47	25	8	107	29	214	328
草本花粉	5	39	526	4	36	12	275	168	615	59
不明花粉	1	0	9	8	1	0	17	5	11	1
シダ類胞子	9	1	54	33	19	9	69	10	104	115
合計（不明を除く）	16	43	590	84	80	29	451	207	933	502

第18表　花粉分析結果（1）

種　類	SD200中					
	0層	①層	②層	③層	④層	⑤層
	11	12	13	14	15	16
木本花粉						
モミ属	-	2	-	-	1	1
ツガ属	-	4	-	2	3	4
トウヒ属	-	-	-	-	-	-
マツ属単維管束亜属	-	-	-	-	-	5
マツ属複維管束亜属	1	24	-	3	7	52
マツ属（不明）	-	2	-	8	23	19
スギ属	-	10	1	9	26	8
イチイ科－イヌガヤ科－ヒノキ科	-	2	-	2	1	1
ヤマモモ属	-	-	-	-	1	2
サワグルミ属	-	-	-	-	-	2
クルミ属	-	1	-	-	-	2
クマシデ属－アサダ属	-	3	-	5	6	1
カバノキ属	-	7	-	2	7	3
ハシバミ属	-	10	1	4	5	8
ブナ属	1	45	4	23	66	54
コナラ属コナラ亜属	-	27	2	30	47	24
コナラ属アカガシ亜属	-	3	-	3	2	1
クリ属	-	1	-	-	-	1
ニレ属－ケヤキ属	-	4	2	4	1	5
エノキ属－ムクノキ属	-	-	1	2	-	9
サクラ属	-	-	-	-	-	-
サンショウ属	-	1	-	-	-	-
キハダ属	-	-	-	-	-	-
アカメガシワ属	-	-	-	-	-	-
ウルシ属	-	-	-	1	1	-
ニシキギ属	-	2	-	-	-	-
カエデ属	-	2	-	-	1	1
トチノキ属	-	-	-	-	-	1
ブドウ属	-	1	1	-	-	-
シナノキ属	-	-	-	-	-	2
ウコギ科	-	12	-	3	1	-
マツリ科	-	-	-	-	1	1
カキノキ属	-	-	-	-	-	-
エゴノキ属	-	-	-	-	-	-
イボタノキ属	-	-	-	1	-	-
トネリコ属	-	1	-	-	-	-
ガマズミ属	-	9	-	-	-	-
タニウツギ属	-	-	-	-	3	3
草本花粉						
ガマ属	-	1	-	9	2	-
サジオモダカ属	-	-	-	1	1	-
オモダカ属	-	-	-	1	-	6
イネ属型	-	61	4	13	9	179
他のイネ科	2	357	25	240	111	432
カヤツリグサ科	-	33	4	82	308	257
ホシクサ属	-	-	-	3	11	1
イボクサ属	-	-	-	-	1	-
ミズアオイ属	-	-	-	-	-	2
クワ科	-	33	3	17	4	10
ギシギシ属	-	2	-	-	1	-
イブキトラノオ節	-	-	-	-	-	-
サナエタデ節－ウナギツカミ節	1	1	-	3	-	9
タデ属	-	7	-	-	-	-
ソバ属	-	1	-	2	-	2
アカザ科	-	9	-	8	7	5
ナデシコ科	-	-	-	-	1	8
カラマツソウ属	-	3	-	-	-	3
キンポウゲ科	-	1	1	-	-	-
アブラナ科	-	1	-	-	-	1
バラ科	-	-	-	-	-	1
マメ科	-	2	1	-	-	-
ミソハギ属	-	-	-	-	7	-
ヒシ属	-	25	1	-	-	-
アカバナ属－ミズユキノシタ属	-	-	-	-	-	-
アリノトウグサ属	-	-	-	-	1	4
セリ科	-	2	-	15	67	7
ミツガシワ属	-	-	-	-	-	3
ヒルガオ属	-	2	-	-	-	-
ネナシカズラ属	-	-	-	-	1	-
シソ科	-	-	-	1	-	1
ナス科	-	-	-	-	-	-
ゴマ属	-	-	-	-	-	1
ゴキブル属	-	3	3	-	1	1
ヨモギ属	-	82	9	33	41	22
オナモミ属	-	-	-	-	-	-
キク亜科	-	-	-	5	7	11
タンポポ亜科	-	1	-	-	4	2
不明花粉						
不明花粉	-	9	-	9	17	6
シダ類胞子						
ヒカゲノカズラ属	-	-	-	-	-	1
ゼンマイ属	-	3	-	7	1	16
サンショウモ	-	36	2	4	4	6
他のシダ類胞子	1	69	7	27	69	120
合　計						
木本花粉	2	173	12	102	203	210
草本花粉	3	627	51	433	585	968
不明花粉	0	9	0	9	17	6
シダ類胞子	1	108	9	38	74	143
合計（不明を除く）	6	908	72	573	862	1321

第19表　花粉分析結果（2）

る。⑫層は、花粉化石が産出し、保存状態は比較的良好である。群集組成は、④～⑦層と異なり、木本花粉の割合が高い。木本花粉では、マツ属（主に複維管束亜属）が優占し、ツガ属、スギ属、ブナ属、ニレ属－ケヤキ属などを伴う。草本花粉では、イネ科、カヤツリグサ科、ソバ属、ヨモギ属、キク亜科などが産出するほか、イネ属型花粉も認められる。イネ科の検出は上記した④層～⑦層と比較すると少ないが、イネ科に占めるイネ属型の割合は34.8%と、比較的高率である。

4）15SD200中（試料番号11～16）

15SD200中では、0層（V層）が花粉化石の産出状況・保存状態ともに悪く、二次化石と思われる極端に保存の悪い化石も認められる。これらを除き産出した花粉化石は、マツ属、ブナ属などの木本花粉、イネ科、サナエタデなどの草本花粉が、1～2個体認められた程度である。0層（V層）より上位の層準のうち、①層、③～⑤層は花粉化石が産出する。保存状態は、花粉外膜が破損・溶解している化石も含まれるが、全体的には普通～やや良い程度である。これらの試料は、群集組成が類似し、いずれも草本花粉の割合が高い。木本花粉では、いずれもマツ属、スギ属、ブナ属、コナラ亜属などが多く産出し、クマシデ属－アサダ属、カバノキ属、ハンノキ属、ニレ属－ケヤキ属、エノキ属－ムクノキ属等を伴う。草本花粉では、イネ科やカヤツリグサ科が多産し、クワ科、サナエタデ節－ウナギツカミ節、アカザ科、ナデシコ科、セリ科、ヨモギ属、キク亜科等を伴う。このほか、ガマ属、サジオモダカ属、オモダカ属、ホシクサ属、イボクサ属、ミズアオイ属、ヒシ属、ミツガシワ属、ゴキヅル属、サンショウモなどの水湿地生植物も産出する。また、①、③～⑤層の各層準からはイネ属型が産出し、イネ科が多産した試料におけるイネ属型の割合は、①層が14.6%、③層が5.1%、④層が7.5%、⑤層が29.3%である。このほかの栽培種では、①層、③層および⑤層からソバ属が、⑤層からゴマ属なども産出する。

一方、②層は花粉化石の産出が悪く、保存状態も悪い。木本花粉では、スギ属、ハンノキ属、ブナ属、コナラ属コナラ亜属、ニレ属－ケヤキ属などが僅かに産出するのみであり、草本花粉では、イネ科がやや多く産出したほかは、カヤツリグサ科、クワ科、ゴキヅル属、ヨモギ属が僅かに認められた程度である。なお、本層準からもイネ属型花粉が産出するが、僅かである。

（3）植物珪酸体分析

結果を第20・21表、第21図に示す。各試料からは植物珪酸体が検出されるものの、概して保存状態が悪く、表面に多数の小孔（溶食痕）が認められる。以下に、遺構および地点別に産状を述べる。

1）15SK416－2層（試料番号1）

15SK416－2層の植物珪酸体含量は92,500万個/gである。検出された分類群では栽培植物のイネ属の産出が目立ち、葉部に形成される短細胞珪酸体や機動細胞珪酸体が認められる。その含量は、短細胞珪酸体が19,000個/g、機動細胞珪酸体が12,400個/gである。また、イネ属に由来する珪化組織片も認められ、顆珪酸体や短細胞列が多く含まれ、短細胞列が非常に多く含まれる。このほか、クマザサ属を含むタケ亜科、ヨシ属、コブナグサ属、ススキ属、イチゴツナギ亜科などが検出され、これらの中ではヨシ属の含量が高い。

2）15SE865－5層（試料番号2）

15SE865－5層の植物珪酸体含量は113,000個/gである。検出された分類群では、イネ属の産出が目立つ。その含量は、短細胞珪酸体が28,700個/g、機動細胞珪酸体が20,500個/gである。また、イネ属の珪化組織片も認められ、顆珪酸体が多く、短細胞列が非常に多く含まれる。このほか、クマザサ属を含

分類群	SK416	SE865	SE1300	SD200 東							
	2 層 (床)	5 層 (床)	3 層 (床)	0 層	②層	③層	④層	⑤層	⑦層	⑫層
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
イネ科葉部短細胞珪酸体										
イネ属	19,000	28,700	7,700	-	17,800	300	7,500	-	2,200	28,500
マコモ属	-	-	-	-	-	-	1,900	-	-	1,400
クマザサ属	4,100	1,400	600	-	1,100	<100	400	-	500	300
メダケ属	-	-	-	-	-	-	200	-	-	-
タケ亜科	2,800	2,500	200	-	1,700	<100	500	-	200	800
ヨシ属	9,400	11,100	4,100	-	6,000	<100	2,600	-	600	4,100
コブナグサ属	800	-	300	-	600	-	-	-	-	500
ススキ属	600	1,100	600	-	600	-	400	-	-	300
イチゴツナギ亜科	600	400	-	-	400	<100	<100	-	200	500
不明	14,600	16,500	9,200	100	13,300	300	3,900	900	600	8,200
イネ科葉身機動細胞珪酸体										
イネ属	12,400	20,500	5,300	-	12,200	<100	5,100	-	4,400	22,200
マコモ属	-	-	-	-	-	-	900	-	-	800
クマザサ属	3,000	2,900	500	-	900	<100	<100	-	800	500
メダケ属	-	-	-	-	-	-	500	-	-	300
タケ亜科	3,000	3,600	200	100	600	<100	900	-	800	300
ヨシ属	7,700	9,000	1,700	-	3,600	<100	2,200	-	1,300	4,400
ススキ属	800	700	900	-	400	-	-	-	-	500
シバ属	-	-	-	-	200	-	300	-	200	-
不明	13,500	14,700	8,300	200	4,100	<100	5,900	300	3,100	5,200
合　計										
イネ科葉部短細胞珪酸体	51,900	61,700	22,600	100	41,600	700	17,300	900	4,200	44,600
イネ科葉身機動細胞珪酸体	40,600	51,300	16,700	300	22,100	300	15,800	300	10,500	34,200
植物珪酸体含量	92,500	113,000	39,300	400	63,700	1,000	33,100	1,200	14,700	78,800
珪化組織片										
イネ属細珪酸体	＊＊	＊＊	＊＊	-	＊＊	-	＊＊	-	＊＊	＊＊
イネ属短細胞列	＊＊＊	＊＊＊	＊＊	-	＊＊	＊	＊＊＊	-	＊＊	＊＊
イネ属機動細胞列	-	-	-	-	＊	-	＊	-	-	＊
その他										
海綿骨針	＊	＊	-	＊	＊＊	-	＊	-	＊	＊

単位：個 /g. <100：100 個 /g 未満
珪化組織片の産状　－：未検出，＊：含有，＊＊：多い，＊＊＊：非常に多い．

第 20 表　植物珪酸体含量（1）

分類群	SD200 中					
	0 層	①層	②層	③層	④層	⑤層
	11	12	13	14	15	16
イネ科葉部短細胞珪酸体						
イネ属	-	800	100	-	1,600	8,100
マコモ属	-	-	-	-	600	500
クマザサ属	200	200	-	-	<100	200
メダケ属	-	-	-	-	-	-
タケ亜科	<100	200	-	-	<100	500
ヨシ属	400	200	200	<100	1,400	4,500
コブナグサ属	-	-	-	-	-	200
ススキ属	-	-	-	-	-	200
イチゴツナギ亜科	-	-	-	-	-	-
不明	400	1,300	500	<100	5,800	8,900
イネ科葉身機動細胞珪酸体						
イネ属	-	800	-	-	1,400	3,600
マコモ属	-	-	-	-	300	300
クマザサ属	300	500	-	-	<100	300
メダケ属	-	-	-	-	-	200
タケ亜科	200	500	-	-	200	1,000
ヨシ属	400	200	400	<100	1,300	3,700
ススキ属	-	-	-	-	-	300
シバ属	-	-	-	-	<100	300
不明	500	300	100	-	1,500	4,200
合　計						
イネ科葉部短細胞珪酸体	1,100	2,700	900	<100	9,500	23,100
イネ科葉身機動細胞珪酸体	1,400	2,300	500	<100	4,900	14,000
植物珪酸体含量	2,500	5,000	1,400	<100	14,400	37,100
珪化組織片						
イネ属細珪酸体	-	-	-	-	＊	＊＊
イネ属短細胞列	-	＊	-	-	＊	＊＊
イネ属機動細胞列	-	-	-	-	-	-
その他						
海綿骨針	＊＊	＊＊	-	-	-	＊

単位：個 /g. <100：100 個 /g 未満
珪化組織片の産状　－：未検出，＊：含有，＊＊：多い，＊＊＊：非常に多い．

第 21 表　植物珪酸体含量（2）

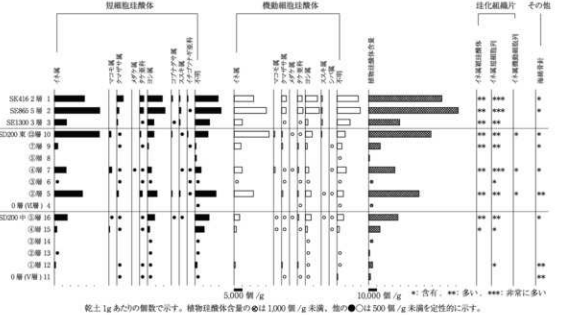
むタケ亜科、ヨシ属、ススキ属、イチゴツナギ亜科などが検出され、これらの中ではヨシ属の含量が高い。

3）15SE1300 － 3 層（試料番号 3）

15SE1300 － 3 層の植物珪酸体含量は 39,300 個 /g である。検出された分類群では、イネ属の産出が目立つ。その含量は、短細胞珪酸体が 7,700 個 /g、機動細胞珪酸体が 5,300 個 /g である。また、イネ属の珪化組織片も認められ、顆珪酸体や短細胞珪酸体が多く含まれる。このほか、クマザサ属を含むタケ亜科、ヨシ属、コブナグサ属、ススキ属、イチゴツナギ亜科などが検出され、これらの中ではヨシ属の含量が高い。

4）15SD200 東（試料番号 4 ～ 10）

15SD200 東の 7 層準の植物珪酸体含量は 400 ～ 78,800 個 /g であり、0 層（Ⅵ層）が最も低く、⑫層が最も高い。検出された分類群では全体的にイネ属の産出が目立ち、特に⑫層で含量が高く、②層、④層、⑦層がこれに次ぐ。その含量は、⑫層は短細胞珪酸体が 28,500 個 /g、機動細胞珪酸体が 22,000 個 /g、②



乾土 1g あたりの個数で示す。植物珪酸体含量の●は 1,000 個 /g 未満，他の●○は 500 個 /g 未満を定性的に示す。

第 21 図　植物珪酸体含量

層は短細胞珪酸体が 17,800 個 /g、機動細胞珪酸体が 12,200 個 /g、④層は短細胞珪酸体が 7,500 個 /g、機動細胞珪酸体が 5,100 個 /g、⑦層は短細胞珪酸体が 2,200 個 /g、機動細胞珪酸体が 4,400 個 /g であり、このほかの③層はイネ属が産出するものの含量は極めて低く、0 層（Ⅵ層）と⑤層は未検出である。また、イネ属の珪化組織片も認められ、とくに上記したイネ属の含量が高い⑫層をはじめ、⑫層、④層および⑦層において顆珪酸体、短細胞列が多く含まれ、機動細胞列も含まれる。このほか、マコモ属、クマザサ属やメダケ属を含むタケ亜科、ヨシ属、コブナグサ属、ススキ属、イチゴツナギ亜科、シバ属などが検出され、これらの中ではヨシ属の含量が高い。

5）15SD200 中（試料番号 11 ～ 16）

15SD200 中の 6 層準の植物珪酸体含量は 100 個 /g 未満～ 37,100 個 /g であり、③層が最も低く、⑤層が最も高い。検出された分類群は、④層や⑤層においてイネ属の産出が目立つ。その含量は、④層は短細胞珪酸体が 1,600 個 /g、機動細胞珪酸体が 1,400 個 /g、⑤層は短細胞珪酸体が 8,100 個 /g、機動細胞珪酸体が 3,600 個 /g であり、このほかの①層と②層では僅かに認められる程度、③層は未検出である。また、珪化組織片は、⑤層において顆珪酸体や短細胞列が多く含まれ、④層や②層では顆珪酸体や短細胞列などが含まれる。このほか、マコモ属、クマザサ属を含むタケ亜科、ヨシ属、コブナグサ属、ススキ属、シバ属などが検出され、植物珪酸体含量が高い④層や⑤層などではヨシ属の含量が高い傾向を示す。

4）考　　察

（1）堆 積 環 境

1）15SK416・15SE865・15SE1300

弥生時代後期と推定される土坑（15SK416 － 2 層）、15 世紀後半と推定される井戸跡（15SE865 － 5 層）および 13 ～ 14 世紀と推定される井戸跡（15SE1300 － 3 層）は、いずれも珪藻化石の産出が悪く、湿地性および陸生珪藻が低率に認められた程度であった。珪藻化石は、堆積時に大気に触れることがなければ保存されるが、好気的環境下にあった場合には比較的短期間に分解することが知られている。化石の保存状

態が不良であることや、好気的環境に生育する陸生珪藻が検出されたことなどを考慮すると、各試料の堆積時は好気的環境下にあったと思われる。なお、分析対象とした試料の観察では、15SK416や15SE865は炭化物が混じる状況であったほか、植物珪酸体分析では栽培種のイネの葉部や穎（籾殻）に由来する植物珪酸体や珪化組織片が確認されている。また、SE1300は放射性炭素年代測定に供した木材（広葉樹）をはじめ多量の植物遺体の混じる状況やイネの植物珪酸体や珪化組織片が確認されている。これらの点を考慮すると、分析対象とした試料は遺構機能時に遺構周辺より埋積した土砂、および人為的に廃棄された埋積物に由来する可能性も考えられる。

2）15SD200

15SD200については、堀状を呈するか所（15SD200東）と畦畔状の高まり（15SD200中）の2地点より、地山から近世水田までの層準が分析に供された。このうち、水田直下地山（15SD200底面）に相当する東0層（Ⅵ層）や中0層（Ⅴ層）は珪藻化石の産出率が低く、極低率に新第三系からの二次化石と思われる海水生種と保存不良の淡水生種が認められた程度であった。このような特徴がある場合の堆積環境は、通常は陸域の好気的環境下（大気に曝された状態）などが推定される。なお、珪藻化石は、乾湿の変動が激しい場所や土壌発達が行われるような好気的な環境下では風化が進みやすい。以上の点や遺跡の立地および試料の観察所見を踏まえると、堆積物は上記した二次化石と考えられる海水生種を含むことから、河川等の氾濫による一過性の堆積によってもたらされたと考えられ、堆積後は好気的環境下にあったため化石の多くが分解・消失したと思われる。

次に、堀状を呈するか所（15SD200東）の地山（0層（Ⅵ層））より上位の東②層～東⑤層および⑦層の珪藻化石群集についてみると、流水不定性種と止水性種を主として、低率に流水性種を伴うという混合群集（生育環境を異にした種群が共存する）によって特徴付けられた。特徴的に認められた種としては、流水性種の *Planothidium lanceolatum*、流水不定性種の *Eunotia pectinalis* var. *minor*、止水性種の *Eunotia lunaris* 等であるが、これらの生態性または生育環境は、以下のようなことが知られている。まず、流水性種の *Planothidium lanceolatum* は、[安藤 1990]によれば、河川の中～下流部、すなわち、河川沿いに河成段丘、扇状地、自然堤防および後背湿地といった地形がみられる部分に集中して出現し、ほかの地域には出現しなかったり、出現しても主要でないことから、この地域を指標する可能性が大きい種群とされ、中～下流河川指標種群とされている。流水不定性種の *Eunotia pectinalis* var. *minor* は、湿地に多産する種とされる[埼玉県教育委員会,1962]。止水性種の *Eunotia lunaris* は、貧塩嫌塩性、好酸性、好止水性とされ、通常は湿地や湿原に特徴的に生育している種である。

以上のような特徴種の生態性や群集組成が混合群集であることから、東②層～東⑦層の間は、概ね沼沢湿地の環境下にあったものと推定される。

一方、畦畔状の高まり（15SD200中）の地山（0層（Ⅴ層））より上位の層準についてみると、中①層～中③層は群集組成が近似し、流水不定性種を主として止水性種を伴うという群集組成によって特徴付けられた。特徴的に認められた種は、流水不定性種の *Eunotia pectinalis*、*Eunotia pectinalis* var. *minor*、*Pinnularia gibba*、止水性種の *Actinella brasiliensis*、流水不明種の *Eunotia* spp.、*Fragilaria* spp.、*Pinnularia* spp. 等である。これらのほとんどは、15SD200東の層準からも認められているが、本層準でやや目立ったのは、止水性種の *Actinella brasiliensis* である。本種は、塩分不定、好酸性、好止水性とされ、生育場所としては、湿地あるいは湿原に生育する種である。そのほか、流水不定性種の *Eunotia pectinalis* は、水域には広範に認められるが、湿地に多産する種とされる[埼玉県教育委員会 1962]。同じく流水不定性種の

Pinnularia gibba は、好酸性（最適pH6付近）、富栄養から貧栄養種、湧泉・小川等にみられる着生種とされる［中島ほか1978］。さらに、*Eunotia* spp.、*Fragilaria* spp. および *Pinnularia* spp. などはそれぞれ数種類で構成されるが、これらの属はいずれも湿地に最も特徴的に認められ、主要な構成種になる属である。これらの特徴と群集の構成から総合的に解釈すると、本層準の堆積時は、安定的な湿地の環境下にあったものと推定される。

上位の中④層と中⑤層は、流水不定性種を主として、低率に止水性種、流水性種および淡水～汽水生種を伴うという群集組成によって特徴付けられた。特徴的に認められた種は、中①層～中③層と概ね類似するが、以上で述べた以外の種の生態性または生育環境をみると、淡水～汽水生種の *Rhopalodia gibberula* は、好塩性種であり、海成層から検出された例も多く認められる［安藤・南雲1983など］。また、［田中1987］によると、群馬県で発掘された古代水田からも本種が多産しており、当時の水田土壌に多量に出現したことは、水田の水が塩類を豊富に含んでいたことを示すとしている。本種は、基本的には淡水生種と考えられるため、海域には生育できないと思われるが、塩分に対してはほかの種群にくらべて耐性が高いため、沿岸部の後背湿地をはじめ、湿地や河岸などで比較的、水が停滞することの多い場所（澱み）などの水中の塩類濃度が高い水域に特徴的に認められる。以上のような珪藻化石群集の産状から、中④層および中⑤層の堆積時も沼沢湿地の環境下にあったものと推定され、塩類濃度が高くなるような水域環境もあった可能性がある。

以上のように、15SD200の各層準に認められた珪藻化石群集は、湿地環境を示す種群によって特徴付けられ、基本的には沼沢湿地のような環境にあったと推定される。また、このような湿地環境において、一時的に水質の変化もあった可能性が考えられる。なお、今回の分析対象とされた最上位の層準にあたる東⑫層は、珪藻化石の産出が悪く、群集組成による堆積環境の推定は困難であった。化石の保存が悪いことから好気的環境にあったものと想定されるが、近世水田とされる本層準とほかの水田に関わる層準と産出状況が異なっているため、詳細な堆積環境については当該期の水田の様態も踏まえた検討が必要である。

（2）古　植　生

1）15SK416・15SE865・15SE1300

弥生時代後期と推定される15SK416（2層）、15世紀後半と推定される15SE865（5層）は、いずれも花粉化石の産状が悪く、ヨモギ属の多産によって特徴付けられた13～14世紀と推定される15SE1300（3層）もこのほかの種群の産出が少なく、産状は良好と言えない。花粉化石・シダ類胞子の産出状況が悪い場合、元々取り込まれる花粉量が少なかった、あるいは、取り込まれた花粉が消失した、という2つの可能性が挙げられる。花粉やシダ類胞子は、好気的環境に曝されると、酸化や土壌微生物によって分解・消失するとされている［中村1967; 徳永・山内1971; 三宅・中越1998など］。試料の観察所見や珪藻分析結果などを考慮すると、その多くは堆積時の好気的環境の影響を受けている可能性がある。各遺構より産出した種類を参考とすると、各時期の遺構周辺にはイネ科をはじめとする、明るく開けた場所を好む人里植物が生育していたと推定され、とくに13～14世紀とされる15SE1300より産出したクルミ属、クマシデ属－アサダ属、ハンノキ属、エノキ属－ムクノキ属などは周辺の河畔林や渓畔林を構成する樹木などに、ブナ属、コナラ亜属などは後背の山地や丘陵に成立した森林などに由来する可能性がある。

2）15SD200

水田利用が推定された堀状の遺構（15SD200）の堆積物における花粉化石群集組成についてみると、

15SD200 東および 15SD200 中のそれぞれ地山（0 層；試料番号 4.11）は、いずれも古植生を推定できるほどの花粉化石が検出されなかった。これらの層準は、前述したように珪藻化石の産状が悪く、詳細な堆積環境の推定には至らなかったが、遺跡の立地や堆積物の岩相などを考慮すると河川の氾濫などによる一過性堆積物を母材とすると推定される。このことから、花粉化石が取り込まれ難かったことや、堆積後の好気的環境で分解・消失した可能性が考えられる。また、東②層、東③層、東⑤層および中②層なども、珪藻化石分析結果では湿地環境にあったことが推定されたが、堆積後の経年変化などの影響により、その多くが分解・消失した可能性がある。以上の状況から、ここでは花粉化石が比較的多く産出した層準を主体として 15SD200 構築以降の古植生について検討する。

15SD200 の堆積層における花粉化石群集は、15SD200 中⑤層までは草本花粉の割合が高いことから、調査地周辺には草地環境が広がっていたと推定される。草本花粉群集は、東④層・東⑤層および中①層はイネ科の多産、中③層～中⑤層はイネ科およびカヤツリグサ科の多産によって特徴付けられ、このほかにクワ科、サナエタデ節－ウナギツカミ節、アカザ科、ナデシコ科、セリ科、ヨモギ属、タンポポ亜科などが伴う。これらの多くは、開けた明るく開けた場所に生育する人里植物を含むことから、調査地周辺にはこれらの種群を含む草地が分布していたと考えられる。また、ガマ属、サジオモダカ属、オモダカ属、イネ科（ヨシ属、マコモ属、コブナグサ属など）、ホシクサ属、イボクサ属、ミズアオイ属、ヒシ属、ゴキヅル属、サンショウモなどの水湿地生草本およびシダ類も産出したほか、多産したカヤツリグサ科やセリ科などにも水湿地に生育する種類が含まれる。これらは、調査地内の湿潤な領域をはじめ、集水域や周辺の水湿地に生育したと考えられる。なお、ガマ属、サジオモダカ属、オモダカ属、ホシクサ属、サンショウモなどは、水田雑草としても一般的である。後述するように、植物珪酸体分析では栽培種のイネ属の含量から稲作が行われていた可能性が推定される層準も確認されているため、これらの層準では水田雑草として生育していた可能性もある。また、ヒシ属は溜池などのやや水深のある場所、ゴキヅル属は河川沿いの湿地部などに生育することから、これらは河川水などの導水や一時的な堆積（水域）環境の変化などを示している可能性もある。

一方、木本花粉群集では、マツ属（主に複維管束亜属）、ブナ属、コナラ亜属が多く産出する傾向が認められ、このほかにスギ属、クマシデ属－アサダ属、カバノキ属、ハンノキ属、ニレ属－ケヤキ属、エノキ属－ムクノキ属、ウコギ科などが検出された。これらの種類のうち、ブナ属やコナラ亜属などは、本地域の冷温帯性落葉広葉樹林の主要構成種であることから、後背の山地や丘陵などに成立した森林植生に由来すると考えられ、これらの森林にはモミ属、ツガ属、イチイ科－イヌガヤ科－ヒノキ科なども生育したと考えられる。また、扇状地扇端の湧水点周辺や谷筋などにはスギ属が、沢沿いや河畔、低地部などにはサワグルミ属、クルミ属、クマシデ属－アサダ属、ハンノキ属、コナラ亜属、ニレ属－ケヤキ属、エノキ属－ムクノキ属、トチノキ属、シナノキ属、トネリコ属などが生育しており、これらの林分の林縁などにはウコギ科をはじめ、ウルシ属、カエデ属、ブドウ属、ツツジ科、タニウツギ属などが認められたと考えられる。

次に、木本花粉群集の層位変化についてみると、中④層と中⑤層とを境としてマツ属（主に複維管束亜属）が増加傾向を示し、東⑫層では極めて高率になるという特徴が認められた。マツ属複維管束亜属（いわゆるニヨウマツ類）は生育の適応範囲が広く、崩落地や伐採地などに先駆的に侵入する二次林要素であるほか、有用材や観賞用などとして植林および植栽される種類でもある。今回の結果から中④層以降より周辺域においてマツ属の二次林が増加した可能性が考えられる。なお、マツ属の増加傾向は、前報の堀あるいは溜池と推定される 14SX1000 の花粉群集組成においても確認されており、周辺域においてマツ属の二

次林が増加したことが推定される。また、東⑫層においてマツ属が極めて高率となる状況は、マツ属は花粉の生産量が多いことやこのほかの花粉化石の産出状況が悪いことなどを考慮すると、植栽などとして近傍に生育した可能性もある。さらに、中④層と中⑤層との間では、スギ属やコナラ亜属コナラ属が減少するという特徴も認められた。前報における花粉分析結果や今回の試料の花粉化石の産出状況を考慮すると、マツ属の多産に伴って相対的に低率となっていると思われ、その評価についてはさらに当該期の資料の蓄積による検討が必要である。このほか、東④層では、エノキ属－ムクノキ属が多産したが、同層準とされる中①層からは1個体も検出されていないため、東④層堆積時の局地的な植生を反映している可能性がある。なお、上記した14SX1000の花粉群集組成においても、3層とされる層準でエノキ属－ムクノキ属の多産が認められており、関連性が注目される。

（3）土地利用（稲作跡の検証）および植物利用

1）15SK416・15SE865・15SE1300

弥生時代後期と推定される15SK416、13～14世紀と推定される15SE1300、15世紀後半と推定される15SE865は前述したように珪藻・花粉化石の産状は極めて悪かったが、植物珪酸体分析の結果、いずれの試料も栽培植物のイネ属の植物珪酸体や珪化組織片（細珪酸体、短細胞珪酸体）の産出によって特徴付けられた。この結果から、弥生時代後期および中世の各時期におけるイネの利用が示唆される。また、今回の試料はイネ属の含量が高く、珪化組織片を多く含有する状況から、イネの植物体の存在も推定される。イネは、胚乳が食用される植物質食料であり、そのほかの器官も資材や燃料材などとして利用されることが多いことから、これらの利用の痕跡を示している可能性がある。

さらに、15SE1300や15SE865からは、イネ属型花粉も産出した。イネの花粉は、生産される花粉の1/4が穎殻内に残留する[中村1980b]とされていることから、検出されたイネ属型花粉は穎殻などに由来する可能性がある。このほか、イネ属以外の栽培種では、15SE865よりソバ属花粉も検出されたことから、当該期におけるソバ栽培も推定される。なお、15SE1300では、ヨモギ属が多産し、花粉塊も検出された。本試料の観察では、多量の植物遺体が混じる状況が確認されており、ヨモギ属を含めた植物体が遺構内に廃棄された状況などが想定される。

2）15SD200

水田利用が推定された堀状の遺構（15SD200）の堆積層は、調査所見から、地山、水田初期堆積物、水田耕作土および水田耕作土上部、水田廃絶後初期堆積物（腐植土）、近世盛土、近世水田とに区分されている（第12表）。分析に供された各層準の植物珪酸体分析の結果、地山（東0層（Ⅵ層）、中0層（Ⅴ層））、水田廃絶後初期堆積物（腐植土）の東⑤層および水田耕作土上部の中③層の4試料を除く各試料より、栽培種のイネ属が検出された。

稲作跡（水田跡）の検証や探査を行う場合、一般にイネの植物珪酸体（機動細胞由来）が試料1gあたり5,000個（5,000個/g）以上と高い密度で検出された場合に、そこで稲作が行われていた可能性が高いと判断されており[杉山2000]、密度が3,000個/g程度でも水田遺構が検出される事例があることから、3,000個/gが判断基準とされる場合もある。今回の試料のうち、イネ属が検出された層準の機動細胞珪酸体含量についてみると、水田初期堆積物の東②層が12,200個/g、水田廃絶後初期堆積物の中④層が1,400個/g、水田耕作土の東③層が100個/g未満および中⑤層が3,600個/g、水田耕作土上部の東④層が5,100個/gおよび中①層が800個/g、近世盛土の東⑦層が4,400個/g、近世水田の東⑫層が22,000個/gであっ

た。上記した判断基準を参考とすると、イネ属の含量が極めて高い東②層や東⑫層では稲作が行われていた可能性が高いと判断される。また、判断基準と同等程度の含量を示す中⑤層や東④層などでも稲作が行われていた可能性があり、いずれも調査所見を支持する結果と言える。なお、東⑦層は、盛土とされることから、稲作が行われていた地点の堆積物が利用されている可能性がある。

一方、水田耕作土とされる東③層や水田耕作土上部の中①層は含量が極めて低く、判断基準との比較では稲作が行われていた可能性は低いと考えられる。このうち、東③層は、砂を基質とする堆積物であり、同様の岩相の中③層も植物珪酸体含量が極めて低いことから、堆積速度が早く植物珪酸体が蓄積し難かったなどの状況も想定される。中①層は、同層準に対比される東④層では稲作の判断基準と同等程度の含量が確認されているため、堀状を呈するか所と畦畔状の高まりという地点間の差異を反映している可能性がある。また、水田廃絶後初期堆積物の中④層は、同様の堆積物とされる東⑤層や中②層では植物珪酸体がほとんど検出されずイネ属も検出されなかったのに対して、上記した判断基準には満たないもののイネ属が検出されるという異なる特徴を示すことから、上部からの混入などの影響も想定する必要がある。

なお、栽培種のイネについては、花粉分析の結果においても、地山を除く各試料よりイネ属型花粉が産出した。[中村 1980b] によれば、イネ科花粉のうち、イネ属の割合が 30% 以上を示すと、現在のような集約的稲作が近傍で行われていたとされている。

15SD200 のイネ属型花粉が産出した層準のうち、定量解析に耐えうる化石が産出した層準のイネ科全体に占める割合についてみると、東④層が 16.3%、東⑤層が 11.1%、東⑦層が 38.4%、東⑫層が 34.8%、中①層が 14.6 %、中③層が 5.1%、中④層が 7.5%、中⑤層が 29.3% であった。この結果と植物珪酸体分析結果とを比較すると、イネ属の機動細胞珪酸体含量が極めて高く、稲作が行われていた可能性が高いと推定される東⑫層が 34.8%、中⑤層が 29.3% と比較的高率であることから、この結果からも稲作が行われていたことが推定される。また、判断基準と同等程度のイネ属の含量が確認された中⑤層が 29.3%、東④層が 16.3%、盛土とされる東⑦層が 38.4% であり、中⑤層や東⑦層はイネ属の割合が比較的高率である点から、稲作が行われていた可能性や稲作地の堆積物を母材としていることが推定される。一方、東④層は上記した層準と比較して低率であるものの、同層準に対比される中①層も 14.6% と同等程度の割合を示し、このほかの層準よりもその割合が高いという状況から、土地利用の違いが想定される。

このほか、15SD200 試料からは栽培種に由来する花粉として、ソバ属（東②、⑦、⑫層および中①、③、⑤層）やゴマ属（中⑤層）が検出された。このことから、当該期におけるこれらの栽培や利用も推定される。また、東⑦層より産出したカキノキ属には、栽培種のカキノキやマメガキ、自生種であるトキワガキやリュウキュウマメガキなどが含まれる。これらは本州に生育するが、新潟県にはトキワガキとリュウキュウマメガキは分布していない。さらに、カキノキ属は虫媒花であることなどを踏まえると、検出されたカキノキ属は栽培種のカキノキ、マメガキに由来すると推定され、遺跡周辺で栽培されていた可能性が考えられる。

C 樹種同定

1) 試　　料

試料は、建築部材などを主体とする木製品 38 資料（分析 1 ～ 38）である。このうち、曲物や下駄などの複数の部材から構成される木製品については、各部材を分析対象としている。これらの資料の詳細（分析№、実測№、出土地点、器種、木取りなど）は、結果とともに第 22 表に示したので参照されたい。

2) 分析方法

資料の木取りを観察した上で、剃刀を用いて木口（横断面）・柾目（放射断面）・板目（接線断面）の3断面の徒手切片を直接採取する。切片をガム・クロラール（抱水クロラール，アラビアゴム粉末，グリセリン，蒸留水の混合液）で封入し、プレパラートとする。プレパラートは、生物顕微鏡で木材組織の種類や配列を観察し、その特徴を現生標本および独立行政法人森林総合研究所の日本産木材識別データベースと比較して種類（分類群）を同定する。なお、木材組織の名称や特徴は、[島地・伊東 1982;Wheeler ほか 1998;Richter ほか 2006] を参考にする。また、日本産木材の組織配列は、[林 1991; 伊東 1995-1999] を参考にする。

3) 結　　果

同定結果を第22表に示す。木製品は、針葉樹4分類群（マツ属複維管束亜属、スギ、ヒノキ、サワラ）と広葉樹5分類群（ブナ属、クリ、ケヤキ、モクレン属、キハダ）に同定された。以下に、各分類群の解剖学的特徴等を記す。

・マツ属複維管束亜属（*Pinus* subgen. *Diploxylon*）　マツ科

軸方向組織は仮道管と垂直樹脂道で構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行は急～やや緩やかで、晩材部の幅は広い。垂直樹脂道は晩材部に認められる。放射組織は、仮道管、柔細胞、水平樹脂道、エピセリウム細胞で構成される。分野壁孔は窓状となる。放射仮道管内壁には鋸歯状の突起が認められる。放射組織は単列、1-15 細胞高。

・スギ（*Cryptomeria japonica*（L. f.）D. Don）　スギ科スギ属

軸方向組織は仮道管と樹脂細胞で構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行はやや急で、晩材部の幅は比較的広い。樹脂細胞はほぼ晩材部に認められる。放射組織は柔細胞のみで構成される。分野壁孔はスギ型で、1 分野に 2-4 個。放射組織は単列、1-10 細胞高。

・ヒノキ（*Chamaecyparis obtusa*（Sieb. et Zucc.）Endlcher）　ヒノキ科ヒノキ属

軸方向組織は仮道管と樹脂細胞で構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行は緩やか～やや急で、晩材部の幅は狭い。樹脂細胞は晩材部付近に認められる。放射組織は柔細胞のみで構成される。分野壁孔はヒノキ型～トウヒ型で、1 分野に 1-3 個。放射組織は単列、1-10 細胞高。

・サワラ（*Chamaecyparis pisifera*（Sieb. et Zucc.）Endlcher）　ヒノキ科ヒノキ属

軸方向組織は仮道管と樹脂細胞で構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行はやや急で、晩材部の幅は狭い。樹脂細胞は晩材部付近に認められる。放射組織は柔細胞のみで構成される。分野壁孔はヒノキ型～スギ型で、1 分野に 1-3 個。放射組織は単列、1-10 細胞高。

・ブナ属（*Fagus*）　ブナ科

散孔材で、道管は単独または放射方向に 2-3 個が複合して散在し、年輪界付近で径を減ずる。道管の分布密度は高い。道管は単穿孔および階段穿孔を有し、壁孔は対列状～階段状に配列する。放射組織はほぼ同性、単列、数細胞高のものから複合放射組織まである。

・クリ（*Castanea crenata* Sieb. et Zucc.）　ブナ科クリ属

環孔材で、孔圏部は 3-4 列、孔圏外で急激に径を減じたのち、漸減しながら火炎状に配列する。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は同性、単列、1-15 細胞高。

分析No.	図版番号	遺構	層位	器種	部位	木取り	種類（分類群）	備考
分析 1	91-379	15SE102	3 層	曲物（帆杓）	底板	柾目	ヒノキ	
					側板	柾目	スギ	
分析 2	92-398	15SX150	2 層	曲物（帆杓）	底板	板目	スギ	
					側板	板目	ヒノキ	
分析 3	91-387	15SE865	5 層	曲物	底板	板目	サワラ	
					側板	柾目	サワラ	
					タガ	柾目	サワラ	
分析 4	88-343	15SD90	3 層	連歯下駄	-	柾目	クリ	
	91-388	15SE865	5 層	連歯下駄	-	柾目	モクレン属	
分析 5	88-344	15SD90	1 層	杭（エブリ）	-	板目	スギ	
分析 6	91-390	15SE1818	1 層	箸	-	分割角棒	スギ	箸 1
	91-391			箸	-	分割角棒	スギ	箸 2
分析 7	91-380	15SE111	2 層	漆器椀	-	横木地	ブナ属	皆未漆器
分析 8	88-348	15SD200	床直	曲物	底板	柾目	スギ	
分析 9	88-341	15SD90	3 層	漆器椀	-	横木地柾目取	ブナ属	
分析 10	88-340	15SD90	3 層	漆器椀	-	横木地柾目取	ケヤキ	
分析 11	88-342	15SD90	1 層	漆器椀	-	横木地柾目取	ブナ属	分析 37 と同タイプ
分析 12	87-330	15SB003-P514	1 層	柱根	-	心持材	クリ	面取有
分析 13	87-332	15SB004-P576	1 層	柱根	-	心持丸木	クリ	
分析 14	93-407	15P600	1 層	柱根	-	分割角材	クリ	
分析 15	87-333	15SB006-P874	1 層	柱根	-	心持丸木	クリ	
分析 16	88-337	15SB012-P896	1 層	柱根	-	心持丸木	クリ	
分析 17	88-336	15SB010-P1299	3 層	柱根	-	心持丸木	キハダ	
分析 18	93-412	15P1364	1 層	柱根	-	分割材（板目）	クリ	底面？炭化
分析 19	88-335	15SB007-P843	床直	柱根固	-	板目	スギ	
分析 20	88-334	15SB007-P989	床直	柱根固	-	分割材	スギ	
分析 21	88-349	15SD200- 杭 3	床直	杭	-	心持丸木	マツ属複維管束亜属	
分析 22	88-350	15SD200- 杭 10	床直	杭	-	心持丸木	マツ属複維管束亜属	
分析 23	87-316	14SB001-P3232	1 層	柱根	-	分割材	クリ	
分析 24	87-317	14SB001-P3094	5 層	柱根	-	心持角材	モクレン属	面取有
分析 25	87-324	14SB003-P400		柱根	-	心持材	クリ	
分析 26	87-323	14SB003-P439		柱根	-	心持丸木	クリ	
分析 27	87-326	14SB006-P1595		柱根	-	分割材（板目）	キハダ	
分析 28	87-327	14SB017-P1992	1 層	柱根	-	板目	スギ	
分析 29	87-328	14SB022-P1535	1 層	柱根	-	心持丸木	クリ	
分析 30	87-329	14SB022-P1546		柱根	-	心持材	クリ	
分析 31	89-361	14SE1172	下層	曲物（帆杓）	底板	柾目	スギ	
					側板	柾目	スギ	
分析 32	89-364	14SE1514	3 層	連歯下駄	-	半裁状	クリ	
分析 33	90-371	14SE2768	中層	差歯下駄（露出）	台	板目	モクレン属	
					前歯	板目	モクレン属	ホゾ内に突起部のみ残
分析 34	90-372	14SE2769	下層	曲物	底板	柾目	スギ	
					側板	柾目	ヒノキ	底板とは別個体の可能性有
分析 35	90-373	14SE3176	3 層	曲物	側板	板目	スギ	
					タガ	板目	スギ	
分析 36	92-393	14SK2877	4 層	曲物	底板	柾目	ヒノキ	
					側板	板目	スギ	
分析 37	92-395	14SX1000	床直	漆器椀	-	横木地柾目取	ブナ属	
分析 38	92-401	14P368		柱根	-	分割材（柾目）	スギ	

第 22 表　樹種同定結果

器種	農耕	服飾		容器				食事	祭祀	建築		土木	合計
	杭	下駄		漆器	曲物			箸	人形	柱根	根固	杭	
種類	身	連歯	差歯	椀	底板	側板	タガ	-	-	-	-	-	
針葉樹													
マツ属複維管束亜属												2	2
スギ	1				4	4	1	2	1	1	2		16
ヒノキ					2	2							4
サワラ					1	1	1						3
広葉樹													
ブナ属				4									4
クリ		2								11			13
ケヤキ				1									1
モクレン属		1	2							1			4
キハダ										2			2
合計	1	3	2	5	7	7	2	2	1	15	2	2	49

第 23 表　器種別種類構成

・ケヤキ（*Zelkova serrata*（Thunb.）Makino）　ニレ科ケヤキ属

環孔材で、孔圏部は1-2列、孔圏外で急激に径を減じたのち、塊状に複合して接線・斜方向に紋様状あるいは帯状に配列し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、小道管内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は異性、1-6細胞幅、1-50細胞高。放射組織の上下縁辺部を中心に結晶細胞が認められる。

・モクレン属（*Magnolia*）　モクレン科

散孔材で、道管は単独または2-4個が放射方向に複合して散在する。道管の分布密度は比較的高い。道管は単穿孔を有し、壁孔は階段状～対列状に配列する。放射組織は異性、1-2細胞幅、1-40細胞高。

・キハダ（*Phellodendron amurense* Ruprecht）　ミカン科キハダ属

環孔材で、孔圏部は3-5列、孔圏外でやや急激に管径を減じたのち塊状に複合して接線・斜方向に紋様状に配列し、年輪界に向かって径を漸減させる。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、小道管内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は同性、1-5細胞幅、1-40細胞高。

4）考　　察

今回の分析対象とされた木製品は、[伊東・山田 2012]の木器分類を参考にすると、農耕土木具（エブリ）、服飾具（連歯下駄、差歯下駄）、容器（漆椀、曲物）、食事具（箸）、祭祀具（人形）、建築部材（柱、礎板）、土木材（杭）に分けられる。これらの木製品は、杭が15～17世紀、このほかの木製品は13～15世紀を中心として、一部が14～15世紀頃の資料と推定されている。

樹種同定の結果、これらの木製品には、針葉樹のマツ属複維管束亜属、スギ、ヒノキ、サワラ、広葉樹のブナ属、クリ、ケヤキ、モクレン属、キハダなどの、計9種類が確認された。このうち、針葉樹のマツ属複維管束亜属は二次林や海岸砂丘等に生育する常緑高木であり、スギは谷沿いや扇状地扇端部の湧水池周辺など水分の多い土地に生育する常緑高木、ヒノキとサワラは山地などに生育する常緑高木である。一方、広葉樹のブナ属は、山地に生育する落葉高木であり、日本海側では森林（ブナ林）の主要な構成種となる。クリは二次林等に生育する落葉高木、ケヤキは谷沿いの肥沃地等に生育する落葉高木、モクレン属は山地・丘陵地の渓畔や二次林等に生育する落葉高木、キハダは河畔等に生育する落葉高木である。また、各種類の木材の材質などをみると、マツ属複維管束亜属は針葉樹としては重硬な部類に入り、強度と保存性が高いとされる。スギ、ヒノキ、サワラはいずれも木理が通直で割裂性が高く、ヒノキとサワラは耐水性も高い。ブナ属は重硬で強度は比較的高いが、保存性は低い。クリは重硬で強度と耐朽性が高く、ケヤキは重硬で強度、靱性および耐朽性が比較的高いとされる。モクレン属は軽軟な部類に入り、強度と保存性は低く、キハダは強度がやや低いものの、耐朽性は高いとされる。

器種別にみると、農耕土木具の杁（エブリ）は、板目板状を呈し、刃部に鋸歯状の加工が施される。エブリにはスギが確認されたことから、加工性の高い木材が利用されたと考えられる。エブリは、水田や苗代の床面を均す道具で、民俗事例では塩田等でも使用される。板の平坦面に荷重がかかることから、柾目板よりも割れにくい板目板が用いられたと考えられる。

服飾具は、連歯下駄3点と差歯下駄1点の4資料がある。連歯下駄は、台と歯を一木で作る下駄であり、分析4の2点は共に柾目板状となる。分析32は、半裁状で、台表が板目（木表）となり、歯の接地面付近に樹芯がある。連歯下駄は、クリ2点、モクレン属1点であり、重硬で耐朽性の高い木材と、軽軟で強度・保存性の高い木材が利用されている。重硬な木材は、一般的に壊れにくく丈夫であるが、重く足

にかかる負担は大きい。一方、軽軟な木材は、足にかかる負担は小さいが、壊れやすいという特徴がある。クリとモクレン属の気乾比重をみると、クリが0.44～0.78（平均0.60）、モクレン属（ホオノキ）が0.40～0.61（平均0.49）とされる[平井1996]。材質や材質に伴う重さの違いは、下駄の用途や使用者の違いを示している可能性も考えられる。一方、差歯下駄は台と歯を別材で作って嵌める下駄で、今回の資料は歯を嵌めるためのホゾ穴が台表まで貫通している露卯タイプである。台は、板目（木裏）になり、モクレン属が利用されることから、連歯下駄と同様の木材が利用されたと考えられる。歯はほとんど残存していないが、前歯のホゾが台のホゾ穴内に僅かに残っており、板目の歯が嵌められていたと考えられる。歯もモクレン属であったことから、台と同じ木材が利用されたことが明らかとなった。

容器は、漆器椀5点、曲物8資料（16点）がある。漆器椀は、内面・外面が共に赤色の資料（分析7）、内面が赤色、外面が黒色で赤色の模様が描かれる資料（分析9）、内面・外面が共に黒色で内面にろくろの痕跡が残る資料（分析10）、内面・外面が共に黒色で赤色の模様が描かれる資料（分析11・37）がある。このうち、分析11・37は、模様がよく似た資料である。これらの漆器椀は、全て横木地であり、底面で木取りが確認できた4点（分析9,10,11,37）は、いずれも柾目取りであった。また、分析9・11・37は、椀の底面に対して軸方向の繊維が斜めに入っており、木材の使採・分割方法が類似する。樹種は、内面にロクロ痕が残る分析10がケヤキ、残る4点はブナ属であった。いずれも漆器の木地としてよく利用される木材である。[四柳2006]によれば、社会情勢の変化に合わせて漆器工人の自立がすすみ、その中で11～12世紀頃に材料や工程を大幅に省略した渋下地漆器が出現し、木地もケヤキからより安価なブナ・トチノキに変化するとされる。なお、木地の木材利用が変化する時期は地域によって多少異なっており、例えば富山県氷見市周辺における調査事例では、14世紀以前の資料にケヤキが多く、14世紀以降ではブナ属を主体としてケヤキの利用が減少する傾向が指摘されている[高橋2014]。本遺跡周辺についてみると、一之口遺跡（上越市）の平安時代とされる漆器椀・皿ではケヤキの利用が多いが、下沖北遺跡（柏崎市）の鎌倉時代～室町時代前半とされる資料や東原町遺跡（柏崎市）の室町時代前半の資料ではブナ属やトチノキの占める割合が高い。一方、仲田遺跡（旧板倉町）の鎌倉～室町時代前半の資料では、ケヤキの占める割合が比較的高いという傾向も認められているため、本地域における木材利用の傾向についてはさらに資料の蓄積による検討が必要と考えられる。内面・外面が共に赤色の漆器椀（分析7）にはブナ属が確認された。このように両面が赤色に塗られる漆器椀については、七尾城跡（石川県七尾市）から出土した資料で、漆下地で塗りの回数が3～4回で口縁部に布着せも施される丁寧な作りの資料と、渋下地で塗りの回数が2回で布着せも認められない簡単な作りの資料とが確認されており、前者がケヤキ、後者がカエデ属に同定されている[高橋・久田2014]。この調査結果をみる限りでは、カエデ属はブナ属と同じように利用されていることから、今回の資料についても塗りが簡単な漆器に属する可能性がある。

曲物は、8資料のうち3資料（分析1・2・31）は側板2か所に穿孔と穿孔周囲の補強が確認されたことから、これらの資料は曲物桝杓と判断される。桝杓についてみると、側板・底板共に柾目の資料（分析1・31）と側板・底板共に板目の資料（分析2）とがある。樹種は、分析31は側板・底板が共にスギであったが、分析1は側板がスギ、底板がヒノキ、分析2は側板がヒノキ、底板がスギであり、部材や木取り、樹種との間に法則性は認められない。また、容器としての曲物のうち、側板と底板が残る資料についてみると、側板が柾目、底板が板目の資料（分析3）、側板・底板共に柾目の資料（分析34）、側板が板目、底板が柾目の資料（分析36）がある。樹種は、分析3は側板・底板が共にサワラ、分析34は側板がヒノキ、底板がスギ、分析36は側板がスギ、底板がヒノキであり、桝杓と同様に明らかな傾向は認めら

れなかった。なお、柄杓を含む曲物に利用される、スギ、ヒノキ、サワラはいずれも割裂性の高い材質であることから、分割加工が容易な木材の利用が考えられる。また、サワラについては、本地域に分布していないことや、ほかの木製品にサワラが認められないことなどを考慮すると、サワラが自生する地域からの流通なども推定される。

食事具は、箸2点である。いずれも分割角棒状を呈し、スギが利用される。スギは、ほかの木製品や建築部材にも利用されており、本地域のこれまでの調査結果でも多く利用される樹種であることが明らかとされている[伊東・山田 2012]。なお、各地域における箸の用材についてみると、いずれも建築部材等に多く利用される針葉樹材と共通するという傾向[伊東・山田 2012]が認められ、本遺跡においても同様の傾向が窺える。箸は、形状や大きさなどを考慮すると、建築部材などを加工する際に生じる木っ端等が利用されていた可能性もある。

祭祀具は、14P1992の柱穴内から出土した人形1点である。板目板状を呈する資料で、スギに同定された。このことから、ほかの板状を呈する木製品と同様に、分割加工が容易な木材を利用したと考えられる。

建築部材は、柱根と柱根固がある。柱根は15点あり、クリを主体としてスギ、キハダ、モクレン属が認められた。基本的に強度や耐朽性の高い木材が利用されるが、強度や保存性が低いモクレン属も含まれる。このうち、建物の帰属関係が明らかな資料についてみると、14SB001の2点はクリとモクレン属、14SB003は2点ともクリ、14SB006の1点はキハダ、14SB022は2点ともクリであった。クリは、前回の調査でも柱に確認されている。また、新潟県内では中世の柱材にクリの利用が多い傾向があり[伊東・山田 2012]、今回の結果も調和的な傾向を示す。なお、分析23（図版87－316）はクリのミカン割材を加工したと思われる資料であるが、木材を運搬する際に用いたと考えられる穴が分割加工面に確認された。このことは、本遺跡とは別の場所で製材・加工した柱材が運搬された可能性を示唆する。本資料と同じ14SB001に帰属するモクレン属の柱根（分析24）も芯持角材で四隅に面取りがみられるが、その面取りした面に運搬用と思われる穴が開けられており、同じく柱材に整形した状態で運搬された可能性がある。一方、礎板は、分析19が板目板状の資料で2点に割れた状態、分析20が中央に節穴のある分割材である。樹種はいずれもスギに同定された。節穴の残る分割材は、ほかの用途には使いにくい部分であり、節を除けた際の残材などが利用された可能性があり、分析19についても転用材などの可能性が考えられる。

土木材は15SD200の杭2点である。いずれも芯持丸木で、マツ属複維管束亜属に同定された。マツ属複維管束亜属の材質から、強度や保存性の高い木材を用いたことが推定される。

引用文献

Asai, K. & Watanabe, T., 1995, Statistic Classification of Epilithic Diatom Species into Three Ecological Groups relating to Organic Water Pollution (2) Saprophilous and saproxenous taxa.Diatom,10,35-47.

安藤一男　1990　「淡水産珪藻による環境指標種群の設定と古環境復元への応用」『東北地理』42，73-88p,aNN. Tohoku Geogr.Assoc.

安藤一男・南雲　保　1983　「埼玉県，荒川低地沖積層のケイソウ」『日本歯科大学紀要』12，241-249p.

Cholnoky, B. J., 1968, Die Okolgie der Diatomeen in Binnen-Gewassern. Lehre. Desikachiary, T. V., (1987A) Atlas of Diatoms. Marine Diatoms of the Indian Ocean. Madras science foundation, Madras, Printed at TT. Maps & Publications Private Limited, 328, G. S. T. Road, Chromepet, Madras-600044. 1-10, Plates : 22-400A.

Desikachiary, T. V., 1987, Atlas of Diatoms. Marine Diatoms of the Indian Ocean. Madras science foundation, Madras, Printed at TT. Maps & Publications Private Limited, 328, G. S. T. Road, Chromepet, Madras-600044. 1-13, Plates : 401-621.

藤木利之・小澤智生　2007　『琉球列島産植物花粉図鑑』　アクアコーラル企画，155p.

福島　博　1950　「四万温泉の藻類植生」『植物誌』25（8），173-178p.

林　昭三　1991　『日本産木材　顕微鏡写真集』　京都大学木質科学研究所.

平井信二　1996　『木の大百科』解説編　朝倉書店，642p.

Horst Lange-Bertalot,2000,ICONOGRAPHIA DIATOMOLOGICA : Annotated diatom micrographs.Witkowski,A.,Horst Lange-Bertalot, Dittmer Metzeltin: Diatom Flora of Marine Coasts Volume 1，219 plts. 4504 figs, 925p.

Hustedt, F.,1930,Die Kieselalgen Deutschlands, Oesterreichs und der Schweiz. under Berucksichtigung der ubrigen Lander Europas Sowie der angrenzenden Meeresgebiete. in Dr.Rabenhorsts Kryptogamen Flora von Deutschland, Oesterreichs unt der Schweiz, 7, Leipzig, Part 1, 920p.

Hustedt, F.,1937-1938,Systematische unt okologische Untersuchungen mit die Diatomeen-Flora von Java, Bali und Sumatra. I-III. Arch. Hydrobiol. Suppl., 15, 131-809p, 1-155p, 274-349.

Hustedt, F.,1959,Die Kieselalgen Deutschlands, Oesterreichs und der Schweiz. under　Berucksichtigung der ubrigen Lander Europas Sowie der angrenzenden Meeresgebiete. in Dr. Rabenhorsts Kryptogamen Flora von Deutschland, Oesterreichs unt der Schweiz, 7, Leipzig, Part 2, 845p.

Hustedt, F.,1961-1966,Die Kieselalgen Deutschlands, Oesterreichs und der Schweiz. under Berucksichtigung der ubrigen Lander Europas Sowie der angrenzenden Meeres-gebiete. in Dr. Rabenhorsts Kryptogamen Flora von Deutschland, Oesterreichs unt der Schweiz, 7, Leipzig, Part 3, 816p.

伊東隆夫　1995　「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅰ」『木材研究・資料』31　京都大学木質科学研究所，81-181p.

伊東隆夫　1996　「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅱ」『木材研究・資料』32　京都大学木質科学研究所，66-176p.

伊東隆夫　1997　「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅲ」『木材研究・資料』33　京都大学木質科学研究所，83-201p.

伊東隆夫　1998　「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅳ」『木材研究・資料』34　京都大学木質科学研究所，30-166p.

伊東隆夫　1999　「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅴ」『木材研究・資料』35　京都大学木質科学研究所，47-216p.

伊東隆夫・山田昌久（編）2012　『木の考古学　出土木製品用材データベース』　海青社，449p.

伊藤良永・堀内誠示　1989　「古環境解析からみた陸生珪藻の検討　－陸生珪藻の細分－」『日本珪藻学会第10回大会講演要旨集』，17p.

伊藤良永・堀内誠示　1991　「陸生珪藻の現在に於ける分布と古環境解析への応用」『日本珪藻学誌』6，23-44p.

近藤錬三　2010　『プラント・オパール図譜』　北海道大学出版会，387p.

小杉正人　1986　「陸生珪藻による古環境の解析とその意義　－わが国への導入とその展望－」『植生史研究』1，9-44p.

小杉正人　1988　「珪藻の環境指標種群の設定と古環境復原への応用」『第四紀研究』27，(1)，1-20p.

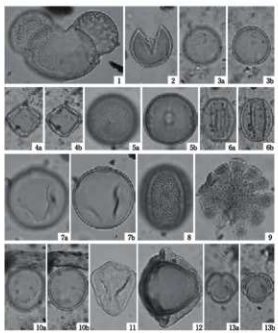
Krammer, K. and H. Lange-Bertalot,1985,Naviculaceae. Bibliothyca Diatomologica, vol. 9, 250p.

Krammer, K. and H. Lange-Bertalot,1986,Bacillariophyceae. Susswasser flora von Mitteleuropa, 2（1）,876p.

Krammer, K. and H. Lange-Bertalot,1988,Bacillariophyceae, Susswasser flora von Mitteleuropa 2（2）,596p.
Krammer, K. and H. Lange-Bertalot,1990,Bacillariophyceae, Susswasser flora von Mitteleuropa 2（3）,576p.
Krammer, K. and H. Lange-Bertalot,1991,Bacillariophyceae, Susswasser flora von Mitteleuropa 2（4）, 437p.
三宅　尚・中越信和　1998 「森林土壌に堆積した花粉・胞子の保存状態」『植生史研究』6，15-30p.
三好教夫・藤木利之・木村裕子　2011 『日本産花粉図鑑』 北海道大学出版会，824p.
中島啓治・田中宏之・吉田武雄・服部幸雄　1978 「奥利根地域の珪藻類」『群馬県奥利根地域学術調査報告書Ⅲ』，146-165p.
中村　純　1967 『花粉分析』 古今書院，232p.
中村　純　1980a 「日本産花粉の標徴 Ⅰ・Ⅱ（図版）」『大阪市立自然史博物館収蔵資料目録』第12・13集，91p.
中村　純　1980b 「花粉分析による稲作史の研究」『自然科学の手法による遺跡・古文化財等の研究 －総括報告書－』 文部省科研費特定研究「古文化財」総括班，187-204p.
Richter H.G.,Grosser D.,Heinz I. and Gasson P.E.（編） 2006 『針葉樹材の識別 IAWAによる光学顕微鏡的特徴リスト，伊東隆夫・藤井智之・佐野雄三・安部 久・内海泰弘（日本語版監修）』海青社，70p.［Richter H.G.,Grosser D.,Heinz I. and Gasson P.E.,2004,IAWA List of Microscopic Features for Softwood Identification］.
埼玉県教育委員会　1962 『埼玉県植物誌』 埼玉県教育科学振興会，289-313p.
島地　謙・伊東隆夫　1982 『図説木材組織』 地球社，176p.
島倉巳三郎　1973 「日本植物の花粉形態」『大阪市立自然科学博物館収蔵目録』第5集，60p.
杉山真二　2000 「植物珪酸体（プラント・オパール）」辻　誠一郎（編著）『考古学と自然科学3 考古学と植物学』同成社，189-213p.
鈴木郁夫　1989 『Ⅰ 地形分類図，土地分類基本調査 柏崎・出雲崎 5万分の1 国土調査』 新潟県農地部農村総合整備課，13-27p.
高橋　敦　2014 「永見市域における木材利用について」『富山県文化振興財団埋蔵文化財発掘調査報告 第64集 稲積天坂遺跡・稲積天坂北遺跡・稲積オオヤチ遺南遺跡・宇波西遺跡発掘調査報告書－能越自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘報告XIV －』 公益財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所，289-302p.
高橋　敦・久田正弘　2014 「中世能登における漆器生産について－七尾城跡シッケ地区の分析を中心に－」『紀要』9 石川県輪島漆芸美術館，1-14p.
田中宏之　1987 「群馬県高崎市北部から発掘された古代水田の珪藻」『群馬県立歴史博物館紀要』8，1-20p.
徳永重元・山内輝子　1971 『花粉・胞子，化石の研究法』 共立出版株式会社，50-73p.
Wheeler E.A.,Bass P. and Gasson P.E.（編） 1998 『広葉樹材の識別 IAWAによる光学顕微鏡的特徴リスト，伊東隆夫・藤井智之・佐伯 浩（日本語版監修）』海青社，122p.［Wheeler E.A.,Bass P. and Gasson P.E.,1989,IAWA List of Microscopic Features for Hardwood Identification］.
四柳嘉章　2006 「漆（うるし）Ⅰ」『ものと人間の文化史』131-Ⅰ 法政大学出版局，252p.

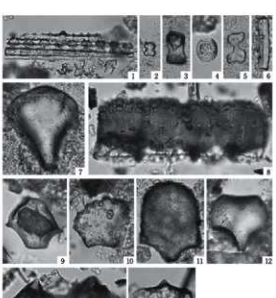
1.Eunotia lunaris (Ehr.) GrunowSD200 東 ⑧層 .6)
2.Eunotia pectinalis (Dillwyn) RabenhorstSD200 東 ⑧層 .8)
3.Eunotia pectinalis var. minor (Kuetz.) RabenhorstSD200 東 ⑤層 .8)
4.Fragilaria ulna (Nitzsch) Lange-BertalotSD200 中 ⑥層 .15)
5.Gomphonema acuminatum EhrenbergSD200 東 ⑤層 .8)
6.Gomphonema parvulum (Kuetz.) KurtzingSD200 中 ⑥層 .15)
7.Gyrosigma spencerii (W.Smith) CleveSD200 東 ⑦層 .9)
8.Hantzschia amphioxys (Ehr.) GrunowSD200 中 ③層 .14)
9.Pinnularia gibba EhrenbergSD200 東 ④層 .7)
10.Planothidium lanceolatum (Breb. ex Kuetz.) Lange-BertalotSD200 東 ⑤層 .8)
11.Rhopalodia gibberula (Ehr.) MuellerSD200 中 ④層 .15)

第22図　珪藻化石写真



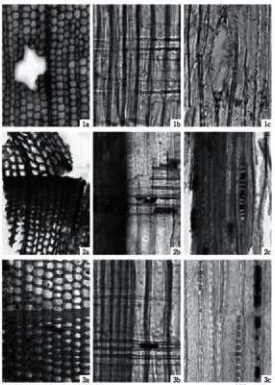
1. マツ属 (SD200 東 ⑦層 .9)
2. スギ属 (SD200 中 ①層 .12)
3. ニノキ属－ムクノキ属 (SD200 東 ⑤層 .7)
4. ハンノキ属 (SD200 東 ⑥層 .7)
5. ブナ属 (SD200 東 ⑦層 .9)
6. コナラ属コナラ亜属 (SD200 東 ④層 .7)
7. イネ科 (イネ属型)(SD200 東 ⑦層 .9)
8. ソバ属 (SD200 東 ⑦層 .9)
9. ブナ属 (SD200 中 ⑤層 .16)
10. イネ科 (SD200 東 ④層 .7)
11. カヤツリグサ科 (SD200 東 ⑦層 .9)
12. ヒシ属 (SD200 中 ①層 .12)
13. ヨモギ属 (SD200 東 ⑥層 .7)

第23図　花粉化石写真



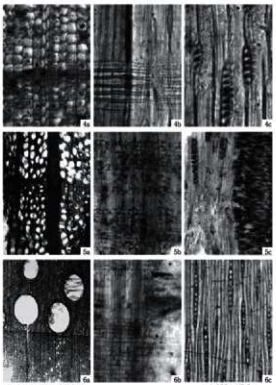
1. イネ属短細胞列 (SD200 東 ⑨層 .10)　2. マコモ属短細胞珪酸体 (SD200 東 ⑥層 .7)
3. クマザサ属短細胞珪酸体 (SK416 2 層 (床 t1))　4. ヨシ属短細胞珪酸体 (SD200 東 ⑨層 .10)
5. ススキ属短細胞珪酸体 (SE1300 3 層 (床 t3))　6. イチゴツナギ亜科短細胞珪酸体 (SK416 2 層 (床 t1)
7. イネ属機動細胞珪酸体 (SK416 2 層 (床 t1))　8. イネ属機動細胞列 (SD200 東 ⑨層 .10)
9. マコモ属機動細胞珪酸体 (SD200 東 ⑥層 .7)　10. クマザサ属機動細胞珪酸体 (SK416 2 層 (床 t1)
11. ヨシ属機動細胞珪酸体 (SK416 2 層 (床 t1))　12. シバ属機動細胞珪酸体 (SD200 東 ⑥層 .7)
13. イネ属葉枕珪酸体 (SE1300 3 層 (床 t3))　14. イネ属葉枕珪酸体 (SD200 東 ⑨層 .10)

第24図　植物珪酸体写真



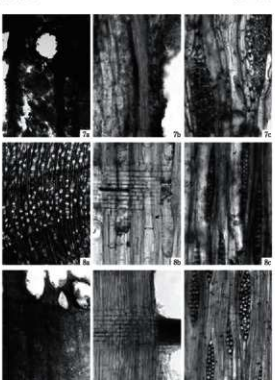
1. マツ属複維管束亜属（分析 22）
2. スギ（分析 5）
3. ヒノキ（分析 1; 底板）
a: 木口 b: 柾目 c: 板目

第 25 図　木材写真 1



4. サワラ（分析 3; 底板）
5. ブナ属（分析 7）
6. アリ（分析 16）
a: 木口 b: 柾目 c: 板目

第 26 図　木材写真 2



7. ケヤキ（分析 10）
8. モクレン属（分析 4）
9. キハダ（分析 22）
a: 木口 b: 柾目 c: 板目

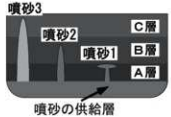
第 27 図　木材写真 3

3　山崎遺跡における噴砂の発生年代の磁化研究による検討

A　はじめに

考古遺物の残留磁化を用いて過去の地磁気を復元する考古地磁気学の研究は、日本では富山大学・広岡名誉教授を中心に、主に西南日本の窯跡で行われてきた。研究結果を基に、[Hirooka1971] や [Sakai & Hirooka1986] などでまとめられた過去 2000 年間の地磁気変化は、同時代の年代未詳の試料の年代を磁化から推定する際の標準データとなっている。研究が進んで地磁気変化の地域差もわかり、その違いも利用する年代の精度向上も図られている。

また、高感度磁力計の利用により、磁化強度の弱い堆積物も測定可能となり、地震時の液状化で生じる噴砂も研究対象になってきた。噴砂は過去の地震の痕跡として貴重であるが、年代を決めるには、^{14}C 年代法は利用できない。含まれる有機物は、地震時に別の時代のものが取り込まれるからである。また、第 28 図のように地表まで達せず地中に止まる噴砂もあり、地層との切り合い（層序）による年代推定も容易ではない。噴砂の年代が決まれば、考古学と共に地震学、災害科学でも、古地震の重要な材料となるので、噴砂そのものから年代を求める方法が必要となっていた。本研究では、新潟県柏崎市の山崎遺跡で見つかった噴砂について磁化を研究し、地磁気変化と対比により年代を検討した。



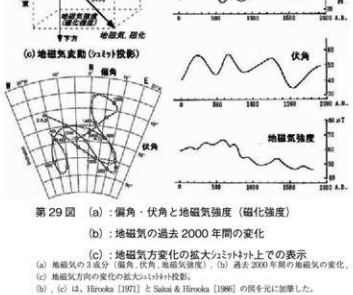
第 28 図　地中での液状化層（噴砂の供給層）と生じる噴砂

B　研究方法

1）考古地磁気学による年代推定

土壌には、重量数 % の永久磁石の性質を持つ磁鉄鉱や赤鉄鉱が含まれている。そのため、遺跡の土壌や遺物は、形成時に地磁気の記録となった残留磁化を持っている。地磁気と残留磁化は、第 29 図（a）のように、方向を示す偏角と伏角および強度の 3 成分で示される。

国内の多数の窯跡において研究が行われ、第 29 図（b）や（c）に示す過去 2000 年間における地磁気の変化が求められている。そして年代未詳の対象物について、残留磁化を測定して地磁気変化と対比することにより、年代を推定できる［酒井ほか 2016］。条件



第 29 図　(a)：偏角・伏角と地磁気強度（磁化強度）
(b)：地磁気の過去 2000 年間の変化
(c)：地磁気方変化の拡大シュミットネット上での表示
(a) 地磁気の 3 成分（偏角、伏角、地磁気強度）、(b) 過去 2000 年間の地磁気の変化、(c) 地磁気方向の変化の拡大シュミットネット投影。
(b)，(c) は、Hirooka［1971］と Sakai & Hirooka［1986］の図を元に加筆した。

が良い場合には、数十年の精度で年代推定が可能となっている。

図２の地磁気変化は、近畿地方を中心とする主に西南日本の試料を用いて得られたので、西南日本版の変化と称されている。研究が進むにつれて、国内でも地域により地磁気変化に違いがあることが明らかになってきた。北陸地域では、［広岡,1997］により、A.D.500 ～ 1550 年までの変化が得られている。

著者などは、地震時に地中の土壌が液状化して噴砂として上昇し固まる過程で、磁性物質は水中で自由に動き、地磁気方向を向いて残留磁化（震動残留磁化）が獲得されることを発見し、この特殊な磁化を用いた噴砂の年代推定法を考えた［酒井ほか,1983,2007,2011,2012,2015 など］。山崎遺跡の、噴砂の磁化による年代研究は、北陸版の地磁気変化を用いて行った。

2）交流消磁

噴砂の残留磁化には、形成後の状況で初生磁化に加えて二次磁化が付着していることがあり、年代研究ではそれを取り除く必要がある。そこで、試料に交流磁場を加えて磁場を徐々に強くしながら二次磁化を除く段階交流消磁を、50mT（mT:milli-Tesla,磁場強度の単位）までの交流磁場を用いて行った。磁化測定と消磁には、富山大学磁気シールド室のパススルー型超伝導磁力計（2G760R）を使用した（第 30 図）。

データ解析では、試料採取で磁気コンパスを用いているので、現在の磁北と真北のずれの偏角補正が必要となる。そこで、国土地理院による偏角分布の二次近似式に調査地の緯度経度を入力して求めた値で補正を行った。

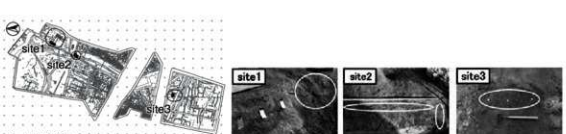
第 30 図　磁化測定と消磁実験に用いた超電導磁力計

C　山崎遺跡の噴砂の研究試料

山崎遺跡は、柏崎平野の北東部に位置する弥生時代後期～中世の遺跡である（第 4･5 図）。新潟県埋蔵文化財調査事業団により鎌倉～室町時代の集落跡が調査され、遺構面（現地表から約 1.5m 下）に噴砂層が現れた。調査区 1 区 ･3 区において噴砂が認められた範囲に site1,2,3 の 3 地域を設定し、プラスチックキューブ（7cc）を用いて噴砂試料を採取した（第 31 図）。site1,2 の噴砂は中世以前の流路に切られており、中世以前の形成と推測されていた。

D　噴砂の磁化と年代推定

第 32 図には、交流消磁の結果の例をザイダーベルト図［Zijderveld,1967］で示している。図中のプロットが直線関係を示す範囲の解析により、磁化方向が得られる。交流消磁で信頼できる磁化方向が得られた

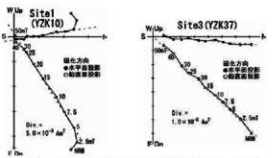


第 31 図　左：山崎遺跡の遺構平面図　右：噴砂と採取試料

試料について、フィッシャー統計［Fisher,1953］により各サイトの平均の磁化方向を求めた。第 24 表に、解析結果をまとめている。

第 33 図には、磁化方向をシュミットネット図に投影して北陸版の地磁気変化と対比している。site1,3 では平均の磁化方向と α 95 の範囲を示した。site2 についてはまとまりが悪いので、平均磁化方向のみ示している。

対比の結果、site1 では 1000 年～ 1150 年、site3 では 1350 年～ 1550 年の年代が推定された。site2 の磁化は、まとまりが悪いが site1 とほぼ同年代を示した。site1,2 と site3 の年代は、数百年異なったが、図 2 に示す様に site1,2 と site3 は離れて位置し、考古学でも異なる年代と推測されていた。site1,2 の噴砂の年代については中世以前の流路に切られており、矛盾はなかった。site3 は、site 1･2 から 100m 以上離れており、時期が異なる可能性が考えられる。また、確実な液状化現象と考えられる site1,2 は、粒径がより大きくバラつきがある。これに対し、site3 は粒径が小さくより均質であり、成因も異なる可能性がある。したがって、site3 の成因の評価には慎重であるほうが良いかもしれない。



第 32 図　噴砂試料の交流消磁の例（ザイダベルト図）

サイト名	試料数	偏角 (°)	伏角 (°)	磁化強度 (Am²/kg)	α_{95} (°)
site1	5	-5.5	58.4	1.40E-06	3.1
site2	5	-3.3	59.4	3.07E-06	7.9
site3	5	8.6	49.8	1.89E-06	4.3

第 24 表　交流消磁後の各サイトの磁化

古文書の研究［宇佐美,1996］によれば、1092（寛治 6）年に新潟県に被害を生じた地震では、柏崎～岩船間の沿岸が大津波に襲われたとの記録があり、site1,2 の噴砂の形成はこの地震による可能性がある。また、『異本塔寺長帖』には、1099（康和元）年に越後・越中・加賀・能登に地震があったことが記録されている（『越佐史料』巻一所収）。これも年代・地域が一致しており、候補のひとつとなろう。

site3 が噴砂（推定年代：1350 ～ 1550 年）であれば、1502（文亀 2）年に越後南西部を震央とするマグニチュード 6.5 ～ 7.0 の地震の記録があり、この地震との対応が考えられる。また、従来、中越では記録の無い地震被害を示している可能性もある。

第 33 図　北陸版の地磁気変化［広岡 1997］とサイト 1-3 の噴砂の磁化方向との対比

E　まとめ

山崎遺跡で認められた噴砂について、磁化調査により年代を研究した。上越・中越では、従来、噴砂はあまり見つかっておらず、過去の地震被害の貴重なデータとなった。

謝　辞

公益財団法人　新潟県埋蔵文化財調査事業団の春日真実氏には、現地調査において大変お世話になった。研究の一部に、新潟大学災害・復興科学研究所共同研究費（2017）および北陸地区国立大学学術研究連携支援研究費を使用した。

参考文献

Fisher. R.A.　1953 : Dispersion on a sphere, Proc. Roy. Soc. London, A, 217, 295-305.

Hirooka, K.　1971 : Archaeomagnetic study for the past 2000 years in southwest Japan, Mem. Fac. Sci., Kyoto Univ., Ser. Geol. and Mineral., 38, 167-207.

広岡公夫　1997　「北陸における考古地磁気研究」『中・近世の北陸－考古学が語る社会史』北陸中世土器研究会編 桂書房 ,560-583.

Kirschvink, J.L.　1980 : The least-squares line and plane and the analysis of palaeomagetic data, Geophys. J.R. Astr. Soc., 62, 699-718.

Sakai, H. and K. Hirooka　1986 : Archaeointensity determinations from western Japan, J. Geomag. Geoelectr., 38, 1323-1329.

酒井英男・広岡公夫　1983 「古地磁気・岩石磁気からみた断層運動」『月刊地球』7, 394-398.

酒井英男・伊藤　孝・菅頭明日香　2007 「考古地磁気法による古地震の年代推定の研究」『活断層研究』27,9-16.

酒井英男・木村克之　2011 「新潟県阿賀野市境塚遺跡で認められた噴砂の探査と磁化の研究」『阿賀野市埋蔵文化財発掘調査報告書 第４集 県営湛水防除事業関連遺跡発掘調査報告書Ⅲ 境塚遺跡・山口野中遺跡・三辺稲荷遺跡』 新潟県阿賀野市教育委員会 ,200-205.

酒井英男・木村克之・菅頭明日香・泉　吉紀　2012 「富山県高岡市下佐野遺跡の焼土および噴砂の磁化と年代の研究」『北陸新幹線建設に伴う埋蔵文化財発掘報告Ⅷ』 富山県埋蔵文化財調査振興財団 ,148-153.

酒井英男・泉　吉紀・木村克之・伊藤　孝・鹿島昌也・加藤由美子　2015 「地震による遺構の変形の磁化研究からの検証」『情報考古学』21, 20-27.

酒井英男・広岡公夫・中島正志・夏原信義　2016 「考古地磁気年代推定法」『考古学と自然科学』71,1-18.

宇佐美龍夫　1996　『新編日本被害地震総覧』 東京大学出版会 ,434pp.

Zijderveld, J.D.A.　1967 : A.C. demagnetization of rocks-analysis of results, Methods in Paleomagnetism, edited by Collinson, D.W., Creer, K.M. and Runcorn, S.K., New York, Elsevier, 254-286.

第Ⅶ章　ま　と　め

1　中世の土器・陶磁器

第Ⅴ章で述べたように、出土遺物の主体は中世の土器・陶磁器である。ここでは、中世の土器・陶磁器について、まとめを行う。各遺物の時期については、第Ⅴ章Bに記したように既存の編年に準拠している。

本遺跡で確認できる中世陶磁器・土器の種類は、以下のとおりである。

舶載陶磁器

青白磁：梅瓶

青　　磁：同安窯系劃花文椀、鎬蓮弁文椀、鎬なし蓮弁文椀、雷文帯椀、剣頭文様蓮弁文椀、無文端反椀・皿

白　　磁：内湾皿、角杯

青　　花：端反皿

天目椀

国産陶磁器・土器

瀬戸焼：天目椀、緑釉小皿、折縁深皿、腰折皿、卸目付大皿、椀形鉢、筒形容器、水滴、仏花瓶

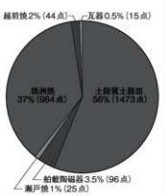
珠洲焼：壺、甕、片口鉢

越前焼：甕、擂鉢

肥前系陶磁器（肥前Ⅰ期）：皿・椀

瓦　　器：風炉（、鉢ヵ）

土師質土器皿：T種、R種



遺物の種類	破片点数
土師質土器皿	
T種	1194点
R種	165点
種類不明	114点
合計	1473点
舶載陶磁器	
青磁	73点
白磁	20点
青白磁	1点
天目椀	1点
青花	1点
合計	96点
瀬戸焼	
水注	1点
仏花瓶	1点
天目椀	2点
椀	1点
小皿	5点
折縁深皿	2点
卸目付大皿	3点
筒形容器	1点
器種不明	4点
合計	25点
珠洲焼	
壺・甕	680点
片口鉢	304点
合計	984点
越前焼	
壺・甕	31点
擂鉢	13点
合計	44点
瓦　器	
風炉	1点
風炉or鉢	1点
鉢	1点
鉢	12点
合計	15点
総合計	2657点

第25表　中世土器類出土点数／割合

遺物種別の出土量を破片数でみてみると、土師質土器皿1473点（56％）、珠洲焼984点（37％）、舶載陶磁器96点（3.5％）、越前焼44点（2％）、瀬戸焼25点（1％）、瓦器15点（0.5％）となる。舶載陶磁器の全体に占める割合は3.5％とわずかであるが、これを13世紀後半～15世紀中葉にかかる有力農民層の集落とされる村上市古渡路遺跡と面積あたりの遺物密度で比較してみると、次のようになる。山崎遺跡が調査面積14,702㎡に対し陶磁器の破片数96点、153.1㎡に1点の割合で舶載陶磁器が出土してるのに対し、古渡路遺跡は中世の調査面積26,770㎡に対し舶載陶磁器の破片数58点、約461.6㎡に1点ということになり、山崎遺跡は古渡路遺跡に対し3倍近い密度で舶載陶磁器が出土していることになる。古渡路遺跡との比較を続けると、瀬戸焼の出土破片数は31点と本遺跡よりわずかに多いが、土師質土器皿は16点と、本遺跡の1473点とは圧倒的な差がある。

次に陶磁器類の時期別出土点数をみてみよう（第26表）。点数表には明確に時期がわかる図版掲載遺物のみを反映し、出土遺物の消長を表すグラフ（第34図）には図版に掲載しなかった同安窯系劃花文椀（青磁）の年代を加味している。これをみると、珠洲焼は13世紀前半～15世紀中葉まで一定量が常に存

在、青磁も12世紀後半～15世紀代まで存在するが15世紀初頭以降は減少し、それと代わるように瀬戸焼製品が姿をみせるようになる。瀬戸焼製品に関しては、古瀬戸後期Ⅲ～Ⅳ期のみが存在し、それ以前の製品も大窯期のものも確認できないという、極めて限定的な出土傾向を示す。越前焼も珠洲焼と代わるように遺跡に出現するが、時期的には15世紀後葉と16世紀後葉と散発的であり、出土破片数からみても珠洲焼製品ほどの消費量は認められない。白磁も15世紀中～後葉に限られるようであり、本遺跡では15世紀中～後葉がバリエーション的に遺物がピークを迎えることがわかる。ただし、珠洲焼の出土点数のピークはⅡ～Ⅴ期（13世紀前半～15世紀前葉）にあり、陶磁器が充実する時期とはズレがある。

舶載天目椀と瓦器風炉に関しては、破片資料であり時期を特定し難い。ただし、北陸では舶載天目椀は15世紀代に出土量が大幅に増加する反面、鎌倉時代に遡る例は4遺跡例しかないという状況［水澤2009］と、本遺跡の状況から判断して、15世紀中～後葉の所産と判断する。瓦器風炉も単体での時期特定が困難であるが、天目椀（舶載・国産とも）の時期に合わせ考えるのが自然であろう。

土師質土器皿についてみると、口径12cm前後のT種を主体とする13世紀後半（～14世紀初頭）の一群（下沖北遺跡SK86併行）と、15世紀後半に出現するT種及びR種からなる一群の二つが主体をなし、これに14世紀前～中葉前後の所産とみられる厚ぼったい作りのT種（下沖北遺跡SK445併行）が一定量加わるという組成を示す。ただし、13世紀後半をした土師質土器皿については、共伴遺物に欠けるものが多いことや、法量や形態に大きな違いを見出せないことから、14世紀代まで時期が下るものを認識できていない可能性がある。15世紀後半のものについても、どのくらいの時間幅をもつのか不明である。少なくとも、16世紀後半と断言できるものはない。

以上をまとめると、本遺跡の中世土器・陶磁器は15世紀中～後葉を境として、京都系T種に代表される土師質土器、バリエーション豊富な舶載・国産陶磁器、茶道具といった威信材的な側面をもつ遺物が組成に加わる時期と、在地の土師質土器皿と日常雑器（珠洲焼）を主体とする時期に分かれることがわかる。

瀬戸焼	古瀬戸後Ⅰ期	古瀬戸後Ⅱ期	古瀬戸後Ⅲ期	古瀬戸後Ⅳ古	古瀬戸後Ⅳ新
			2点	1点	9点
			（古瀬戸後Ⅲ-Ⅳ古1点）		

珠洲焼	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	Ⅴ期	Ⅵ期
	2点	12点	18点	10点	7点	3点
	Ⅰ-Ⅱ期1点	Ⅱ-Ⅲ期6点	Ⅲ-Ⅳ期13点	Ⅳ-Ⅴ期2点	Ⅴ-Ⅵ期4点	
	Ⅰ-Ⅲ期2点			Ⅳ-Ⅵ期11点		

越前焼	Ⅳ-1期	Ⅳ-2期	Ⅳ-3期	Ⅴ-1期	Ⅴ-2期	Ⅴ-3期
			2点			3点

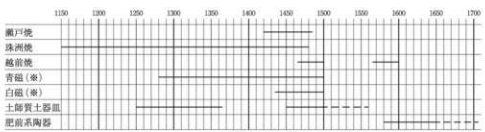
※Ⅳ-3期の壺は、同一個体の可能性がある。

青　磁	A-Ⅰ類	B-Ⅰ類	D-Ⅰ類	B-Ⅱ類	C-Ⅱ類	D-ⅡorE類
	2点	3点	3点	5点	1点	1点

白　磁	内湾皿平高台	内湾皿抉高台	八角杯
D群	4点	1点	2点

※ 縦軸は時期を反映するものではない

第26表　中世陶磁器の時期別出土点数表



第34図　出土遺物の消長

2　遺　　構

A　中世遺構の時期と変遷

ここでは、出土遺物の年代から時期が判明している遺構について、時期的な変遷を示す。すなわち、出土遺物の時期から、第Ⅰ期＝12世紀後半～13世紀前半、第Ⅱ期＝13世紀後半、第Ⅲ期＝14世紀前半、第Ⅳ期＝14世紀後半、第Ⅴ期＝15世紀後半、第Ⅵ期＝16世紀後半以降の6期に分け、時期判別可能な遺構を振り分けた。

第Ⅰ期の設定は珠洲焼Ⅰ～Ⅱ期の製品をもとにした。青磁はこの時期のもの（同安窯系劃花文椀）がわずかに存在するが、古瀬戸前期の製品や白磁は存在しない。ただし、小片1点のみであるが青白磁梅瓶が出土しており、注目される。土師質土器皿は14P917から唯一、12世紀後半とみられる小型品が出土している（図版87－245）。なお、10～11世紀の土器は確認できず、古代末の空白期を挟んで再びこの時期から山崎遺跡での活動が始まるものと考える。この時期の遺構は、自然流路と思われる規格性のない溝14SD759・760のほか、居住域には14SB019・14SE1885・14SK88などが存在する。14SD1・7・785・15SD146といった建物と遺構方位が合う溝もあり、規格性の高い遺構造営が始まっているものとみられる。

第Ⅱ期は珠洲焼Ⅲ期を主体に、土師質土器皿Ｔ種も時期判別に用いた。土師質土器皿（Ｔ種）は、この時期から14世紀初頭にかけてまとまりをもつようである。遺構は、1区居住域にある規格性の高い溝14SD18/86/783・81・765・800・がみられるようになり、この時期から本格的に遺構群が形成されるようになるものとみられる。居住域には14SB027・15SB008・14SE89・15SE105・2003・15SK157・2047・15SX100などが存在する。

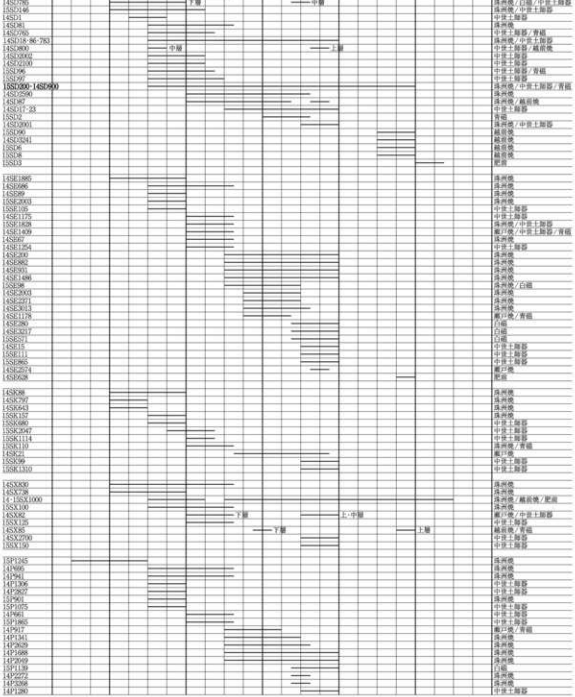
第Ⅲ期は、珠洲焼Ⅲ・Ⅳ類や土師質土器皿のほかに、青磁も一定量みられる。珠洲焼の出土量は前代から本期が最も多い。遺物の増加に呼応して、溝以外の遺構から出土する遺物が目立つようになる。居住域には14SE1175・1254・1409・15SK110・1114・14SX82・15SX125などがあり、雑多な遺構群を伴って居住域が発展していく様が確認できる。溝を中心に、前代から継続する遺構も多く存在する。

第Ⅳ期は珠洲焼Ⅴ（・Ⅳ）期の製品や厚ぼったい作りの土師質土器皿Ｔ種を指標とした。居住域には、15SB002・14SD17/23・14SE98・200・882・931・1178・1486・2003・2371・3013・14SX21・14SX85などが存在する。3区からも新たに水田域に伴う15SD2が出現するが、3区水田域については、自然科学分析の方からは積極的に水田耕作の可能性を支持する成果を得られなかった。

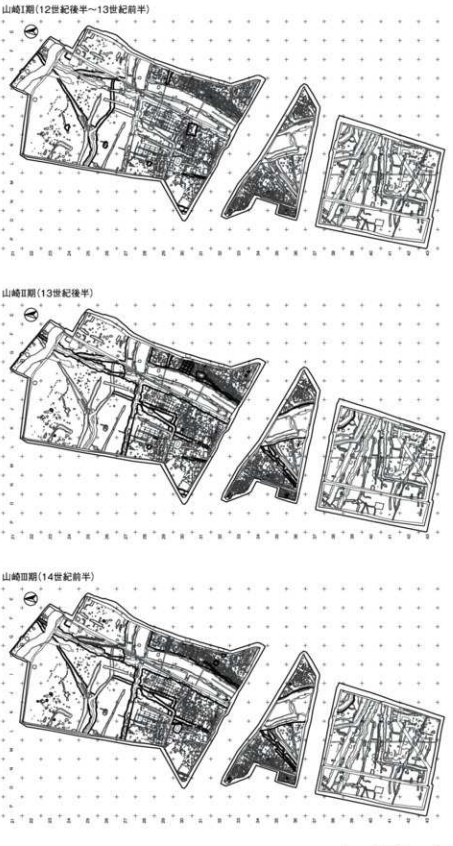
第Ⅴ期は前節で述べたように、陶磁器類のバリエーションが最も充実する時期である。居住域には、14SE15・280・571・2574・3217・15SE111・865・15SK99・1310・14SX82・2700・15SX150などが存在するほか、14SD17/23・18/86/783・800など規格性の高い溝も前代から引き続き機能している。

第Ⅵ期は越前焼のほかに、肥前系陶磁器が新たに登場するが、遺物量自体は激減する。遺構は3区で検出した15SD3・8など、近世の溝や現在の道路（県道）と同じ方向をもつ溝（水路）が本期に出現する。居住域の遺構は14SE628・14SX85・15SD90とわずかであり、この頃に居住域が廃絶し土塁が構築されるものとみられる。ちなみに、遺跡内で検出した噴砂の地磁気変化を用いた年代測定では、1000～

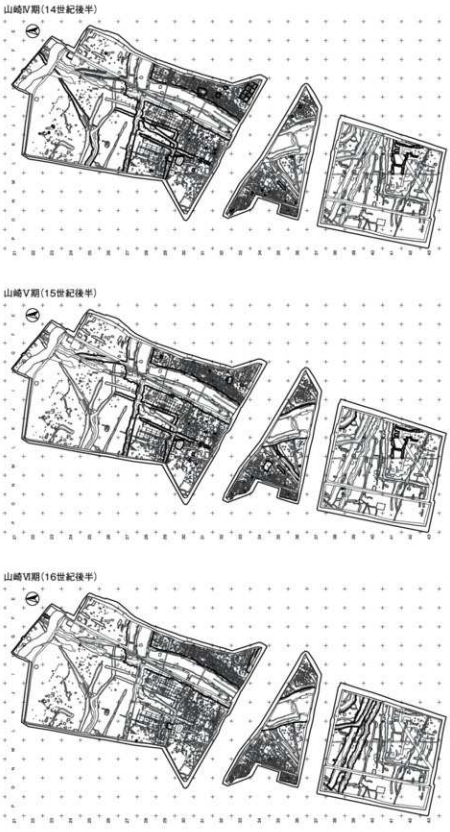
1150年と1350～1550年と２つの地震年代が示されており（第Ⅵ章３参照）、1350～1550年に起きた地震がⅥ期の遺構形成に影響を与えている可能性が考えられる。15SD200を含め、土塁の外側はこれ以降、水田域となる。なお、肥前系陶磁器は肥前Ⅱ期以降の製品も包含層中から数多く出土しており、土塁を伴う建物があるとみられる遺跡の東側をはじめ、周辺部では近世以降も集落が継続する可能性が高い。



第27表　遺構の消長



第35図　中世遺構変遷図1



第36図　中世遺構変遷図2

B　掘立柱建物

2年度にわたる調査で検出したピットは4335基で、これから41棟の掘立柱建物を復元した。建物は15SB001を除き、北側は14SD800、南側は14SD2001及び14・15SX1000に囲まれた範囲に設けられており、複雑な重複関係にある。ピットの数からみて、復元できなかった建物は数多く存在するものとみられる。以下、建物の諸要素ごとに分類・観察を行う。

1）構　　造

構造は、総柱式建物が15棟（14SB001・003～005・026・027、15SB001～005・007～009・013）、側柱式建物が26棟（14SB002・006～025・028、15SB006・010～012）あり、構成比率は総柱式建物37％、側柱式建物63％と、側柱式建物が全体の2／3を占める。総柱式建物で廂や張り出し部分を有するものは4棟で全体の10％、側柱建物で廂や張り出し部分を有するものは4棟で全体の10％、中柱を有するものは6棟で全体の14％、身舎のみのものは27棟で全体の66％である。

2）規　　模

建物の規模（総面積）は、最大で95.4㎡（14SB001）、最小で14.5㎡（14SB022）である。規模を分類すると、面積90㎡以上のものが1棟（14SB001）、60～89.9㎡が1棟（14SB005）、50～59.9㎡が1棟（15SB002）、40～49.9㎡が3棟（14SB003・004、15SB003）、30～39.9㎡が9棟（14SB007～010・012・024・028、15SB004・008）、20～29.9㎡が12棟（14SB002・019・020・025～027、15SB001・006・007・009・010・013）、10㎡～19.9㎡が6棟（14SB014・021・022、15SB005・011・012）、不明が8棟（14SB006・011・013・015～018・023）である。これらを20㎡ごとに分け、便宜上、小・中・大・特大とすると、小型（19.9㎡以下）は6棟で全体の17％、中型（20～39.9㎡）は21棟で65％、大型（40～59.9㎡）は4棟で12％、特大（60㎡以上）は2棟で6％となり、中型・小型・大型・特大の順となる。

身舎の規模を柱間でみると、桁行は2間が13棟（14SB002～004・006・014・019～022・025、15SB007・009・010）、3間が15棟（14SB005・007・008・010・012・024・026～028、15SB001・004～006・011・012）、4間が5棟（14SB009・011、15SB002・003・008）、5間が2棟（14SB001、15SB009）である。桁行2～3間のものが主体で、それぞれ全体の37％・43％を占める。梁行は1間が7棟（14SB002・019～023、15SB010）、2間が31棟（14SB001・003～010・012～017・024～028、15SB001～007・009・011～013）、3間が1棟（15SB008）である。梁行は2間のものが大半（全体の79％）を占める。以上のことから、柱間数は桁行2～3間、梁行2間が主体であるといえる。

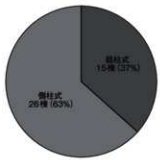
3）方　　位

桁行を主軸とした建物の方位は、南北（北北東）棟が17棟（14SB001・002・004・005・012・015・016・023～026、15SB003・005・006・009・012・013）、東西（西北西）棟が24棟（14SB003・006～011・013・014・017～022・027・028、15SB001・002・004・007・008・010・011）である。構成比率は南北棟41％、東西棟59％と、東西棟が全体の約6割を占める。

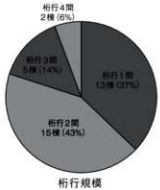
基本的な建物方位は上に述べたとおりであるが、子細に観察するとN－19°－E～N－42°－E、

掘立柱建物一覧表

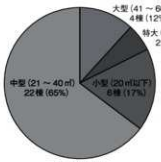
遺構名	時期	構造	付帯施設	規模(桁行)	規模(梁行)	総面積	備考
14SB001	1	総柱式	廂（東・西）	5	2	95.4㎡	
14SB002	1	側柱式		2	1	20.2㎡	
14SB003	6	総柱式	廂（南・北）	2	2	43.1㎡	
14SB004	1	総柱式	廂（東・西）	2	2	42.0㎡	
14SB005	1	総柱式	廂（北・東・西） 周溝	3	2	69.8㎡	
14SB006	2	側柱式	廂（北・南・西）	2+	2	40.6㎡	
14SB007	1	側柱式	中柱（東寄）	3	2	32.8㎡	
14SB008	1	側柱式	中柱（東寄）	3	2	35.7㎡	
14SB009	2	側柱式	中柱（中央）	4	2	37.0㎡	
14SB010	6	側柱式	中柱（東寄）	3	2	32.9㎡	
14SB011	5	側柱式		4	2+	41.5㎡	
14SB012	1	側柱式		3	2	30.5㎡	
14SB013	4	側柱式		4+	2	59.6㎡	
14SB014	単独	側柱式		2	2	18.9㎡	
14SB015	2	側柱式	土坑（南寄）	3+	2	21.9㎡	匿か
14SB016	1	側柱式	土坑（北寄）	1+	2	12.1㎡	匿か
14SB017	2	側柱式		1+	2	14.3㎡	
14SB018	3	側柱式		2+	2+	15.5㎡	
14SB019	4	側柱式		2	1	27.9㎡	
14SB020	2	側柱式		2	1	23.3㎡	
14SB021	1	側柱式	周溝	2	1	15.0㎡	
14SB022	1	側柱式		2	1	14.5㎡	
14SB023	5	側柱式		1+	1	18.0㎡	
14SB024	5	側柱式	中柱（東寄）	3	2	32.0㎡	
14SB025	単独	側柱式	廂（東）	2	2	20.4㎡	
14SB026	3	総柱式		3	2	22.7㎡	
14SB027	4	総柱式		3	2	20.8㎡	
14SB028	2	側柱式		3	2	31.2㎡	
15SB001	4	総柱式		3	2	28.9㎡	
15SB002	3	総柱式		4	2	53.4㎡	
15SB003	1	総柱式		4	2	45.5㎡	
15SB004	1	総柱式		3	2	32.4㎡	
15SB005	3	総柱式		3	2	16.8㎡	
15SB006	1	側柱式	廂（北）	3	2	25.9㎡	
15SB007	4	総柱式		2	2	24.3㎡	
15SB008	2	総柱式		4	3	33.8㎡	
15SB009	1	総柱式		2	2	20.0㎡	
15SB010	4	側柱式		2	1	21.7㎡	
15SB011	2	側柱式	廂（西）	3	2	15.2㎡	
15SB012	1	側柱式	中柱（北寄）	3	2	17.9㎡	
15SB013	3	総柱式		5	2	26.9㎡	



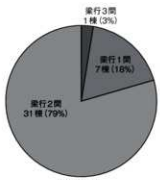
建物構造



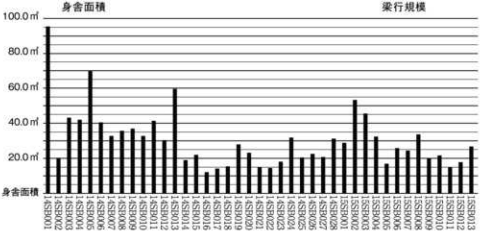
桁行規模



身舎面積

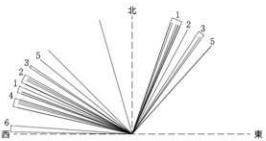


梁行規模



第 28 表　掘立柱建物分析表

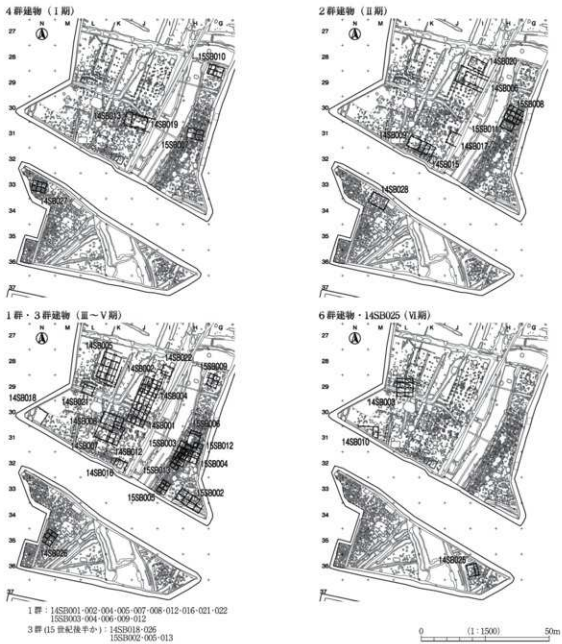
N－45°－W～N－77°－Wの範囲に分散しており、中には北（N－16°－W）や西（N－89°－W）を向くものも少数存在する。このうち、近似した方位の建物をセットと想定し、構成棟数の多いものから順に6群に分けた（第38図）。14SB014と14SB025はそれぞれ単独で存在する。



第37図　掘立柱建物方位分布図

4）時　　期

出土遺物から直接時期が追えるのは、4群に属する14SB019（13世紀前葉～後葉）・14SB027（13世紀後半）、2群に属する14SB008（13世紀後半）、3群に属する15SB002（14世紀後半）で、それぞれ前



第38図　掘立柱建物変遷図

項のⅠ期・Ⅱ期・Ⅳ期に当てはまる。1群は建物数が多い上、建物自体の規模も大きいものが多く、遺跡が最も栄えた時期のものであろう。建物の方位が、14SD17・23をはじめとする規格性の高い溝と合っていること、2群の建物と重複することなどを考え合わせ、Ⅲ～Ⅴ期の建物群と比定する。

3群に属する15SB002・005・013は、Ⅴ期に属する15SX150や15SE111を囲むように配置されており、Ⅴ期の建物群と考える。1群との新旧関係は、建物群の時間幅から考えて3群を後出と考える。

6群は、建物の方位がほぼ真西もしくは真北と、ほかの建物群と大きく異なっていることや、14SB003が1群の14SB021を切っていることなどから判断して、Ⅵ期の建物群と考える。

3区で検出した15SB001は15SD2より古く、14世紀後半以前ということがわかるが、建物の方位は単独であり、位置的にも隔絶した場所にあることから、詳細時期は不明である。14SB025に関しては、14SX1000に合った方位で設けられており、16世紀後半以降の可能性がある。残る5群に属する14SB11・23・24、単独方位の14SB014・025の時期は不明である。

3　遺跡の性格

出土遺物と建物の規模から遺跡の性格について検討する。本章1で述べたように、山崎遺跡Ⅱからは青白磁梅瓶・舶載天目茶椀・瓦器風炉・茶臼が出土しており、これらを出土する遺跡は寺院もしくは有力武士が存在する集落とする意見がある［水澤2001］。建物の配置やほかの遺物の内容から考え、寺院ではなく有力武士が存在する集落の可能性が高い。掘立柱建物は41棟検出されており、このうち32棟の建物規模が把握できる。廂を含めた建物面積は80㎡以上が1棟（14SB001：95.4㎡）、79.9～60㎡が1棟（14SB005：69.8㎡）、59.9㎡から40㎡が4棟、ほかは39.9㎡以下の建物である。建物面積が100㎡近い14SB001は有力武士の居宅となりうる建物と考える。

本章1で舶載陶磁器の1点出土面積（調査面積÷出土点数）を比較した村上市古渡路遺跡は、92棟の掘立柱建物を検出しており、このうち78棟の建物規模が把握できる。廂を含めた建物規模は100㎡以上が3棟、99.9～80㎡が3棟、79.9～60㎡が8棟、59.9㎡から40㎡が15棟、ほかは39.9㎡以下である。古渡路遺跡に山崎遺跡では確認できない100㎡以上の建物が確認でき、40㎡以上の建物の割合も高い。

なお、舶載陶磁器の1点出土面積は山崎遺跡が153.1㎡、古渡路遺跡が461.6㎡で3倍以上の差がある。また、古渡路遺跡では青白磁梅瓶・舶載天目茶椀・瓦器風炉・茶臼は確認できない。建物の規模で劣る山崎遺跡が、輸入陶磁器などの出土遺物が質・量とも古渡路遺跡を上回っている背景を明らかにするには、越後各地での陶磁器類の計量や建物規模の検討が必要であるが、県北の内陸部に位置する古渡路遺跡と港町柏崎に比較的近い位置にある山崎遺跡との差と理解したい。山崎遺跡は有力武士が存在し、中世の柏崎港とも関連した集落遺跡の可能性がある。

引用・参考文献

荒川隆史・加藤　学ほか 1999 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 93 集 和泉Ａ遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

飯坂盛泰ほか 2015 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 252 集 宝田遺跡』 新潟県教育委員会・公益財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

猪狩俊哉　2004 「第Ｖ章 遺物 5 木製品」『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 133 集 青田遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

石川智紀ほか 2012 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 241 集 山崎遺跡』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

伊藤啓雄ほか 2013 『柏崎市埋蔵文化財調査報告書 第７３集 下境井』 柏崎市教育委員会

上田秀夫　1982 「14 ～ 16 世紀の青磁碗の分類」『貿易陶磁研究』 No.2　日本貿易陶磁研究会

大野隆一郎・徳間正一ほか 1990 「大地」『柏崎市史』 上巻　柏崎市史編さん委員会

大橋康二　1989 『肥前陶磁』 考古学ライブラリー 55　ニュー・サイエンス社

春日真実ほか 2015 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 254 集 箕輪遺跡 II』 新潟県教育委員会・公益財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

金子　達　1976 「刈羽郡の荘・保」『かみくひむし』 21 号　かみくひむしの会

金子拓男　1990 「第 6 章第 5 節 交通と交通路 第 6 節 延喜式内神社」『柏崎市史』 上巻　柏崎市史編さん委員会

佐藤友子ほか 2012 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 238 集 小坂居村遺跡 I』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

品田高志ほか 1991 『柏崎市埋蔵文化財調査報告書 第 15 集 小児石』 柏崎市教育委員会

品田高志　1995 『総括』『柏崎市埋蔵文化財調査報告書 第 20 集 柏崎市内遺跡発掘調査報告書』 柏崎市教育委員会

品田高志ほか 1996 『柏崎市埋蔵文化財調査報告書 第 21 集 田塚山遺跡群』 柏崎教育委員会

品田高志ほか 1999 『柏崎市埋蔵文化財調査報告書 第 32 集 角田』 新潟県柏崎市教育委員会

品田高志・中野　純ほか 2000 『柏崎市埋蔵文化財調査報告書 第 34 集 横山東遺跡群 I』 新潟県柏崎市教育委員会

品田高志ほか 2001 『柏崎市埋蔵文化財調査報告書 第 38 集 柏崎町』 新潟県柏崎市教育委員会

品田高志・平吹靖ほか 2008 『よみがえった古代の製鉄－軽井川南遺跡群－』 柏崎市教育委員会

鈴木郁夫ほか 1988 『土地分類基本調査 岡野町』 新潟県

鈴木郁夫ほか 1989 『土地分類基本調査 柏崎・出雲崎』 新潟県

滝澤規朗　2005 「土器の分類と変遷－いわゆる北陸系を中心に－」『新潟県における高地性集落の解体と古墳の出現』 新潟県考古学会

田中照久・木村孝一郎　2005 『越前窯』「中世窯業の諸相～生産技術の展開と編年～」 全国シンポジウム実行委員会

土橋由里子ほか 2011 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 221 集 古渡路遺跡 I』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

藤沢良祐　2008 『中世瀬戸窯の研究』 高志書院

奈良国立文化財研究所　1985 『木器集成図録 近畿古代篇』 奈良国立文化財研究所　史料第 27 冊

橋本正博　2003 「木製品」『八日市地方遺跡 I』 第 2 分冊　遺物報告編　小松市教育委員会。

藤巻正信　1988 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 27 集 西田・鞍巻田遺跡群』 新潟県教育委員会

水澤幸一　2009 『日本海流通の考古学』 高志書院

森田　勉　1982 「14 ～ 16 世紀の白磁の形式分類と編年」『貿易陶磁研究』 No.2　日本貿易陶磁研究会

山崎忠良ほか 2005 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 140 集 東原町遺跡・下沖北遺跡 II』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

山本信夫　2000 「大宰府条坊跡ＸＶ －陶磁器分類編－」 太宰府市の文化財第 49 集　太宰府市教育委員会

山本　肇ほか 2003 『新潟県埋蔵文化財調査報告書 第 125 集 下沖北遺跡 I』 新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団

吉岡康暢　1994 『中世須恵器の研究』　吉川弘文館

米沢　康　1976 「古代北陸道の伝馬制について」『信濃』 第 28 巻 5 号　信濃史学会

米沢　康　1980 「大宝二年の越中国四群分割をめぐって」『信濃』 第 32 巻 6 号　信濃史学会

遺構観察表（掘立柱建物-1　14SB001 ～ 14SB003・14SB007）　　凡例：（　）は残存値

遺構No.	方 位（軸行）	構 造	面積	身舎部分の面積	桁行	梁行
14SB001	N-23°-E	5間×2間＋両面廂　総柱構造	95.4㎡	96.6㎡	13.93m	4.05m

柱穴（東面廂）	位置	柱根・柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
14P5187	29\24,29\4	柱痕跡	楕円形	0.57	0.42	U字状	0.50	4.72	14P5187 - 14P5221	1.32	14P5195 - 14P5226	1.38
14P5221	29\5	無	円形	0.47	0.40	台形状	0.14	5.04	14P5221 - 14P5226	1.40	14P5161 - 14P5170	1.45
14P5226	29\5,30\1	無	円形	0.66	0.57	台形状	0.26	5.00	14P5226 - 14P5170	3.04	14P5129 - 14P5210	1.36
14P5170	30\7	無	円形	0.56	0.54	階段状	0.36	5.02	14P5170 - 14P5180	1.44	14P5098 - 14P5083	1.38
14P5180	30\7,8	無	円形	0.66	0.57	U字状	0.27	5.10	14P5180 - 14P5210	1.26		
14P5210	30\8	柱痕跡	円形	0.57	0.39	U字状	0.44	4.89	14P5210 - 14P5287	1.29		
14P5287	30\9,14	無	楕円形	0.57	0.27	台形状	0.05	5.34	14P5287 - 14P5138	1.36		
14P5138	30\9,14	無	楕円形	0.38	0.31	U字状	0.45	4.93	14P5138 - 14P5288	1.38		
14P5288	30\15	無	円形	0.35	0.46	台形状	0.05	5.38	14P5288 - 14P5083	1.40		
14P5083	31\1	柱痕跡	楕円形	0.52	0.43	階段状	0.52	4.90	14P5185 - 14P5187	1.42		

柱穴（身舎）	位置	柱根・柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
14P5185	29\4	無	円形	0.69	0.61	階段状	0.40	4.90	14P5185 - 14P5195	2.83	14P5624 - 14P5149	2.02
14P5195	29\10	無	円形	0.73	0.62	階段状	0.42	4.92	14P5195 - 14P5161	3.10	14P5149 - 14P5161	1.83
14P5161	30\6,7,12	無	楕円形	(0.52)	0.52	階段状	0.33	5.01	14P5161 - 14P5129	2.75	14P5684 - 14P5151	2.02
14P5129	30\13	無	円形	0.67	0.56	U字状	0.49	4.91	14P5183 - 14P5198	2.77	14P5151 - 14P5129	2.03
14P5098	30\20	柱痕跡	円形	0.49	0.48	U字状	0.48	4.92	14P5198 - 14P5149	3.07	14P1966 - 14P5126	2.00
14P5183	29\8,9	無	円形	0.48	0.45	U字状	0.49	5.01	14P5149 - 14P5151	2.70	14P5094 - 14P5098	2.01
14P5198	29\15	柱痕	円形	0.72	0.66	台形状	0.56	4.96	14P5151 - 14P5126	2.70		
14P5149	30\11	無	円形	0.62	0.58	階段状	0.42	5.12	14P5126 - 14P5094	2.75		
14P5151	30\17,18	柱痕跡	(円形)	0.57	(0.38)	階段状	0.60	4.92	14P5616 - 14P1573	2.70		
14P5126	30\19	柱痕跡	(円形)	0.60	(0.34)	U字状	0.49	5.06	14P1573 - 14P1624	3.06		
14P5094	30\25	柱痕	(楕円形)	(0.46)	0.46	U字状	0.56	4.98	14P1624 - 14P1684	2.70		
14P1616	29\13,18	柱痕跡	楕円形	0.61	0.45	台形状	0.47	5.05	14P1684 - 14P1966	2.72		
14P1573	29\14,19,20	柱痕跡	円形	0.66	0.61	階段状	0.51	5.01	14P1616 - 14P5183	1.97		
14P1624	31\16	柱痕跡	楕円形	0.62	0.57	階段状	0.56	5.06	14P5183 - 14P5185	2.08		
14P1684	30\22	柱痕跡	(楕円形)	0.72	0.52	台形状	0.58	4.98	14P1573 - 14P5198	1.97		
14P1966	30\23,24	柱痕跡	円形	0.72	0.70	U字状	0.47	5.02	14P5198 - 14P5195	2.00		

柱穴（西面廂）	位置	柱根・柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
14P5615	29\18	柱痕跡	円形	0.69	0.64	階段状	0.68	4.80	14P5615 - 14P5596	1.39	14P5626 - 14P5624	1.49
14P5596	29\18,19	無	円形	0.57	0.52	台形状	0.49	4.99	14P5596 - 14P5567	1.32	14P5232 - 14P1966	1.39
14P5567	29\18,24	柱痕跡	楕円形	0.65	0.60	階段状	0.64	4.85	14P5567 - 14P5617	1.67		
14P5617	29\25	柱痕跡	楕円形	0.61	0.50	階段状	0.39	4.95	14P5617 - 14P5626	1.42		
14P5626	29\25,30\21	柱痕跡	円形	0.56	0.50	階段状	0.33	5.03	14P5626 - 14P5625	1.30		
14P5625	30\21	柱痕跡	楕円形	0.74	0.56	階段状	0.23	5.07	14P5925 - 14P5232	1.41		
14P1925	30\2	柱痕	楕円形	0.60	0.53	階段状	0.43	5.10	14P5232 - 14P1903	1.34		
14P5232	30\3	柱痕	楕円形	0.61	0.50	階段状	0.72	4.82	14P1903 - 14P1677	1.31		
14P1903	30\4	柱痕跡	楕円形	0.51	0.41	階段状	0.65	4.89	14P1615 - 14P1616	1.32		
14P1677	30\6,9	柱痕	円形	0.59	0.50	U字状	0.52	5.04	14P1567 - 14P1573	1.42		

遺構No.	方 位（軸行）	構 造	面積	身舎部分の面積	桁行	梁行
14SB002	N-22°-E	2間×1間　総柱構造	20.2㎡	5.94m	3.37m	

柱穴（東面廂）	位置	柱根・柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
14P1507	28\20	柱痕跡	楕円形	0.39	0.32	台形状	0.33	4.93	14P1507 - 14P1520	2.70	
14P1520	29\16	無	円形	0.21	0.18	U字状	0.11	5.15	14P1520 - 14P1580	3.18	
14P1580	29\23	無	円形	0.27	0.26	弧状	0.13	5.12	14P1580 - 14P1582	2.93	
14P1582	28\24	無	円形	0.26	0.23	弧状	0.05	5.39	14P1582 - 14P1508	3.09	
14P1982	29\1	柱痕跡	楕円形	0.30	0.25	台形状	0.23	5.21	14P1589 - 14P1507	3.24	
14P1508	29\2	柱痕跡	円形	0.26	0.24	U字状	0.15	5.31	14P1508 - 14P1580	3.07	

遺構No.	方 位（軸行）	構 造	面積	身舎部分の面積	桁行	梁行
14SB003	N-89°-W	2間×2間＋両面廂　総柱構造	43.1㎡	24.6㎡	6.27m	3.92m

柱穴（北面廂）	位置	柱根・柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
14P526	29\21	柱痕	楕円形	0.34	0.60	階段状	0.54	4.99	14P526 - 14P558	1.71	14P502 - 14P600	1.45
14P558	29\16	柱痕跡	楕円形	0.66	0.48	階段状	0.53	5.02	14P558 - 14P600	1.24	14P561 - 14P439	1.38
14P600	29\11	柱痕	楕円形	0.54	0.35	階段状	0.62	4.92	14P600 - 14P241	1.50		
14P241	29\6	無	楕円形	0.41	0.34	U字状	0.31	5.21	14P241 - 14P439	1.41		
14P439	29\1,6	柱痕	円形	0.47	0.37	U字状	0.34	4.98	14P569 - 14P226	1.47		

柱穴（身舎）	位置	柱根・柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
14P569	29\22	柱痕跡	楕円形	0.36	0.38	U字状	0.20	4.92	14P569 - 14P202	3.18	14P240 - 14P202	1.94
14P202	29\12	柱痕跡	円形	0.64	0.58	階段状	0.59	4.97	14P202 - 14P561	3.02	14P224 - 14P562	1.90
14P561	29\2,7	無	楕円形	0.79	0.42	U字状	0.60	4.92	14P234 - 14P240	3.22		
14P234	29\23	無	円形	0.49	0.42	台形状	0.69	4.80	14P240 - 14P224	3.05		
14P240	29\13	柱痕跡	楕円形	0.81	0.57	台形状	0.67	4.85	14P429 - 14P430	3.16		
14P224	29\8	無	円形	0.54	0.47	U字状	0.55	4.95	14P429 - 14P234	1.87		
14P429	29\24	無	楕円形	0.61	0.42	U字状	0.53	4.94	14P234 - 14P569	1.94		
14P430	29\17	柱痕跡	(円形)	(0.37)	0.36	台形状	(0.19)	4.93	14P430 - 14P240	1.98		

柱穴（南面廂）	位置	柱根・柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
14P602	29\25	無	楕円形	0.32	0.39	U字状	0.32	5.19	14P602 - 14P421	1.30	14P485 - 14P630	1.50
14P421	29\20	柱痕跡	円形	0.39	0.38	台形状	0.23	5.24	14P421 - 14P485	1.41		
14P485	29\15	柱痕跡	楕円形	0.53	0.43	U字状	0.34	5.10	14P602 - 14P429	1.52		

遺構No.	方 位（軸行）	構 造	面積	身舎部分の面積	桁行	梁行
14SB007	N-67°-W	3間×2間　総柱構造	32.8㎡		7.68m	4.27m

柱穴	位置	柱根・柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
14P180	31\1	柱痕跡	円形	0.55	0.54	階段状	0.29	5.00	14P180 - 14P1749	2.37	14P1723 - 14P1798	2.90
14P1749	31\K21	無	楕円形	0.38	0.31	U字状	0.37	4.95	14P1749 - 14P1804	2.90		
14P1804	31\K12	無	円形	0.35	0.30	U字状	0.66	4.86	14P110 - 14P152	2.43		
14P110	31\L12	柱痕跡	楕円形	0.60	0.47	U字状	0.74	4.82	14P152 - 14P907	2.25		
14P152	31\L8	柱痕跡	楕円形	0.59	0.42	台形状	0.58	5.04	14P907 - 14P1823	3.00		
14P907	31\K23,31\L3	柱痕跡	円形	0.39	0.30	台形状	0.64	4.94	14P907 - 14P1723	2.06		
14P1823	31\K19	無	円形	0.52	0.49	台形状	0.49	5.02	14P1723 - 14P1749	2.22		
14P1723	31\K22	柱痕跡	円形	0.40	0.34	U字状	0.65	4.88	14P1823 - 14P1798	2.14		
14P1798	31\K18	無	円形	0.56	0.50	階段状	0.41	5.10	14P1798 - 14P1804	2.13		

遺構観察表（掘立柱建物-2　14SB004 ～ 14SB006・14SB008）

凡例：(　) は残存値

遺構No	方 位（桁行）		構　造			面積	身舎部分の面積		桁行		梁行	
14SB004	N-23°-E		2間×2間＋両面廂　総柱構造			42.0㎡	23.5㎡		6.26m		3.76m	
柱穴（東面廂）	位置	柱根,柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）			
14P1569	29I22	柱痕跡	楕円形	0.35	0.26	U字状	0.36	4.91	14P1569 - 14P1580	1.52		
14P1580	29I23	無	円形	0.27	0.26	弧状	0.13	5.12	14P3188 - 14P3222	1.51		
14P3188	29J4	無	円形	0.25	0.22	弧状	0.08	5.15	14P1574 - 14P1569	1.50		
14P3222	30K3	柱痕跡	円形	0.36	0.34	弧状	0.17	5.00	14P3209 - 14P3222	1.50		
柱穴（身舎）	位置	柱根,柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）			
14P1574	29I21,22	柱痕跡	楕円形	0.68	0.54	階段状	0.42	4.84	14P1574 - 14P1605	3.11	14P1611 - 14P1605	1.80
14P1605	29J3	無	楕円形	0.44	0.26	U字状	0.46	4.81	14P1605 - 14P3209	3.09	14P1566 - 14P3182	1.86
14P3209	29J4,5,9,10	柱痕跡	円形	0.67	0.60	階段状	0.50	4.81	14P1579 - 14P1611	3.20	14P3182 - 14P3209	1.88
14P1579	29J1	柱痕跡	円形	0.50	0.48	台形状	0.57	4.88	14P1611 - 14P3182	3.06		
14P1611	29J9	無	楕円形	0.66	0.48	台形状	0.42	5.02	14P1549 - 14P1590	3.12		
14P3182	29J9	無	楕円形	0.58	0.47	階段状	0.49	4.96	14P1590 - 14P1566	3.14		
14P1549	29J6	柱痕跡	円形	0.62	0.60	U字状	0.59	4.83	14P1549 - 14P1579	1.83		
14P1590	29J12	柱痕跡	円形	0.61	0.59	階段状	0.70	4.78	14P1579 - 14P1574	1.93		
14P1566	29J14	柱痕跡	円形	0.62	0.58	階段状	0.65	4.83	14P1590 - 14P1611	1.85		
柱穴（西面廂）	位置	柱根,柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）			
14P1594	29J11	無	円形	0.28	0.27	階段状	0.28	4.85	14P1594 - 14P1595	1.60	14P3234 - 14P1590	1.48
14P1595	29J11	柱痕跡	円形	0.50	0.40	台形状	0.27	4.87	14P1595 - 14P3234	1.60	14P1597 - 14P1566	1.52
14P3234	29J12	無	楕円形	0.66	0.34	階段状	0.12	5.07	14P3234 - 14P1618	1.55		
14P1618	29J13,18	無	円形	0.24	0.22	弧状	0.09	5.16	14P1618 - 14P1597	1.65		
14P1597	29J18,19	柱痕跡	楕円形	0.55	0.45	階段状	0.20	5.04	14P1594 - 14P1549	1.51		

遺構No	方 位（桁行）		構　造			面積	身舎部分の面積		桁行		梁行	
14SB005	N-20°-E		3間×2間＋両面廂＋張出　総柱			69.8㎡	34.4㎡		8.17m		4.21m	
柱穴（東面廂）	位置	柱根,柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）			
14P558	28K13	柱根	楕円形	0.37	0.28	台形状	0.47	5.05	14P558 - 14P583	1.45	14P563 - 14P573	1.23
14P583	28K14	無	円形	0.26	0.23	弧状	0.16	5.37	14P583 - 14P573	1.39	14P556 - 14P566	1.27
14P573	28K13	柱痕跡	楕円形	0.40	0.31	階段状	0.36	5.19	14P573 - 14P566	2.75	14P446 - 14P576	1.18
14P566	29K16	柱痕跡	円形	0.38	0.33	U字状	0.38	5.16	14P566 - 14P576	2.52		
14P576	28L8	柱痕跡	楕円形	0.63	0.37	U字状	0.51	5.07	14P550 - 14P558	1.28		
柱穴（身舎）	位置	柱根,柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）			
14P550	28K13	柱痕跡	楕円形	0.59	0.38	階段状	0.57	4.95	14P550 - 14P563	2.94	14P569 - 14P563	2.01
14P563	28K19	柱痕跡	円形	0.43	0.42	階段状	0.37	5.16	14P563 - 14P556	2.86	14P590 - 14P223	2.11
14P556	29K16	無	円形	0.41	0.39	U字状	0.51	5.01	14P556 - 14P446	2.37	14P223 - 14P556	2.07
14P446	29K22	柱痕跡	円形	0.35	0.34	階段状	0.41	5.14	14P534 - 14P569	2.90		
14P534	28K18	無	円形	0.37	0.32	台形状	0.38	5.13	14P569 - 14P223	2.88		
14P569	28K24	無	円形	(0.51)	(0.42)	台形状	0.43	5.01	14P546 - 14P578	2.93		
14P233	28K25	無	楕円形	0.51	0.42	階段状	0.53	4.97	14P578 - 14P590	2.85		
14P546	28K22	無	楕円形	0.45	0.35	階段状	0.44	5.09	14P590 - 14P444	2.24		
14P578	28L3,4	無	楕円形	0.63	0.45	階段状	0.48	5.02	14P546 - 14P534	2.17		
14P590	28K5	無	楕円形	0.61	0.39	階段状	0.49	4.94	14P534 - 14P550	2.04		
14P444	29K6	無	円形	0.40	0.36	U字状	0.40	5.10	14P578 - 14P569	2.20		
柱穴（西面廂）	位置	柱根,柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）			
14P553	28L2	無	楕円形	0.51	0.38	U字状	0.50	5.04	14P553 - 14P532	1.27	14P580 - 14P578	1.33
14P532	28L3	柱痕跡	楕円形	0.47	0.36	階段状	0.39	5.15	14P532 - 14P580	1.36	14P570 - 14P590	1.38
14P580	28L3,8	無	楕円形	0.41	0.33	階段状	0.55	4.95	14P580 - 14P570	2.69	14P351 - 14P444	1.17
14P570	28L3,4	無	楕円形	0.37	0.30	U字状	0.45	5.00	14P570 - 14P351	2.48		
14P351	29L6	柱痕跡	円形	0.34	0.33	U字状	0.41	5.11	14P553 - 14P546	1.35		
柱穴（張出部）	位置	柱根,柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）			
14P568	28L1	無	円形	0.35	0.33	U字状	0.45	5.06	14P565 - 14P558	2.35	14P535 - 14P565	2.34
14P530	28K16,21	柱痕跡	楕円形	0.41	0.31	階段状	0.29	5.24	14P568 - 14P553	2.46		
14P535	28K12,17	柱痕跡	円形	0.34	0.30	階段状	0.32	5.22	14P568 - 14P530	2.36		
14P565	28K7,12	柱痕跡	円形	0.41	0.35	台形状	0.37	5.18	14P530 - 14P535	2.09		

遺構No	方 位（桁行）		構　造			面積	身舎部分の面積		桁行		梁行	
14SB006	N-65°-W		2間＋×2間＋両面廂＋張出 側柱			40.6㎡＋	22.7㎡＋		6.23m＋		3.65m	
柱穴（北面廂）	位置	柱根,柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）			
14P1973	28J5	柱痕跡	楕円形	0.41	0.34	U字状	0.27	5.17	14P1973 - 14P1525	3.05	14P1571 - 14P1525	1.34
14P1525	29I16,21	柱痕跡	円形	0.52	0.48	階段状	0.21	5.05	14P1525 - 14P1526	3.03	14P1519 - 14P1526	1.40
14P1526	29I11	無	円形	0.53	0.46	U字状	0.33	4.92	14P1981 - 14P1973	1.27		
柱穴（身舎）	位置	柱根,柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）			
14P1981	29J1	柱痕跡	楕円形	0.74	0.52	階段状	0.60	4.84	14P1981 - 14P1571	3.00		
14P1571	29I21	柱痕跡	円形	0.57	0.52	階段状	0.33	4.89	14P1571 - 14P1519	3.07		
14P1519	29I12,17	柱痕跡	楕円形	0.67	0.55	階段状	0.34	4.90	14P3181 - 14P1576	3.12		
14P3181	29J6	無	円形	0.61	0.53	階段状	0.56	4.90	14P1576 - 14P1623	3.11		
14P1576	29I23,29J3	無	円形	0.51	0.50	階段状	0.32	4.98	14P3181 - 14P1977	1.83		
14P1623	29I18,19	柱痕跡	円形	0.64	0.57	階段状	0.45	4.81	14P1977 - 14P1981	1.82		
14P1977	29J1,2,5,6	無	円形	0.50	0.45	階段状	0.27	5.17				
柱穴（南面廂）	位置	柱根,柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）			
14P3197	29J8	柱痕跡	円形	0.60	0.51	台形状	0.48	5.00	14P3197 - 14P3220	2.81	14P3220 - 14P1576	1.58
14P3220	29J3,4	無	楕円形	0.35	0.22	U字状	0.21	5.07	14P3220 - 14P1589	2.69	14P1589 - 14P1623	1.60
14P1589	29I24	柱痕跡	楕円形	0.45	0.24	弧状	0.13	5.07	14P3197 - 14P3181	1.49		
柱穴（張出部）	位置	柱根,柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）			
14P1586	29J12,17	柱痕跡	円形	(0.47)	(0.45)	弧状	(0.50)	4.79	14P1586 - 14P3197	2.70	14P1595 - 14P1582	4.45
14P1595	29J11	柱痕跡	円形	(0.50)	(0.40)	台形状	(0.27)	4.87	14P1582 - 14P1973	2.67		
14P1582	28J9,10	柱痕跡	(楕円形)	(0.48)	(0.33)	U字状	(0.23)	4.85	14P1586 - 14P1595	2.07		

遺構No	方 位（桁行）		構　造			面積			桁行		梁行	
14SB008	N-70°-W		3間×2間　側柱構造			35.7㎡			8.31m		4.38m	
柱穴	位置	柱根,柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）			
14P484	30L3	無	円形	0.32	0.28	階段状	0.27	5.24	14P484 - 14P455	2.57	14P1651 - 14P1670	1.82
14P455	30K23	無	円形	0.37	0.32	台形状	0.42	5.08	14P455 - 14P1685	2.57	14P1883 - 14P1651	3.20
14P1685	30K13,14	柱痕跡	楕円形	0.64	0.51	階段状	0.45	5.15	14P1685 - 14P1670	3.12		
14P1670	30K9	柱痕跡	円形	0.37	0.35	階段状	0.41	5.17	14P477 - 14P184	2.40		
14P477	30L10	無	楕円形	(0.18)	(0.13)	U字状	(0.35)	5.13	14P184 - 14P1772	2.91		
14P184	30K25	無	楕円形	0.52	0.39	U字状	0.62	5.00	14P1772 - 14P1848	3.00		
14P1772	30K20,31K16	無	円形	0.45	0.43	U字状	0.50	5.12	14P477 - 14P496	2.50		
14P1848	31K11,16	無	楕円形	0.64	0.48	U字状	0.62	5.03	14P496 - 14P484	1.90		
14P496	30L3	柱痕跡	円形	0.30	0.29	階段状	0.28	5.27	14P1772-14P1883	2.26		
14P1883	30K19	柱痕跡	円形	0.40	0.34	U字状	0.24	5.39	14P1883 - 14P1685	2.01		
14P1651	30K10	柱痕跡	楕円形	0.52	0.40	階段状	0.24	5.35	14P1848 - 14P1651	2.47		

遺構観察表（掘立柱建物-3　14SB009～14SB015）　　凡例：（　）は残存値

遺構No.	方　位（軸行）	構　造	面積	桁行	梁行
14SB009	N45°W	4間×2間　無柱構造	37.0㎡	8.66m	4.27m

柱穴	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）
14P140	31J8	柱痕跡	楕円形	0.33	0.27	U字状	0.33	5.27	14P140・14P3294　2.08
14P3294	31K8.4	無	円形	0.26	0.25	弧状	0.10	5.50	14P3294・14P1716　2.59
14P1716	31K24	無	楕円形	0.40	0.32	弧状	0.22	5.35	14P1716・14P1712　2.59
14P1712	31K20	柱痕跡	円形	0.33	0.30	弧状	0.17	5.40	14P1712・14P1802　1.40
14P1802	31K15	柱痕跡	円形	0.27	0.25	U字状	0.28	5.29	14P130・14P925　2.15
14P130	31L15	柱痕跡	円形	0.27	0.26	階段状	0.42	5.24	14P925・14P926　2.57
14P925	31L10	無	楕円形	0.44	0.29	台形状	0.59	5.08	14P926・14P949　2.83
14P926	31L1	柱痕跡	楕円形	0.53	0.38	階段状	0.32	5.25	14P130・156　2.28
14P949	32K16.17	無	楕円形	0.37	0.28	U字状	0.30	5.25	14P156・14P140　1.99
14P156	31L8	柱痕跡	円形	0.34	0.31	台形状	0.27	5.28	14P926・14P1725　1.95
14P1725	31K25	無	楕円形	0.50	0.34	台形状	0.18	5.36	14P1725・14P1716　2.17
14P971	30J23.30K3	柱痕跡	円形	0.27	0.23	階段状	0.36	5.15	14P971・14P1802　2.15

遺構No.	方　位（軸行）	構　造	面積	桁行	梁行
14SB010	N46°W	3間×2間　無柱構造	32.9㎡	7.83m	4.20m

柱穴	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）
14P60	30N10	柱痕跡	円形	0.29	0.25	U字状	0.50	5.04	14P60・14P3290　2.84
14P3290	30N5	無	円形	0.23	0.22	階段状	0.21	5.46	14P3290・14P56　2.98
14P56	30M20.31M16	無	円形	0.28	0.25	U字状	0.20	5.33	14P56・14P3291　2.01
14P3298	31M11	無	円形	0.25	0.24	階段状	0.48	5.31	14P3291・14P43　2.01
14P3292	31M13.18	無	楕円形	0.48	0.33	弧状	0.11	5.39	14P43・14P3292　2.09
14P3293	31M16.17	無	円形	0.34	0.31	階段状	0.13	5.37	14P3292・14P56　2.04
14P43	31M12	柱痕跡	楕円形	0.60	0.32	階段状	0.25	5.14	14P3293・14P43　1.95

遺構No.	方　位（軸行）	構　造	面積	桁行	梁行
14SB011	N33°W	4間×2間+　無柱構造	41.2㎡+	9.42m	4.40m+

柱穴	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）
14P3295	30N3	無	円形	0.45	0.44	階段状	0.10	5.45	14P3295・14P3296　2.21
14P3296	30M24	無	円形	0.26	0.21	弧状	0.07	5.43	14P3296・14P3297　2.02
14P3297	30M20	無	円形	0.28	0.25	弧状	0.25	5.22	14P3297・14P3298　2.85
14P3298	31M11	無	楕円形	0.24	0.20	弧状	0.17	5.28	14P3298・14P3299　2.34
14P3299	31M6	無	円形	0.22	0.19	弧状	0.26	5.31	14P3300・14P39　2.12
14P3300	30N10	無	円形	0.26	0.24	弧状	0.05	5.51	14P39・14P3295　2.28
14P39	30N9	柱痕跡	円形	0.31	0.29	U字状	0.39	5.17	14P44・14P3298　2.09
14P57	31M12	無	円形	0.35	0.34	U字状	0.22	5.28	14P57・14P3299　2.01

遺構No.	方　位（軸行）	構　造	面積	桁行	梁行
14SB012	N24°E	3間×2間　無柱構造	30.5㎡	7.47m	4.12m

柱穴	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）
14P1884	31K6	柱痕跡	楕円形	0.65	(0.49)	V字状	0.28	5.30	14P1884・14P1780　2.73
14P1780	31K7.12	柱痕跡	円形	0.54	0.47	U字状	0.39	5.17	14P1780・14P1793　3.01
14P1793	31K13.14	無	楕円形	0.50	0.41	U字状	0.50	5.14	14P1793・14P1799　1.76
14P1799	31K14	柱痕跡	円形	0.29	0.28	U字状	0.26	5.29	14P1854・14P1818　2.58
14P1854	30K20	無	円形	0.62	0.56	階段状	0.66	4.98	14P1818・14P1728　2.86
14P1818	31K16	無	(円形)	(0.37)	0.16	階段状	0.17	5.37	14P1728・14P1757　1.50
14P1728	31K23	無	円形	0.24	0.23	U字状	0.35	5.18	14P1854・14P1781　1.72
14P1757	31K23	無	円形	0.27	0.23	U字状	0.52	5.03	14P1781・14P1884　2.40
14P1781	31K11	柱痕跡	円形	0.41	0.39	U字状	0.51	5.10	14P1757・14P1822　2.08
14P1822	31K19	柱痕跡	円形	0.41	0.35	階段状	0.20	5.33	14P1822・14P1799　2.07

遺構No.	方　位（軸行）	構　造	面積	桁行	梁行
14SB013	N74°W	4間+×2間　無柱構造	59.6㎡+	10.95m+	5.44m

柱穴	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）
14P1918	30K3.4	柱痕跡	楕円形	0.74	0.56	階段状	0.81	4.73	14P1918・14P1966　2.84
14P1996	30J24	無	(円形)	(0.64)	(0.62)	階段状	0.62	4.91	14P3084・14P3144　2.46
14P3084	30J9.10	柱痕跡	円形	0.74	0.69	階段状	0.52	4.84	14P1825・14P1998　2.76
14P3144	30J5	無	(円形)	(0.45)	(0.41)	U字状	(0.18)	4.91	14P1998・14P3001　3.08
14P1825	31K6	柱痕跡	円形	0.87	0.78	U字状	0.70	4.86	14P3001・14P3054　2.82
14P1988	31K1	無	円形	0.62	0.55	階段状	0.53	5.00	14P1825・14P1687　2.98
14P3001	31J17.22	柱痕跡	円形	0.78	0.72	台形状	0.70	4.70	14P1687・14P1981　2.68
14P3054	31J12	柱痕跡	円形	0.61	0.55	U字状	0.79	4.59	14P3054・14P3084　5.44
14P1687	30K9.10	柱痕跡	楕円形	0.80	0.52	U字状	0.46	5.09	

遺構No.	方　位（軸行）	構　造	面積	桁行	梁行
14SB014	N43°W	2間×2間　無柱構造	18.9㎡	6.00m	3.19m

柱穴	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）
14P131	31L14	柱痕跡	円形	0.37	0.32	階段状	0.41	5.21	14P131・14P134　2.78
14P134	31L10	柱痕跡	楕円形	0.36	0.29	台形状	0.17	5.45	14P134・14P970　2.22
14P970	32L1	無	円形	0.49	0.42	U字状	0.19	5.36	14P128・14P145　2.83
14P128	31L20	無	楕円形	0.48	0.39	階段状	0.22	5.34	14P128・14P123　1.57
14P145	32L11	柱痕跡	楕円形	0.46	0.37	U字状	0.37	5.18	14P123・14P131　1.98
14P123	31L14	無	楕円形	0.29	0.24	U字状	0.19	5.38	14P901・14P970　1.48
14P901	32L1	無	円形	0.28	0.24	U字状	0.27	5.32	

遺構No.	方　位（軸行）	構　造	面積	桁行	梁行
14SB015	N28°E	3間+×2間　無柱構造	21.9㎡+	5.79m+	3.78m

柱穴	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）
14P1788	31K10	無	円形	0.29	0.28	U字状	0.40	5.10	14P1778・14P1784　2.32
14P1784	32K11	無	円形	0.25	0.23	U字状	0.25	5.25	14P1784・14P980　1.74
14P980	32K12	無	楕円形	0.24	0.18	U字状	0.21	5.29	14P980・14P924　1.76
14P924	32K18	柱痕跡	円形	0.28	0.25	階段状	0.28	5.28	14P1708・14P965　2.51
14P1708	31K19	無	楕円形	0.24	0.20	U字状	0.18	5.36	14P965・14P963　1.61
14P965	32K16	無	円形	0.34	0.32	階段状	0.39	5.17	14P963・14P963　1.67
14P963	32K21	無	円形	0.28	0.27	U字状	0.41	5.13	14P1708・14P1802　1.80
14P963	32K22	無	円形	0.24	0.21	U字状	0.27	5.27	14P1802・14P1778　1.93
14P1802	31K15	柱痕跡	円形	0.26	0.25	U字状	0.28	5.29	

遺構観察表（掘立柱建物-4　14SB016 ～ 14SB023・14SB025）　　凡例：（　）は残存値

遺構No.	方 位（軒行）	構 造	面積	桁行	梁行
14SB016	N-24°-E	1間×2間　側柱構造	12.1㎡+	2.65m+	4.57m

柱穴	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
14P1714	32K2,3	柱痕跡	円形	0.32	0.28	箱薬研	0.32	5.10	14P1714 - 14P961	2.49	
14P961	32K9	無	楕円形	0.42	0.32	U字状	0.34	5.07	14P952 - 14P938	2.65	
14P952	32K12	柱痕跡	円形	0.46	0.39	箱薬研	0.26	5.29	14P952 - 14P5303	2.51	
14P938	32K18	無	楕円形	0.45	0.36	箱薬研	0.31	5.23	14P5303 - 14P1714	2.06	
14P5303	32K7	無	楕円形	0.38	0.30	箱薬研	0.43	5.01			

遺構No.	方 位（軒行）	構 造	面積	桁行	梁行
14SB017	N-65°-W	1間×2間　側柱構造	14.3㎡+	2.97m+	4.82m

柱穴	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
14P1992	31J7	無	（円形）	0.61	(0.49)	U字状	0.58	4.80	14P1992 - 14P5061	2.65	
14P5061	31J13	柱痕跡	楕円形	0.44	0.29	箱薬研	0.53	4.73	14P5012 - 14P5099	2.97	
14P5012	31J24	柱痕跡	楕円形	0.37	0.30	U字状	0.65	4.83	14P5012 - 14P5011	2.59	
14P5099	31J20	無	楕円形	0.66	0.41	箱薬研	0.36	4.74	14P5011 - 14P1992	2.23	
14P5011	31J23	無	円形	0.42	0.41	U字状	0.24	5.04			

遺構No.	方 位（軒行）	構 造	面積	桁行	梁行
14SB018	N-56°-W	2間×2間　長方形ノ側柱構造	15.5㎡+	4.03m+	3.48m+

柱穴	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
14P5301	30N12	無	円形	0.31	0.30	箱薬研	0.09	5.47	14P5301 - 14P54	2.05	
14P54	30N8	柱痕跡	円形	0.33	0.31	台形状	0.29	5.22	14P54 - 14P58	1.43	
14P58	30N8	柱痕	円形	0.28	0.25	U字状	0.45	5.07	14P5302 - 14P26	2.00	
14P5302	30N15	無	円形	0.27	0.26	箱薬研	0.13	5.44	14P26 - 14P58	2.03	
14P26	30N9	柱痕	円形	0.27	0.33	U字状	0.44	5.12			

遺構No.	方 位（軒行）	構 造	面積	桁行	梁行
14SB019	N-3°-W	2間×1間　側柱構造	27.9㎡	6.14m	4.55m

柱穴	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
14P1947	30J24	無	円形	0.56	0.50	台形状	0.60	4.95	14P1947 - 14P5140	2.26	
14P5140	30J19	無	（楕円形）	(0.53)	0.46	U字状	0.51	4.90	14P5140 - 14P3086	2.86	
14P5086	30J10	無	（円形）	0.30	(0.25)	U字状	0.65	4.73	14P1979 - 14P3008	3.19	
14P1979	31K1	柱痕跡	楕円形	0.68	0.54	箱薬研	0.53	5.09	14P3008 - 14P3035	2.70	
14P3008	31J16,17	柱痕跡	円形	0.56	0.47	台形状	0.33	5.07	14P1979 - 14P1947	4.44	
14P3053	31J12	無	円形	0.63	0.54	U字状	0.49	4.89	14P3053 - 14P3086	4.55	

遺構No.	方 位（軒行）	構 造	面積	桁行	梁行
14SB020	N-85°-W	2間×1間　側柱構造	20.8㎡	6.54m	3.56m

柱穴	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
14P1555	28J23	柱痕跡	円形	0.46	0.39	箱薬研	0.19	5.19	14P1555 - 14P1541	3.15	
14P1541	28J18	柱痕跡	円形	0.39	0.35	箱薬研	0.20	5.10	14P1541 - 14P1547	3.39	
14P1547	28J9	無	楕円形	0.33	0.23	U字状	0.12	5.13	14P1551 - 14P1554	3.00	
14P1551	28J4	柱痕跡	円形	0.39	0.35	箱薬研	0.38	5.04	14P1554 - 14P1527	3.21	
14P1554	28J20,25	柱痕跡	円形	0.35	0.40	箱薬研	0.14	5.12	14P1551 - 14P1555	3.56	
14P1527	29I11	柱痕跡	楕円形	0.27	0.30	台形状	0.38	4.87	14P1527 - 14P1547	3.48	

遺構No.	方 位（軒行）	構 造	面積	桁行	梁行
14SB021	N-69°-W	2間×1間　側柱構造	15.0㎡	4.35m	3.44m

柱穴	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
14P2509	29L22	無	円形	0.23	0.22	U字状	0.25	5.25	14P2509 - 14P5220	2.18	
14P5220	29L18	柱痕	円形	0.26	0.25	U字状	0.53	5.00	14P220 - 14P564	2.08	
14P564	29L13	柱痕跡	楕円形	0.24	0.23	箱薬研	0.41	5.09	14P427 - 14P416	2.29	
14P427	29L24,29M4	柱痕跡	楕円形	0.60	0.41	箱薬研	0.43	5.12	14P416 - 14P5304	2.06	
14P416	29L19	柱痕跡	円形	0.19	0.18	U字状	0.29	5.19	14P427 - 14P2509	3.32	
14P5304	29L14,15	無	円形	0.33	0.299	弧状	0.24	5.20	14P485 - 14P564	3.44	

遺構No.	方 位（軒行）	構 造	面積	桁行	梁行
14SB022	N-70°-W	2間×1間　側柱構造	14.8㎡	4.04m	3.99m

柱穴	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
14P1546	28I18,19	柱痕	楕円形	0.28	0.31	台形状	0.24	5.06	14P1546 - 14P1511	1.96	
14P1511	29I16	柱痕跡	円形	0.68	0.58	台形状	0.38	4.91	14P1511 - 14P1547	2.08	
14P1547	28I9	無	楕円形	0.33	0.23	U字状	0.12	5.13	14P1556 - 14P1535	2.00	
14P1556	28I25	柱痕跡	楕円形	0.49	0.35	箱薬研	0.40	4.84	14P1535 - 14P1528	1.93	
14P1535	2812029I16	柱痕	円形	0.43	0.38	台形状	0.21	4.89	14P1556 - 14P1546	3.52	
14P1528	29I11	無	（円形）	0.44	(0.31)	U字状	0.32	4.91	14P1528 - 14P1547	3.59	

遺構No.	方 位（軒行）	構 造	面積	桁行	梁行
14SB023	N-42°-E	1間×1間　側柱構造	18.0㎡+	4.21m+	4.18m

柱穴	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
14P1069	36I5	無	楕円形	0.30	0.25	U字状	0.43	5.02	14P1069 - 14P1085	2.80	
14P1086	37I6,7	無	円形	0.66	0.56	半円状	0.34	5.15	14P1211 - 14P1020	4.31	
14P1211	36I9	柱痕跡	楕円形	0.20	0.16	U字状	0.21	5.10	14P1211 - 14P1069	3.95	
14P1020	37I20	柱痕跡	円形	0.25	0.24	U字状	0.46	5.00	14P1020 - 14P1085	4.18	

遺構No.	方 位（軒行）	構 造	面積	身舎部分の面積	桁行	梁行
14SB025	N-16°-W	2間×2間＋東面庇　側柱構造	20.4㎡	13.6㎡	4.85m	2.80m

柱穴	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）					
14P1240	36I17	無	円形	0.20	0.18	U字状	0.38	4.90	14P1240 - 14P1012	2.30	14P1058 - 14P1012	1.10		
14P1012	36I18	柱痕跡	楕円形	0.43	0.35	U字状	0.38	5.05	14P1012 - 14P1051	2.00	14P1132 - 14P1051	1.08		
14P1051	36I20	無	楕円形	0.34	0.28	U字状	0.51	1.91	14P1171 - 14P1240	1.25				
柱穴（身舎）	位置	柱根	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）					
14P1171	36I22,23	無	楕円形	0.67	0.50	箱薬研	0.51	1.92	14P1171 - 14P1058	2.35				
14P1058	36I19,24	無	円形	0.24	0.31	箱薬研	0.49	1.96	14P1058 - 14P1132	2.35				
14P1132	36I20	無	円形	0.37	0.32	U字状	0.55	4.85	14P1245 - 14P1246	2.25				
14P1245	36J3	柱痕跡	楕円形	0.56	0.31	箱薬研	0.41	4.80	14P1246 - 14P1156	2.60				
14P1246	36J4	無	楕円形	0.25	0.20	U字状	0.50	4.74	14P1245 - 14P1226	1.50				
14P1156	36J5	無	円形	0.60	0.56	U字状	0.64	4.78	14P1226 - 14P1171	1.30				
14P1226	36J2	無	円形	0.28	0.24	U字状	0.10	5.40	14P1156 - 14P1167	1.31				
14P1167	36I25	無	円形	0.76	0.71	U字状	0.78	4.65	14P1167 - 14P1132	1.75				

遺構観察表（掘立柱建物-5　14SB024・14SB026 ～ 14SB028・15SB001・15SB002・15SB005）（　）は残存値

遺構No.	方 位（軸行）	構 造	面積	桁行	梁行
14SB024	N-42°-E	3間×2間 側柱構造	32.0㎡	6.95m	4.60m

柱穴	位置	柱根柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）			
14P1189	37J22	柱痕	円形	0.32	0.28	階段状	0.47	4.85	14P1189 - 14P1022	2.35	14P1119 - 14P1169	2.20
14P1022	37I16	柱痕跡	円形	0.37	0.35	U字状	0.66	4.75	14P1022 - 14P1019	2.15		
14P1019	37J20	無	円形	0.45	0.43	U字状	0.43	5.00	14P1019 - 14P1060	2.25		
14P1060	36I14,15	柱痕跡	円形	0.39	0.36	U字状	0.42	5.08	14P1085 - 14P1075	2.10		
14P1085	37I6,7	無	楕円形	0.68	0.50	U字状	0.73	4.64	14P1085 - 14P1119	2.40		
14P1075	37I1	無	円形	0.30	0.28	U字状	0.27	5.25	14P1119 - 14P1019	2.20		
14P1119	37I11	無	楕円形	0.58	0.48	U字状	(0.29)	4.94	14P1075 - 14P1169	2.56		
14P1169	36I10	無	円形	0.43	0.42	U字状	(0.20)	5.06	14P1169 - 14P1060	2.05		

遺構No.	方 位（軸行）	構 造	面積	桁行	梁行
14SB026	N-35°-E	3間×2間 総柱構造	22.7㎡	5.51m	4.12m

柱穴	位置	柱根柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）			
14P2181	35M22	柱痕跡	円形	0.44	0.38	U字状	0.41	4.98	14P2181 - 14P2557	1.60	14P2566 - 14P2557	2.06
14P2557	35M22	柱痕跡	楕円形	0.30	0.25	U字状	0.15	5.26	14P2557 - 14P2509	1.91	14P2519 - 14P2508	1.75
14P2509	35N2	柱痕跡	楕円形	0.21	0.15	U字状	0.27	5.24	14P2509 - 14P2126	2.19	14P2508 - 14P2509	2.30
14P2126	35N4	無	円形	0.31	0.30	U字状	(0.36)	4.71	14P2684 - 14P2566	1.75	14P2115 - 14P2126	2.25
14P2684	35N1	柱痕跡	円形	0.46	0.43	U字状	0.45	4.98	14P2566 - 14P2508	1.69		
14P2566	35N5	柱痕跡	楕円形	0.30	0.23	U字状	0.36	5.03	14P2508 - 14P2115	2.00		
14P2508	35M7,8	無	楕円形	0.60	0.42	階段状	0.49	4.92	14P2645 - 14P2523	1.48		
14P2115	35N8	無	楕円形	0.53	0.26	U字状	0.40	4.98	14P2523 - 14P2519	2.12		
14P2645	35N1,6	無	円形	0.26	0.22	U字状	0.48	4.94	14P2645 - 14P2684	1.78		
14P2523	35N6	柱痕跡	楕円形	0.66	0.55	U字状	0.67	4.73	14P2684 - 14P2181	2.34		
14P2519	35N12	柱痕跡	円形	0.35	0.32	U字状	0.36	5.03	14P2523 - 14P2566	2.02		

遺構No.	方 位（軸行）	構 造	面積	桁行	梁行
14SB027	N-75°-W	3間×2間 総柱構造	20.6㎡	5.46m	3.80m

柱穴	位置	柱根柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）			
14P1336	33N16,21	無	楕円形	0.63	0.50	階段状	0.52	4.96	14P1336 - 14P1474	1.96	14P2330 - 14P2293	1.85
14P1474	33N27	無	円形	0.42	0.37	U字状	0.45	5.02	14P1474 - 14P2262	1.65	14P2293 - 14P2262	1.50
14P2262	33N12,13	柱痕	円形	0.39	0.34	U字状	0.71	4.76	14P2262 - 14P2337	1.85	14P1473 - 14P2264	1.95
14P2337	33N7	無	円形	0.30	0.44	U字状	0.56	4.73	14P1379 - 14P1269	1.65	14P2264 - 14P2337	1.85
14P1379	33N17	無	楕円形	0.28	0.23	U字状	0.52	4.88	14P1269 - 14P2293	2.10		
14P1269	33N18	無	楕円形	0.77	0.58	U字状	0.98	4.50	14P2293 - 14P2264	1.65		
14P2293	33N13,14	柱痕跡	円形	0.29	0.33	U字状	0.48	4.98	14P1439 - 14P2330	2.00		
14P2264	33N8	無	円形	0.40	0.35	U字状	0.48	4.93	14P2330 - 14P1473	1.80		
14P1439	33N19	無	円形	0.34	0.30	U字状	0.43	4.98	14P1379 - 14P1336	1.93		
14P2330	33N15	柱痕跡	円形	0.43	0.36	階段状	0.33	5.09	14P1439 - 14P1269	1.90		
14P1473	33N9	無	円形	0.50	0.45	階段状	0.51	4.88	14P1269 - 14P1474	1.85		

遺構No.	方 位（軸行）	構 造	面積	桁行	梁行
14SB028	N-62°-W	3間×2間 側柱構造	31.2㎡	6.85m	4.55m

柱穴	位置	柱根柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）			
14P2744	34M8	無	楕円形	0.29	0.18	U字状	0.17	5.21	14P2744 - 14P2455	2.10		
14P2455	34M12	柱痕跡	楕円形	0.27	0.22	U字状	0.26	5.11	14P2455 - 14P2341	2.52		
14P2341	34M17	無	円形	0.33	0.30	U字状	0.37	5.11	14P2341 - 14P2305	2.30		
14P2305	34M21	無	円形	0.32	0.28	階段状	0.21	5.22	14P2483 - 14P2235	2.50		
14P2483	33M19	無	円形	0.32	0.29	U字状	0.51	4.87	14P2235 - 14P2305	2.05		
14P2235	33M25	無	楕円形	0.86	0.60	U字状	0.62	4.76				

遺構No.	方 位（軸行）	構 造	面積	桁行	梁行
15SB001	N-72°-W	3間×2間 総柱構造	28.9㎡	7.95m	3.63m

柱穴	位置	柱根柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）			
15SB001P1	43K16	無	楕円形	0.30	0.25	U字状	0.46	4.57	SB001P1 - SB001P2	2.47	SB001P8 - SB001P2	1.81
15SB001P2	43K21	無	円形	0.41	0.27	U字状	0.44	4.53	SB001P2 - SB001P3	3.08	SB001P4 - SB001P8	1.85
15SB001P3	42L10,43L6	無	円形	0.42	0.32	U字状	0.28	4.80	SB001P3 - SB001P10	2.45	SB001P9 - SB001P3	1.75
15SB001P10	42L15	無	円形	0.32	0.27	U字状	0.48	4.59	SB001P7 - SB001P8	2.46	SB001P12 - SB001P13	1.81
15SB001P7	42K20	柱痕跡	円形	0.28	0.26	U字状	0.27	4.60	SB001P8 - SB001P9	3.01	SB001P11 - SB001P10	1.77
15SB001P8	42K25	柱痕跡	方形	0.26	0.35	U字状	0.55	4.49	SB001P9 - SB001P11	2.48		
15SB001P9	42L5,10	無	円形	0.47	0.43	半円状	0.22	4.88	SB001P6 - SB001P5	2.42		
15SB001P11	42L14	無	楕円形	0.47	0.33	半円状	0.26	4.83	SB001P5 - SB001P4	3.09		
15SB001P6	42K20	無	円形	0.32	0.35	階段状	0.33	4.64	SB001P4 - SB001P12	2.66		
15SB001P5	42K24	無	楕円形	0.48	0.36	U字状	0.52	4.55	SB001P6 - SB001P7	1.73		
15SB001P4	42L4	無	円形	0.29	0.31	U字状	0.28	4.89	SB001P7 - SB001P1	1.79		
15SB001P12	42L8,9,13	柱痕跡	楕円形	0.27	0.36	U字状	0.48	4.66	SB001P5 - SB001P8	1.81		

遺構No.	方 位（軸行）	構 造	面積	桁行	梁行
15SB002	N-57°-W	4間×2間 総柱構造	53.4㎡	10.57m	5.05m

柱穴	位置	柱根柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）			
15P519	33I10	無	長方形	0.42	0.31	U字状	0.28	4.95	15P522 - 15P186	2.61	15P590 - 15P514	2.43
15P522	34I07	柱痕跡	楕円形	0.32	0.31	U字状	0.58	4.61	15P186 - 15P514	2.83	15P514 - 15P519	2.41
15P186	34I11	無	円形	0.25	0.24	U字状	0.80	4.46	15P514 - 15P557	2.48		
15P514	33I20	無	楕円形	0.29	0.26	弧状	0.04	5.27	15P557 - 15P514	2.86		
15P557	33I24	無	円形	0.28	0.27	U字状	0.47	4.77	15P557 - 15P176	2.95		
15P514	33I4	柱痕	長方形	0.47	0.42	偏斗状	0.17	4.84	15P176 - 15P540	2.32		
15P567	33I10	無	円形	0.24	0.29	台形状	0.47	5.05	15P540 - 15P590	3.01		
15P176	33I4,4,19	無	長方形	0.70	0.40	台形状	0.54	4.78	15P167 - 15P186	2.65		
15P540	33I18,19,23,24	無	楕円形	0.41	0.36	半円状	0.18	5.08	15P176 - 15P514	2.60		
15P590	33I13	無	長方形	0.62	0.54	階段状	0.31	4.94	15P540 - 15P557	2.42		

遺構No.	方 位（軸行）	構 造	面積	桁行	梁行
15SB005	N-33°-E	3間×2間 総柱構造	16.8㎡	5.07m	3.32m

柱穴	位置	柱根柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）			
15P240	33I12	無	楕円形	0.42	0.42	鉢状	0.18	5.38	15P461 - 15P425	1.62	15P731 - 15P419	1.80
15P419	33I18	無	円形	0.27	0.21	U字状	0.27	5.00	15P425 - 15P731	1.75	15P130 - 15P133	1.55
15P461	33I16	無	円形	0.28	0.24	鉢状	0.25	5.30	15P731 - 15P130	1.80		
15P425	33I17	無	楕円形	0.26	0.25	U字状	0.36	5.15	15P775 - 15P448	1.60		
15P731	33I18,23	無	円形	0.45	0.42	台形状	0.26	5.22	15P448 - 15P138	1.90		
15P130	33I23,24	柱痕跡	円形	0.35	0.34	U字状	0.41	5.07	15P138 - 15P133	1.90		
15P775	33I16	柱痕跡	円形	0.41	0.41	U字状	0.28	5.11	15P775 - 15P461	1.70		
15P448	33I21,22	柱痕跡	楕円形	0.30	0.25	台形状	0.30	5.06	15P461 - 15P240	1.70		
15P138	33I22	無	円形	0.31	0.30	台形状	0.10	5.20	15P448 - 15P425	1.70		
15P133	33I23	柱痕跡	楕円形	0.46	0.31	U字状	0.31	5.00	15P138 - 15P731	1.65		

遺構観察表（掘立柱建物-6　1SSB003・1SSB004・1SSB006 ～ 15SB009）

凡例：（ ）は残存値

遺構No.	方 位（軒行）	構 造	面積	軒行	梁行
1SSB003	N-24° -E	4間×2間　総柱構造	45.5㎡	9.39m	4.85m

柱穴	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
1SP908	31JI19.20	無	楕円形	0.52	0.48	漏斗状	0.80	4.68	1SP935 - 1SP861	2.18	1SP824 - 1SP672	2.45
1SP595	32JI21	柱痕跡	楕円形	0.51	0.41	漏斗状	0.44	5.06	1SP861 - 1SP836	2.46	1SP780 - 1SP666	2.25
1SP614	32J3	無	楕円形	0.26	0.15	漏斗状	0.16	5.35	1SP836 - 1SP672	2.34	1SP666 - 1SP613	2.72
1SP935	31JI24	無	楕円形	0.26	0.29	台形状	0.18	5.25	1SP672 - 1SP666	2.19		
1SP861	31JI25	柱痕	円形	0.27	0.22	漏斗状	0.55	4.89	1SP939 - 1SP877	2.29		
1SP836	32J1	無	楕円形	0.46	0.35	台形状	0.41	5.03	1SP877 - 1SP837	2.27		
1SP672	32J2	無	楕円形	0.29	0.31	漏斗状	0.38	5.03	1SP837 - 1SP824	2.47		
1SP666	32J8	無	楕円形	0.47	0.41	台形状	0.45	4.96	1SP824 - 1SP780	2.34		
1SP939	31J3	無	楕円形	0.51	0.28	漏斗状	0.45	4.95	1SP939 - 1SP935	2.41		
1SP877	31J4	無	楕円形	0.37	0.30	台形状	0.56	4.82	1SP935 - 1SP908	2.35		
1SP837	31J10	無	楕円形	0.47	0.36	漏斗状	0.28	5.09	1SP877 - 1SP861	2.42		
1SP824	32J6	無	楕円形	0.33	0.26	漏斗状	0.50	4.78	1SP837 - 1SP836	2.40		
1SP780	32J13.13	無	円形	0.27	0.25	漏斗状	0.57	4.75	1SP836 - 1SP595	2.41		

遺構No.	方 位（軒行）	構 造	面積	軒行	梁行
1SSB004	N-69° -W	3間×2間　総柱構造	32.4㎡	7.26m	4.46m

柱穴	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
1SP576	32JI13	柱痕	楕円形	0.58	0.49	漏斗状	0.58	4.96	1SP576 - 1SP564	2.66	1SP2206 - 1SP607	2.15
1SP564	32JI17.18	無	楕円形	0.32	0.30	U字状	0.32	4.96	1SP559 - 1SP815	2.65	1SP833 - 1SP817	1.90
1SP663	32J2.7	無	楕円形	0.40	0.31	U字状	0.38	4.97	1SP815 - 1SP607	2.68	1SP817 - 1SP665	2.24
1SP559	32JI12	無	楕円形	0.63	0.48	U字状	0.44	5.11	1SP607 - 1SP817	2.19		
1SP815	32JI16.17	無	楕円形	0.30	0.21	U字状	0.25	5.27	1SP646 - 1SP654	2.76		
1SP607	32JI21	柱痕跡	楕円形	0.41	0.38	漏斗状	0.32	5.09	1SP854 - 1SP2206	2.65		
1SP817	31J3.32J1	無	楕円形	0.43	0.37	漏斗状	0.63	4.79	1SP2206 - 1SP833	2.10		
1SP646	32J16	柱痕跡	楕円形	0.48	0.44	U字状	0.72	4.79	1SP646 - 1SP559	2.17		
1SP854	31JI15.20	無	楕円形	0.26	0.23	U字状	0.30	5.20	1SP559 - 1SP576	2.29		
1SP2206	31JI25	無	楕円形	0.21	0.19	U字状	0.20	5.06	1SP854 - 1SP815	2.35		
1SP833	31J5	無	長方形	0.56	0.55	U字状	0.76	4.67	1SP815 - 1SP564	2.10		

遺構No.	方 位（軒行）	構 造	面積	身舎部分の規模	軒行	梁行
1SSB006	N-19° -E	2間×2間＋北面廂　側柱構造	25.9㎡	20.7㎡	5.00m	4.30-4.50m

柱穴（北面廂）	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
1SP994	31JI16	無	楕円形	0.24	0.18	U字状	0.38	5.06	1SP1039 - 1SP937	1.30	1SP994 - 1SP970	1.65
1SP970	31JI11.12	柱痕跡	円形	0.34	0.33	U字状	0.38	5.06	1SP1046 - 1SP1029	1.18	1SP970 - 1SP1046	1.19
1SP1046	31JI13	柱痕跡	円形	0.25	0.22	U字状	0.18	5.33	1SP970 - 1SP962	1.15	1SP1046 - 1SP1039	1.65
1SP1039	31J17	柱痕跡	楕円形	0.55	0.45	U字状	0.37	5.21	1SP994 - 1SP922	1.25		

柱穴（身舎）	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
1SP937	31JI7.8	無	楕円形	0.25	0.18	U字状	0.25	5.22	1SP937 - 1SP860	2.10	
1SP860	31JI8.9,13,14	無	楕円形	0.59	0.48	U字状	0.66	4.61	1SP860 - 1SP874	3.10	
1SP874	31JI15	柱痕	方形	0.38	(0.13)	U字状	0.60	4.89	1SP922 - 1SP962	1.70	
1SP922	31JI17	柱痕跡	楕円形	0.36	0.32	U字状	0.24	4.99	1SP962 - 1SP1029	0.98	
1SP916	31JI24	柱痕跡	楕円形	0.67	0.49	U字状	0.74	4.61	1SP1029 - 1SP937	1.53	
1SP962	31JI12	柱痕	円形	0.35	0.32	U字状	0.46	5.31	1SP916 - 1SP908	2.48	
1SP1029	31JI12	柱痕跡	楕円形	(0.66)	0.29	U字状	0.25	5.19	1SP908 - 1SP874	2.20	
1SP908	31JI19.20	無	楕円形	0.57	0.48	漏斗状	0.66	4.68			

遺構No.	方 位（軒行）	構 造	面積	軒行	梁行
1SB007	N-77° -W	2間×2間　総柱構造	24.3㎡	6.40m	3.80m

柱穴	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
1SP1221	31J9	無	楕円形	0.68	(0.39)	箱状	0.28	4.88	1SP1221 - 1SP888	2.99	1SP966 - 1SP1010	1.88
1SP888	31JI14	無	楕円形	0.79	0.68	漏斗状	0.80	4.72	1SP888 - 1SP843	3.05	1SP1010 - 1SP843	1.97
1SP843	31JI23.24	無	楕円形	0.64	0.54	箱状	0.32	4.72	1SP1211 - 1SP914	2.95		
1SP1211	31JI3.4	無	楕円形	0.55	0.49	箱状	0.29	4.86	1SP914 - 1SP1010	3.17		
1SP914	31JI13	無	楕円形	0.45	0.40	箱状	0.31	4.88	1SP989 - 1SP966	3.05		
1SP1010	31JI22	無	楕円形	0.35	0.29	箱状	-	5.01	1SP1211 - 1SP1221	1.94		
1SP989	31JI12	無	楕円形	0.64	0.53	箱状	0.73	4.75	1SP989 - 1SP914	1.92		
1SP966	31JI16.17	無	円形	0.57	0.57	箱状	0.73	4.72	1SP914 - 1SP888	1.98		

遺構No.	方 位（軒行）	構 造	面積	軒行	梁行
1SSB008	N-61° -W	4間×3間　総柱構造	33.6㎡	6.50m	5.50m

柱穴	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
1SP1091	31JI1	無	円形	0.53	0.48	漏斗状	0.73	4.82	1SP1091 - 1SP1090	1.41	1SP1176 - 1SP1151	1.75
1SP1090	31J16	無	円形	0.54	0.48	漏斗状	0.43	5.00	1SP1090 - 1SP1138	1.49	1SP1151 - 1SP1070	1.68
1SP1138	30JI10	無	円形	0.34	0.29	U字状	0.28	5.15	1SP1138 - 1SP1073	1.98	1SP1070 - 1SP1138	2.10
1SP1073	30JI15	無	円形	0.47	0.37	U字状	0.41	5.03	1SP1249 - 1SP1118	1.49	1SP1163 - 1SP1135	1.80
1SP1249	30JI5	無	円形	0.25	0.25	U字状	0.28	5.24	1SP1118 - 1SP1070	1.46	1SP1135 - 1SP1096	1.83
1SP1118	30JI5	無	円形	0.36	0.34	漏斗状	0.18	5.33	1SP1070 - 1SP1096	1.99	1SP1096 - 1SP1073	2.11
1SP1070	30JI9.10	柱痕跡	円形	0.76	0.54	漏斗状	0.43	5.06	1SP1321 - 1SP1151	1.62	1SP1217 - 1SP1180	1.90
1SP1096	30JI14	無	円形	0.43	0.40	漏斗状	0.37	5.10	1SP1151 - 1SP1135	2.01		
1SP1321	30J16	無	円形	0.23	0.23	漏斗状	0.29	5.17	1SP1135 - 1SP1180	1.68		
1SP1151	30JI4.9	無	円形	0.36	0.31	漏斗状	0.43	5.02	1SP2208 - 1SP1176	1.52		
1SP1135	30JI9	無	円形	0.40	0.34	漏斗状	0.55	5.47	1SP1176 - 1SP1163	2.11		
1SP1180	30JI13	無	円形	0.35	0.35	漏斗状	0.23	5.16	1SP1163 - 1SP1217	1.65		
1SP2208	30G23.30H3	無	円形	0.23	0.21	U字状	0.11	5.39	1SP1249 - 1SP1091	1.98		
1SP1176	30JI3	柱痕跡	円形	0.38	0.40	U字状	0.26	5.21	1SP2208 - 1SP1321	1.66		
1SP1163	30J17	無	円形	0.37	0.37	U字状	0.55	4.90	1SP1321 - 1SP1118	1.75		
1SP1217	30JI12	無	円形	0.45	0.41	漏斗状	0.11	5.35	1SP1118 - 1SP1090	2.07		

遺構No.	方 位（軒行）	構 造	面積	軒行	梁行
1SSB009	N-23° -E	2間×2間　総柱構造	20.0㎡	4.6 -4.8m	#N/2m

柱穴	位置	柱根/柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）		
1SP1270	29G11	無	円形	0.33	0.31	U字状	0.21	5.27	1SP1271 - 1SP1339	1.85	1SP1360 - 1SP1339	2.34
1SP1339	29G12.17	無	楕円形	0.55	0.37	漏斗状	0.15	5.33	1SP1339 - 1SP1280	2.50	1SP0004 - 1SP2207	2.03
1SP1280	29G17	無	円形	0.42	0.40	U字状	0.36	5.14	1SP1320 - 1SP1360	1.83	1SP2207 - 1SP1280	2.08
1SP1320	28G20,29G16	柱痕跡	円形	0.33	0.33	漏斗状	0.49	4.99	1SP1260 - 1SP2207	2.77		
1SP1360	29G21	無	円形	0.47	0.37	U字状	0.68	4.99	1SP1289 - 1SP1291	2.05		
1SP2207	29G23	無	楕円形	0.64	0.50	箱状	0.59	5.41	1SP1291 - 1SP2204	2.16		
1SP1289	28G25	無	楕円形	0.50	0.31	U字状	0.49	5.00	1SP1289 - 1SP1320	1.50		
1SP1291	29G21,29H1	無	円形	0.48	0.42	漏斗状	0.41	5.10	1SP1320 - 1SP1271	2.34		
1SP2204	29H2	無	円形	0.50	0.48	箱状	0.04	5.45	1SP1291 - 1SP1360	1.90		

遺構観察表（掘立柱建物-7　15SB010 ～ 15SB013）

凡例：（　）は残存値

遺構No.	方位（軸行）	構造	面積	身舎部分の面積	桁行	梁行
15SB010	N-73°-W	3間×2間＋西庇間	217㎡	18.6㎡	6.8～8.1m	3.6m

柱穴（西庇柱）	位置	柱根柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）
15P1297	2RG24	無	円形	0.38	0.33	U字状	0.36	5.10
15P1296	2RG25	柱痕跡	円形	0.32	0.31	U字状	0.42	5.09
15P1299	2SH1	柱痕	円形	0.31	(0.13)	U字状	0.43	5.09

柱穴（身舎）	位置	柱根柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）
15P1365	2PG12	無	円形	0.39	0.36	U字状	0.36	5.12
15P1331	2PG16,17	無	円形	0.46	0.41	U字状	0.26	5.22
15P1360	2PG21	無	円形	0.47	0.37	U字状	0.48	4.99
15P1291	2PG21,29H1	無	楕円形	0.51	0.40	U字状	0.41	5.10
15P1292	2RG10,15	無	円形	0.31	0.31	U字状	0.23	5.21
15P1314	2RG19,20	無	円形	0.25	0.21	U字状	0.20	5.17
15P1323	2RG24	無	円形	0.35	0.32	U字状	0.41	5.09
15P1271	2PG11	柱痕跡	円形	0.41	0.37	U字状	0.36	5.08
15P1320	2RG20,29G16	無	円形	0.33	0.33	漏斗状	0.49	4.99
15P1289	2RG25	無	楕円形	0.50	0.31	U字状	0.49	5.00

遺構No.	方位（軸行）	構造	面積	桁行	梁行
15SB011	N-63°-W	3間×2間　総柱構造	15.2㎡	4.90m	3.0～3.2m

柱穴	位置	柱根柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）
15P1006	3IH12	柱痕跡	円形	0.29	0.22	U字状	0.51	4.92
15P982	3IH12	柱痕	円形	0.34	0.33	U字状	0.34	4.91
15P974	3IH17	無	楕円形	0.37	0.28	U字状	0.27	5.13
15P977	3IH21	無	円形	0.51	0.34	U字状	0.20	5.10
15P1067	3I18	無	円形	0.48	0.41	漏斗状	0.20	5.23
15P1108	3I18,11	柱痕	円形	0.32	0.30	U字状	0.46	4.93
15P1371	3OH15	無	円形	0.30	0.27	U字状	0.48	4.96
15P1085	3OI20	柱痕跡	楕円形	0.27	0.23	U字状	0.32	5.02
15P1035	3IH7	柱痕跡	円形	0.34	0.48	漏斗状	0.37	4.90
15P2205	3IH16,21	無	楕円形	0.41	0.21	U字状	0.21	5.00

遺構No.	方位（軸行）	構造	面積	桁行	梁行
15SB012	N-19°-E	3間×2間　総柱構造	17.9㎡	約5.1m	約3.4m

柱穴	位置	柱根柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）
15P1221	3I19	無	楕円形	0.68	(0.39)	箱状	0.28	4.88
15P625	2I16	無	円形	0.30	0.29	U字状	0.19	5.31
15P546	3IH7,12	無	円形	0.40	0.33	U字状	0.26	5.23
15P948	3I13,14	無	円形	0.24	0.23	U字状	0.24	5.27
15P625	3I15,4,19	無	円形	0.30	0.23	U字状	0.20	5.29
15P1355	3IH20	無	楕円形	0.48	0.28	U字状	0.37	5.09
15P669	3IH16	無	楕円形	0.35	0.28	U字状	0.51	5.00
15P896	3I18	柱痕	円形	0.30	0.30	U字状	0.51	4.96
15P866	3IH15	無	円形	0.39	-	U字状	0.39	4.91

遺構No.	方位（軸行）	構造	面積	桁行	梁行
15SB013	N-36°-E	5間×2間　総柱構造	26.9㎡	8.40m	3.20m

柱穴	位置	柱根柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）
15P603	3IH16	柱痕跡	円形	0.30	0.28	U字状	0.30	5.14
15P595	3IH21	無	楕円形	0.51	0.41	U字状	0.44	5.06
15P471	3I19	無	円形	0.26	0.26	U字状	0.35	5.15
15SB397	3IH25	無	楕円形	0.66	0.46	半円状	0.26	5.20
15P821	3IH21,3211	無	円形	0.28	0.26	U字状	0.06	5.31
15P653	3I12	柱痕	円形	0.37	0.35	U字状	0.53	4.87
15P691	3I12,7	無	円形	0.27	0.26	U字状	0.26	5.17
15P667	3I18	柱痕跡	円形	0.38	0.37	箱状	0.26	4.99
15P611	3IH25,3115	柱痕跡	円形	0.28	0.27	U字状	0.32	5.11
15P817	3115,3211	無	円形	0.54	0.35	漏斗状	0.55	4.79
15P682	3211,6	無	楕円形	0.54	0.37	U字状	0.32	5.00
15P791	3I17	無	円形	0.34	0.29	漏斗状	0.38	5.01
15P783	3211,2,13	無	円形	0.25	0.25	U字状	0.15	5.28
15P763	3I13	無	円形	0.32	0.32	U字状	0.19	5.24

柱穴	位置	柱根柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）	
15P603	3IH16	柱痕跡	円形	0.30	0.28	U字状	0.30	5.14	15P603 - 15P596	1.70
15P595	3IH21	無	楕円形	0.51	0.41	U字状	0.44	5.06	15SB397 - 15P821	1.83
15P471	3I19	無	円形	0.26	0.26	U字状	0.35	5.15	15P821 - 15P653	1.75
15SB397	3IH25	無	楕円形	0.66	0.46	半円状	0.26	5.20	15P653 - 15P691	1.76
15P821	3IH21,3211	無	円形	0.28	0.26	U字状	0.06	5.31	15P691 - 15P667	1.56
15P653	3I12	柱痕	円形	0.37	0.35	U字状	0.53	4.87	15P611 - 15P817	1.68
15P691	3I12,7	無	円形	0.27	0.26	U字状	0.26	5.17	15P817 - 15P682	1.77
15P667	3I18	柱痕跡	円形	0.38	0.37	箱状	0.26	4.99	15P682 - 15P791	1.71
15P611	3IH25,3115	柱痕跡	円形	0.28	0.27	U字状	0.32	5.11	15P791 - 15P783	1.79
15P817	3115,3211	無	円形	0.54	0.35	漏斗状	0.55	4.79	15P783 - 15P763	1.67
15P682	3211,6	無	楕円形	0.54	0.37	U字状	0.32	5.00	15P611 - 15SB397	1.58
15P791	3I17	無	円形	0.34	0.29	漏斗状	0.38	5.01	15SB397 - 15P803	1.55
15P783	3211,2,13	無	円形	0.25	0.25	U字状	0.15	5.28	15P817 - 15P821	1.54
15P763	3I13	無	円形	0.32	0.32	U字状	0.19	5.24	15P821 - 15P595	1.64

遺構観察表（棚列-1）

凡例：（　）は残存値

遺構No.	方位	規模	勾配
14SA039	N-20°-E	南北6尾（8.33m）×東西1間（4.68m）	1229m

柱穴	位置	柱根柱痕跡	平面形	長径（m）	短径（m）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）
14P599	2RK9	柱痕跡	円形	0.23	0.22	U字状	0.34	5.20
14P581	2RK15	無	円形	0.26	0.23	U字状	0.40	5.16
14P582	2RK15	無	楕円形	0.23	0.19	U字状	0.21	5.12
14P540	2RK11	無	円形	0.28	0.25	U字状	0.46	5.07
14P538	2RK21	無	楕円形	0.23	0.17	箱状	0.06	5.44
14P577	2RK17	柱痕跡	楕円形	0.28	0.23	U字状	0.21	5.31
14P529	2RK18	無	楕円形	0.31	0.20	箱状	0.30	5.26
14P574	2PL21	無	円形	0.24	0.21	U字状	0.24	5.29
14P521	2PG22	無	円形	0.20	0.19	U字状	0.26	5.23
14P574	2PK17	無	楕円形	0.21	0.16	U字状	0.16	5.37

遺構No.	方位	規模	勾配
14SA030	N-20°-E	5 間	1025m

柱穴	位置	柱根柱痕跡	平面形	長径（cm）	短径（cm）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）	ピット間隔（m）	
14P1506	2RI13	無	円形	0.28	0.24	U字状	0.25	5.08	14P1506 - 14P1521	2.50
14P1521	2PI16	無	円形	0.20	0.19	U字状	0.15	5.16	14P1521 - 14P1578	1.72
14P1578	2PI17	柱痕跡	円形	0.22	0.20	U字状	0.18	5.02	14P1578 - 14P1572	1.91
14P1572	2PI18	無	円形	0.20	0.19	U字状	0.30	5.02	14P1572 - 14P1589	2.44
14P1589	2PI24	柱痕跡	楕円形	0.44	0.24	箱状	0.13	5.07	14P1589 - 14P3212	1.68
14P3212	2PI25	柱痕	楕円形	0.21	0.16	U字状	0.14	5.02		

遺構観察表（杭列-2）

凡例：（ ）は残存値

遺構No	方位		規模				全長		ピット間隔（m）			
14SA031	N-12°-W		5 間+				6.05m+					
柱穴	位置	柱根,柱痕跡	平面形	長径（cm）	短径（cm）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）				
14P66	30M10	柱痕跡	円形	0.33	0.29	階段状	0.30	5.28	14P66-14P76	1.12		
14P76	31M6	無	円形	0.21	0.19	U字状	0.14	5.46	14P76-14P51	0.92		
14P51	31M6	無	円形	0.26	0.25	U字状	0.41	5.15	14P51-14P54	1.56		
14P54	31M7	無	円形	0.26	0.24	U字状	0.29	5.30	14P54-14P3305	0.99		
14P3305	31M8	無	円形	0.25	0.23	U字状	0.18	5.43	14P3305-14P118	1.46		
14P118	31M8	柱痕跡	円形	0.38	0.33	階段状	0.33	5.25				
遺構No	方位		規模				全長		ピット間隔（m）			
14SA032	N-15°-W		3 間+				5.42m+					
柱穴	位置	柱根,柱痕跡	平面形	長径（cm）	短径（cm）	断面形	深さ（m）	底面標高（m）				
14P103	31M1	柱痕跡	円形	0.27	0.24	U字状	0.30	5.31	14P103-14P102	1.96		
14P102	31M2	無	円形	0.20	0.18	U字状	0.20	5.37	14P102-14P106	1.61		
14P106	31M2・3	柱痕跡	円形	0.30	0.29	U字状	0.23	5.35	14P106-14P283	1.85		
14P283	31M3	無	円形	0.19	0.17	U字状	0.19	5.34				

遺構観察表（溝-1）

凡例：（ ）は残存値

遺構番号	位置	断面形	方位	全長(m)	幅(m)	深さ(m)	主要な切り合い	備考
14SD1	30N、30O	弧状	N-21°-E	(4.33)	2.12~2.63	0.41		
14SD7	30,31M	台形状	N-10°-E	(12.90)	0.32~0.88	0.22~0.30	<14SE280	
14SD8	29,30,31L	台形状	N-13°-E	15.23	0.58~1.31	0.19	14SX82,85<14SD8<14SK4,SE5	
14SD17	29K~M、30K	台形状	N-70°-W	(16.5)	1.2~2.8	0.47~0.60	>SD18・86・783,81	14SD23と同一
14SD18	30K、30,31L	台形状	N-23°-E	19.20	0.99~1.80	0.18	<14SD17・23,81,14SE68,14SK22	SD86,SD783と同一
14SD23	28J,K、29K	台形状	N-20°-E	21.20	1.4~1.6	0.3		14SD17と同一
14SD81	28J、29,30K	台形状	N-34°-E	(22.92)	1.75~2.94	0.27~0.64	14SD18・86・783,3306<14SD81<14SD17・23	
14SD83	28,29K、29L	台形状	N-20°-E	15.29	0.56~0.83	0.10~0.50	14SB005,14SD388,14SE89<14SD83	
14SD86	29K、30J,K	弧状	N-89°-E	(14.0)	0.5~1.8	0.14	<14SD17・23,81	SD18,SD783と同一
14SD87	29,30L	弧状	N-3°-W	5.46	0.31~0.90	0.14	>14SX82	
14SD367	29L,M	台形状	N-71°-W	(8.30)	0.33~0.63	0.10~0.26	<14SB003,14SD17・23	SB021の周溝か。
14SD388	28L、29K	弧状	N-20°-E	18.75	0.46~0.88	0.06~0.12	<14SB003,14SD83,431	SB005の周溝か。
14SD531	27K、28L	弧状	N-18°-E	16.60	0.25~0.75	0.09~0.13	<14SB005,14SD617,800	
14SD700	24,25L、25I-K、26H	台形状	N-72°-W	(39.25)	0.41~2.32	0.17~0.50	>14SD759・760	
14SD759	25,26J、26H	台形状	N-70°-W	(28.80)	1.14~1.92	0.25~0.55	<14SD765,782,785	
14SD760	22F~25L	階段状	N-55°-E	(70.00)	1.04~2.95	0.55~0.67	<14SD700	
14SD765	22F~27H	台形状	N-28°-E	(41.78)	1.40	0.37~0.97	>14SD759,785,14SK794	
14SD782	26,27I	台形状	N-17°-E	13.61	1.12~1.32	0.21~0.23	>14SD759	
14SD783	26,27I、27~29J	弧状	N-20°-E	35.67	1.32~1.77	0.15	<14SD81,800	SD18,SD86と同一
14SD785	24~27G、26,27H	台形状	N-21°-E	(25.80)	1.98~4.10	0.18~0.48	14SD759<14SD785<14SD765	
14SD800	27L~28I	台形状	N-76°-E	(39.0)	1.94~3.01	0.63~0.90	>14SD531,783	
14SD1065	37I	台形状	N-39°-E	(11.89)	1.48~1.85	0.22~0.23	>14SD1181	
14SD1181	36I,36J,37J	台形状	N-4°-E	(14.64)	1.39~3.15	0.20	<14SD1065	
14SD2001	35L~38O	台形/弧状	N-51°-E	(47.00)	1.10~2.18	0.17~0.48	14SD2580<14SD2001<14SD2002,3265,14SX1000	14SD3263と同一
14SD2002	35L~36N	台形状	N-51°-E	(23.00)	1.12~1.56	0.18~0.33	14SD2001,2100<14SD2002<14SX1000	
14SD2050	35N	弧状	N-77°-W	(5.95)	0.48~0.78	0.10		
14SD2100	34L~36N	台形状	N-50°-E	(28.50)	0.65~1.58	0.10~0.44	<14SD2002,14SD2590,14SX1000	
14SD2200	35J,36L,36M	台形状	N-80°-E	(37.00)	0.78~1.17	0.17~0.30	<14SX1000	14SD1234と同一
14SD2415	34N,34M,35M	箱状	N-71°-W	(12.84)	0.43	0.25~0.27		
14SD2580	35L,35M,36M	台形状	N-55°-E	(16.44)	1.04	0.18	<14SD2001,14SX1000	
14SD2590	35M	台形状	N-49°-E	5.64	1.22	0.15~0.45	>14SD2100	
14SD3241	23F	台形状	N-33°-E	(4.21)	1.02~1.23	0.40~0.48		
14SD3261	37O,38O	弧状	N-47°-W	(4.20)	0.30~1.25	0.25~0.50	<14SD3266	14SD1234,2200と同一か
14SD3273	39O	弧状	N-15°-E	(4.65)	0.55~0.96	0.05~0.15	<14SD81,900	
14SD3279	40O,40P	弧状	N-12°-E	(12.00)	0.40~0.56	0.05~0.10		
14SD3264	37N~39O	弧状	N-12°-E	(18.45)	1.06~1.21	0.11~0.17	<14SD3266	14SD1234,2200と同一か
14SD3306	29K~30J	台形状	N-44°-W	(15.14)	0.58~1.77	0.43	<14SD81,900	
15SD1	41K~43N	弧状	N-85°-W	(54.70)	1.08~1.83	0.16~0.41		
15SD2	41K~42L	弧状	N-85°-W	(26.14)	0.46~1.50	0.08~0.10	>15SB001	
15SD3	37O~40J	台形/弧状	N-67°-W	(52.00)	2.39~3.49	0.39~0.82	>14SD3263,3264,15SD49,15SK11,31	14SD3266と同一
15SD5	41L,42L	弧状	N-88°-W	(11.91)	0.63~1.11	0.08~0.12		
15SD6	38L~40J	台形状	N-64°-W	(28.30)	1.32~2.36	0.44~0.64		
15SD8	38O~40J	台形状	N-67°-W	(52.50)	3.66~4.72	0.36~0.58	>14SD3263,3264,15SD15,16,18,30,61	14SD3265と同一
15SD15	38L20~39L11	弧状	N-17°-E	4.24	0.46~0.80	0.06	<15SD8	
15SD16	38L20~39L11	半円状	N-5°-E	4.23	0.24~0.33	0.05	<15SD8	
15SD18	38K,39K	弧状	N-7°-E	9.38	0.56~0.92	0.07~0.08	<15SD8	
15SD20	39K7,8,9	弧状	N-21°-W	(2.87)	0.57~0.91	0.04	<15SX1000	
15SD30	39J~39K	弧状	N-81°-E	(7.55)	2.62~3.63	0.54~0.55	<15SD8,15SX1000	
15SD34	41N,41O	弧状	N-11°-E	(15.57)	0.28~0.95	0.07		14SD3284と同一
15SD37	41N~43N,41O~43O	弧状	N-15°-E	(36.00)	0.30~0.95	0.04~0.10		14SD3278,3285と同一
15SD39	43N~43O	弧状	N-79°-W	10.45	0.58~0.96	0.08~0.10		14SD3286と同一
15SD40	42M25~43M1	弧状	N-3°-E	4.70	0.84~1.16	0.10		
15SD44	41N20~42N11	弧状	N-70°-W	2.90	0.44~0.68	0.12	<15SD37	
15SD46	41N6~41N16	弧状	N-84°-W	6.05	0.28~0.69	0.08		
15SD47	41M~41N	弧状	N-75°-W	8.83	0.70~0.85	0.10~0.12		
15SD48	40L~40N	弧状	N-85°-W	23.95	0.39~0.71	0.06~0.14		
15SD49	39P~40K	弧状	N-75°-W	(37.75)	0.71~1.62	0.08~0.10	15SD52<15SD49<14SK3283,15SD3,15SK10,51	14SD3274と同一
15SD50	40M2,6	弧状	N-81°-W	2.11	0.32~0.54	0.08	<15SE62	
15SD52	40M13	弧状	N-65°-W	1.68	0.39~0.52	0.06	<15SD49	
15SD61	39L19~40K21	弧状	N-64°-W	9.09	1.21~1.91	0.06	<15SD8	
15SD63	40L23~25	弧状	N-4°-E	3.31	0.34~0.51	0.12		
15SD64	40M5,10,15,20	弧状	N-79°-W	5.61	0.42~0.67	0.08		
15SD65	40M20,25,40N5	弧状	N-76°-W	3.58	0.48~0.52	0.05		
15SD67	41M1,6	弧状	N-75°-W	2.53	0.79~1.04	0.10		
15SD70	39M20~39N4	弧状	N-72°-W	3.91	0.38~0.54	0.08		
15SD75	41M17	弧状	N-75°-W	1.22	0.47~0.63	0.10		
15SD77	40L5,41L1	弧状	N-9°-E	0.96	0.46~0.70	0.08		
15SD78	41K21,41L1	弧状	N-23°-W	1.10	0.45~0.90	0.09		
15SD79	41K17,18	半円状	N-13°-W	0.75	0.73~0.85	0.20		
15SD86	43L17,18,19	弧状	N-78°-W	4.13	0.16~0.30	0.04		
15SD88	43L7	弧状	N-76°-E	1.10	0.15~0.18	0.02		
15SD89	43M2,6,7,11,12,16	弧状	N-78°-W	(6.17)	0.8~1.0	0.12		

遺構観察表（溝-2）

凡例：（　）は残存値

遺構番号	位　置	断面形	方位	全長(m)	幅(m)	深さ(m)	主要な切り合い	備　考
15SD90	33I～34H	台形状	N-68°-W	(14.07)	1.48～1.95	0.46～0.56	15SD002,SD91<15SD90	
15SD91	34H	半円状	N-58°-W	(6.66)	(0.25)	0.22	<15SD90	
15SD96	31I～32I	半円状	N-43°-E	(12.80)	0.25～0.56	0.09	15SD97<15SD96<15SD200,15SX100	
15SD97	31H～33J	弧状	N-33°-E	(11.10)	0.28～1.03	0.16～0.18	<15SD96,200	
15SD114	30H8,9	弧状	N-4°-W	1.47	0.64～0.74	0.09		
15SD116	31H9,14,15	弧状	N-33°-E	1.19	0.21～0.30	0.06		
15SD117	30H2,7	弧状	N-46°-E	0.76	0.22～0.25	0.07		
15SD118	30H4,9	弧状	N-51°-W	2.69	0.40～0.47	0.08		
15SD121	32I,33I	半円状	N-19°-E	(22.09)	0.2	0.07	15SD122,15SK790<15SD121<15SD96	
15SD122	32 I ,33I	弧状	N-34°-E	(9.22)	0.26～1.02	0.06	<15SD121	
15SD124	32H21,22,32I2	弧状	N-22°-E	5.15	0.24～0.45	0.06	<15SX125	
15SD141	31H	台形状	N-78°-W	(4.43)	1.92～2.02	0.12～0.46	<15SX100	
15SD143	30G22,23,24,31H1,2	弧状	N-14°-E	(11.45)	(0.8)	(0.07)		
15SD146	29G,29H	弧状	N-75°-W	(7.13)	1.18～1.64	0.17～0.35	<15SD200	
15SD200	27F～33J	台形状	N-24°-E	(70.00)	12.70～14.33	1.10～1.30	>14SD86,765,785,800,15SD146	14SD900と同一
15SD739	32I14	台形状	N-19°-E	0.98	0.37～0.45	0.11	>15SK402	
15SD1262	29G22	台形状	N-68°-W	2.24	0.52～0.73	0.15		
15SD1801	25F6,7,12,13	レンズ状	N-31°-E	14.02	1.12～1.48	0.26	<15SD1802	
15SD1802	25E,25F	斜位	N-63°-W	(9.57)	(1.4)	0.09～0.22	>15SD1801	
15SD1810	25F12,17,22	単層	N-64°-W	(4.05)	0.45～0.61	0.07		
15SD1822	25E21,22,25F2	単層	N-60°-W	4.31	0.21～0.48	0.07		
15SD1853	27F22,23,23G1,2	レンズ状	N-2°-W	1.51	0.75～1.01	0.13	<15SX1852	

遺構観察表（井戸-1）

凡例：（　）は残存値

遺構番号	位　置	平面形	断面形	方位	全長(m)	幅(m)	深さ(m)	底面標高(m)	主要な切り合い	備　考
14SE3	29M15,30M11	円形	漏斗状	N-39°-W	1.17	1.03	1.19	4.10		
14SE5	31L17,18,22,23	円形	半円状	N-65°-W	1.45	1.37	0.63	5.00		
14SE9	31M13	楕円形	箱状	N-62°-W	1.05	0.63+	0.89	4.55		
14SE15	31M6,11	円形	U字状	N-62°-W	0.79	0.70	0.69	4.82		
14SE20	30M24,25	円形	漏斗状	N-1°-W	1.02	0.88	0.85	4.42		
14SE24	30K24	楕円形	台形状	N-26°-E	1.28	0.95	1.12	4.49		
14SE67	31L1,2,6,7	隅丸方形	漏斗状	N-66°-E	1.59	1.20	1.43	4.16	14SD18<14SE67<14SK22	
14SE84	28K3	円形	台形状	N-61°-W	1.91	1.72	1.81	3.75	<14SD23	
14SE89	29K21,29L1	円形	階段状	N-67°-W	1.33	(1.29)	1.41	4.01	<14SD83	
14SE93	28L25	円形	台形状	N-55°-W	1.67	1.64	1.19	4.38		
14SE200	30L20,25,31L16,21	楕円形	漏斗状	N-53°-W	1.65	1.15	1.13	4.55		
14SE223	28L15	円形	箱状	N-28°-E	0.70	0.65	0.66	4.79		
14SE280	30M4,5,9,10	楕円形	半円状	N-75°-W	1.42	0.98	0.91	4.70	<14P335	
14SE628	27L25,27M5	円形	箱状	N-18°-W	0.77	0.73	0.88	4.47		
14SE641	26K7,8,12,13,17,18	円形	階段状	N-29°-W	1.06	1.01	1.02	4.29	>14SE642>14SK643	
14SE642	26K7,8,12,13	隅丸方形	箱状	N-73°-W	1.88	1.80	0.93	4.40	14SK643<14SE642<14SE641	
14SE674	23J4,9	円形	箱状	N-52°-W	0.81	0.79	0.75	4.61		
14SE686	23J13,14,18,19	楕円形	箱状	N-35°-E	1.66	1.11	1.48	4.81		
14SE722	23K13	円形	箱状	N-32°-W	0.57	0.55	0.79	4.52		
14SE882	31K19	円形	台形状	N-55°-E	0.87	0.86	0.68	4.82		
14SE931	32K16,21	隅丸方形	箱状	N-29°-E	0.87	0.85	0.82	4.70		
14SE1172	35J15,36J11	方形	箱状	N-19°-E	0.92	0.77	0.88	4.38		
14SE1173	36J6,7	円形	箱状	N-11°-W	1.03	0.97	1.46	3.48		近世
14SE1175	36I21,22,36J1,2	円形	箱状	N-36°-E	1.16	1.01	1.64	3.72		
14SE1178	36I13,14	円形	階段状	N-35°-W	1.63	1.43	1.76	3.66	>14SK1177	
14SE1254	36L1,2	円形	台形状	N-43°-W	1.38	1.06	0.96	4.20	<14-15SX1000	
14SE1409	32N21,33N25,32O5,33O1	楕円形	階段状	N-40°-E	0.88	0.76	0.93	4.54		
14SE1486	34N1	円形	箱状	N-74°-W	0.78	0.73	0.69	4.69		
14SE1503	28I18,23	円形	半円状	N-48°-E	1.88	1.75	0.84	4.17		
14SE1514	28J11	円形	箱状	N-45°-W	0.58	0.54	0.97	4.35		
14SE1885	30K13,18	円形	U字状	N-33°-E	1.12	1.07	1.31	4.29		
14SE2003	36N12,13	円形	箱状	N-42°-E	1.00	0.92	0.98	4.29	<14SD2100	
14SE2368	34M17,22	楕円形	半円状	N-7°-W	1.38	0.96	0.88	4.57		
14SE2371	34M23,24	円形	箱状	N-1°-E	0.87	0.73	0.79	4.70	<14P2370	
14SE2404	34M18,23	円形	台形状	N-31°-E	0.64	0.58	0.59	4.87		
14SE2574	36M13,14	円形	U字状	N-85°-W	0.90	0.88	0.71	4.50		
14SE2663	35M16,17	楕円形	箱状	N-5°-E	0.77	0.64	0.94	4.44	<14SX2602	
14SE2735	34M4,5,9,10	円形	台形状	N-57°-E	0.92	0.82	0.81	4.58		
14SE2768	34M2,3	円形	U字状	N-59°-W	0.89	0.81	0.95	4.46	<14SK2719	
14SE2769	34M7	円形	半円状	N-58°-E	1.04	0.93	0.84	4.52	<14SE2793	
14SE2903	34M8	円形	箱状	N-18°-E	0.89	0.75	0.76	4.66		
14SE3013	31K4	楕円形	台形状	N-35°-E	0.82	0.67	0.63	4.84		
14SE3176	30J4	楕円形	階段状	N-20°-E	1.46	1.04	0.91	4.21	<14SD900	
14SE3217	29I19,20,24,25	楕円形	階段状	N-34°-E	2.03	1.28	1.80	3.39		
14SE3245	21G15,20,22G11,16	円形	箱状	N-44°-E	1.18	1.05	1.24	3.95		
15SE13	38L14,15	円形	漏斗状	N-79°-E	1.84	1.55	1.56	4.42		
15SE62	40M1,2	隅丸方形	漏斗状	N-44°-W	1.52	1.35	1.55	3.34	>15SD60	
15SE83	43L12,16,17	楕円形	台形状	N-16°-W	1.46	1.07	0.91	4.04		
15SE84	43L11	円形	箱状	N-25°-E	0.74	0.68	1.16	3.62		
15SE92	33H10,34H6	円形	箱状	N-45°-E	0.92	0.83	1.08	4.19	>15SK93	
15SE95	33H20,34H16	円形	台形状	N-30°-E	0.86	0.78	0.62	4.71		
15SE98	32I10	円形	漏斗状	N-26°-E	2.40	2.17	1.48	3.92		
15SE101	33H25	円形	台形状	N-5°-E	0.94	0.83	0.74	4.57		
15SE102	33I7	円形	台形状	N-29°-E	0.69	0.66	0.44	4.78		
15SE105	33H15,34H11	円形	箱状	N-2°-W	0.84	0.78	0.58	4.77		
15SE106	33H20	円形	箱状	N-24°-E	0.83	0.70	0.99	4.33		
15SE108	33H23,33I3	楕円形	U字状	N-86°-E	1.02	0.92	0.86	4.39		
15SE109	31H10	楕円形	台形状	N-19°-W	1.15	0.89	0.76	4.65		
15SE111	32H24,25	隅丸方形	箱状	N-77°-W	1.07	1.01	0.76	4.48		
15SE112	30H14,15	円形	階段状	N-68°-E	1.12	1.08	0.66	4.79	>15SK1060	
15SE113	31H17	円形	箱状	N-86°-E	0.78	0.69	0.78	4.12	<15SX100	
15SE120	31H16	円形	箱状	N-71°-W	1.04	1.00	1.54	3.69	>15P600	
15SE128	32I3,4	円形	箱状	N-15°-W	1.13	0.93	1.48	3.85	<15SX126	
15SE145	30H10,31H6	円形	箱状	N-4°-W	0.79	0.70	1.12	4.32	>15SK1083	
15SE164	33I14	円形	箱状	N-1°-E	0.76	0.72	0.54	4.81		

遺構観察表（井戸-2）

凡例：（　）は残存値

遺構番号	位置	平面形	断面形	方位	全長(m)	幅(m)	深さ(m)	底面標高(m)	主要な切り合い	備考
15SE180	33I4,9,10	円形	箱状	N-85°-E	0.83	0.81	0.52	4.70		
15SE181	33I10	円形	U字状	N-71°-E	0.85	0.75	0.70	4.50		
15SE571	32H15	円形	箱状	N-13°-E	0.62	0.61	0.56	4.72	>15SK110	
15SE590	32H11,16	円形	台形状	N-65°-W	1.86	1.76	1.48	3.78		
15SE700	31I9	楕円形	台形状	N-28°-E	1.02	0.90	0.40	4.43		
15SE777	32I18	隅丸方形	漏斗状	N-31°-E	0.83	0.45	(0.92)	(3.63)		
15SE800	30G23	円形	箱状	N-83°-E	1.18	0.97	1.40	3.94	>15SK1114,15SE1268	
15SE865	31H15	円形	U字状	N-83°-E	0.61	0.56	0.75	4.77	>15P866	
15SE900	31H2,3,7,8	楕円形	箱状	N-26°-E	1.29	0.81	1.08	4.01		木質多
15SE1268	30G23	不整形	U字状	N-42°-E	0.74	(0.37)	0.64	3.94	<15SE800	
15SE1300	30G25,30H5	円形	箱状	N-9°-E	0.96	0.92	1.16	4.04	<15SK1264	
15SE1351	30H17,18	円形	階段状	N-23°-E	1.05	0.95	1.01	3.95		古代か
15SE1354	30H21	円形	箱状	N-20°-E	0.67	0.63	0.80	3.68		
15SE1818	25G5,10,26G1	円形	箱状	N-50°-W	0.95	0.75	0.86	4.10		
15SE1828	26F17	円形	箱状	N-24°-E	1.06	1.05	1.06	4.05		
15SE1869	29H17,22	楕円形	箱状	N-20°-E	1.75	1.19	1.21	3.48		
15SE2002	36O2	円形	台形状	N-24°-W	1.21	1.01	0.96	4.36		
15SE2003	35O6,36O1	円形	U字状	N-35°-W	1.09	0.95	1.12	4.69	>15SE2073,15SK2005,15P2004	
15SE2013	35N24,35O3,4	楕円形	台形状	N-77°-W	(0.82)	(0.62)	0.62	4.79	>15P2012	
15SE2016	35N19,24	円形	台形状	N-65°-E	(0.98)	(0.76)	0.46	4.43		
15SE2017	36O6,7	楕円形	台形状	N-37°-E	1.18	(0.63)	0.80	4.49	<15SE2018	
15SE2018	36O2,7	円形	箱状	N-32°-E	1.03	(0.76)	0.86	4.44	>15SE2017,2074	
15SE2033	35N24,35O4	楕円形	箱状	N-9°-W	0.85	0.64	0.54	5.01	>15P2034	
15SE2072	35N24	円形	箱状	N-23°-W	0.68	0.64	0.55	5.03	>15P2071,2075	
15SE2073	35O6,36O1	円形	台形状	N-23°-W	(0.60)	0.56	0.57	4.84	<15SE2003	
15SE2074	36O2	楕円形	U字状	N-77°-W	0.56	(0.51)	0.58	4.73	<15SE2018	

遺構観察表（土坑-1）

凡例：（　）は残存値

遺構番号	位置	平面形	断面形	方位	全長(m)	幅(m)	深さ(m)	底面標高(m)	主要な切り合い	備考
14SK12	31L18-20,23-25,31M3-5	隅丸方形	台形状	N-87°-W	3.50	2.56	0.50	5.04		
14SK21	30L5,10,31L1,6,7,11	円形	台形状	N-46°-E	0.87	0.81	0.34	5.28		
14SK22	30K17,18	円形	階段状	N-35°-W	2.75	2.72	0.83	4.67	>14SB007,14SE67>14SD18	
14SK88	28L14	隅丸方形	箱状	N-47°-W	2.63	1.79	0.51	5.00	>14SD088	
14SK643	26K7,8,12,13,17,18	楕円形	台形状	N-73°-W	3.32	2.29	0.49	4.79	<14SE642<14SE641	
14SK794	27H11,12,17	円形	弧状	N-46°-W	(0.72)	0.78	0.10	5.10	<14SD765	
14SK797	25I11,16	隅丸方形	箱状	N-63°-W	0.70	0.67	0.39	4.91		
14SK933	32K16,21,22	不整形	箱状	N-3°-E	0.73	0.68	0.44	5.09	>14P932	
14SK2719	34L22,23,34M1,2,6,7	隅丸方形	台形状	N-49°-W	4.47	(2.64)	0.71	4.69	>14SE2768,2775	
14SK2877	35L21,22,35M1,2	楕円形	箱状	N-9°-E	1.53	1.27	0.56	4.66		
15SK4	41L3	不整形	弧状	N-86°-W	1.99	1.01	0.21	4.90		
15SK10	40L4,9	楕円形	弧状	N-88°-E	3.19	0.97	0.07	4.85		
15SK11	40K14	楕円形	箱状	N-75°-W	1.70	1.10	0.56	4.38	<15SD3	
15SK14	42N17	隅丸方形	弧状	N-71°-W	1.17	0.56	0.26	4.70		
15SK19	39K18,19,23	隅丸方形	弧状	N-59°-W	0.96	(0.64)	0.15	4.89	<15SD8	
15SK26	38N10	隅丸方形	台形状	N-58°-W	0.76	0.64	0.18	4.76	<15SD8	
15SK31	39N11,12	楕円形	台形状	N-76°-W	1.24	(1.16)	0.79	4.39	<15SD3	
15SK33	41M8	楕円形	台形状	N-38°-E	0.89	0.58	0.24	4.83		
15SK38	42N18	楕円形	弧状	N-75°-W	1.15	0.57	0.23	4.67		
15SK41	38L25,39L21,38M5,39M1	隅丸方形	台形状	N-28°-E	1.38	1.14	0.30	4.39		
15SK51	40M7,12	楕円形	台形状	N-80°-W	1.07	0.68	0.53	4.32	>15SD49	
15SK53	39L23	隅丸方形	台形状	N-5°-W	2.10	1.56	0.46	4.31	<15SD8	
15SK66	40N13,18,19	隅丸方形	台形状	N-78°-W	2.34	1.95	0.50	4.53		
15SK72	40K3	楕円形	弧状	N-24°-E	(0.48)	0.68	0.15	4.85	<15SD6	
15SK87	43L14,15,20	円形	台形状	N-73°-E	1.56	1.51	0.42	4.62		
15SK93	33H10,34H6	円形	箱状	N-46°-E	0.74	0.70	0.44	4.78	<15SE92	
15SK99	33I8,9	隅丸方形	台形状	N-22°-E	1.69	1.20	0.24	4.88	>15SK163	
15SK103	33H23	楕円形	半円状	N-67°-E	1.04	0.81	0.45	4.73	<15P183	
15SK104	33H16,21	楕円形	箱状	N-60°-W	0.72	0.56	0.15	5.15		
15SK107	32H7,8	隅丸方形	箱状	N-15°-E	1.07	0.82	0.65	4.89		
15SK110	32H14	楕円形	半円状	N-6°-E	2.57	1.69	1.05	4.48	15P572<15SK110<15SE571	
15SK115	30H4,9	隅丸方形	台形状	N-18°-E	1.10	0.70	0.42	5.04		
15SK119	31H6	楕円形	弧状	N-27°-E	1.47	0.74	0.24	5.31	<15P1235	
15SK129	33I23	楕円形	弧状	N-3°-E	0.87	0.54	0.20	5.28		
15SK134	33I12	楕円形	台形状	N-51°-W	0.64	(0.36)	0.15	5.17	>15P268,426	
15SK135	32I14,15	楕円形	台形状	N-62°-W	0.77	0.54	0.24	5.23		
15SK142	31H9,14	円形	台形状	N-27°-E	1.59	1.16	0.14	5.41	<15SK54（近世）	
15SK154	33I4	円形	台形状	N-84°-E	0.76	0.62	0.20	4.95		
15SK155	33H25	円形	台形状	N-64°-W	0.79	0.69	0.48	4.79		
15SK157	33H20	円形	台形状	N-3°-E	0.80	0.67	0.50	4.77		
15SK163	33I9	楕円形	階段状	N-28°-E	0.90	0.77	0.62	4.50	<15SK99	
15SK213	32I9,14	隅丸方形	弧状	N-82°-W	0.77	(0.68)	0.10	5.44	<15SK214,15SD121	弥生
15SK214	32I8	円形	弧状	N-79°-W	0.82	0.72	0.14	5.40	15SK213<15SK214<15SD121	
15SK281	32I5	円形	箱状	N-47°-E	0.56	0.55	0.43	4.85	<15SX150	礫有
15SK379	33H17	楕円形	階段状	N-36°-E	0.74	0.62	0.58	4.62		
15SK400	33H11,16	楕円形	台形状	N-34°-E	1.10	0.74	0.46	4.76		
15SK402	32I14,19	楕円形	弧状	N-74°-E	1.37	0.60	0.11	5.29	<15SD97,15SD739	弥生
15SK416	33I21,22	円形	弧状	N-54°-E	(2.35)	2.23	0.17	5.27	<15SK728,15SD97	弥生
15SK556	32H19	隅丸方形	箱状	N-56°-W	0.75	0.65	0.48	4.79		木質有
15SK597	31H25	楕円形	弧状	N-3°-E	0.64	0.48	0.17	5.28	<15P598	15SB013の柱穴と重複
15SK642	32I1	楕円形	弧状	N-37°-E	1.07	0.85	0.10	5.33		
15SK680	31H9	楕円形	半円状	N-17°-W	0.68	0.44	0.38	4.86	>15P1221	
15SK709	33I18,23	円形	台形状	N-81°-E	0.77	(0.55)	0.23	5.27	<15P737	
15SK728	33J1	円形	漏斗状	N-29°-E	0.90	0.71	0.58	4.03	15SK416<15SK728<15SD200	
15SK762	32I13,14	隅丸方形	箱状	N-21°-E	0.97	(0.10)	0.14	5.44		弥生
15SK790	32I7	円形	弧状	N-60°-W	1.06	(0.85)	0.17	5.26	<15SD96,15SD121	弥生
15SK820	43L2	円形	台形状	N-27°-E	0.82	0.75	0.42	4.63		
15SK907	31H13,14	円形	台形状	N-18°-W	0.75	0.68	0.35	5.08	<15SK54（近世）	
15SK1060	30H14	楕円形	台形状	N-18°-E	1.06	0.82	0.44	5.01	<15SE112,15SK1094	
15SK1083	30H5,10,31H1,6	隅丸方形	弧状	N-70°-W	(1.40)	(1.14)	0.22	5.33	<15SE145	
15SK1094	30H19,20	円形	台形状	N-57°-E	1.05	0.81	0.28	4.62	15SK1060<15SK1094<15SD200	

遺構観察表（土坑-2）

凡例：（　）は残存値

遺構番号	位置	平面形	断面形	方位	全長(m)	幅(m)	深さ(m)	底面標高(m)	主要な切り合い	備考
15SK1111	30H14,19	円形	台形状	N-40°-E	0.79	0.64	0.48	4.93	>15P114	古代か
15SK1114	30G24	方形	箱状	N-11°-E	1.14	0.17	0.44	5.12	<15SE800	
15SK1200	29G23,24	隅丸方形	箱状	N-8°-W	0.98	0.70	0.23	5.26		墓壙か
15SK1219	30H6	円形	台形状	N-12°-E	0.96	0.89	0.29	5.18	>15P1230	
15SK1264	30G24,25,30H4,5	楕円形	台形状	N-9°-E	(2.03)	1.84	0.35	5.13	>15SE1300	
15SK1272	29G17,22	隅丸方形	台形状	N-16°-E	0.97	0.62	0.26	5.20	15SK1310<15SK1272<15SD1262	
15SK1310	29G17	隅丸方形	台形状	N-69°-W	1.26	0.88	0.22	5.21	<15SK1272	
15SK1356	28G21,22,28H1,2	円形	台形状	N-3°-E	1.60	1.36	0.30	4.58		
15SK1840	26F5	隅丸方形	箱状	N-72°-E	0.85	0.74	0.40	4.61		礫
15SK1842	26F19	隅丸方形	台形状	N-13°-E	1.51	0.80	0.30	4.73		
15SK1857	26F18,23	楕円形	階段状	N-68°-W	2.12	1.13	0.79	4.13		
15SK2005	36O1,O6	楕円形	台形状	N-32°-E	1.20	(0.68)	0.60	4.78	<15SE2003,15P2004	
15SK2007	35O4	円形	箱状	N-1°-E	0.96	(0.55)	0.50	5.00		
15SK2047	36O1	長方形	台形状	N-7°-E	0.72	0.34	0.16	5.16	<15P2048	

遺構観察表（性格不明遺構）

凡例：（　）は残存値

遺構番号	位置	平面形	断面形	方位	全長(m)	幅(m)	深さ(m)	底面標高(m)	主要な切り合い	備考
14SX82	30L1-3,6-8,11-13	隅丸方形	台形状	N-67°-W	4.92	3.97	0.68	4.64	<14SD8,87	
14SX85	29L4,5,8-10,14,15	隅丸方形	台形状	N-15°-E	2.96	2.78	0.56	4.96	<14SD8	
14SX738	24J12,13,17,18	三角形	弧状	N-78°-W	3.48	2.00	0.28	5.06		
14SX830	24F17-19,22-24	隅丸方形	弧状	N-31°-E	(3.36)	(2.63)	0.27	4.67		
14SX876	32K17,18	隅丸方形	弧状	N-22°-E	2.31	1.52	0.15	5.41	>14SE886	SB015に伴うか
14,15SX1000	34L-39K	—	台形状	N-14°-W	(56.0)	16.65	0.46-1.02	3.92-4.67	>14SD2001,2002,2100,2200,2580,14SE1254	
14SX1721	32K7-9,12-14	隅丸方形	弧状	N-25°-E	3.14	2.16	0.10	5.38	>14SE1738	SB016に伴うか
14SX2602	35M17,22	隅丸方形	弧状	N-48°-W	1.69	1.44	0.15	5.20	>14SE2663	
14SX2700	34M,35M	隅丸方形	弧状	N-54°-W	5.16	3.20	0.23	5.09	>14SD2415,14SE2651	
15SX36	42O3,4,8,9	不整形	不整形	N-86°-W	2.93	1.00	0.72	3.79	<15SX2203	
15SX100	31H17,18,23,24	楕円形	弧状	N-31°-E	5.10	3.74	0.72	4.65	>15SD96,141	
15SX125	32H22,23,32I2,3	隅丸方形	台形状	N-37°-E	(3.13)	2.37	0.69	4.72	15SX126<15SX125<15SD124	
15SX126	32H22,23,32I2,3	楕円形	台形状	N-37°-E	2.06	(1.56)	0.32	4.75	15SX585<15SX126<15SX125	
15SX150	32H25,32I5	楕円形	台形状	N-81°-W	3.67	2.56	1.35	4.04	>15SK281	
15SX585	32H17,18,22,23	円形	不整形	N-86°-W	0.60	0.56	0.24	5.22	<15SX126	
15SX1000	36J-39K	—	台形状	N-46°-W	(10.43)	(8.04)	1.12	3.92	>15SD20,30	
15SX1849	26F25,27F16,17,21	不整形	弧状	N-59°-W	3.25	1.77	0.25	4.89		
15SX1852	27F22,23,27G1,2	不整形	不整形	N-77°-W	3.63	1.07	0.64	4.42	>15SD1853	
15SX1856	27G16	不整形	不整形	N-20°-W	1.47	1.02	0.35	4.75		
15SX1864	27F17-19,22,23	隅丸方形	台形状	N-70°-W	(2.72)	(2.11)	0.60	4.36	<15SD200	
15SX2203	42O2-5,9,10,43O6	—	—	N-7°-E	10.00+	(1.00)	(0.30)	4.55	<15SX36	田面端部か

遺構観察表（ピット）

凡例：（　）は残存値

遺構番号	位置	平面形	断面形	全長(m)	幅(m)	深さ(m)	底面標高(m)	柱根,柱痕跡	主要な切り合い	備考
14P244	29L1	円形	U字状	0.38	0.37	0.50	4.96	柱根		柱根：幅約17cm,長さ27cm以上
14P368	29L22	隅丸方形	U字状	0.38	0.32	0.70	4.85	柱根	14P368>14P369	柱根：幅約18cm,長さ62cm以上
14P661	22J25	楕円形	U字状	0.75	0.61	0.53	4.54	無		
14P695	23K24	楕円形	台形状	0.86	0.69	0.44	4.82	無		
14P917	32K21,32L1	円形	台形状	0.76	0.71	0.48	5.05	無		
14P1280	33N19,24	隅丸方形	U字状	0.44	0.36	0.46	4.98	柱痕		
14P1306	32O5	楕円形	台形状	0.49	0.40	0.28	5.14	無		
14P1341	33N21	隅丸方形	台形状	0.50	(0.43)	0.47	4.92	無		
14P1688	30K9	隅丸方形	台形状	(0.30)	0.35	0.39	5.17	無	14P1687>14P1688	
14P2049	35N15	円形	箱状	0.25	0.23	0.08	5.26	無		
14P2272	33N9	楕円形	台形状	0.25	0.16	0.06	5.30	無		
14P2629	34N4	楕円形	台形状	0.45	0.23	0.41	5.01	無		
14P2827	36L9,14	円形	漏斗状	0.58	0.49	0.38	4.90	柱痕		
14P2828	36L9	楕円形	漏斗状	0.37	0.28	0.34	4.95	柱痕		
14P3268	38N19,20	楕円形	漏斗状	0.85	0.69	0.61	4.49	無		
15P182	33H18	円形	台形状	0.35	0.30	0.20	5.03	柱根		柱根：径約9cm,全長14cm＋
15P235	32I10	円形	階段状	0.37	0.34	0.39	5.14	柱根		
15P301	33H14	円形	漏斗状	0.29	0.25	0.13	5.21	柱根(腐食)		
15P302	33H14	楕円形	漏斗状	0.28	0.20	0.14	5.30	無		
15P311	34H16	円形	箱状	0.21	(0.19)	0.21	5.08	柱根		柱根：径約7cm,全長20cm+
15P325	33H20	円形	台形状	0.15	0.13	0.20	5.13	柱根		柱根：径約5cm,全長23cm+
15P362	33H23	円形	箱状	0.24	0.22	0.28	4.94	柱根		柱根：径約7cm,全長15cm+
15P467	32I10,33I6	円形	台形状	0.27	0.24	0.39	4.92	柱根		柱根：径約20cm,全長47cm+
15P496	32I3	楕円形	V字状	0.29	0.23	0.52	4.96	柱根		柱根：径約9cm,全長41cm+
15P505	33I2	円形×2	台形状	0.36	0.34	0.12	5.13	柱根		柱根：径約11cm,全長13cm+
15P526	33H21	楕円形	U字状	0.53	0.28	0.32	4.85	無		
15P527	33H22	楕円形	半円状	0.74	0.49	0.54	4.86	柱根		柱根：径約20cm,全長52cm+
15P577	32H13	円形	台形状	0.38	0.33	0.53	4.96	柱根		根：全長約35cm
15P600	31H16	楕円形	U字状	(0.35)	0.35	0.72	4.68	柱根		柱根：径約14cm,全長62cm+
15P637	32H21	円形	階段状	0.35	0.30	0.54	4.88	柱根		柱根：径約10cm,全長28cm+
15P831	31H25	円形	半円状	0.43	0.42	0.25	5.00	柱根		柱根：径約14cm,全長37cm+
15P918	31H15,20	円形	台形状	0.27	0.23	0.32	5.18	柱根		柱根：径約8cm,全長17cm+
15P927	31H19	円形	漏斗状	0.33	0.28	0.38	5.09	柱根		柱根：径約6cm,全長14cm+
15P934	31H15,20	楕円形	台形状	0.43	0.33	0.65	4.83	柱根		柱根：径約10cm,全長36cm+
15P987	31H11,12	円形	階段状	0.36	0.32	0.38	5.12	無		
15P988	31H11,13	円形	台形状	0.30	0.28	0.29	5.21	柱根		柱根：径約7cm,全長8cm+
15P1139	30H13,18	円形	漏斗状	0.28	0.27	0.32	4.84	柱根		柱根：径約16cm,全長27cm+
15P1214	31H9	円形	台形状	0.27	0.24	0.27	4.99	柱根		

土器・陶磁器観察表（1）

凡例：部位は以下のように表現する。口＝口縁部、体＝体部、胴＝胴部、底＝底部、内＝内面、外＝外面
（ ）は推定値　※中世土器皿T種の底径は、指頭痕範囲の上端で計測
胎土：石＝石英、長＝長石、角＝角閃石、雲＝雲母、チャ＝チャート、白＝白色粒子、骨＝海綿骨針、砂＝砂粒、褐＝褐色粒子

遺物番号	図版番号	出土地点 位置	遺構	層	種別	器種	法量(cm) 口径	底径	器高	色調 外面	内面	焼成	鉱物	調整 外面	内面	備考
1	76 175	－	土坑	盛土 近世 現代	焼制陶器	皿	17.8	10.4	2.2	白	白	良好	－	－	－	近現代（昭和15～20年頃）
2	76 175	－	土坑	盛土 近世 現代	ガラス製品	ビール瓶	2.6	6.8	28.8	濃茶	濃茶	良好	－	－	－	容量653ml 近代 （大正～昭和初期）
3	76 175	－	土坑	盛土 近世 現代	ガラス製品	ビール瓶	3.6	5.8	12.2	濃茶	濃茶	良好	－	－	－	容量313ml 現代 （昭和40年代）
6	76 175	31H16	土坑	盛土 近世	土師質土器	皿T種	(12.0)	(11.3)	(2.8)	灰白	にぶい橙	良好	長	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ	内面煤付着
7	76 175	32J9	土坑	盛土 近世	土師質土器	皿R種	9.5	6.6	2.4	浅黄橙	浅黄橙	良好	石	口～体：ロクロナデ 底：回転糸切り	口～体：ロクロナデ →見込ヨコナデ	
8	76 175	31H13	土坑	盛土 中世	珠洲焼	甕	(56.0)	－	－	浅黄	灰黄	良好	長,白,骨	口：ナデ 胴：打圧痕 （平行）	口：ナデ 胴：ヘラナデ	珠洲Ⅳ期
9	76 175	30H1	土坑	盛土 中世	土師質土器	皿R種	9.2	6.4	2.1	浅黄橙	浅黄橙	良好	石	口～体：ロクロナデ 底：回転糸切り	口～体：ロクロナデ →見込ヨコナデ	内外面煤・タール二次付着
10	76 175	29G25	土坑	盛土 中世	土師質土器	皿R種	13.9	8.0	3.2・3.5	橙	浅黄橙	良好	雲,石	口～体：ロクロナデ 底：回転糸切り →外底ヘラケズリ	口～体：ロクロナデ →見込ヨコナデ	
11	76 176	31H24	土坑	盛土 中世	青磁	皿	(11.6)	5.4	3.3	オリーブ灰	オリーブ灰	良好	黒	口～体：ロクロナデ 底：高台削出し	ロクロナデ→ 見込に花文（蓮華カ） スタンプ	
12	76 175	31H24	土坑	盛土 中世	青磁	端反碗	(15.6)	5.8	6.7	灰オリーブ	灰白	良好	白,黒	口～体：ロクロナデ 底：高台削出し	口～底：ロクロナデ	青磁碗D-Ⅰ類
13	76 175	33H21	土坑	盛土 中世	青磁	碗	－	4.5	(2.5)	明オリーブ灰	灰	良好	白,黒	口～体：ロクロナデ 底：高台削出し	ロクロナデ→見込に 分割線、中央に円で 区画された「大」の スタンプ	
14	76 176	33I24	土坑	盛土 中世	青磁	碗	－	(6.0)	－	オリーブ灰	灰白	良好	黒	口～体：ロクロナデ 底：高台削出し	ロクロナデ→見込に 花文スタンプ（陰刻カ）	青磁碗D-ⅡもしくはE類
15	76 175	30H6	土坑	盛土 中世	青白磁	梅瓶	－	－	－	緑灰	明オリーブ灰	良好	黒	胴：草花文	胴：ロクロナデ	
16	76 175	32I2	土坑	盛土 中世	瀬戸焼	腰折皿	(9.2)	(4.6)	2.5	黄灰	黄灰	良好	白	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ	古瀬戸後Ⅳ期
17	76 176	32I9.14	土坑	盛土 中世	珠洲焼	片口鉢	(17.2)	－	－	灰白	灰	良好	長,白,骨	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ	珠洲Ⅲ期頃
18	77 176	31K1	14SB019 P1979	1	土師質土器	皿T種	(12.2)	－	－	にぶい黄橙	にぶい橙	良好	雲	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ	
19	77 176	33N18	14SB027 P1269	覆土	珠洲焼	片口鉢	－	－	－	灰	灰	良好	白,骨	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ →卸目（11条以上）	珠洲Ⅲ期頃
20	77 176	30H9	15SB008 15P1070	1	土師質土器	皿T種	8.2	6.8	1.7	にぶい黄橙	にぶい橙	良好	長,雲	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ →見込ヨコナデ	
21	77 176	30N22	14SD1	4	土師質土器	皿T種	(7.6)	(6.2)	1.4	灰白	灰白	良好	雲	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ →見込ヨコナデ	
22	77 176	30N23	14SD1	3	土師質土器	皿T種	(12.4)	(11.0)	2.6	淡黄	灰白	良好	角,チャ	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ	
23	77 176	30N23	14SD1	3	土師質土器	皿T種	(12.4)	(10.8)	2.4	灰白	灰白	良好	長,雲	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ	
24	77 176	31M3	14SD7	1	珠洲焼	甕	－	－	－	灰	灰	良好	石,白	口：ナデ 胴：打圧痕（平行）	口：ナデ 胴：押圧痕	珠洲Ⅱ～Ⅲ期頃
25	77 176	29L19	14SD17	上位	土師質土器	皿R種	6.8	4.8	2.0	浅黄	にぶい黄橙	良好	雲	口～体：ロクロナデ 底：回転糸切り	口～体：ロクロナデ →見込ヨコナデ	灯明皿カ 口縁部煤付着
26	77 176	28K10	14SD17	下位	土師質土器	皿R種	6.8	4.6	1.6・1.8	灰白	灰白	良好	雲	口～体：ロクロナデ 底：回転糸切り	口～体：ロクロナデ →中心指頭押し	灯明皿カ 口縁部煤付着
27	77 176	28K3	14SD 17.23	上位	青磁	碗	(14.0)	－	－	オリーブ灰	オリーブ灰	良好	－	口～体：ロクロナデ →蓮弁文	口～体：ロクロナデ	青磁碗B-Ⅱ類
28	77 176	29K25	14SD17	1	青磁	碗	(13.6)	－	－	オリーブ灰	オリーブ灰	良好	－	口～体：ロクロナデ →蓮弁文	口～体：ロクロナデ	青磁碗B-Ⅱ類
29	77 176	29M3	14SD17	上位	青磁	端反碗	(14.2)	－	－	明オリーブ灰	明オリーブ灰	良好	－	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ	
30	77 177	29K25	14SD17	上位	瀬戸焼	卸目付大皿	(27.6)	－	－	灰オリーブ	灰オリーブ	良好	石	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ →格子状卸目	30・31は同一個体カ
31	77 176	29L14	14SD17	中位	瀬戸焼	卸目付大皿	－	14.6	－	灰オリーブ	灰白	良好	石	体：ロクロナデ 底：回転ヘラケズリ →足貼付	体～底：ロクロナデ →格子状卸目	古瀬戸後Ⅳ期新段階 30・31は同一個体カ
32	77 177	29L19	14SD17	上位	珠洲焼	甕	(39.0)	－	－	灰	灰	良好	石,白	口：ナデ 胴：打圧痕（平行）	口：ナデ 胴：押圧痕	珠洲Ⅲ～Ⅳ期頃
33	77 177	29K25	14SD17	中位	珠洲焼	片口鉢	－	－	－	灰	灰	良好	雲,白	体：ロクロナデ	体：ロクロナデ→ 卸目（14条）、粗	
34	77 177	29L19	14SD17	上位	珠洲焼	片口鉢	－	16.4	－	灰	灰	良好	白	体：ロクロナデ	体：ロクロナデ→ 卸目（8条）、密	
35	77 177	30L5	14SD18	1	土師質土器	皿T種	7.4	7.0	1.7	にぶい黄	にぶい黄橙	良好	雲	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ →見込ヨコナデ	内外面煤付着
36	77 177	30L5	14SD18	2	土師質土器	皿T種	(11.4)	(9.6)	－	灰白	灰白	良好	石,雲	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ	
37	77 177	30L4	14SD18	3	須恵器	甕 転用砥	－	－	－	灰白	灰白	良好	長,白	頸：ナデ 胴：打圧痕 （擬格子）	頸：ナデ 胴：押圧痕 （青海波）	器面・断面の一部、使用による摩耗
38	77 177	30K11	14SD81	1	珠洲焼	甕	(30.6)	－	－	灰	灰	良好	長,骨	口：ナデ 胴：打圧痕（平行）	口：ナデ 胴：押圧痕	珠洲Ⅲ～Ⅳ期
39	78 177	30K2	14SD86	5	珠洲焼	甕	(49.0)	－	－	灰	灰	良好	石,白	頸：ナデ 胴：打圧痕（平行）	頸：ナデ 胴：押圧痕	珠洲Ⅳ期
40	78 177	30L1	14SD87	上位	珠洲焼	甕	－	－	－	灰	灰	良好	長,白,骨	頸：ナデ 胴：打圧痕（平行）	頸：ナデ 胴：押圧痕	珠洲Ⅳ期 外面胴部に線刻 窯印カ
41	78・177	30L15	14SD87	上位	珠洲焼	壺	－	－	－	灰	灰	良好	石,白	胴：打圧痕（平行）	胴：押圧痕	

土器・陶磁器観察表 (2)

遺物番号	図版番号	出土地点 位置	出土地点 遺構	出土地点 層	種別	器種	法量(cm) 口径	法量(cm) 底径	法量(cm) 器高	色調 外面	色調 内面	焼成	鉱物	調整 外面	調整 内面	備考
42	78 177	30L1	14SD87	上位	越前焼	甕	(35.0)	–	–	にぶい黄	にぶい黄	良好	長	口～胴：ロクロナデ	口～胴：ロクロナデ	越前Ⅳ-3期
43	78 177	29L12	14SD367	1	須恵器	甕 転用硯	–	–	–	灰	灰	良好	長,白	頸：ナデ 胴：打圧痕 (擬格子)	頸：ナデ 胴：押圧痕	
44	78 177	25J9	14SD700	3	珠洲焼	壺	–	(8.0)	–	灰	灰	良好	石,白	胴：ロクロナデ 底：静止糸切り→ 外周ヘラケズリ	胴～底：ロクロナデ	内面胴部煤付着
45	78・177	26J11	14SD759	1	珠洲焼	壺	(25.0)	–	–	灰	灰	良好	石,砂	口頸：ナデ	口頸：ナデ	
46	78 177	26J6	14SD759	2	珠洲焼	片口鉢	(19.0)	(9.0)	8.1	灰 灰白	灰	良好	石,白,骨	口～底：ロクロナデ	ロクロナデ	卸目なし 珠洲Ⅰ期
47	78 178	23G25	14SD760	1	珠洲焼	壺	(21.0)	–	–	灰	灰白	良好	白	口：ナデ 胴：打圧痕(平行)	口：ナデ 胴：押圧痕	珠洲Ⅱ期
48	78 178	23G25	14SD760	1	珠洲焼	甕	(45.0)	–	–	灰	灰	良好	白	頸：ナデ 胴：打圧痕(平行)	頸：ナデ 胴：押圧痕	珠洲Ⅲ～Ⅳ期
49	78 178	25J17 25K4,8	14SD760	6	珠洲焼	甕	(45.0)	–	–	灰	灰	やや不良	白,骨	頸：ナデ 胴：打圧痕(平行)	頸：ナデ 胴：押圧痕	珠洲Ⅲ～Ⅳ期
50	78 178	25K3	14SD760	6	珠洲焼	甕	–	(14.4)	–	灰白	灰白	良好	白,骨	胴：打圧痕(平行) 底：砂底カ	底：ナデ	
51	78・178	25J23	14SD760	6	珠洲焼	片口鉢	(17.6)	–	–	灰	黄灰	良好	白,骨	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ	珠洲Ⅱ～Ⅲ期
52	78 178	22F25	14SD760	3	珠洲焼	片口鉢	(36.0)	–	–	灰	灰	良好	雲,白,骨	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ	珠洲Ⅱ～Ⅲ期
53	78・178	25J23	14SD760	6	須恵器	杯	(12.8)	–	–	灰	灰	良好	雲,白	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ	9世紀代の有台杯カ
54	78 178	25G24	14SD765	1	土師質土器	皿T種	(15.4)	(12.0)	2.4	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	長,雲	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ	
55	78 178	24G11	14SD765	1	青磁	椀	–	–	–	オリーブ灰	オリーブ灰	良好	–	口～体：ロクロナデ →蓮弁文	口～体：ロクロナデ	青磁椀A-Ⅰ類
56	78 178	29J19	14SD783	1	土師質土器	皿T種	8.2	7.0	1.7	浅黄	にぶい黄橙	良好	石,雲	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ →見込ヨコナデ	内外面煤・タール二次付着
57	78 178	29J19	14SD783	1	土師質土器	皿T種	(8.0)	(6.6)	1.7	灰白	灰白	良好	石	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ →中心指頭押し	灯明皿カ 内面煤付着
58	78 178	29J18	14SD783	1	土師質土器	皿T種	8.0	7.1	1.5	灰白	灰白	良好	チャ,角,砂	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ →見込ヨコナデ	
59	78 178	29J7	14SD783	1	珠洲焼	片口鉢	(36.0)	–	–	灰	灰	良好	石,白,骨	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ →卸目(13条)粗	珠洲Ⅲ期
60	79 178	26H13	14SD785	1	土師質土器	皿T種	(11.8)	(10.8)	2.8	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	長,雲	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ	
61	79 178	26H6	14SD785	床直	土師質土器	皿T種	(13.6)	(11.5)	–	灰黄	灰黄	良好	石,砂	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ	
62	79 178	25H9	14SD785	中層	白磁	皿	(10.4)	(5.8)	2.8	灰白	灰白	良好	–	口～体：ロクロナデ 底：高台削出し	口～底：ロクロナデ	白磁D群
63	79 178	26H20	14SD785	1	珠洲焼	壺	–	–	–	灰	灰	良好	石,白	胴：打圧痕 (花菱文風)	胴：押圧痕	63-65,154-156,214は 同一個体カ 珠洲Ⅱ期
64	79 178	26H7	14SD785	1	珠洲焼	壺	–	–	–	灰	灰	良好	長,白,骨	胴：打圧痕 (花菱文風)	胴：押圧痕	63-65,154-156,214は 同一個体カ 珠洲Ⅱ期
65	79 178	25G02	14SD785	1	珠洲焼	壺	–	–	–	灰	灰	良好	石,白,骨	胴：打圧痕 (花菱文風)	胴：押圧痕	63-65,154-156,214は 同一個体カ 珠洲Ⅱ期
66	79 178	25H3	14SD785	1	珠洲焼	片口鉢	(30.0)	–	–	灰	灰	良好	石,白,骨	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ →卸目(13条以上)粗	珠洲Ⅲ期
67	79 179	27L18	14SD800	2	土師質土器	皿T種	(12.8)	(11.6)	–	浅黄橙	浅黄橙	良好	角,雲	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ	
68	79 179	27L7	14SD800	1	越前焼	甕	(35.0)	–	–	にぶい黄	にぶい黄	良好	長	口～胴：ロクロナデ	口～胴：ロクロナデ	越前Ⅳ-3期
69	79 179	32J23	14SD900	1	土師質土器	皿R種	(9.6)	(6.0)	2.3	にぶい黄	にぶい黄	良好	石,チャ	口～体：ロクロナデ 底：回転糸切り	口～体：ロクロナデ →中心指頭押し	
70	79 179	28I4	14SD900	2	珠洲焼	片口鉢	(42.0)	–	–	褐灰	灰	良好	長,白	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ →卸目(12条)密	珠洲Ⅴ～Ⅵ期
71	79 179	32J25	14SD900	1	珠洲焼	片口鉢	–	–	–	灰	灰	良好	長,白,骨	体：ロクロナデ	体：ロクロナデ→ 卸目(10条)密	珠洲Ⅳ期以降
72	79 179	35M4	14SD 2001	3	須恵器a	杯	–	(8.4)	–	淡黄	淡黄	良好	–	体：ナデ 底：ヘラケズリ	体～底：ナデ →見込ヨコナデ	
73	79 179	35M5	14SD 2001	1	土師質土器	皿R種	(8.2)	(6.2)	2.2	にぶい黄褐	にぶい黄褐	良好	砂	口～体：ロクロナデ 底：回転糸切り	口～体：ロクロナデ →見込ヨコナデ	内外面煤・タール二次付着
74	79 179	35M4	14SD 2001	3	土師質土器	皿R種	(8.3)	(4.6)	2.2	浅黄橙	浅黄橙	良好	角,雲	口～体：ロクロナデ 底：回転糸切り	口～体：ロクロナデ →見込ヨコナデ	
75	79 179	35M4	14SD 2001	3	土師質土器	皿R種	–	(6.2)	–	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	石,長,雲	体：ロクロナデ 底：回転糸切り	体：ロクロナデ→ 見込ヨコナデ	
76	79 179	35M4	14SD 2001	1	土師質土器	片口鉢	(38.0)	–	–	灰	灰	良好	石,雲	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ →卸目(13条)粗	珠洲Ⅳ期頃
77	79 179	35L23	14SD 2002	1	土師質土器	皿T種	(12.8)	(10.4)	2.6	灰白	灰白	良好	長,角	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ	
78	79 179	36M22	14SD 2002	1	土師質土器	皿T種	(13.2)	(12.2)	2.5	浅黄	浅黄	良好	石,角	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ	
79	79 179	36N2	14SD 2002	1	珠洲焼	片口鉢 転用硯	–	10.4	–	灰	灰白	良好	白,骨	口～体ロクロナデ 底：静止糸切り	口～底：ロクロナデ →卸目(9条)粗	内面・断面使用による 摩耗 珠洲Ⅲ期以前カ
80	79 179	35M14	14SD 2100	2	土師質土器	皿T種	(12.8)	(11.0)	2.9	にぶい黄橙	にぶい黄褐	良好	雲	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ	
81	79 179	34L24	14SD 2100	3	弥生土器	壺	–	–	–	明黄褐	明黄褐	良好	石,雲,チャ	胴：ナデ→ ヘラミガキカ	胴：ヨコハケ	弥生時代後期
82	79 179	35M3	14SD 2100	3	弥生土器	壺	–	(5.2)	–	にぶい黄橙	浅黄橙	良好	石,長,チャ	胴：ナデ→ ヘラミガキカ	胴～底：ナデ	弥生時代後期
83	79 179	35M18	14SD 2590	2	珠洲焼	甕	(45.0)	–	–	灰	灰	良好	雲,白	口～頸：ナデ 胴：打圧痕(平行)	口～頸：ナデ 胴：押圧痕	珠洲Ⅳ～Ⅴ期
84	79 179	23F11	14SD 3241	1	越前焼	擂鉢	(40.0)	–	–	明赤褐	にぶい黄橙	良好	長,白	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ →卸目(9条)密	越前Ⅴ-3期
85	80 180	41K8	15SD1	2	瀬戸焼	天目椀	–	–	–	黒	黒	良好	白,黒	体：ロクロナデ 底：ロクロケズリ	体：ロクロナデ	
86	80 180	42L4	15SD2	2	青磁	椀	–	5.2	–	オリーブ灰	灰白	良好	黒	口～体：ロクロナデ 底：高台削出し	底：ロクロナデ→ 見込に花文スタンプ	

土器・陶磁器観察表 (3)

遺物番号	図版番号	出土地点 位置	遺構	層	種別	器種	法量(cm) 口径	底径	器高	色調 外面	内面	焼成	鉱物	調整 外面	内面	備考
87	80 180	40L10	15SD3	下位	肥前系陶器	皿	(13.4)	4.4	3.0	灰オリーブ	灰オリーブ	良好	白	口~体：ロクロナデ 底：回転糸切り	口~底：ロクロナデ 底：砂目	肥前Ⅱ期
88	80 180	38L9	15SD6	上位	土師質土器	皿T種	(12.0)	(10.4)	2.3	灰白	にぶい黄橙	良好	長,砂	口~体：ナデ 底：ユビオサエ	口~底：ナデ	
89	80 180	38L10	15SD6	1	青磁	端反椀	(16.6)	–	–	オリーブ灰	オリーブ灰	良好	白	口~体：ロクロナデ	口~体：ロクロナデ	青磁椀D-Ⅰ類
90	80 180	40L1	15SD6	1	珠洲焼	片口鉢	(25.6)	–	–	灰	灰	良好	長,白,骨	口~体：ロクロナデ	口~体：ロクロナデ →卸目(7条以上)密	珠洲Ⅳ期
91	80 180	39L2	15SD6	1	越前焼	擂鉢	(25.8)	–	–	明赤褐	にぶい橙	良好	白	口~体：ロクロナデ	口~体：ロクロナデ →卸目(8条以上)密	越前Ⅴ-3期
92	80 180	38N4	15SD8	床直	土師質土器	皿T種	(12.2)	(11.0)	(2.5)	灰白	灰白	良好	長,雲	口~体：ナデ 底：ユビオサエ	口~底：ナデ	
93	80 180	40K1	15SD8	1	舶載陶器	天目椀	–	(4.2)	–	黒	黒	良好	石	体：ロクロナデ 底：ロクロケズリ	口~体：ロクロナデ →卸目(7条以上)密	
94	80 180	38N5	15SD8	1	越前焼	擂鉢	–	(12.6)	–	橙	浅黄	良好	白	体：ロクロナデ 底：静止糸切り	体：ロクロナデ→ 卸目(11条)密	
95	80 180	34I1	15SD90	1	土師質土器	皿T種	(12.8)	(11.6)	3.7	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	長,雲	口~体：ナデ 底：ユビオサエ	口~底：ナデ	
96	80 180	34H7	15SD90	1	土師質土器	皿T種	(12.2)	(10.2)	2.6	灰黄	灰黄	良好	長,雲	口~体：ナデ 底：ユビオサエ	底：ヨコナデ→ 口~体ナデ	
97	80 180	34H2	15SD90	1	越前焼	擂鉢	–	(12.8)	–	赤	橙	良好	白	体：ロクロナデ 底：回転糸切	体：ロクロナデ→ 卸目(7条以上)密	
98	80 180	34H8	15SD91	1	須恵器	壺	–	(19.0)	–	灰	灰白	良好	長,白	底：ヨコナデ→外周 回転ヘラケズリ→ 高台貼付	底：ロクロナデ	
99	80 180	28G14 32H22 32I1	15SD96	覆土	土師質土器	皿T種	(13.0)	(11.6)	3.3	灰白	灰白	良好	長,石,雲	口~体：ナデ 底：ユビオサエ	口~底：ナデ	
100	80 180	31H24	15SD96	Ⅲb	土師質土器	椀	(15.6)	–	–	オリーブ灰	灰白	良好	黒	口~体：ロクロナデ →鎬蓮弁文	口~体：ロクロナデ	青磁椀B-Ⅰ類
101	80 180	33J7	15SD97	1	土師質土器	皿T種	(8.0)	(7.2)	1.7	灰白	灰白	良好	長,雲,砂	口~体：ナデ 底：ユビオサエ	口~底：ナデ	
102	80 180	32I20	15SD97	下位	土師質土器	皿T種	(11.8)	(10.8)	2.5	灰黄褐	にぶい黄橙	良好	長,雲	口~体：ナデ 底：ユビオサエ	口~底：ナデ →見込ヨコナデ	
103	80 180	32J6	15SD97	1	土師質土器	皿T種	(13.6)	(13.0)	(3.1)	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	長,雲	口~体：ナデ 底：ユビオサエ	口~底：ナデ →見込ヨコナデ	
104	80 180	31H5	15SD97	1	土師質土器	皿T種	(12.0)	(11.4)	–	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	長	口~体：ナデ 底：ユビオサエ	口~底：ナデ	
105	80 180	31H23	15SD97	Ⅲb	土師器	有台椀a	–	(3.8)	–	明赤褐	橙	良好	長,石	体：ロクロナデ 底：高台貼付	体~底：ロクロナデ	古代末a
106	80 181	29G20 29H8	15SD146	1	土師質土器	皿T種	(12.0)	(11.0)	2.5	浅黄橙	浅黄橙	良好	長,雲,角	口~体：ナデ 底：ユビオサエ	口~底：ナデ →見込ヨコナデ	
107	80 181	29H4,8	15SD146	1	土師質土器	皿T種	(13.8)	(12.8)	2.7	灰黄	浅黄	良好	長,砂	口~体：ナデ 底：ユビオサエ	口~底：ナデ →見込ヨコナデ	
108	80 181	29H8, 10	15SD146	1+ Ⅲb	珠洲焼	壺	(13.6)	–	–	灰	灰	良好	長,骨	ロクロナデ→肩部、 胴部に櫛描波状文	ロクロナデ	珠洲Ⅱ~Ⅲ期
109	80 181	31I24	15SD200	床直	土師質土器	皿T種	(8.0)	(7.2)	1.7	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	雲	口~体：ナデ 底：ユビオサエ	口~底：ナデ →見込ヨコナデ	
110	80 181	30H20	15SD200	上位	土師質土器	皿T種	(8.2)	(7.2)	(2.7)	橙	橙	良好	長,雲,角	口~体：ナデ 底：ユビオサエ	口~底：ナデ →見込ヨコナデ	
111	80 181	31I9	15SD200	床直	土師質土器	皿T種	(11.8)	(11.6)	3.1	淡黄	灰白	良好	雲	口~体：ナデ 底：ユビオサエ	口~底：ナデ →見込ヨコナデ	
112	80 181	32J6	15SD200	床直	土師質土器	皿T種	(12.6)	(11.4)	–	淡黄	灰白	良好	砂,角	口~体：ナデ 底：ユビオサエ	口~底：ナデ	
113	80 181	32J13	15SD200	床直	土師質土器	皿T種	(12.8)	(11.6)	2.6	にぶい黄橙	浅黄橙	良好	長,雲	口~体：ナデ 底：ユビオサエ	口~底：ナデ →見込ヨコナデ	
114	80 181	32J20	15SD200	床直	土師質土器	皿T種	(13.0)	(12.6)	–	灰白	灰白	良好	長	口~体：ナデ 底：ユビオサエ	口~底：ナデ	
115	80 181	31I12	15SD200	床直	土師質土器	皿T種	(13.0)	(12.0)	–	浅黄	にぶい黄橙	良好	長,雲	口~体：ナデ 底：ユビオサエ	口~底：ナデ	
116	80 181	30H24	15SD200	床直	土師質土器	皿T種	(12.6)	(9.6)	2.3	灰白	浅黄橙	良好	長,雲	口~体：ナデ 底：ユビオサエ	口~底：ナデ	
117	80 181	30H23	15SD200	床直	土師質土器	皿T種	12.0	9.3	2.1 - 2.6	黄橙	黄橙	良好	石	口~体：ナデ 底：ユビオサエ	見込ヨコナデ →口~底：ナデ	
118	80 181	31I18	15SD200	下位	白磁	皿	–	3.0	1.4	灰白	灰白	良好	黒	底：高台削出し	底：ロクロナデ	白磁D群 外底面に赤色漆で「●井」銘
119	80 181	32J1	15SD200	1	青磁	椀	–	–	–	緑灰	オリーブ灰	良好	–	体：ロクロナデ→ 鎬蓮弁文	体：ロクロナデ	青磁椀B-Ⅰ類
120	81・181	32J6	15SD200	床直	珠洲焼	壺	–	–	–	灰	灰	良好	長,白	口~頸：ロクロナデ	口~頸：ロクロナデ	珠洲Ⅲ~Ⅳ期
121	81 181	31I9	15SD200	床直	珠洲焼	甕	–	–	–	灰	灰	良好	長	口~頸：ナデ 胴：打圧痕(平行)	口~頸：ナデ 胴：押圧痕	珠洲Ⅲ~Ⅳ期
122	81 181	28I23 30J10, 14	14SE 1503, 15SD200	床直	珠洲焼	甕	–	10.0	–	灰白	灰白	良好	長,白	胴：打圧痕(平行) 底：静止糸切り→ 外周粘土貼付	胴~底：ロクロナデ	断面漆痕
123	81・181	29I3	15SD200	床直	珠洲焼	片口鉢	(36.0)	–	–	灰	灰	良好	石,白	口：ロクロナデ	口：ロクロナデ	珠洲Ⅲ期頃
124	81 181	30I1	15SD200	床直	珠洲焼	片口鉢	–	(12.0)	–	灰	灰	良好	石,白,骨	体：ロクロナデ 底：回転糸切り→ 外周粘土貼付	体：ロクロナデ→ 卸目(9条以上)粗	珠洲Ⅲ期頃
125	81・181	31I20	15SD200	床直	珠洲焼	片口鉢	(32.2)	–	–	暗灰	黒	良好	長,石	口：ロクロナデ	口：ロクロナデ	珠洲Ⅲ期頃
126	81 182	32J8	15SD200	床直	瓦器	風炉	–	–	–	黒	黒	良好	長,石,白	胴：上段連子文,中段 沈線区画の菱華文、 下段突線区画の菱形文	胴：ヨコナデ	
127	81 182	31M6	14SE15	2	土師質土器	皿R種	(8.8)	(5.6)	2.3	灰白	灰白	良好	石,雲,砂	口~体：ロクロナデ 底：回転糸切り	口~体：ロクロナデ →見込ヨコナデ	
128	81 182	31M6	14SE15	2	青磁	杯か皿	–	(7.6)	–	オリーブ灰	オリーブ灰	良好	–	底：高台削出し	底：ロクロナデ	
129	81 182	31L7	14SE67	5	珠洲焼	壺	–	(8.8)	–	灰	灰	良好	砂,白,骨	胴：ロクロナデ 底：静止糸切り	胴~底：ロクロナデ	内面煤付着

土器・陶磁器観察表（4）

遺物番号	図版番号	出土地点 位置	出土地点 遺構	出土地点 層	種別	器種	法量(cm) 口径	法量(cm) 底径	法量(cm) 器高	色調 外面	色調 内面	焼成	鉱物	調整 外面	調整 内面	備考
130	81 182	31L7	14SE67	5	珠洲焼	片口鉢	(26.0)	−	−	灰白	灰白	良好	雲,白,骨	口～体：ロクロナデ	体：ロクロナデ→卸目(15条),粗	珠洲Ⅳ期
131	81 182	29L1 29K20 30M3	14SE89, 14SD81, 14P330	上位 1	珠洲焼	甕	−	−	−	灰	灰	良好	石,白	胴：打圧痕(平行)	胴：押圧痕	
132	81 182	29L1 30M3	14SE89 14P330,	下位 1	珠洲焼	甕	−	(16.4)	−	灰	灰	良好	石,白,骨	胴：ナデ 底：砂底	胴：ナデ 底：ユビオサエ	
133	81 182	29L1	14SE89	中位	珠洲焼	片口鉢	(40.0)	−	−	灰	灰	良好	長,白,骨	口～体：ロクロナデ	体：ロクロナデ→卸目(6条),粗	珠洲Ⅲ期
134	82 182	30L25	14SE200	7	珠洲焼	片口鉢	−	11.4	−	灰	灰	良好	雲,白,骨	体：ロクロナデ 底：回転糸切り	体：ロクロナデ→卸目(6条),密	珠洲Ⅳ期以降
135	82-182	30M4	14SE280	9	白磁	皿	(9.7)	(3.8)	1.7	浅黄	灰白	良好	−	底：高台削出し	底：ロクロナデ	白磁D群 断面摩耗
136	82 183	27L25	14SE628	2	肥前系陶器	皿	−	4.2	−	赤褐	赤灰	良好	白	口～底：ロクロナデ	口～底：ロクロナデ 底：胎土目	肥前Ⅰ期 転用砥
137	82 183	26K8	14SE641	3	須恵器	無台杯	−	(6.0)	−	灰	灰	良好	石,白	体：ロクロナデ 底：回転糸切り	体～底：ロクロナデ	
138	82 183	23J14	14SE686	2	土師質土器	皿T種	(12.0)	(11.2)	2.9	灰白	灰白	良好	砂	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ →見込ヨコナデ	
139	82 183	23J4	14SE686	2	土師質土器	皿T種	(12.4)	(10.2)	2.6	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	長,角,雲	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ →見込ヨコナデ	
140	82 183	23J13	14SE686	6	珠洲焼	壺	(18.8)	−	−	灰	灰	良好	白,骨	口頸：ナデ 胴：打圧痕(平行)	口頸：ナデ 胴：押圧痕	珠洲Ⅲ～Ⅳ期
141	82 183	23J14	14SE686	6	珠洲焼	甕	(45.0)	−	−	灰	灰	良好	白,骨	口頸：ナデ 胴：打圧痕(平行)	口頸：ナデ 胴：押圧痕	珠洲Ⅲ～Ⅳ期
142	82 183	23J13	14SE686	1	珠洲焼	甕	(48.4)	−	−	灰	灰	良好	雲,白,骨	口頸：ナデ 胴：打圧痕(平行)	口頸：ナデ 胴：押圧痕	珠洲Ⅲ～Ⅳ期
143	82 183	23J13, 14	14SE686	1,6	珠洲焼	片口鉢	30.2	(15.4)	15.9	灰	灰	良好	石,白	口～体：ロクロナデ 底：静止糸切り→ 外周ヘラケズリ	口～体：ロクロナデ →卸目(17条),密	珠洲Ⅳ期
144	82 184	31K19	14SE882	4	珠洲焼	片口鉢	−	(17.4)	−	灰	灰	良好	長,白,砂	口～体：ロクロナデ 底：静止糸切り→ 外周ヘラケズリ	体：ロクロナデ→ 卸目,密	珠洲Ⅳ期以降 内外面煤付着
145	82 184	32K16, 21	14SE931	1	珠洲焼	片口鉢	−	(12.8)	−	灰	灰	良好	石,白,骨	体：ロクロナデ 底：静止糸切り	体：ロクロナデ→ 卸目(11条),密	珠洲Ⅳ期以降
146	82 184	36J2	14SE 1175	1	土師質土器	皿T種	(12.8)	(12.0)	3.5	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	長,角	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ →見込ヨコナデ	
147	83 184	36I14	14SE 1178	1	青磁	碗	(14.0)	−	−	オリーブ灰	オリーブ灰	良好	−	口～体：ロクロナデ →蓮弁文	口～体：ロクロナデ	青磁碗B-Ⅱ類
148	83 184	36I13	14SE 1178	覆土	瀬戸焼	筒形容器	−	(11.2)	−	にぶい黄橙	灰白	良好	白	体：ロクロナデ,ヘラケズリ 底：高台削出	体～底：ロクロナデ	古瀬戸後Ⅲ期頃
149	83 184	36L1.2	14SE 1254	10	土師質土器	皿T種	(7.8)	(6.2)	1.7	浅黄	浅黄	良好	長,角	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ →見込ヨコナデ	
150	83 184	33O1	14SE 1409	覆土	土師質土器	皿T種	(13.2)	(12.2)	2.9	灰白	灰白	良好	長,角	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ →見込ヨコナデ	
151	83 184	33O1	14SE 1409	覆土	土師質土器	皿T種	(12.2)	(11.4)	3.2	灰黄	灰黄	良好	石,雲	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ	外面煤付着
152	83 184	34N1	14SE 1486	上位	珠洲焼	片口鉢	−	(13.0)	−	灰	灰	良好	白,骨	体：ロクロナデ 底：静止糸切り	体：ロクロナデ→ 卸目(10条),密	珠洲Ⅳ期以降
153	83 184	30K13	14SE 1885	1	土師質土器	皿T種	(8.2)	(7.2)	1.7	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	長,チャ	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ →見込ヨコナデ	
154	83 184	30K13	14SE 1885	1	珠洲焼	壺	−	−	−	灰	灰	良好	長,骨	口頸：ナデ 胴：打圧痕(花菱文風)	口頸：ナデ 胴：押圧痕	63-65,154-156,214は同一個体か 珠洲Ⅱ期
155	83 184	30K1	14SE 1885	1	珠洲焼	壺	−	−	−	灰	灰	良好	石,白	口頸：ナデ 胴：打圧痕(花菱文風)	口頸：ナデ 胴：押圧痕	63-65,154-156,214は同一個体か 珠洲Ⅱ期
156	83 184	30K13	14SE 1885	1	珠洲焼	壺	−	−	−	灰	灰	良好	石,白,骨	胴：打圧痕 (花菱文風)	胴：押圧痕	63-65,154-156,214は同一個体か 珠洲Ⅱ期
157	83 184	30K13	14SE 1885	1	珠洲焼	壺	−	(11.8)	−	灰	灰	良好	長,白,骨	胴：打圧痕,ロクロナデ 底：静止糸切り →外周ヘラナデ	胴～底：ロクロナデ	
158	83 184	36N13	14SE 2003	1	珠洲焼	片口鉢	−	−	−	灰	灰	良好	長,白,骨,砂	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ →卸目(11条),密	珠洲Ⅴ期
159	83 185	34M24	14SE 2371	1	珠洲焼	片口鉢	(45.0)	−	−	灰	灰	良好	白,長	口～体：ロクロナデ	口縁面取→波状文 体部卸目(7条),密	珠洲Ⅴ期
160	83 185	34M18	14SE 2404	2	土師器	円盤状土製品	3.0	3.0	0.9	灰白色	灰白色	良好	白,長	−	外周剥離	土器片転用
161	83 185	36M14	14SE 2574	1	瀬戸焼	天目碗	−	(4.5)	−	暗赤褐	暗赤褐	良好	−	体：ロクロナデ 底：高台削出し	体～底：ロクロナデ	古瀬戸後Ⅳ期新段階
162	83 185	35M16	14SE 2663	1	珠洲焼	壺	−	(9.8)	−	灰	灰	良好	長,砂	胴：打圧痕,ロクロナデ 底：静止糸切り	胴～底：ロクロナデ	
163	83 185	33M20	14SE 2903	1	土師質土器	皿R種	−	(6.8)	−	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	雲	体：ロクロナデ 底：回転糸切り	体～底：ロクロナデ →見込ヨコナデ	内面煤付着
164	83 185	31K4	14SE 3013	4	珠洲焼	片口鉢	−	−	−	灰	灰	良好	白,骨	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ →卸目(9条以上),密	珠洲Ⅴ～Ⅵ期
165	83 185	29I19	14SE 3217	4	土師質土器	皿T種 *	(13.5)	(11.0)	−	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	雲	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ	
166	83 185	29I19	14SE 3217	7	白磁	角杯	8.2	3.8	3.3	灰白	灰白	良好	−	口～底：ロクロナデ →ヘラケズリ	口～底：ロクロナデ	白磁D群
167	83 185	33I6	15SE98	1	白磁	皿	−	4.2	−	灰白	灰白	良好	黒	体：ロクロナデ 底：高台削出し	体～底：ロクロナデ	白磁D群
168	83 185	32I10	15SE98	3	珠洲焼	片口鉢	−	−	−	灰	灰	良好	長,白	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ 口：波状文	珠洲Ⅴ期
169	84 185	34H11	15SE105	3	土師質土器	皿T種	(12.0)	(10.2)	3.1	にぶい橙	にぶい橙	良好	石,雲,骨	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ	
170	84 185	32H22	15SE111	2	土師質土器	皿R種	7.4	5.0	2.0-2.5	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	雲	口～体：ロクロナデ 底：回転糸切り	体～底：ロクロナデ →見込ヨコナデ	
171	84 186	32H15	15SE571	2	白磁	皿	10.0	4.2	2.5-2.8	灰白	灰白	良好	黒	体：ロクロナデ 底：高台削出し	体～底：ロクロナデ	白磁D群
172	84 185	31H15	15SE865	5	土師質土器	皿T種	12.0	9.8	2.1	にぶい黄橙	浅黄	良好	長	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ	

土器・陶磁器観察表 (5)

遺物番号	図版番号	出土地点 位置	遺構	層	種別	器種	法量(cm) 口径	底径	器高	色調 外面	内面	焼成	鉱物	調整 外面	内面	備考
173	84 185	31H15	15SE865	5	土師質土器	皿T種	14.2	12.2	2.5-2.7	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	石	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	見込ヨコナデ→口～底：ナデ	
174	84 186	30H18	15SE1351	6	須恵器	壺	–	(8.0)	–	黄灰	オリーブ黒	良好	白,黒	体～底：ロクロナデ→高台貼付	体～底：ロクロナデ	
175	84 186	26F17	15SE1828	2	土師質土器	皿T種	(7.4)	(6.8)	1.7	にぶい橙	浅黄橙	良好	長,雲	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ→見込ヨコナデ	
176	84 186	26F17	15SE1828	2	土師質土器	皿T種	(12.4)	(10.4)	3.7	にぶい黄	黒	良好	長,雲	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ	内面煤付着
177	84 186	26F17	15SE1828	5	土師質土器	皿T種	(12.4)	(10.0)	3.5	にぶい黄	にぶい黄橙	良好	長,石	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ→見込ヨコナデ	
178	84 186	26F17	15SE1828	4	珠洲焼	片口鉢	–	–	–	灰	灰	良好	長,石,白,骨	口：ロクロナデ	口：ロクロナデ	珠洲III期
179	84 186	36O1	15SE2003	1	珠洲焼	片口鉢	–	–	–	灰白	黄灰	良好	長,白,骨	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ→卸目(7条以上),粗	珠洲III期
180	84 186	36O1	15SE2003	1	珠洲焼	片口鉢	–	–	–	灰白	灰白	良好	長,黒	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ→卸目(4条以上),粗	珠洲III期
181	84 186	31L7	14SK21	床直	瀬戸焼	水滴	2.4	3.6	3.3-3.5	灰オリーブ	灰	良好	石,白	口～体：ロクロナデ 底：回転糸切り	口～底：ロクロナデ	古瀬戸後IV期新段階ヵ
182	84 186	28L14	14SK88	2	珠洲焼	片口鉢	(27.8)	–	–	灰	灰	良好	石,白,骨	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ	珠洲II～III期
183	84・186	26K12	14SK643	1	珠洲焼	片口鉢	–	–	–	灰	灰	良好	雲,白	口：ロクロナデ	口：ロクロナデ	珠洲II期頃
184	84 186	27H7	14SK794	1	珠洲焼	甕	–	–	–	灰	灰	良好	長,白,砂	胴：打圧痕(平行)	胴：押圧痕	
185	84 186	25I16, 26I14, +31J18	14SK797	2	珠洲焼	壺	–	–	–	灰	灰	良好	石,長,白	ロクロナデ 肩：櫛目文	ロクロナデ	珠洲I～II期
186	84 186	34M2	14SK2719	2	土師質土器	皿R種	–	(5.4)	–	灰白	灰白	良好	石,雲	体：ロクロナデ 底：回転糸切り	口～底：ロクロナデ→見込ヨコナデ	
187	84 186	33I8	15SK99	1	土師質土器	皿T種	(9.6)	(8.4)	1.9	灰黄褐	にぶい橙	良好	長	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	摩耗により不明	
188	84 187	32H14	15SK110	1	青磁	端反碗	(14.0)	–	–	オリーブ灰	灰	良好	長	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ	青磁碗D-I類
189	84 187	30H24 +32H14	15SK110	覆土	珠洲焼	片口鉢	(22.2)	–	–	灰	灰白	良好	石,白,骨	口～体：ロクロナデ	口縁面取→波状文 体部卸目(9条),密	珠洲IV期頃
190	84 186	33H20	15SK157	1	珠洲焼	片口鉢	(31.0)	–	–	灰	灰	良好	石,白,骨	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ	珠洲III期
191	84 187	31H9	15SK680	1	土師質土器	皿T種	(12.0)	(11.0)	(2.8)	にぶい橙	浅黄橙	良好	長,雲	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ	
192	84 187	30G24	15SK1114	1	土師質土器	皿T種	(7.8)	(6.8)	1.6	褐灰	にぶい黄橙	良好	石,雲	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ→見込ヨコナデ	
193	84 187	29G17	15SK1310	1	土師質土器	皿T種	(13.6)	(11.0)	2.1-2.6	灰白	灰白	良好	長	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	摩耗により不明	
194	84 188	36O1	15SK2047	1	土師質土器	皿T種	(12.6)	(11.4)	2.4	にぶい橙	にぶい橙	良好	長,砂	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ	
195	85 187	30H14 30K17	15SK1111,14SE1700	1,2	須恵器	甕転用硯	–	–	–	暗灰	灰	良好	長,白	胴：打圧痕	胴：押圧痕(青海波)	断面部分的に使用による摩耗
196	85 187	31H25	15SK213 15SK402	1	弥生土器	壺	(15.2)	–	–	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	長,石,雲,砂	口：ナデ 頸：ハケ→U字縦刻	口～頸：ナデ,ヘラナデ	弥生時代後期
197	85 187	32I9	15SK213	覆土	弥生土器	甕	–	(4.8)	–	黒褐	黄灰	良好	長,石,礫	胴～底：ヘラナデ(→ミガキ?)	胴～底：ナデ,ヘラナデ	弥生時代後期
198	85 188	31I25	15SK402	1	弥生土器	高杯ヵ	(19.8)	–	–	橙	にぶい橙	良好	長,チャ	口：ヘラナデ	口：ヘラナデ	弥生時代後期 外面煤付着
199	85 188	32I25	15SK402	覆土	弥生土器	甕	–	(3.8)	–	にぶい黄橙	淡黄	良好	長,石,砂	胴：ヘラナデ(→ミガキヵ) 底：充填	胴～底：ナデ,ヘラナデ	弥生時代後期
200	85 188	31I25	15SK402	1	弥生土器	高杯	–	–	–	灰黄	浅黄橙	良好	長,石,褐,砂	脚：ヘラナデ→ヘラミガキ	脚：ナデ	弥生時代後期
201	85 187	33I22	15SK416	1	弥生土器	壺	(12.6)	–	–	浅黄橙	浅黄橙	良好	長,石,褐	口：ナデ 胴：ナデ,ハケ	口：ナデ 胴：ナデ,ヘラナデ	弥生時代後期
202	85 187	33I22	15SK416	1	弥生土器	甕	(16.2)	–	–	橙	にぶい黄橙	良好	長,チャ	口：ナデ 胴：ナデ,ハケ	口：ナデ 胴：ナデ,ヘラナデ	弥生時代後期
203	85 187	32I21,22	15SK416	1	弥生土器	甕	–	3.4	–	明赤褐	黄橙	良好	長,褐,砂	胴：ナデ,ハケ 底：充填	胴～底：ナデ,ヘラナデ	弥生時代後期
204	85 187	32I22	15SK416	1	弥生土器	器台	–	–	–	明黄褐	淡黄	良好	長,チャ,褐	脚：ナデ,ハケ→ヘラミガキ	脚：ナデ	透孔 弥生時代後期
205	85 188	30L12	14SX82	下位	土師質土器	皿T種	(12.4)	(10.8)	2.8	灰白	灰白	良好	雲	口～体：ナデ 底：ユビオサエ	口～底：ナデ	
206	85 188	30L11	14SX82	上位	土師質土器	皿R種	–	(9.6)	–	灰白	灰白	良好	石	体：ロクロナデ 底：回転糸切り→外周ヘラケズリ	底：ロクロナデ	
207	85 188	30L11	14SX82	上位	土師質土器	皿R種	(12.4)	(8.2)	3.1	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	砂	口～体：ロクロナデ 底：回転糸切り	体～底：ロクロナデ→見込ヨコナデ	
208	85 188	30L7	14SX82	上位	青磁	碗	(14.2)	–	–	灰オリーブ	灰オリーブ	良好	–	口～体：ロクロナデ→蓮弁文	口～体：ロクロナデ	青磁碗B-II類
209	85 188	30L11	14SX82	中位	瀬戸焼	折縁深皿	(28.8)	–	–	オリーブ黄	オリーブ黄	良好	–	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ	卸目付大皿ヵ 古瀬戸後IV期新段階
210	85 188	29L8	14SX85	下位	青磁	碗	15.0	–	–	オリーブ灰	オリーブ灰	良好	–	口～体：ロクロナデ→雷文	口～体：ロクロナデ	青磁碗C-II類
211	85 188	29L8	14SX85	上位	越前焼	擂鉢	(30.8)	–	–	灰	灰	良好	雲,白	口～体：ロクロナデ	口縁面取 体部卸目(10条),やや密	越前V-3期
212	85・188	24J17	14SX738	2	珠洲焼	壺	(15.4)	–	–	灰	灰	良好	白	口～胴：ロクロナデ	口～胴：ロクロナデ	珠洲II～III期
213	85 188	24F22	14SX830	1	珠洲焼	甕	(50.0)	–	–	灰	灰	良好	白,骨	口：ナデ 胴：打圧痕(平行)	口：ナデ 胴：押圧痕	珠洲III期
214	85 188	24F22	14SX830	1	珠洲焼	壺	–	–	–	灰	灰	良好	長,雲,白,骨	胴：打圧痕(花菱文風)	胴：押圧痕	63・65,154・156,214は同一個体ヵ 珠洲III期
215	85 188	24F22	14SX830	1	珠洲焼	片口鉢	(23.0)	–	–	灰	灰	良好	長,白,骨	口～体：ロクロナデ	口～体：ロクロナデ→卸目(8条),密	珠洲IV期

土器・陶磁器観察表(6)

遺物番号	図版番号	出土地点 位置	遺構	層	種別	器種	法量(cm) 口径	底径	器高	色調 外面	内面	焼成	鉱物	調整 外面	内面	備考
216	85 188	24F22	14SX830	1	土師器	小壺 (手づくね)	–	(4.2)	–	にぶい黄	にぶい黄	良好	石,長,チャ	胴～底:ナデ, ヘラナデ	胴～底:ナデ, ヘラナデ	弥生時代後期 (古墳時代前期ｶ)
217	86 188	39K1	15SX 1000	中	土師質土器	皿T種	(8.2)	(7.4)	1.6	浅黄	浅黄	良好	長	口～体:ナデ 底:ユビオサエ	口～底:ナデ →見込ヨコナデ	
218	86 188	38K10	15SX 1000	中位	土師質土器	皿T種	(12.2)	(11.4)	2.8	灰白	灰白	良好	長,雲,砂	口～体:ナデ 底:ユビオサエ	口～底:ナデ →見込ヨコナデ	
219	86 188	36J17	14SX 1000	中位	土師質土器	皿T種	(12.8)	(12.2)	2.7	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	長,角,雲	口～体:ナデ 底:ユビオサエ	口～底:ナデ	
220	86 188	36J13, 14	14SX 1000	上位, 盛土	土師質土器	皿T種	(12.2)	(10.8)	3.2	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	角,雲,チャ	口～体:ナデ 底:ユビオサエ	口～底:ナデ →見込ヨコナデ	
221	86 188	36I20	14SX 1000	床直	瀬戸焼	仏花瓶	–	(3.8)	–	浅黄	にぶい黄	良好	–	ロクロナデ	ロクロナデ	外底面タール付着 古瀬戸後期
222	86 188	36J17	14SX 1000	盛土	珠洲焼	甕	–	–	–	灰	灰	良好	石,白	口:ナデ 胴:打圧痕(平行)	口:ナデ 胴:押圧痕	珠洲IV期以降
223	86 188	36J5	14SX 1000	上位	珠洲焼	甕	–	–	–	灰	灰	良好	石,白	口:ナデ 胴:打圧痕(平行)	口:ナデ 胴:押圧痕	珠洲III～IV期
224	86 189	36J14	14SX 1000	中位	珠洲焼	壺	–	12.2	–	浅黄	明浅黄	不良	長,白,砂	胴:打圧痕(平行) 底:静止糸切り→ 外周粘土貼付	ナデｶ (粘土巻き上げ痕)	
225	86 188	36J17	14SX 1000	盛土	珠洲焼	片口鉢	–	–	–	灰	灰	良好	白,長	口:ロクロナデ	口:ロクロナデ	珠洲III期頃
226	86 189	36J13	14SX 1000	上位	珠洲焼	片口鉢	–	–	–	灰	灰	良好	白,骨	体:ロクロナデ	体:ロクロナデ→ 卸目(11条),やや粗	珠洲III期頃
227	86 189	36J21	14SX 1000	上位	珠洲焼	片口鉢	(33.3)	–	–	灰	灰	良好	石,長,白,骨	口～体:ロクロナデ	口～体:ロクロナデ →卸目(10条),やや粗	珠洲III期頃
228	86 189	36J14	14SX 1000	盛土	珠洲焼	片口鉢	–	(13.4)	–	灰	灰	良好	石,白,骨	体:ロクロナデ 底:静止糸切り	体～底:ロクロナデ	
229	86 189	36J18	14SX 1000	中位	越前焼	擂鉢	–	–	–	灰	灰	やや不良	石,白	口～体:ロクロナデ	口～体:ロクロナデ →卸目(10条以上)	越前V-3期
230	86 189	36J25	14SX 1000	上位	肥前系陶器	皿	–	3.8	–	灰オリーブ	灰オリーブ	良好	–	体:ロクロナデ→ 下端回転ヘラケズリ 底:高台削出し	体～底:ロクロナデ 底:砂目	底面煤付着 肥前II期
231	86 189	35M17	14SX 2602	1	土師質製品	花瓶ｶ	–	13.0	–	にぶい黄橙	–	良好	石,長,雲,チャ	脚:ロクロナデ,ヘラナデ 底:糸切り	–	近世ｶ
232	86 189	34M15	14SX 2700	1	土師質土器	皿T種	(11.6)	(9.8)	1.9	灰白	灰白	良好	長	口～体:ナデ 底:ユビオサエ	口～底:ナデ	
233	86 189	31H8	15SX100	3	土師質土器	皿T種	(12.4)	(11.0)	2.8	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	長,雲,砂	口～体:ナデ 底:ユビオサエ	口～底:ナデ →見込ヨコナデ	
234	86 189	31H8	15SX100	1	土師質土器	皿T種	(12.8)	(11.6)	2.9	灰白	灰白	良好	長	口～体:ナデ 底:ユビオサエ	口～底:ナデ	
235	86 189	31H13	15SX100	1	珠洲焼	甕	–	–	–	灰	灰白	良好	長,白,骨	胴:打圧痕(平行)	胴:押圧痕	珠洲III期頃
236	86 189	31H8,9	15SX100	3	珠洲焼	片口鉢	(25.2)	–	–	灰	灰	良好	長,白,骨	口～体:ロクロナデ	口～体:ロクロナデ →卸目(9条以上),密	珠洲III～IV期
237	86 189	31H8	15SX100	3	珠洲焼	片口鉢	(28.0)	–	–	灰	灰	良好	長,石,白,骨	口～体:ロクロナデ	口～体:ロクロナデ →卸目(11条),粗	珠洲III～IV期
238	86-188	31H18	15SX100	1	土師器	甕	–	–	–	淡橙	浅黄橙	良好	長	口:ナデ	口:ナデ	
239	86 189	32H22	15SX125	覆土	土師質土器	皿T種	(11.5)	(10.0)	2.6	橙	にぶい黄橙	良好	長,石,雲	口～体:ナデ 底:ユビオサエ	口～底:ナデ →見込ヨコナデ	
240	86 189	32H25	15SX150	5	土師質土器	皿R種	6.6	4.9	1.9- 2.2	灰黄褐	にぶい黄橙	良好	石	口～体:ナデ 底:回転糸切り	口～底:ナデ, 見込ヨコナデ	
241	86 189	22J25	14P661	3	土師質土器	皿T種	(13.2)	(10.4)	3.0	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	石,長,雲,砂	口～体:ナデ 底:ユビオサエ	口～底:ナデ →見込ヨコナデ	
242	86-188	23K24	14P695	1	珠洲焼	片口鉢	–	–	–	灰	灰	良好	石,白	口:ロクロナデ	口:ロクロナデ	珠洲III～IV期
243	86-188	32K18	14P941	1	珠洲焼	片口鉢	–	–	–	灰白	灰白	良好	白,骨	口～体:ロクロナデ	口～体:ロクロナデ	珠洲III～IV期
244	86 189	36J7	14P1250	2	土師質土器	皿R種	–	(7.0)	–	灰白	灰白	良好	雲	体:ロクロナデ 底:回転糸切り	体～底:ロクロナデ	
245	87 190	31K21	14P917	1	土師質土器	皿R種	9.0	4.1	2.7	にぶい黄褐	にぶい黄褐	良好	石,角	体:ロクロナデ 底:回転糸切り	体～底:ロクロナデ	内外面煤付着
246	87 190	32K21	14P917	1	青磁	椀	–	5.2	–	明緑灰	明緑灰	良好	–	体:ロクロナデ→ 蓮弁文 底:高台削出し	体～底:ロクロナデ	破断面に漆接ぎの痕跡 青磁椀B-II-b類
247	87 190	32K21	14P917	1	瀬戸焼	折縁深皿	(30.0)	–	–	オリーブ黄	オリーブ黄	良好	–	口～体:ロクロナデ	口～体:ロクロナデ	古瀬戸後III期
248	87 190	33N24	14P1280	覆土	土師質土器	皿T種	9.2	8.0	1.8	灰白	灰白	良好	石	口～体:ナデ 底:ユビオサエ	見込ヨコナデ →口～底:ナデ	内外面煤付着
249	87 190	32O5	14P1306	上位	土師質土器	皿T種	(13.4)	(11.8)	–	灰黄	灰黄	良好	石	口～体:ナデ 底:ユビオサエ	口～底:ナデ →見込ヨコナデ	内面煤付着
250	87 190	33N21	14P1341	覆土	珠洲焼	片口鉢	–	–	–	灰	灰	良好	長,白,骨	口:ロクロナデ	口:ロクロナデ, 面取り→波状文	珠洲V期
251	87-190	30K9	14P1688	1	珠洲焼	壺	(17.0)	–	–	灰	灰	不良	白,砂	口～胴:ナデ	口～胴:ナデ	珠洲IV期以降
252	87 190	35N51	14P2049	1	珠洲焼	片口鉢	–	(17.0)	–	灰	灰	良好	石,白,砂	体:ロクロナデ 底:静止糸切り→ 外周ヘラナデ	体～底ロクロナデ 体:卸目(14条),密	珠洲IV期以降
253	87 190	33N9	14P2272	1	珠洲焼	片口鉢	–	–	–	灰	灰	良好	雲,白	口～体:ロクロナデ	口～体:ロクロナデ →卸目(7条以上),密	珠洲VI期
254	87 190	34N9	14P2629	2	珠洲焼	片口鉢	(38.4)	–	–	灰	灰	良好	石,白,骨	口～体:ロクロナデ	口:ロクロナデ, 面取り→波状文	珠洲V期
255	87 190	36L14	14P2827	2	土師質土器	皿T種	(8.4)	(6.8)	1.4	浅黄	浅黄	良好	石,砂	口～体:ナデ 底:ユビオサエ	口～底:ナデ →見込ヨコナデ	
256	87 190	38N19	14P3268	2	珠洲焼	片口鉢	–	–	–	灰	灰	良好	長,白,骨	口～体:ロクロナデ	口:波状文 体:卸目(9条),密	珠洲VI期
257	87 190	33H13	15P152	1	珠洲焼	甕	–	(14.2)	–	灰白	灰白	不良	長,白	胴:打圧痕(平行) 底:無調整	胴:押圧痕→ナデｶ	
258	87 190	33I3	15P390	2	珠洲焼	片口鉢	(37.6)	–	–	褐灰	褐灰	良好	長,石,白,骨	口～体:ロクロナデ	口～体:ロクロナデ →卸目(5条以上),粗	珠洲V期
259	87 191	31H19	15P901	覆土	土師質土器	皿T種	(14.0)	(13.0)	3.0	灰黄褐	灰黄褐	良好	長,石,角	口～体:ナデ 底:ユビオサエ	口～底:ナデ →見込ヨコナデ	

土器・陶磁器観察表(7)

遺物番号	図版番号	出土地点 位置	遺構	層	種別	器種	法量(cm) 口径	底径	器高	色調 外面	内面	焼成	鉱物	調整 外面	内面	備考
260	87 191	31H19, 25	15P901	覆土	珠洲焼	片口鉢	(25.0)	−	−	灰	灰	良好	白,骨	口〜体:ロクロナデ	口〜体:ロクロナデ →卸目(11条)粗	珠洲Ⅲ期頃
261	87 191	30H19	15P1075	1	土師質 土器	皿丁種	(8.0)	(6.6)	1.4	にぶい 黄橙	灰白	良好	長,雲	口〜体:ナデ 底:ユビオサエ	口〜底:ナデ →見込ヨコナデ	
262	87 191	30H18	15P1139	1	白磁	角杯	7.8	3.1	3.1	灰白	灰黄	良好	黒	口〜底:ロクロナデ →ヘラケズリ	口〜底:ロクロナデ	外底面に赤色漆で「八」 白磁D類
263	87 191	29H2,3	15P1245	覆土	珠洲焼	片口鉢	(19.0)	−	−	灰	灰	良好	白,骨	口〜体:ロクロナデ ,注口ツマミ出し	口〜体:ロクロナデ	珠洲Ⅱ期以前
264	87 191	32H25	15P1865	1	土師質 土器	皿丁種	12.0	10.7	2.7・ 3.4	淡黄	灰白	良好	長,砂	口〜体:ナデ 底:ユビオサエ	見込ヨコナデ →口〜底:ナデ	
265	87 191	32I7	15P127	1	弥生 土器	高杯か 器台	−	(11.2)	−	浅黄橙	浅黄橙	良好	長,チャ	脚:ヘラケズリ→ ヘラミガキ→赤彩	ナデ,ヘラナデ	弥生時代後期
266	88 191	36I14	−	Ⅲ	土師質 土器	皿丁種	(7.6)	(6.6)	1.4	灰白	灰白	良好	長,角	口〜体:ナデ 底:ユビオサエ	口〜底:ナデ →見込ヨコナデ	
267	88 191	24I1	−	Ⅰ	土師質 土器	皿丁種	(7.8)	5.6	2.2	黄橙	黄橙	良好	長,雲	口〜体:ナデ 底:ユビオサエ	口〜底:ナデ →見込ヨコナデ	
268	88 191	35I3	−	Ⅲ	土師質 土器	皿丁種	(9.2)	(8.0)	1.3	にぶい 黄橙	にぶい 黄橙	良好	長,雲	口〜体:ナデ 底:ユビオサエ	口〜底:ナデ →見込ヨコナデ	
269	88 191	29G13	−	Ⅲb	土師質 土器	皿丁種	(11.4)	(9.4)	3.2	にぶい 橙	にぶい 黄橙	良好	長,石, 雲,角	口〜体:ナデ 底:ユビオサエ	口〜底:ナデ →見込ヨコナデ	
270	88 191	27I23	−	Ⅰ	土師質 土器	皿丁種	(12.0)	(9.0)	3.0	にぶい 橙	浅黄	良好	長,雲	口〜体:ナデ 底:ユビオサエ	口〜底:ナデ →見込ヨコナデ	
271	88 191	29M3	−	Ⅲ	土師質 土器	皿丁種	(9.4)	(6.0)	−	灰白	灰白	良好	−	口〜体:ナデ 底:ユビオサエ	口〜底:ナデ	内外面煤付着
272	88 191	30K17	−	Ⅰ	土師質 土器	皿丁種	(11.8)	(10.6)	3.1	浅黄橙	浅黄橙	良好	長,雲	口〜体:ナデ 底:ユビオサエ	口〜底:ナデ	
273	88 192	31H7	−	Ⅲa	土師質 土器	皿丁種	(12.0)	(11.6)	3.3	明褐灰	浅黄橙	良好	雲	口〜体:ナデ 底:ユビオサエ	口〜底:ナデ →見込ヨコナデ	
274	88 192	29J18	−	Ⅰ	土師質 土器	皿丁種	(13.0)	(11.8)	2.9	にぶい 橙	にぶい 橙	良好	長,チャ	口〜体:ナデ 底:ユビオサエ	口〜底:ナデ →見込ヨコナデ	
275	88 192	30G22 30H14	−	Ⅲa, Ⅲb	土師質 土器	皿丁種	(13.2)	(12.6)	3.1	浅黄	浅黄	良好	長	口〜体:ナデ 底:ユビオサエ	口〜底:ナデ	
276	88 192	36I24	−	Ⅲ	土師質 土器	皿丁種	(15.8)	(13.4)	−	にぶい 黄橙	にぶい 黄橙	良好	石,雲	口〜体:ナデ 底:ユビオサエ	口〜底:ナデ	
277	88 192	36I19	−	Ⅲ	土師質 土器	皿R種	(7.4)	(5.8)	1.8	にぶい 黄	にぶい 黄	良好	長	口〜体:ロクロナデ 底:回転糸切り	口〜底:ロクロナデ	
278	88 192	32I9,13	−	Ⅲa	土師質 土器	皿R種	(8.0)	(6.2)	2.0	浅黄橙	浅黄橙	良好	長,雲	口〜体:ロクロナデ 底:回転糸切り	口〜底:ロクロナデ	
279	88 192	31H31	−	Ⅲa	土師質 土器	皿R種	(9.8)	(6.4)	2.4	浅黄橙	浅黄橙	良好	長,褐	口〜体:ロクロナデ 底:回転糸切り	口〜底:ロクロナデ	
280	88 192	27I3	−	Ⅰ	土師質 土器	皿R種	(10.8)	(7.8)	2.8	にぶい 橙	にぶい 橙	良好	石	口〜体:ロクロナデ 底:回転糸切り	口〜底:ロクロナデ	内面煤付着
281	88 192	32I8	−	Ⅲa	土師質 土器	皿R種	10.6	7.0	2.9	黄橙	橙	良好	雲,石	口〜体:ロクロナデ 底:回転糸切り	口〜底:ロクロナデ	
282	88 192	25L11	−	Ⅰ	土師質 土器	皿丁種	(9.8)	(8.2)	−	浅黄	浅黄	良好	石,雲	口〜体:ナデ 底:ユビオサエ	口〜底:ナデ	
283	88 192	31K3	−	Ⅰ	土師質 土器	皿丁種	(10.2)	(9.0)	−	浅黄	にぶい 黄	良好	雲	口〜体:ナデ 底:ユビオサエ	口〜底:ナデ	
284	88 192	32K21	−	Ⅰ	土師質 土器	皿丁種	(8.6)	(7.4)	1.5	灰白	灰白	良好	長,雲	口〜体:ナデ 底:ユビオサエ	摩耗により不明	
285	88 192	27L11	−	Ⅱ	土師質 土器	皿丁種	(11.0)	(8.6)	1.4	にぶい 黄橙	にぶい 黄橙	良好	長,雲	口〜体:ナデ 底:ユビオサエ	口〜底:ナデ	
286	88 192	43L1	−	Ⅲ	青磁	碗	−	5.2	−	オリー ブ灰	灰白	良好	黒	体:ロクロナデ 底:高台削出し	ロクロナデ→見込に 花文スタンプ	
287	88 192	25K19	−	Ⅲ	青磁	碗	(12.2)	−	−	明緑灰	明緑灰	良好	−	口〜体:ロクロナデ →鎬蓮弁文	口〜体:ロクロナデ →劃花文	青磁碗A-Ⅰ類
288	88 192	32I3	−	Ⅲa	青磁	碗	(15.2)	−	−	灰白	灰白	良好	黒	口〜体:ロクロナデ →鎬蓮弁文	口〜体:ロクロナデ	青磁碗B-Ⅰ類
289	88 192	33N10	−	Ⅲ	瀬戸焼	緑釉 小皿	(12.0)	(6.2)	2.5	灰黄	灰オ リーブ	良好	白	口〜体:ロクロナデ 底:回転糸切り	口〜底:ロクロナデ	古瀬戸後Ⅱ期ａ
290	88 192	23L5	−	Ⅲ	瀬戸焼	腰折皿	(11.4)	(4.2)	3.1	オリー ブ灰	オリー ブ灰	良好	−	口〜体:ロクロナデ 底:高台削出し	口〜底:ロクロナデ	古瀬戸後Ⅳ期新段階
291	88 192	32I5	−	Ⅲa	瀬戸焼	腰折皿	−	(4.2)	−	灰白	灰白	良好	−	体:ロクロナデ 底:高台削出し	体〜底:ロクロナデ	古瀬戸後Ⅳ期新段階
292	88 192	30H2	−	Ⅲb	瀬戸焼	棟形鉢	(31.4)	−	−	オリー ブ黄	オリー ブ黄	良好	黒	口〜体:ロクロナデ	口〜体:ロクロナデ	古瀬戸後Ⅲ〜Ⅳ期古段階
293	88 193	29L25	−	Ⅲ	瀬戸焼	卸目付 大皿	(32.8)	−	−	オリー ブ黄	オリー ブ黄	良好	−	口〜体:ロクロナデ	口〜体:ロクロナデ	古瀬戸後Ⅳ期新段階
294	88 193	26L11	−	Ⅰ	珠洲焼	壺	(4.8)	−	−	灰	灰白	良好	雲,白	口〜胴:ナデ→波状文	口〜胴:ナデ	珠洲Ⅰ期
295	88 193	26L10	−	Ⅲ	珠洲焼	壺	−	(5.8)	−	灰	灰	良好	石,白, 骨	胴:ロクロナデ, 下端ヘラケズリ 底:静止糸切り	胴〜底:ロクロナデ	
296	88 193	40H3	−	Ⅰb	珠洲焼	甕	−	−	−	オリー ブ灰	オリー ブ灰	良好	長,白, 骨	口:ナデ 胴:打圧痕(平行)	口:ナデ 胴:押圧痕	珠洲Ⅳ期
297	88 193	24K4	−	Ⅲ	珠洲焼	甕	−	−	−	灰	灰	良好	石,白	口:ナデ 胴:打圧痕(平行)	口:ナデ 胴:押圧痕	珠洲Ⅴ期以降
298	88・193	29L9	−	Ⅲ	珠洲焼	片口鉢	−	−	−	灰	灰	良好	石,白	口:ロクロナデ	口:ロクロナデ	珠洲Ⅰ期
299	88・193	29K20	−	Ⅲ	珠洲焼	片口鉢	−	−	−	灰	灰	良好	雲,白	口:ロクロナデ	口:ロクロナデ	珠洲Ⅱ期
300	88 193	30H4	−	Ⅲa	珠洲焼	片口鉢	−	−	−	灰	灰	良好	長,骨	口〜体:ロクロナデ →「大」スタンプ	口〜体:ロクロナデ	珠洲Ⅱ期
301	88 193	32I7	−	Ⅲa	珠洲焼	片口鉢	−	−	−	灰	灰	良好	長,白, 骨	口:ロクロナデ	口:ロクロナデ, 面取り→波状文	珠洲Ⅳ〜Ⅴ期
302	88 193	33N10	−	Ⅲ	珠洲焼	片口鉢	(30.0)	−	−	灰	灰	良好	白,骨	口:ロクロナデ	口:ロクロナデ, 面取り→波状文	珠洲Ⅵ期
303	88 193	36I5	−	Ⅲ	珠洲焼	片口鉢	−	−	−	灰	灰	良好	白,骨	口:ロクロナデ	口:ロクロナデ→ 端部波状文	珠洲Ⅴ期
304	88 193	30H12	−	Ⅲb	珠洲焼	片口鉢	(31.0)	−	−	灰	灰	良好	石,白, 骨	口〜体:ロクロナデ, 注口ツマミ出し	口〜体:ロクロナデ →卸目(4条以上)	珠洲Ⅴ期

土器・陶磁器観察表 (8)

遺物番号	図版番号	出土地点			種別	器種	法量 (cm)			色調		焼成	胎土	調整		備考
		位置	遺構	層			口径	底径	器高	外面	内面			外面	内面	
305	88 193	25K12	−	Ⅲ	珠洲焼	片口鉢	−	(21.0)	−	灰	灰	良好	雲,白,骨	体:ロクロナデ 底:静止糸切り→ 外周ヘラオコシ	体:卸目(11条)1単	珠洲Ⅳ期以降
306	88 193	33I19	−	Ⅲb	瓦器	風炉か鉢	(25.4)	−	−	黒	黒	良好	長,石	口:突線区画の菊花 スタンプ	口:ナデ	
307	88・193	32I9	−	Ⅲa	須恵器	長頸壺	(12.8)	−	−	黄灰	黒	良好	長,白	口〜頸:ロクロナデ	口〜頸:ロクロナデ	9世紀以降(小泊産)
308	88・193	32I13	−	Ⅲa	須恵器	短頸壺	12.7	−	−	灰	灰	良好	石,白	口〜胴:ロクロナデ	口〜胴:ロクロナデ	9世紀以降(小泊産)
309	88 193	26I10	−	Ⅰ	須恵器	壺	−	(5.6)	−	灰	灰白	良好	雲,白	胴:ロクロナデ, 下端ヘラケズリ	胴〜底:ロクロナデ	9世紀以降(小泊産)
310	88 193	24J25	−	Ⅲ	須恵器	壺	−	(7.2)	−	灰	黄灰	良好	白	胴:ロクロナデ 底:高台貼付	胴〜底:ロクロナデ	9世紀以降(小泊産)
311	88 193	30H13	−	Ⅲb	須恵器	壺	−	(13.6)	−	灰白	灰白	良好	長,白	胴:ロクロナデ 底:高台貼付	胴〜底:ロクロナデ	9世紀以降(小泊産)
312	88 193	32K7	−	Ⅲ	弥生土器	甕	(14.2)	−	−	にぶい黄橙	にぶい黄橙	良好	長,角,雲,チャ	ナデ,ハケ	ナデ,ハケ	弥生時代後期
313	88 193	33N18	−	Ⅲ	弥生土器	甕	(17.6)	−	−	にぶい橙	にぶい橙	良好	石,長,チャ	ナデ,ハケ	ナデ,ハケ	弥生時代後期
314	88・193	31K18	−	Ⅰ	弥生土器	甕	−	6.6	−	灰黄褐	赤褐	良好	長,雲	胴:ナデ 底:充填	ナデ	弥生時代後期
315	88 193	30L18	−	Ⅲ	弥生土器	高杯	−	−	−	浅黄	浅黄	良好	石,長,チャ	ヘラミガキ→赤彩	ナデ,ヘラナデ	弥生時代後期

木製品観察表 (1)

遺物番号	図版番号	出土地点			器種	樹種	木取り	法量 (cm)			備考
		位置	遺構	層位				長さ	幅	厚さ	
316	89・194	30K3	14SB001 -P3232	1	柱根	クリ	ミカン割	61.8	19.6	16.4	運搬用方形孔 分析23
317	89・194	30J25	14SB001 -P3094	1	柱根	モクレン属	丸木取	36.2	20.4	19.8	運搬用方形孔 分析24
318	89・194	30K2,3	14SB001 -P1925	1	柱根	クリ	ミカン割	30.7	15.9	10.4	分析f
319	89・194	29J15	14SB001 -P3198	1	柱根	クリ	丸木取	23.6	15.1	12.5	分析g
320	89・194	29J10	14SB001 -P3195	底面	杭状木材	−	ミカン割	49.6	6.5	4.5・6.0	沈下防止材
321	89・194	29J10	14SB001 -P3195	底面	杭状木材	−	丸木取	46.2	5.8	5.5	沈下防止材
322	89・194	29J10	14SB001 -P3195	底面	杭状木材	−	ミカン割	46.5	5.6	4.7	沈下防止材
323	89・194	29L6	14SB003 -P439	1	柱根	クリ	丸木取	28.5	13.5	13.7	分析26
324	89・194	29L11	14SB003 -P400	1	柱根	クリ	丸木取	17.3	12.2	10.4	分析e 分析25
325	89・194	29L21	14SB003 -P226	1	柱根	−	芯持偏半割	23.6	16.4	12.1	
326	89・194	29J11	14SB004・ 006-P1595	1	柱根	キハダ	偏半割	30.9	14.5	7.3	分析27
327	89・194	31J17	14SB017 -P1992	1	人形	スギ	板目	9.8	1.7	0.8	分析28
328	89・194	28I2	14SB022 -P1535	1	柱根	クリ	丸木取	25.6	16.0	14.8	分析29
329	89・194	28I18,19	14SB022 -P1546	1	柱根	クリ	丸木取	23.6	12.4	13.3	分析30
330	89・194	33I9	15SB002 -P514	1	柱根	クリ	丸木取	48.0	14.5	13.0	分析12
331	89・194	31H25	15SB003 -P861	1	柱根	−	丸木取	52.1	12.4	10.6	
332	89・194	32H13	15SB004 -P576	1	柱根	クリ	丸木取	49.7	15.2	16.0	分析13
333	89・194	31H15	15SB006 -P874	1	柱根	クリ	丸木取	54.3	13.1	14.8	分析15
334	90・194	31H12	15SB007 -P989	底面	礎板	スギ	板目	59.1	13.5	7.2	分析20
335	90・194	31H23	15SB007 -P843	底面	礎板	スギ	板目	37.0	27.0	6.7	分析19
336	90・194	29H1	15P1299	3	柱根	キハダ	丸木取	18.9	11.8	10.7	15SB010構成ピット 分析17
337	90・194	31H9	15SB012 -P896	1	柱根	クリ	丸木取	42.0	9.4	9.9	分析16
338	90・194	32I2	15P653	1	柱根	−	丸木取	33.7	9.7	8.4	15SB013構成ピット
339	90・194	35L13	14SD2590	1	漆器皿	−	横木地板目取	口:9.0	底:5.8	高:1.8	
340	90・195	34H7	15SD90	3	漆器椀	ケヤキ	横木地柾目取	口:(9.3)	底:5.4	高:(3.2)	分析10
341	90・195	34H21	15SD90	3	漆器皿	ブナ属	横木地柾目取	口:8.0	底:7.4	高:1.0	分析9
342	90・195	33I5	15SD90	1	漆器椀	ブナ属	横木地柾目取	口:(15.8)	底:8.0	高:(7.7)	分析11
343	90・195	34I1	15SD90	3	連歯下駄	クリ	柾目	(17.4)	8.7	4.3	一木造り 分析4-1
344	90・195	34H7	15SD90	1	エブリ	スギ	板目	6.8	25.2	0.7	分析5
345	90・195	34I2	15SD90	1	すのこ状	−	柾目	(27.5)	46.1	3.4	
346	90・195	33I10	15SD90	3	部材	−	丸木取	51.6	12.0	11.8	
347	90・195	33I10	15SD90	3	部材	−	分割	18.0	52.0	10.6	
348	90・195	28H3	15SD200	床直	曲物底板	スギ	柾目	8.6	8.2	0.8	分析8
349	90・195	28H6	15SD200 -杭2	床直	杭	マツ属 複維管束亜属	丸木取	48.0	6.0	5.0	分析21
350	90・195	28H2	15SD200 -杭10	床直	杭	マツ属 複維管束亜属	丸木取	49.5	5.0	5.0	分析22
351	91・195	31M11,12	14SE3	9	板状木製品	−	板目	26.6	22.5	0.8	甑★
352	91・195	31M9	14SE9	5	曲物 底板	−	柾目	23.6	(13.4)	1.1	木釘穴
353	91・195	30M25	14SE20	4	板状	−	柾目	17.9	6.1	0.9	履物★
354	91・195	30K24	14SE24	6	曲物 側板	−	底:板目 側:柾目	8.5	8.5	0.4・0.6	側板:長14.8,幅14.3,高4.2 (cm)
355	91・196	28K4	14SE84	下位	箸	スギ	削出	18.8	0.5	0.5	分析d
356	91・196	28K4	14SE84	下位	棒状	−	削出	20.3	1.2・1.5	1.1	
357	91・196	28L25	14SE93	3	箸	−	削出	22.6	0.7	0.6	

木製品観察表 (2)

遺物番号	図版番号	出土地点 位置	出土地点 遺構	出土地点 層位	器種	樹種	木取り	法量(cm) 長さ	法量(cm) 幅	法量(cm) 厚さ	備考
358	91・196	28L15	14SE223	4	曲物 底板	−	柾目	9.0	8.8	0.6	
359	91・196	30M4	14SE280	10	曲物 底板	−	柾目	8.4	8.6	0.3・0.5	
360	91・196	23K13	14SE722	2	蓋	−	柾目	23.5	12.3	1.0	甑？
361	91・196	35J15	14SE1172	下位	柄杓(身)	スギ	底,側：柾目	10.8	10.8	高：8.7	分析31
362	91・196	36I1	14SE1254	11	曲物	スギ	底,側：柾目	20.6	19.7	13.1	分析a,b
363	91・196	33O1	14SE1409	6	曲物 底板	−	板目	8.7	8.7	0.4・0.7	木釘穴
364	91・196	27J15	14SE1514	3	連歯下駄	クリ	ミカン割	19.1	9.7	4.1	一木造り 分析c,分析32
365	91・196	27J15	14SE1514	覆土	棒状	−	削出	27.4	2.2	1.5	
366	91・196	27J15	14SE1514	覆土	棒状	−	削出	75.2	1.8	1.8	穿孔
367	92・196	34M17	14SE2368	中位	板状	−	柾目	27.7	11.8	0.8-1.0	中央に円孔
368	92・196	34M22	14SE2368	中位	板状	−	柾目	28.5	9.5	1.1	折敷？ 表面に擦痕多数
369	92・196	34M10	14SE2735	2	板状	−	板目	34.7	9.7	1.0	表面に擦痕無数
370	92・196	34M10	14SE2735	2	板状	−	板目	25.0	15.5	1.4	
371	92・197	33M23	14SE2768	中位	差歯下駄(露卯)	モクレン属	板目	21.2	8.6	3.4	ホゾのみ残 分析33
372	92・197	34M7	14SE2769	7	曲物	底：スギ 側：ヒノキ	柾目	8.0	7.5	0.3・0.5	側板：長12.5,幅11.3,高7.4 (cm) 分析34
373	92・197	30J4	14SE3176	3	曲物 側板	側,タガ：スギ	側,タガ：板目	43.8	30.8	20.4	分析35
374	93・197	29I25	14SE3217	4	箸？	−	削出	(17.8)	0.8	0.5	
375	93・197	29I25	14SE3217	2	板状	−	柾目	37.0	12.0	1.0	折敷？
376	93・197	22G16	14SE3245	6	曲物 側板	−	板目	12.1	13.1	4.7	
377	93・197	43L16	15SE83	6	曲物(ふた？)	−	柾目	24.0	11.6	1.0	
378	93・197	43L11	15SE84	1	箸	−	削出	19.1	0.6	0.6	
379	93・197	33I2	15SE102	3	柄杓(身)	底：スギ 側：ヒノキ	底,側：柾目	8.7	9.1	高：9.6	底板：長8.7,幅8.1,厚0.5〜0.7 (cm) 分析1
380	93・197	32H24	15SE111	2	椀	ブナ属	横木地板目取	口：(10.4)	底：(5.2)	高：(3.4)	分析7
381	93・197	32H25	15SE111	2	円盤状	−	柾目	5.6	2.7	0.3	
382	93・198	33H14	15SE164	2	漆器椀	−	横木地板目取	口：13.2	底：8.4	高：7.6	
383	93・198	33H14	15SE164	2	コモヅチ	−	丸木取	14.1	3.8	3.7	
384	93・198	33H14	15SE164	2	箸	−	削出	16.9	0.5	0.5	
385	93・198	30G23	15SE800	中位	部材	−	柾目	8.0	2.2	1.4	ホゾ長：1.8cm 端部面取り
386	93・198	30G23	15SE800	中位	部材	−	柾目	1.2	(15.6)	2.7	ホゾ穴：φ1.1cm
387	93・198	31H15	15SE865	5	曲物	底,側,タガ： サワラ	底：板目 側,タガ：柾目	18.5	18.9	(5.8)	分析3
388	93・198	31H15	15SE865	5	連歯下駄	モクレン属	柾目	13.5	8.2	4.5	一木造り 分析4-2
389	93・198	31H2	15SE900	2	支脚	−	板目	8.4	2.1	1.3	ホゾ長：1.4cm
390	93・198	25G5	15SE1818	1	箸	スギ	削出	19.8	0.6	0.4	分析6
391	93・198	25G5	15SE1818	1	箸	スギ	削出	20.3	0.6	0.5	分析6
392	94・198	35N19.24	15SE2016	覆土	柱根	−	丸木取	52.0	9.2	7.8	
393	94・198	35L21.22	14SK2877	4	曲物	底：ヒノキ 側：スギ	底：柾目 側：板目	9.1	8.6	0.6・0.7	側板：長12.7,幅12.7,高5.2 (cm) 分析36
394	94・198	30L7	14SX82	下位	曲物 側板	−	板目	12.9	13.1	6.7	
395	94・198	36I12	14SX1000	床直	漆器椀	ブナ属	横木地板目取	口：15.0	底：8.0	高：8.7	分析37
396	94・198	39J22	15SX1000	中位	円盤状	−	板目	12.4	4.5	1.0	
397	94・198	31H23	15SX100	3	円盤状	−	柾目	16.3	5.4	1.1	
398	94・198	33H21	15SX150	4	柄杓(身)	底：スギ 側：ヒノキ	底,側：柾目	8.7	8.7	0.3・0.4	側板：長9.0,幅8.7,高9.0 (cm) 分析2
399	94・198	22K4	−	Ⅲ	漆器皿	−	横木地板目取	口：(13.5)	底：6.2	高：(1.9)	
400	94・198	29M1	14P244	覆土	柱根	−	ミカン割？	27.0	17.3	8.2	
401	94・198	29L22	14P368	覆土	柱根	−	ミカン割	62.5	17.8	12.4	
402	94・198	30K3	14P1971	1	柱根	−	丸木取	33.8	10.7	12.0	
403	94・198	31K5	14P3080	1	柱根	−	ミカン割	34.8	11.0	6.8	
404	95・199	33I4	15P94	1	円盤状	−	柾目	25.3	8.7	1.3	
405	95・199	32I10	15P467	1	柱根	−	ミカン割	47.0	20.2	11.8	
406	95・199	33H21	15P526	1	柱根	−	丸木取	52.7	20.1	17.4	
407	95・199	31H16	15P600	1	柱根	クリ	ミカン割	61.8	14.3	12.9	分析14
408	95・199	31H25	15P831	1	柱根	スギ	ミカン割	36.0	14.8	9.8	分析38
409	95・199	31H11	15P1040	2	柱根	−	丸木取	49.1	14.6	13.8	
410	93・199	31H2	15P1093	2	柱根	−	丸木取	65.2	14.4	14.0	
411	95・199	30H13	15P1155	1	柱根	−	丸木取	58.8	13.8	9.9	
412	95・199	30H17	15P1364	1	柱根	クリ	ミカン割	21.9	9.3	6.6	分析18

石器・石製品察表 (1)

遺物番号	図版番号	出土地点 位置	出土地点 遺構	出土地点 層	器種	石材	法量(cm) 長さ	法量(cm) 幅	法量(cm) 厚さ	重量(g)	備考
413	96・199	32I1	15P836	1	管玉未成品	緑色凝灰岩 (Ryu系)	2.90	1.91	1.48	9.80	15SB003
414	96・199	30N22	14SD1	1	砥石	凝灰岩	(7.71)	6.12	4.90	322.70	
415	96・199	29K9	14SD81	1	砥石	凝灰岩	(7.48)	3.39	1.98	69.80	
416	96・199	29L7	14SD367	2	尖頭器	珪質頁岩	13.74	3.97	2.39	120.90	縄文時代前期
417	96・199	26J11	14SD759	2	不定形石器	無斑晶ガラス質安山岩	9.45	3.71	1.29	46.50	
418	96・199	28I20	14SD800	1	砥石	凝灰岩	9.58	5.30	4.48	350.40	
419	96・199	27K18	14SD800	5	五輪塔地輪	凝灰岩	24.80	33.00	高：26.00	23500.00	
420	96・199	35L25	14SD2001	2	五輪塔火輪	凝灰岩	28.30	27.50	高：19.40	13800.00	
421	97・199	34L24	14SD2100	3	磨石類	安山岩	9.44	8.01	6.93	765.00	
422	96・200	32J1	15SD200-SK	中位	砥石	凝灰岩	5.62	5.22	4.68	125.00	
423	96・200	30I13	15SD200	床直	砥石	凝灰岩	12.00	4.27	4.10	21.97	
424	96・200	31J4	15SD200	床直	磨石類	砂岩	7.71	7.05	4.20	310.20	
425	97・200	31L7	14SE67	5	両極剥離による剥片	緑色凝灰岩	3.51	2.73	1.40	10.60	玉作工程品？。
426	97・200	22J9	14SE674	3	磨石類	安山岩	9.14	7.61	4.40	487.10	
427	97・199	36I13	14SE1178	覆土	砥石	凝灰岩	(5.98)	5.30	3.22	129.90	
428	97・200	34M18	14SE2404	2	五輪塔地輪	凝灰岩	22.60	20.50	高：26.00	22900.00	
429	97・200	33H20	15SE106	3	磨石類	砂岩	9.10	6.42	3.47	299.80	
430	97・200	29H7	15SE1869	4	磨石類	安山岩 (粗粒)	9.79	8.02	6.55	752.00	
431	97・200	29H7	15SE1869	4	磨石類	安山岩 (粗粒)	14.00	10.72	5.88	1330.00	
432	97・200	36O2	15SE2002	2	礫	頁岩	(5.48)	(3.23)	(1.11)	27.00	
433	98・200	31L24	14SK12	1	砥石	凝灰岩	(7.90)	2.84	2.53	73.00	
434	98・200	36K21	14SK933	1	磨石類	安山岩	11.30	10.50	4.11	720.00	
435	98・200	33I21	15SK41-23	1	石核	無斑晶ガラス質安山岩	13.14	7.22	6.23	919.00	
436	98・200	32I7	15SK402	1	管玉未成品	緑色凝灰岩 (Ryu系)	2.27	1.65	1.21	4.80	
437	98・200	32I14	15SK402	1	管玉未成品	緑色凝灰岩 (Au系)	3.01	1.23	0.82	2.70	
438	98・200	32I7	15SK402	1	石鏃	片岩	10.06	7.35	1.02	117.00	弥生時代中〜後期

石器・石製品察表 (2)

遺物番号	図版番号	出土地点 位置	出土地点 遺構	出土地点 層	器種	石材	法量(cm) 長さ	法量(cm) 幅	法量(cm) 厚さ	重量(g)	備考
439	98・200	33I22	15SK416	1	管玉未成品	緑色凝灰岩(Ryu系)	2.64	1.61	1.08	4.80	
440	98・200	33I22	15SK416	1	管玉未成品	緑色凝灰岩(Ryu系)	2.20	2.24	1.23	5.40	
441	98・200	32I19	15SK416	1	管玉未成品	緑色凝灰岩(An系)	5.73	2.41	1.91	22.80	
442	98・200	32I14	15SK762	1	管玉未成品	緑色凝灰岩(Ryu系)	2.29	1.43	1.00	3.20	
443	98・200	30L11	14SX82	中位	砥	頁岩	(4.62)	(2.86)	(1.21)	19.30	
444	98・200	30L7	14SX82	上位	砥石	凝灰岩	(7.72)	3.58	2.21	81.50	
445	98・200	32K17	14SX876	1	砥石	凝灰岩	11.41	3.35	2.75	149.20	
446	98・201	39J23	15SX1000	上位	砥石	凝灰岩	11.41	2.22	1.80	72.20	
447	98・201	36J18	14SX1000	覆土	砥石	砂岩	14.25	9.03	6.88	850.00	
448	98・201	39K7	15SX1000	上位	砥石	砂岩(細粒)	8.86	6.97	5.50	329.20	
449	98・201	36J13	14SX1000	覆土	石臼	砂岩	上:(25.00)	底:−	高:−	235.00	
450	99・201	31H8	15SX100	3	砥石	凝灰岩	11.20	3.33	2.58	139.40	
451	99・201	32H25	15SX150	4	茶臼(下臼)	安山岩(粗粒)	上:(20.60)	底:(33.60)	高:15.00	11850.00	
452	99・201	33I11	15P278	1	管玉未成品	緑色凝灰岩(Ryu系)	2.76	1.31	1.01	5.00	
453	99・201	31H3	P1197	1	茶臼(上臼)	安山岩(粗粒)	上:(18.90)	底:(18.00)	高:(12.00)	4090.00	
454	99・201	31H9	15P1212	1	石臼	安山岩(粗粒)	上:(23.00)	底:−	高:−	312.60	
455	99・201	33J2	−	Ⅲb	石鉢	滑石	口:(18.00)	底:−	高:−	56.00	
456	99・201	42L10	−	Ⅲ	管玉未成品	鉄石英(赤)	3.10	2.03	2.05	14.60	
457	99・201	38K15.20	−	Ⅲ	五輪塔地輪	凝灰岩	31.90	31.20	高26.60	38100.00	

金属製品観察表

遺物番号	図版番号	出土地点 位置	出土地点 遺構	出土地点 層	器種	法量(cm) 長さ	法量(cm) 幅	法量(cm) 厚さ	重量(g)	備考
5	76・175	30H7	土壙	盛土近世現代	煙管(雁首)	6.4	1.5	6.6	2.8	
458	99・201	31L17	14SE5	4	刀子	12.0	1.6	0.8	10.6	
459	99・201	31L8	14SK22	4	刀子	16.1	1.5	0.3	14.1	
460	99・201	40K23	15SD3	床直	笄	15.3	1.4	0.6	26.1	

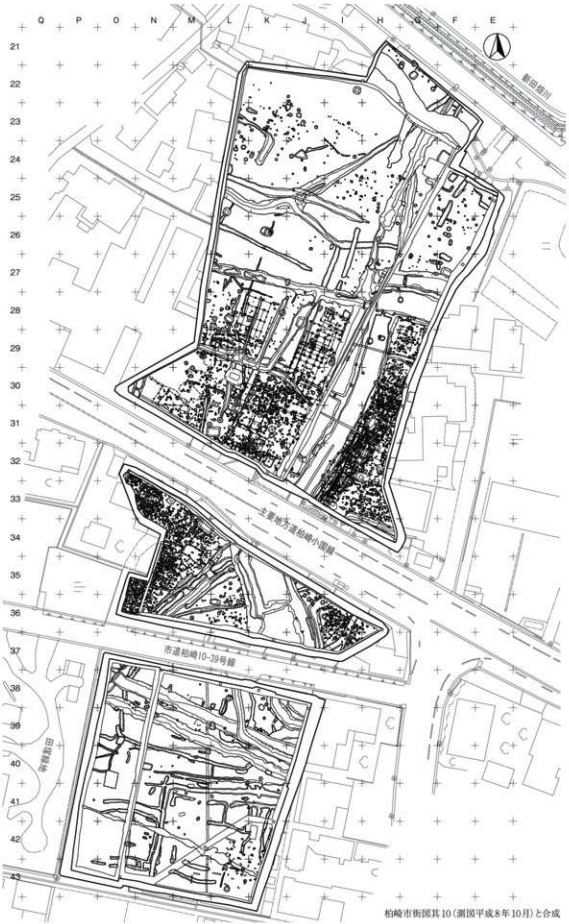
銭貨観察表

遺物番号	図版番号	出土地点 位置	出土地点 遺構	出土地点 層	銭貨名	読方	書体	裏文字	王朝	初鋳年(西暦)	法量(cm) 外径縦	外径横	内径縦	内径横	銭厚	重量(g)	備考
4-1	76 175	29H10	土壙	盛土近世現代	聖宋元宝☆	順	真書☆	−	北宋	1101	2.4	2.4	0.7	0.6	0.2	2.4	
4-2	76 175	29H10	土壙	盛土近世現代	開元通宝	対	真書	−	唐	621	2.4	2.3	0.6	0.6	0.2	3.3	「開通元宝」と読む説あり。
4-3	76 175	29H10	土壙	盛土近世現代	開元通宝	対	真書	−	唐	621	2.4	2.4	0.6	0.6	0.2	2.9	「開通元宝」と読む説あり。
4-4	76 175	29H10	土壙	盛土近世現代	開元通宝	対	真書	−	唐	621	2.4	2.4	0.6	0.6	0.2	3.1	「開通元宝」と読む説あり。
4-5	76 175	29H10	土壙	盛土近世現代	開元通宝	対	真書	−	唐	621	2.4	2.4	0.6	0.6	0.2	3.2	「開通元宝」と読む説あり。
4-6	76 175	29H10	土壙	盛土近世現代	−	−	−	−	−	−	2.4	2.4	0.7	0.7	0.2	2.8	表裏面無文。
4-7	76 175	29H10	土壙	盛土近世現代	−	−	−	−	−	−	2.4	2.4	0.7	0.7	0.2	3.2	表裏面無文。
4-8	76 175	29H10	土壙	盛土近世現代	−	−	−	−	−	−	2.4	2.4	0.6	0.7	0.2	2.6	表裏面無文。
4-9	76 175	29H10	土壙	盛土近世現代	−	−	−	−	−	−	2.4	2.4	0.7	0.7	0.2	3.7	表裏面無文。
4-10	76 175	29H10	土壙	盛土近世現代	−	−	−	−	−	−	2.4	2.3	0.6	0.6	0.2	3.3	表裏面無文。
4-11	76 175	29H10	土壙	盛土近世現代	−	−	−	−	−	−	2.4	2.4	0.6	0.6	0.2	2.2	表裏面無文。一部欠損。
461	100・202	36J21	14・15 SX1000	床直	紹聖元宝	順	真書	−	北宋	1094	2.4	2.4	0.6	0.6	0.2	3.1	
462	100・202	37I6	14・15 SX1000	床直	治平元宝	順	篆書	−	北宋	1064	2.3	2.4	0.7	0.7	0.2	3.4	
463	100・202	33N18	14P1311	1	天聖元宝	順	篆書	−	北宋	1023	2.4	2.5	0.7	0.7	0.2	2.1	
464	100・202	34M19	14P2787	1	洪武通宝	対	真書	−	明	1368	2.1	2.1	0.5	0.5	0.2	3.2	
465	100・202	36L14	14P2824	1	至和通宝	対	真書	−	北宋	1054	2.5	2.5	0.7	0.7	0.2	2.9	
466	100・202	36L9	14P2828	1	元豊通宝	順	真書	−	北宋	1078	2.5	2.5	0.7	0.7	0.1	2.4	
467	100・202	32I24	15SD200	床直	景祐元宝	順	真書	−	北宋	1034	2.5	2.5	0.7	0.8	0.2	2.7	
468	100・202	32I24	15SD200	床直	聖宋元宝	順	真書	−	北宋	1101	2.4	2.4	0.6	0.6	0.2	3.3	
469-1	100・202	29I24	15SK1200	1	紹聖元宝	順	真書	−	北宋	1094	2.4	2.5	0.7	0.7	0.2	3.0	
469-2	100・202	29I24	15SK1200	1	皇宋元宝	順	篆書	−	南宋	1253	2.5	2.4	0.7	0.7	0.2	2.5	
469-3	100・202	29I24	15SK1200	1	乾元重宝	対	真書	−	唐	758	2.3	2.3	0.7	0.7	0.2	1.6	
469-4	100・202	29I24	15SK1200	1	永楽通宝	対	真書	−	明	1408	2.5	2.5	0.6	0.6	0.2	3.1	
469-5	100・202	29I24	15SK1200	1	咸平元宝	順	真書	−	北宋	998	2.4	2.4	0.6	0.6	0.2	3.2	
469-6	100・202	29I24	15SK1200	1	−	−	−	−	−	−	2.0	2.0	0.7	0.7	0.1	1.3	表裏面無文。
470	100・202	30H1	15P144	3	嘉祐通宝	対	真書	−	北宋	1056	2.4	2.3	0.6	0.7	0.2	2.7	
471	100・202	40L1	−	Ⅲ	熙寧元宝	順	真書	−	北宋	1068	2.4	2.4	0.6	0.6	0.2	2.5	
472	100・202	34I2	−	Ⅲb	聖宋元宝	順	真書	−	北宋	1101	2.4	2.4	0.6	0.7	0.2	2.9	
473	100・202	27L16	−	Ⅲ	大観通宝	対	真書	−	北宋	1107	2.4	2.5	0.6	0.6	0.2	2.0	

図　　版

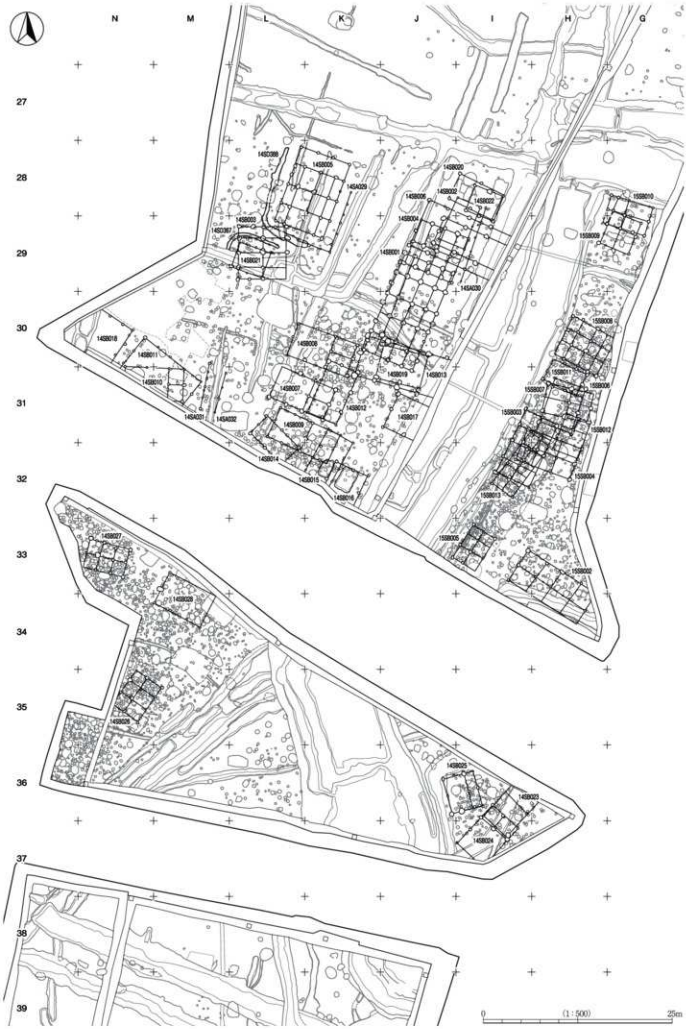
柏崎市役所発行「都市計画図」
1:10,000 原図 平成8年発行

図版1 調査範囲と周辺地形

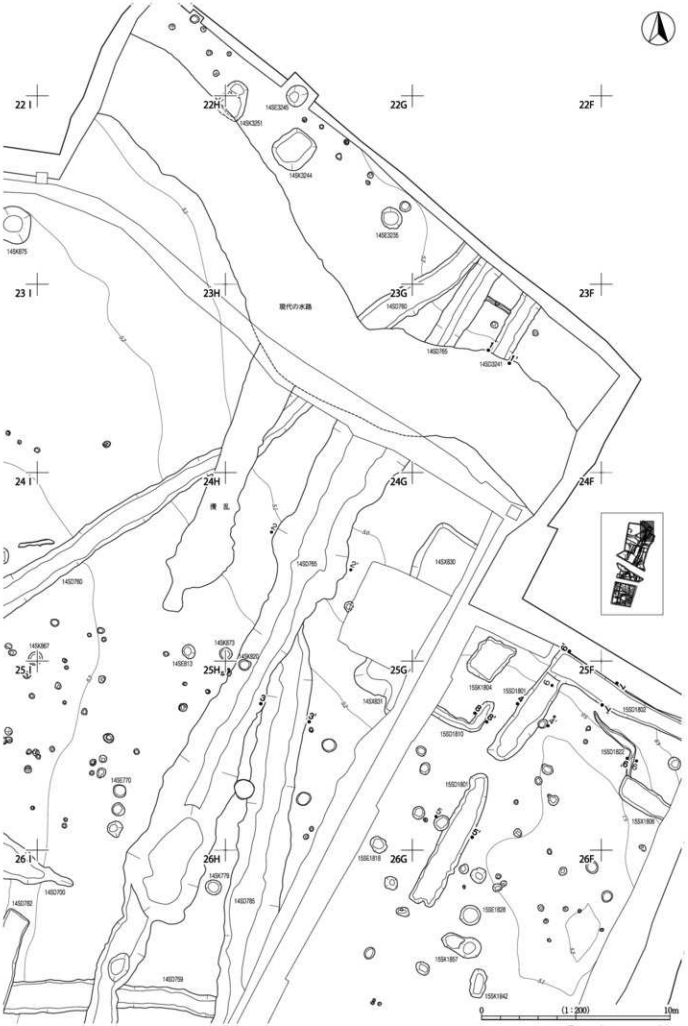


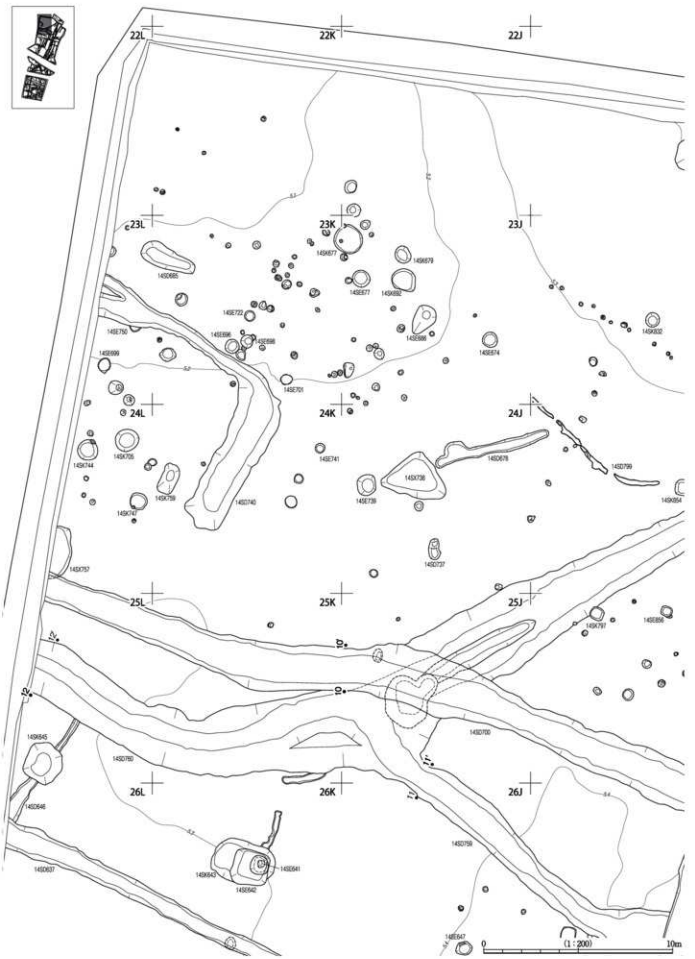
柏崎市街図其10（測図平成８年10月）と合成

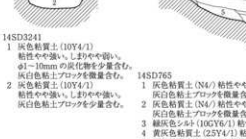
0　（1：1000）　50m


N
M
L
K
J
I
H
G
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
0
(1:500)
25m

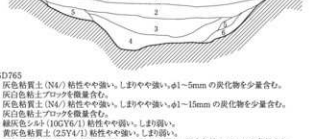
遺構分割図（1）


22 I
22H
22G
22F
23 I
23H
23G
23F
24 I
24H
24G
24F
25 I
25H
25G
25F
26 I
26H
26G
26F
現代の水路
撹 乱
0
(1:200)
10m

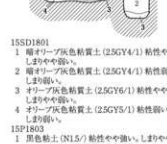

22L
22K
22J
23L
23K
23J
24L
24K
24J
25L
25K
25J
26L
26K
26J
0
(1:200)
10m



14SD3241
1　灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1～10mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
2　灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。

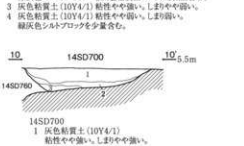


14SD765
1　灰色粘質土（N4/）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1～5mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
2　灰色粘質土（N4/）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1～15mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
3　緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。しまり強い。
4　黄灰色粘質土（2.5Y4/1）粘性やや強い。しまり強い。
5　灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや弱い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
6　灰オリーブシルト（7.5Y5/2）粘性やや強い。しまりやや強い。
7　灰白色粘土（N7/）粘性やや強い。しまりやや強い。暗灰色粘質土を少量含む。



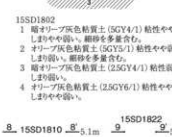
15SD1801
1　暗オリーブ灰色粘質土（2.5GY4/1）粘性やや強い。しまりやや弱い。
2　暗オリーブ灰色粘質土（2.5GY4/1）粘性弱い。しまり弱い。
3　オリーブ灰色粘質土（2.5GY6/1）粘性やや弱い。しまりやや弱い。
4　オリーブ灰色粘質土（2.5GY5/1）粘性弱い。しまり弱い。

15P1803
1　黒色粘土（N1.5/）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1～10mm の炭化物を少量含む。
2　黒色粘土（N1.5/）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1～10mm の炭化物を少量含む。
緑灰色シルトブロックを多量含む。
3　黒色粘土（N1.5/）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1～10mm の炭化物を少量含む。
緑灰色シルトブロックを少量含む。

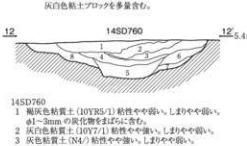


14SD785
1　灰白色粘質土（10Y7/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
緑灰色シルトブロックを非常に多く含む。
2　灰色粘質土（N4/）粘性やや強い。しまりやや強い。
緑灰色シルトブロック・暗灰色粘質土ブロックを微量含む。
3　灰白色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
4　灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまり強い。
緑灰色シルトブロックを少量含む。

15P1805
1　黒色粘土（N1.5/）粘性あり。しまりあり。φ2～30mm の Ⅳ層ブロックを含む。φ1～10mm の炭化物を含む。
2　黒色粘土（N1.5/）粘性あり。しまりあり。φ2～50mm の Ⅳ層ブロックを含む。φ1～10mm の炭化物を含む。
3　黒色粘土（N1.5/）粘性あり。しまりあり。φ1～20mm の Ⅳ層ブロックを含む。φ1～10mm の炭化物を含む。
4　黒色粘土（N1.5/）粘性あり。しまりあり。φ1～20mm の Ⅳ層ブロックを含む。



15SD1802
1　暗オリーブ灰色粘質土（5GY4/1）粘性やや弱い。しまりやや強い。細砂を多量含む。
2　オリーブ灰色粘質土（5GY5/1）粘性やや弱い。しまり弱い。細砂を多量含む。
3　暗オリーブ灰色粘質土（2.5GY4/1）粘性弱い。しまり弱い。
4　オリーブ灰色粘質土（2.5GY6/1）粘性やや弱い。しまりやや弱い。

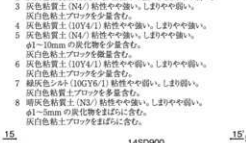


14SD700
1　灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2　灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや弱い。しまり弱い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
3　暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまり弱い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

14SD759
1　灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや弱い。
2　灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
3　緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックを多量含む。
4　灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまり弱い。
φ1～10mm 炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
5　緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。しまり弱い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。

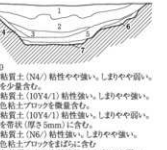
15SD1810
1　灰色粘土（N4/）
粘性やや強い。
しまりやや強い。

15SD1822
1　暗灰色粘土（N3/）
粘性やや強い。
しまりやや強い。
緑灰色シルトブロックを
少量含む。



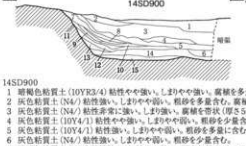
14SD760
1　暗灰色粘質土（10YR5/1）粘性やや弱い。しまりやや弱い。
φ1～3mm の炭化物をまばらに含む。
2　灰白色粘質土（10Y7/1）粘性やや弱い。しまりやや弱い。
3　灰色粘質土（N4/）粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
4　灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
5　灰色粘質土（N4/）粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1～10mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
6　灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
7　緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。しまり強い。
灰白色粘質土ブロックを多量含む。
8　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1～5mm の炭化物をまばらに含む。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。

14SD782
1　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。
φ1～5mm の炭化物を少量含む。
緑灰色シルトブロックを微量含む。
2　暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。
しまりやや弱い。
φ1～5mm の炭化物を少量含む。
緑灰色シルトブロックを微量含む。
3　灰色粘質土（10Y5/1）粘性強い。
しまり強い。灰白色粘土を少量含む。

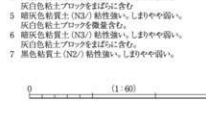


15SD146
1　オリーブ黒色粘土（10Y3/1）粘性弱い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
2　黒色粘土（10Y2/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。

14SD783
1　黒色粘質土（10Y2/1）粘性やや強い。
しまり強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2　灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。
しまりやや弱い。
灰白色粘土粒を微量含む。
3　灰色粘質土（10Y5/1）粘性強い。
しまりやや弱い。
灰白色粘土粒を微量含む。



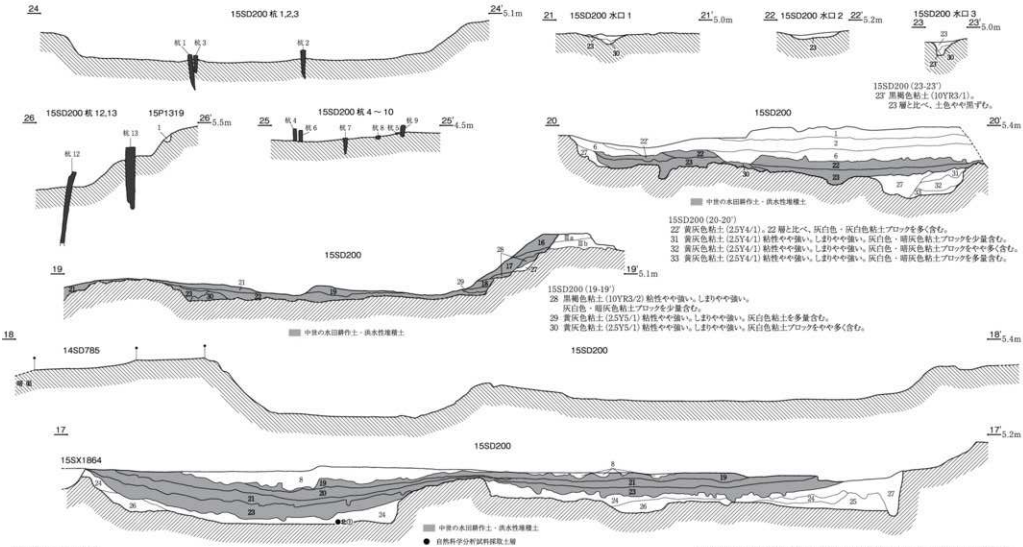
14SD900
1　暗褐色粘質土（10YR3/4）粘性やや強い。しまりやや強い。腐植を多量含む。
2　灰色粘質土（N4/）粘性強い。しまりやや強い。粗砂を多量含む。腐植を少量含む。
3　灰色粘質土（N4/）粘性非常に強い。しまり強い。腐植を帯状（厚さ 5mm 強）に含む（粘土と腐植の互層）。
4　灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。粗砂を多量含む。緑灰色シルトブロックを少量含む。
5　灰色粘質土（10Y4/1）粘性強い。しまりやや強い。粗砂を多量に含む。
6　灰色粘質土（N4/）粘性強い。しまりやや強い。粗砂を少量含む。
7　暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
8　灰色粘質土（N4/）粘性強い。しまりやや強い。粗砂を微量含む。
9　暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
10　灰色粘質土（10Y5/1）粘性強い。しまりやや強い。粗砂を微量含む。
11　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。緑灰色シルトブロックを多量含む。
12　灰色粘質土（10Y5/1）粘性強い。しまりやや強い。緑灰色シルトブロックを微量含む。
13　暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまりやや強い。緑灰色シルトブロックを微量含む。
14　緑灰色シルト（10GY6/1）粘性強い。しまりやや弱い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
15　灰色砂（N5/）粘性なし。しまりなし。灰白色粘土ブロックを微量含む。



14SD800
1　灰色粘質土（N4/）粘性やや強い。しまりやや強い。
細砂を少量含む。
2　灰色粘質土（10Y4/1）粘性強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
3　灰色粘質土（10Y4/1）粘性強い。しまりやや強い。
腐植を帯状（厚さ 5mm）に含む。
4　灰色粘質土（N6/）粘性強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
5　暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
6　暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
7　黒色粘質土（N2/）粘性強い。しまりやや強い。

0　(1:60)　3m

27I
27H
27G
28I
28H
28G
29I
29H
29G
30I
30H
30G
31I
31H
31G
32H
32G
0
(1：200)
10m



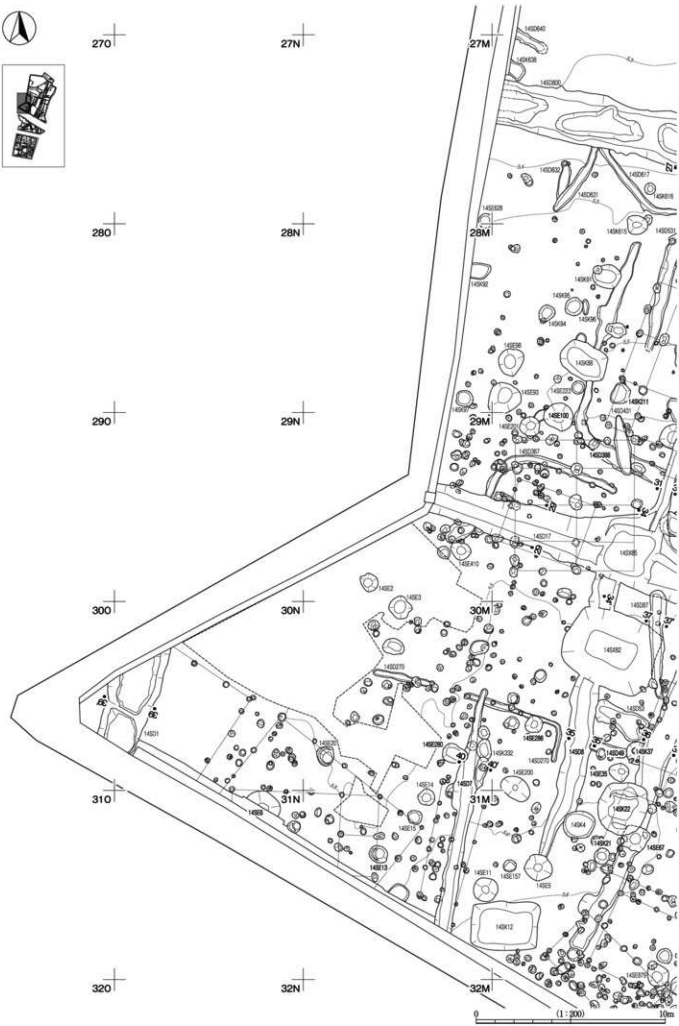
15SD200 (各図面共通)

1 灰白色シルト (5Y7/2) 粘性やや弱い。しまりやや弱い。
2 灰黄色粘土 (2.5Y6/2) 粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 10mm の炭化物を少量含む。
3 暗灰黄色粘土 (2.5Y5/2) 粘性強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
4 灰黄色粘土 (2.5Y7/2) 粘性やや強い。しまりやや弱い。
5 暗灰黄色粘土 (2.5Y5/2) 粘性強い。しまりやや強い。灰黄褐色粘土ブロックを少量含む。
6 灰黄褐色粘土 (10YR4/2) 粘性強い。しまりやや強い。
7 暗灰黄色粘土 (2.5Y5/2) 粘性やや強い。しまりやや強い。腐植を多く含む。
8 灰黄褐色粘土 (10YR4/2) 粘性強い。しまりやや強い。灰黄褐色粘土ブロックを少量含む。
9 暗灰黄色粘土 (2.5Y5/2) 粘性強い。しまりやや強い。
10 暗灰黄色粘土 (2.5Y5/2) 粘性強い。しまりやや強い。灰黄褐色粘土ブロックを少量含む。
11 灰黄褐色粘土 (10YR4/2) 粘性強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックをやや多く含む。
12 灰黄色粘土 (2.5Y7/2) 粘性やや強い。しまりやや弱い。
13 黄灰色粘土 (2.5Y4/1) 粘性やや強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを微量含む。
14 灰色粘土 (5N4/) 粘性やや強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
15 灰色粘土 (N5/) 粘性やや強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを微量含む。
16 黄灰色粘土 (2.5Y5/1) 粘性やや強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
17 黄灰色粘土 (2.5Y4/1) 粘性やや強い。しまりやや強い。暗灰色粘土ブロックを少量含む。
18 黄灰色粘土 (2.5Y5/1) 粘性やや強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックをやや多く含む。
19 オリーブ黄色砂 (5Y6/3) 粘性強い。しまり弱い。腐植を少量含む。
20 灰白色粘土 (5Y7/2) 粘性強い。しまりやや強い。灰色粘土ブロックを少量含む。
21 黒褐色粘土 (10YR3/2) 粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。
腐植を多く含む。水田耕作土か。
22 黄灰色粘土 (2.5Y4/1) 粘性やや強い。しまりやや強い。
灰色・灰白色粘土ブロックをやや多く含む。
23 黒褐色粘土 (10YR3/2) 粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。
オリーブ黄色砂をやや多く含む。水田耕作土。
24 灰色粘土 (N6/) 粘性強い。しまり強い。暗灰色粘質土。灰白色粘土ブロックを微量含む。
25 灰色粘土 (N5/) 粘性強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
26 灰色粘土 (N6/) 粘性強い。しまり強い。暗灰色粘質土・灰白色粘土ブロックを多量含む。
27 黒褐色粘土 (10YR3/2) 粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色・暗灰色粘土ブロックを多量含む。

(1:60)
0 3m

27L
27K
27J
28L
28K
28J
29L
29K
29J
30L
30K
30J
31L
31K
31J
32L
32K
32J
0
(1:200)
10m

遺構分割図（5）


27O
27N
27M
28O
28N
28M
29O
29N
29M
30O
30N
30M
31O
31N
31M
32O
32N
32M
0
(1:200)
10m

28 14SD531 28′ 5.7m

14SD531
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。
しまりやや強い。
灰白色粘土小ブロックを微量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。
しまりやや強い。
灰白色粘土を多量含む。

31 14SD83 31′ 5.7m

14SD83
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。
しまり弱い。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。
しまりやや強い。
灰色粘質土ブロックを多量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。
しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックを少量含む。

29 14SD17-23 29′ 5.6m

30 14SD17-23 30′ 5.6m

14SD17・23
1 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
2 暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
3 暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを微量含む。
4 灰色粘質土（10Y4/1）粘性強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
5 暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。
しまり強い。灰白色粘土ブロックを微量含む。
6 黒色粘質土（N2/）粘性強い。しまりやや強い。

32 14SD81 32′ 5.6m

14SD81
1 灰色粘質土（N4/）粘性やや強い。しまりやや弱い。
2 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1～5mmの炭化物を微量含む。
3 黒色粘質土（N2/）粘性強い。しまりやや強い。
4 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1～5mmの炭化物を微量含む。
5 暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

35 14SD8 35′ 5.7m

14SD8
1 灰色粘質土（5Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1～2mmの炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
3 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや弱い。
褐色砂ブロックを多量含む。

36 14SD18 36′ 5.6m

14SD18
1 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1～3mmの炭化物をまばらに含む。灰白色粘土粒を少量含む。
2 灰色粘質土（10Y5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1～5mmの炭化物を微量含む。
3 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土粒を多量含む。
4 暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまり強い。

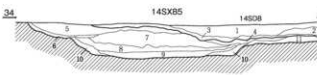
33 14SD86 SD81 33′ 5.7m

14SD86
1 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1～2mmの炭化物を少量含む。
2 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1～5mmの炭化物を微量含む。
3 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。

37 14SD87 37′ 5.7m

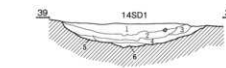
14SD87
1 灰色粘質土（N4/）
粘性やや強い。
しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを
少量含む。

34 14SX85 14SD8 34′ 5.6m



14SD8
1 灰色粘質土（5Y5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。礫径をまばらに含む。
2 灰色砂質土（N4/）粘性やや強い。しまりやや強い。礫径を多量含む。
3 灰色砂（N4/）粘性なし。しまり弱い。礫径を多量含む。
4 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。礫径を微量含む。
14SX85
5 暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
6 暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
7 灰色粘質土（10Y4/1）粘性強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを多く含む。
8 暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまりやや強い。礫を帯状（厚さ3mm）に含む。
9 灰色粘質土（10Y5/1）粘性強い。しまりやや強い。緑灰色シルトブロックを少量含む。
10 暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
11 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。しまり強い。暗灰色粘質土ブロックをまばらに含む。

39 14SD1 39′ 5.5m



14SD1
1 灰色粘質土（10Y4/1）粘性強い。しまりやや強い。
φ1mm以下の炭化物を少量含む。
2 灰色粘質土（10Y4/1）粘性強い。しまりやや強い。
3 暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
4 暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまりやや強い。
φ1～2mmの炭化物を少量含む。
5 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
腐植粒をまばらに含む。
6 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。

38 14SD3306 38′ 5.6m

14SD3306
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまり強い。
φ1～3mmの炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。
しまりやや強い。
φ1～2mmの炭化物を微量含む。
3 灰色粘質土（10Y5/1）粘性強い。
しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
4 灰色粘質土（10Y5/1）粘性強い。
しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

40 14SD7 14SD10 40′ 5.7m

14SD7
1 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。
φ1～7mmの炭化物を微量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
3 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまり強い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。

41 15SD141 41′ 5.7m

15SD141
1 灰色粘土混じりシルト（5Y5/1）粘性弱い。しまりやや弱い。
2 灰色粘土（5Y4/1）粘性やや強い。しまり強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。中～細砂を少量含む。
3 黒色シルト（5Y2/1）粘性強い。しまり強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。細砂を少量含む。
4 オリーブ黒粘土（5Y3/1）粘性強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。

42 15SD143 42′ 5.7m

15SD143
1 暗灰色粘土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1～3mmの炭化物を少量含む

43 15SD97 15SD122 15SD121 43′ 5.5m

15SD97
1 黒色粘土（N2/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 黒色粘土（N2/）粘性やや強い。しまりやや強い。
3 黒色粘土（N2/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
4 黒色粘土（N2/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを非常に多く含む。
15SD121
1 灰色粘土（N4/）粘性やや強い。しまりやや強い。
緑灰色シルトブロックを多量含む。
15SD122
1 灰色粘土（N4/）粘性やや強い。しまりやや強い。

44 15SD90 15SD91 44′ 5.3m

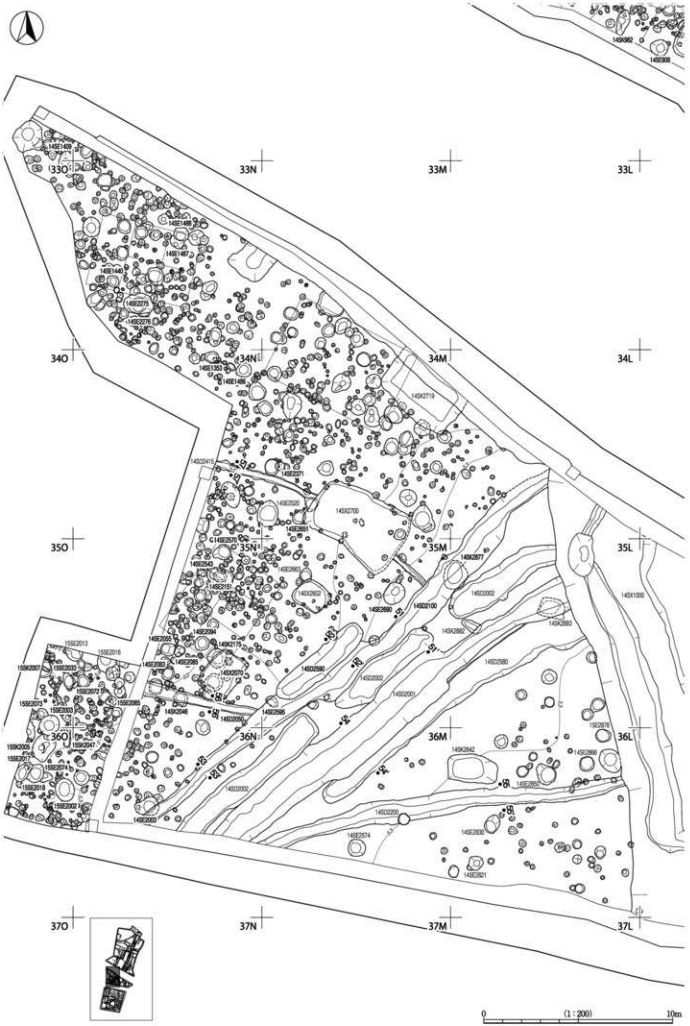
15SD90
1 灰色粘土（N4/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 灰色粘土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1～3mmの炭化物を少量含む。
3 灰色粘土（10Y5/1）粘性強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。木質を少量含む。
15SD91
1 灰色粘土（N5/）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1～2mmの炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 灰白色粘土（N7/）粘性強い。しまりやや強い。
黄灰色粘質土ブロックを多量含む。

15SD90

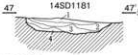
45 45′ 5.6m

0　(1:60)　3m

33K
33J
33I
34K
34J
34I
35K
35J
35I
36K
36J
36I
37K
37J
37I
0
(1:200)
10m

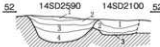

33O
33N
33M
33L
34O
34N
34M
34L
35O
35N
35M
35L
36O
36N
36M
36L
37O
37N
37M
37L
0
(1:200)
10m

14SD1065
1 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 10mm の炭化物を微量含む。灰色粘土粒を少量含む。
2 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を微量含む。灰色粘土粒を多量含む。
3 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。

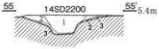


14SD1181
1 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。φ1 ～ 10mm の炭化物を微量含む。灰白色粘土粒を少量含む。
2 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。φ1 ～ 5mm の炭化物を微量含む。灰白色粘土粒を少量含む。
3 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土粒を含む。
4 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。

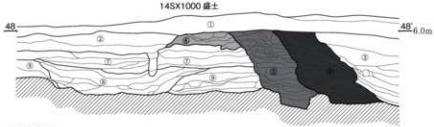
14SD2002
1 灰色粘質土（N4/）粘性やや強い。しまり強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物をまばらに含む。
2 灰色粘質土（N4/）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 10mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
3 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を微量含む。



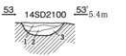
14SD2590
1 灰色粘質土（N4/）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物をまばらに含む。
2 黄灰色粘質土（2.5Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
3 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
4 灰色粘質土（N5/）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 10mm の炭化物をまばらに含む。



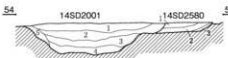
14SD2200
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。



14SX1000 盛土
① 灰色粘土（5Y5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。砂・礫を多量含む。現代の水田耕作土。
② 灰色粘質土（N4/）～暗灰黄色粘質土（2.5Y4/2）灰色粘質土ブロックを多量含む。
③ 褐灰色粘質土（10YR6/1）～黒褐色粘質土（10YR2/3）ガッガ層。粘性強い。しまり強い。腐植を多量含む。SX1000 に相当。
④ 暗灰色粘質土（N3/）～黄灰色粘質土（2.5Y4/1）粘性やや強い。しまり強い。灰白色粘土・緑灰色シルトブロックを多量含む。
⑦、⑨の層土を掛平し、その土で構築した盛土。⑧形成後、断続的に構築。
⑤ 暗灰色粘質土（N3/）～黄灰色粘質土（2.5Y4/1）粘性やや強い。しまり強い。灰白色粘土・緑灰色シルトブロックを多量含む。
⑦、⑨の層土を掛平し、その土で構築した盛土。⑧形成後、断続的に構築。
⑥ 暗灰色粘質土（N3/）～黄灰色粘質土（2.5Y4/1）粘性やや強い。しまり強い。灰白色粘土・緑灰色シルトブロックを多量含む。
⑦、⑨の層土を掛平し、その土で構築した盛土。
⑦ 灰色粘質土（5Y4/1）～暗オリーブ色シルト（7.5Y4/3）粘性やや強い。しまりやや強い。SX1000 盛土構築以前の自然堆積土。

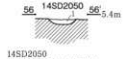


14SD2100
1 灰色粘質土（10Y5/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
2 黄灰色粘土（5GPR6/1）
粘性強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 2mm の炭化物を少量含む。
灰色粘土ブロックを多量含む。
3 明黄灰色粘質土（5RP7/1）
粘性強い。しまりやや強い。



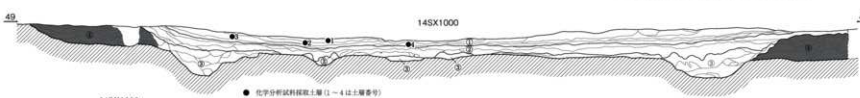
14SD2001
1 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまり強い。
φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 2mm の炭化物を少量含む。灰白色粘土ブロックを微量含む。
3 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。灰白色粘土ブロックを少量含む。
4 暗灰色粘質土（N2/）粘性やや強い。しまりやや強い。
5 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。

14SD2580
1 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 2mm 炭化物を微量含む。灰白色粘土ブロックを微量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/0）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
3 灰色粘質土（10Y5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。



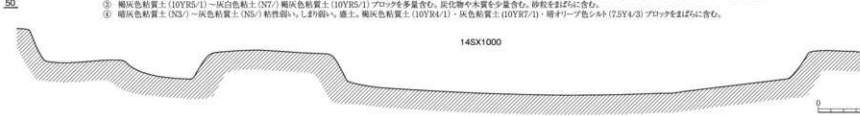
14SD2050
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 10mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む

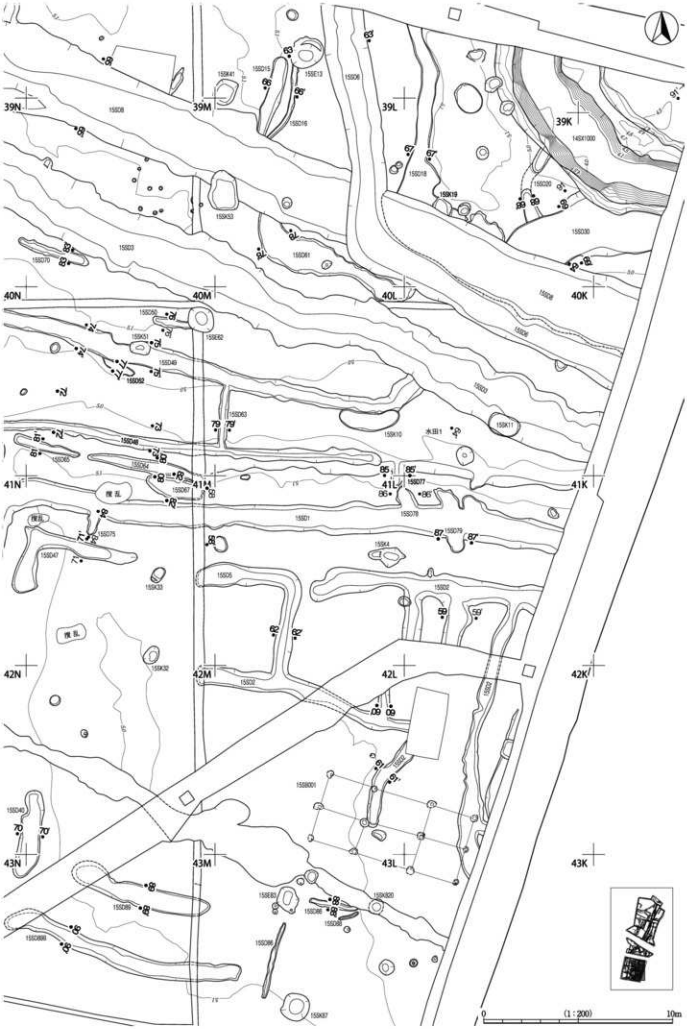
14SD2415
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土粒を少量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

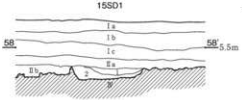


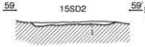
● 化学分析試料採取土層（1 ～ 4 は土層番号）

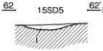
14SX1000
① 黒色粘質土（10Y2/1）～褐灰色粘質土（10YR5/1）ガッガ層。粘性強い。しまり弱い。灰白色粘土（N7/）ブロックをまばらに含む。木質を多量含む。
② 黒褐色粘質土（10YR2/3）～褐灰色粘質土（10YR4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。上部は炭化物や木質をまばらに含む。下部は炭化物を少量と灰色粘質土・灰白色粘土ブロックを多量含む。
③ 褐灰色粘質土（10YR5/1）～灰白色粘土（N7/）褐灰色粘質土（10YR5/1）ブロックを多量含む。炭化物や木質を少量含む。砂粒をまばらに含む。
④ 暗灰色粘質土（N3/）～灰色粘質土（N5/）粘性弱い。しまり弱い。盛土。褐灰色粘質土（10YR4/1）・灰色粘質土（10YR7/1）・暗オリーブ色シルト（7.5Y4/3）ブロックをまばらに含む。




39N
39M
39L
39K
40N
40M
40L
40K
41N
41M
41L
41K
42N
42M
42L
42K
43N
43M
43L
43K
0
(1:200)
10m

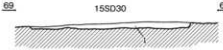




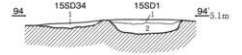


15SD5
1 灰色粘土（N4/）粘性やや強い。
しまりやや強い。
φ1 ～ 2mm の炭化物を少量含む。

15SD20
1 灰色粘土（7.5Y4/1）
粘性やや強い。しまり
やや強い。緑灰色シルト
ブロックを多量含む。



15SD30
1 灰色粘土（7.5Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
緑灰色シルトブロックを多量含む。



15SD1
1 灰色粘土（N4/）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。
2 灰色粘土（N4/）粘性強い。しまりやや強い。
緑灰色シルトブロックを多量含む。
15SD34
1 灰色粘土（N4/）粘性やや強い。しまり強い。
緑灰色シルトブロックを多量含む。

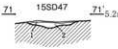
15SD2
1 灰色粘土（N4/）粘性やや強い。
しまりやや強い。
φ1mm 以下の炭化物を少量含む。

15SD18
1 黒色粘土（7.5Y4/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。
緑灰色シルトブロックを多量含む。

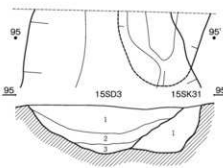
15SD40
1 明緑灰色シルト（7.5GY7/1）
しまりやや強い。暗灰色粘土
ブロックを少量含む。

14SD3266(15SD3)
1 灰色粘質土（5Y5/1）粘性強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 10mm 炭化物を微量含む。暗灰色粘質土ブロックを多量含む。
2 灰色粘質土（N4/）粘性強い。しまり強い。φ1 ～ 2mm 炭化物を微量含む。
3 灰色砂（N4/）粘性強い。しまりやや弱い。暗灰色粘質土ブロックを多量含む。
4 灰色粘質土（N4/0）粘性なし。しまりなし。
5 灰色粘質土（N4/0）粘性強い。しまりやや強い。
6 灰色粘質土（N4/0）粘性強い。しまりやや弱い。暗灰色粘質土粒を微量含む。
7 灰色粘質土（10Y4/1）粘性強い。しまりやや強い。
8 灰色粘質土（10Y4/1）粘性非常に強い。しまりやや強い。
9 灰色粘土（N4/0）粘性強い。しまりやや強い。崩落した壁土。

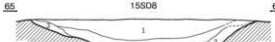
15SD15
1 灰色粘土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
15SD16
1 灰色粘土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土・緑灰色シルトブロックを少量含む。



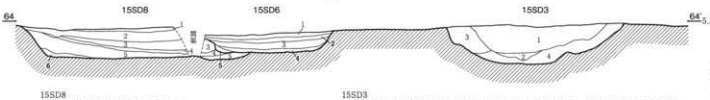
15SD47
1 オリーブ黒色粘土（7.5Y3/1）
粘性やや強い。しまり強い。
灰色砂質土ブロックを多量含む。
2 灰色砂質土（N7/）粘性弱い。
しまりやや弱い。オリーブ黒色
粘土ブロックを微量含む。



15SK31
1 灰色粘土（10Y4/1）粘性やや弱い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。



15SD6
1 灰色粘土（5Y4/1）粘性やや弱い。しまり強い。
2 オリーブ黒色粘土（5Y3/1）粘性強い。しまりやや強い。
3 オリーブ黒色粘土（5Y3/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
4 灰色砂質土（7.5Y5/1）粘性弱い。しまりやや弱い。
5 黒褐色粘質土（10YR2/2）粘性やや強い。しまりやや弱い。

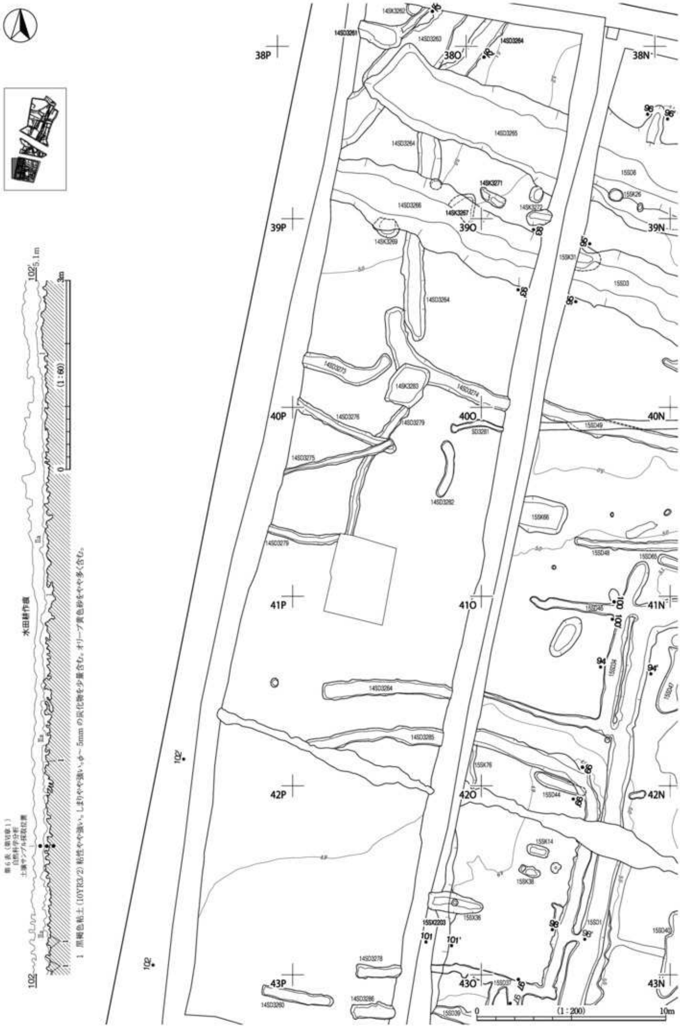


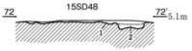
15SD8
1 灰色粘土（N6/）粘性強い。しまり強い。
2 灰色粘土（7.5Y5/1）粘性強い。しまり強い。φ1 ～ 2mm の炭化物を微量含む。
3 灰色粘土（5Y5/1）粘性強い。しまり強い。灰色粘土ブロックを少量含む。
φ1 ～ 2mm の炭化物を微量含む。
4 灰色粘土（5Y6/1）粘性強い。しまりやや強い。φ1 ～ 2mm の炭化物を微量含む。
5 灰色粘土（5Y6/1）粘性強い。しまりやや弱い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
6 灰色粘土（5Y5/1）粘性強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。

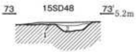
15SD3
1 明緑灰色シルト（7.5GY7/1）粘性強い。しまり強い。細砂を少量含む。灰色粘土ブロックを少量含む。
2 灰色シルト（N6/）粘性やや強い。しまりやや強い。細砂を少量含む。
3 灰色粘土（N5/）粘性強い。しまりやや強い。緑灰色シルトブロックを少量含む。
4 灰色粘土（N4/）粘性やや強い。しまりやや強い。緑灰色シルトブロックを微量含む。

15SE13
1 黒褐色粘土（7.5YR3/1）粘性やや強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 灰オリーブ色砂質土（7.5Y5/2）粘性弱い。しまり弱い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
3 褐色粘土（7.5YR5/1）粘性やや弱い。しまりやや弱い。
4 灰色砂質土（7.5Y5/1）粘性やや強い。しまり弱い。
5 灰色オリーブ砂質土（7.5Y5/2）粘性弱い。しまり弱い。灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
6 灰色シルト（7.5Y4/2）粘性やや弱い。しまり弱い。細砂を多量含む。
7 灰色粘質土（7.5Y5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
8 褐色粘土（7.5YR5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。

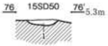
0　(1：60)　3m


38P
38O
38N
39P
39O
39N
40P
40O
40N
41P
41O
41N
42P
42O
42N
43P
43O
43N
水田耕作痕
(1:60)
(1:200)
0
10m

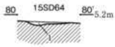




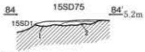
15SD48
1 灰色粘質土（N5/）粘性弱い。しまりやや弱い。
灰色粘土ブロックを少量含む。
2 灰色粘土（N7/）粘性強い。しまり弱い。
灰色粘質土ブロックを少量含む。



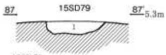
15SD50
1 オリーブ黒色シルト（10Y3/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1～2mm の炭化物を微量含む。



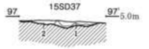
15SD64
1 灰色粘土（10Y4/1）粘性やや強い。
しまりやや弱い。緑
灰色シルトブロックを多量含む。



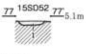
15SD75
1 灰色粘土（5Y4/1）粘性強い。しまりやや強い。
緑灰色シルトブロックを少量含む。
2 明緑灰色粘土（7.5GY7/1）粘性強い。
しまりやや強い。



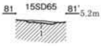
15SD79
1 灰色粘土（7.5Y5/1）粘性強い。
しまり強い。
黒色シルトブロックを多量含む。



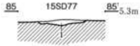
15SD37
1 オリーブ黒色粘土（7.5Y3/1）粘性弱い。
しまりやや弱い。
2 オリーブ黒色粘土（7.5Y3/1）粘性弱い。
しまりやや弱い。
緑灰色シルトブロックを多く含む。



15SD52
1 灰色粘土（7.5Y4/1）
粘性強い。しまりやや強い。
明緑灰色粘土ブロックを
少量含む。

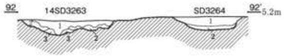


15SD65
1 灰色粘土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
緑灰色シルトブロックを多量含む。

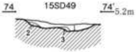


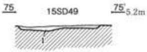
15SD77
1 灰色粘土（7.5Y5/1）粘性強い。
しまり強い。灰色シルト・灰白色
粘土ブロックを多量含む。

15SD70
1 灰白色粘土（7.5Y7/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰色粘土ブロックを少量含む。



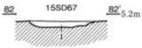
14SD3263
1 灰色粘質土（N4/）粘性強い。しまりやや弱い。灰白色粘土ブロックを微量含む。
2 灰色粘質土（N4/）粘性やや強い。しまりやや弱い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや弱い。しまりやや弱い。
SD3264
1 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。灰白色粘土粒を少量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや弱い。しまりやや弱い。





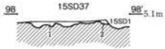
15SD49
1 オリーブ黒粘土（7.5Y3/1）粘性強い。
しまりやや強い。
灰白色シルトブロックを少量含む。
2 明緑灰色砂（7.5GY8/1）粘性弱い。
しまり弱い。
3 明緑灰色砂（7.5GY8/1）粘性弱い。
しまり弱い。

15SD61
1 灰色粘土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1～3mm の炭化物を微量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

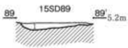


15SD67
1 灰色粘土（10Y5/1）粘性やや強い。
しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

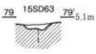
15SD78
1 灰色粘土（7.5Y5/1）粘性強い。
しまり強い。灰色シルト・灰白色
粘土ブロックを多量含む



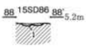
15SD37
1 暗灰色粘土（N3/）粘性弱い。しまりやや強い。
緑灰色シルトブロックを少量含む。
2 オリーブ黒色粘土（7.5Y3/1）粘性弱い。しまり
やや強い。緑灰色シルトブロックを少量含む。



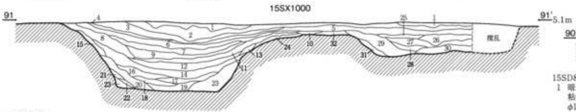
15SD89
1 暗灰色粘土（N3/）
粘性やや強い。しまり
やや弱い。φ1～8mm の
炭化物を少量含む。

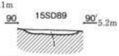


15SD63
1 暗灰色粘土（N3/）
粘性やや強い。しまり弱い。
φ-2mm の炭化物を少量含む。
緑灰色シルトブロックを多量含む。

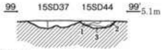


15SD86
1 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。
φ1～5mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

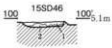




15SD89
1 暗灰色粘土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1～7mm の炭化物を少量含む。

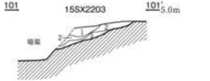


15SD44
1 オリーブ黒粘土（5Y3/1）粘性強い。
しまりやや強い。灰色粘土ブロックを微量含む。
2 灰色粘土（5Y6/1）粘性やや強い。しまり強い。
3 灰白粘土（7.5Y7/）粘性強い。しまりやや弱い。



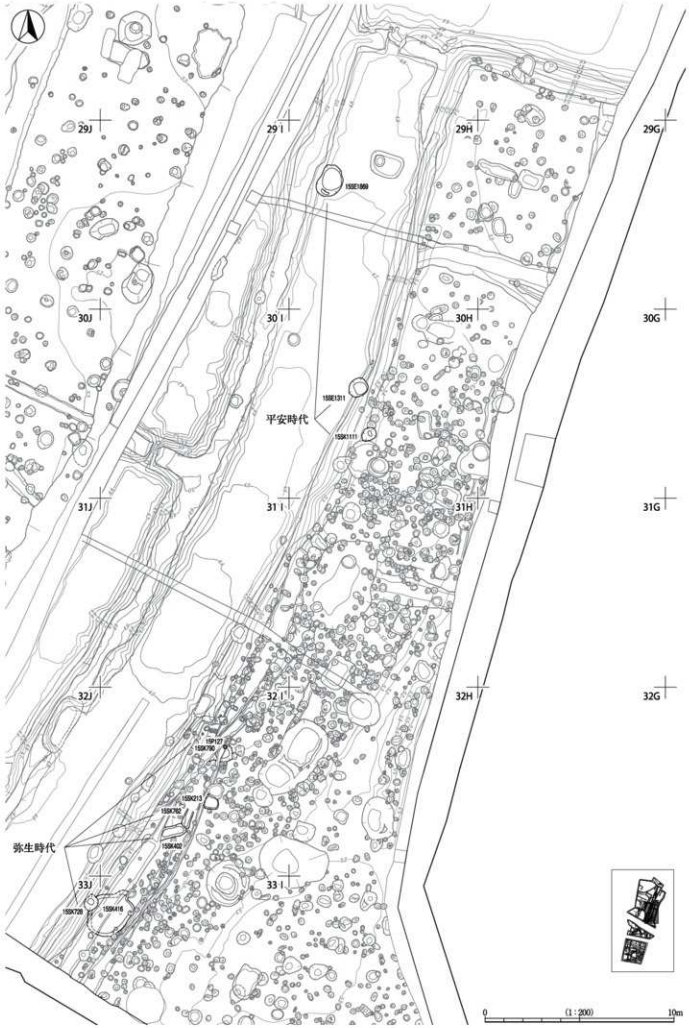
15SD46
1 灰色粘土（5Y4/1）粘性強い。
しまり強い。
緑灰色シルトブロックを少量含む。
2 灰色粘土（5Y4/1）粘性強い。
しまり強い。
緑灰色粘土ブロックを少量含む。

15SX1000
1 褐灰色粘土（10YR4/3）粘性強い。しまり強い。
2 黒褐色粘質土（10YR3/2）粘性やや強い。しまりやや強い。
3 灰黄褐色粘質土（10YR4/2）粘性やや強い。しまりやや強い。
4 灰黄褐色粘質土（10YR3/2）粘性やや強い。しまりやや強い。褐色粘質土ブロックを少量含む。
5 褐色粘質土（7.5YR4/3）粘性やや強い。しまりやや強い。暗灰色粘質土ブロックを少量含む。
6 黒褐色粘質土（10YR3/1）粘性やや弱い。しまりやや弱い。腐植を多量含む。
7 暗灰黄色粘土（2.5Y4/2）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1～20mm の炭化物を微量含む。
8 暗灰黄色粘土（2.5Y4/2）粘性強い。しまり強い。φ1～20mm の炭化物を多量含む。
緑灰色シルトブロックを少量含む。
9 暗灰黄色粘土（2.5Y4/2）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1～20mm の炭化物を少量含む。
10 黒褐色粘土（10YR2/3）粘性やや強い。しまりやや強い。
11 黒褐色粘土（10YR3/2）粘性やや強い。しまりやや強い。
12 黒褐色粘土（10YR3/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
13 黒褐色粘質土（10YR3/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1～10mm の炭化物を多量含む。
14 黒褐色粘土（10YR2/2）粘性やや強い。しまりやや強い。緑灰色シルトブロックを少量含む。
15 暗褐色粘質土（10YR3/3）粘性やや強い。しまりやや強い。緑灰色シルトブロックを多量含む。
16 黒褐色粘土（10YR2/2）粘性強い。しまり強い。緑灰色シルトブロックを多量含む。
17 黒褐色粘土（10YR2/2）粘性強い。しまり強い。φ1～10mm の炭化物を少量含む。
18 オリーブ褐色粘土（2.5Y4/3）粘性強い。しまり強い。
19 オリーブ褐色粘土（2.5Y4/3）粘性強い。しまり強い。緑灰色シルトブロックを多量含む。
20 オリーブ褐色粘土（2.5Y4/3）粘性強い。しまり強い。緑灰色シルトブロックを多量含む。
21 オリーブ褐色粘土（2.5Y4/3）粘性やや弱い。しまりやや弱い。緑灰色シルトブロックを多量含む。
22 オリーブ褐色粘土（2.5Y4/3）粘性やや弱い。しまり弱い。緑灰色シルトブロックを多量含む。
23 暗灰黄色粘土（2.5Y4/2）粘性やや強い。しまりやや弱い。緑灰色シルトブロックを多量含む。
24 暗灰黄色粘土（2.5Y4/2）粘性やや強い。しまり弱い。
25 黒褐色粘土（2.5Y3/2）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1～10mm の炭化物を微量含む。
26 黒褐色粘土（10YR3/2）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1～10mm の炭化物を多量含む。
27 オリーブ褐色粘土（2.5Y4/3）粘性やや強い。しまりやや強い。緑灰色シルトブロックを微量含む。
28 黒褐色粘土（10YR3/2）粘性やや強い。しまりやや強い。
29 黒褐色粘土（10YR3/2）粘性やや強い。しまりやや強い。緑灰色シルトブロックを少量含む。
30 オリーブ褐色粘土（2.5YR4/3）粘性やや強い。しまりやや強い。緑灰色シルトブロックを多量含む。
31 黒褐色粘土（10YR3/2）粘性やや強い。しまりやや強い。29 層よりやや暗い。
32 黄灰色粘土（2.5Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。緑灰色シルトブロックを多量含む。

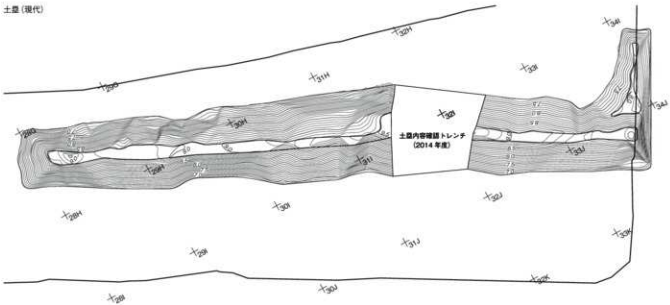


15SX2203
1 灰白色シルト（N7/）粘性弱い。しまりやや強い。細砂を少量含む。
2 灰色粘土（N6/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
3 黒色粘土（5Y4/1）粘性強い。しまりやや弱い。緑灰色シルトブロックを少量含む。

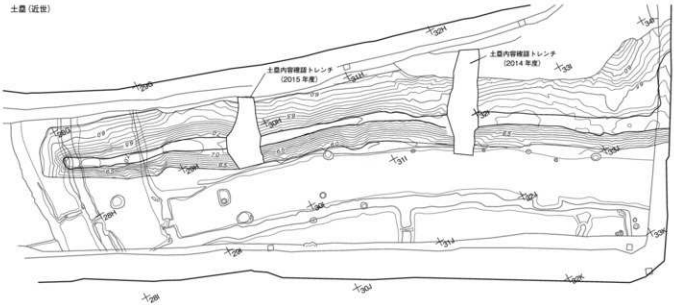
0 (1:60) 3m


29J
29I
29H
29G
30J
30I
30H
30G
31J
31I
31H
31G
32J
32I
32H
32G
33J
33I
平安時代
弥生時代
0
(1:200)
10m

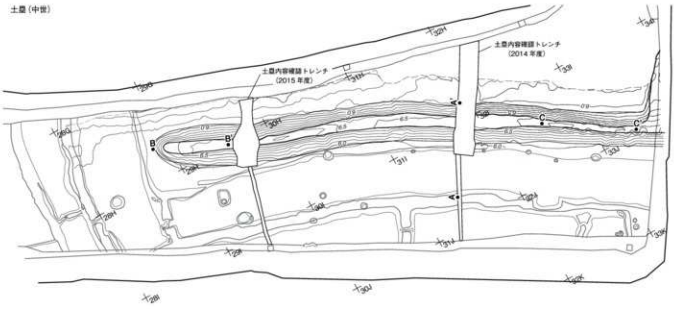
土塁（現代）

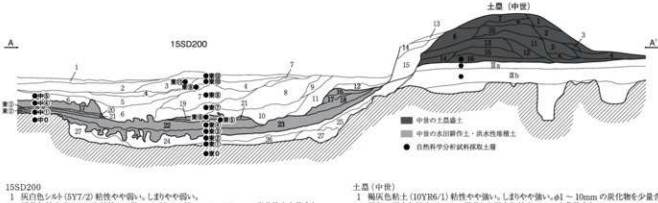


土塁（近世）



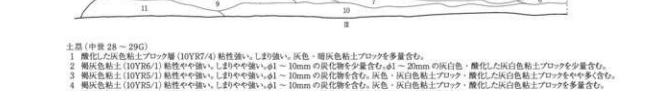
土塁（中世）



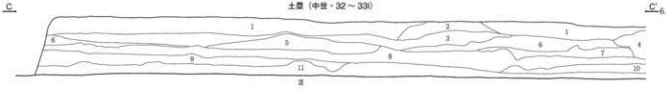


15SD200
1 灰白色シルト（5Y7/2）粘性やや弱い。しまりやや強い。
2 灰黄色粘土（2.5Y6/2）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 10mm の炭化物を少量含む。
3 暗灰黄色粘土（2.5Y5/2）粘性強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
4 灰黄色粘土（2.5Y7/2）粘性やや強い。しまりやや強い。
5 暗灰黄色粘土（2.5Y5/2）粘性強い。しまりやや強い。灰黄褐色粘土ブロックを少量含む。
6 灰黄褐色粘土（10YR4/2）粘性強い。しまりやや強い。
7 暗灰黄色粘土（10YR5/2）粘性やや強い。しまりやや強い。
8 暗灰黄色粘土（2.5Y5/2）粘性強い。しまりやや強い。灰黄褐色粘土ブロックを少量含む。
9 暗灰黄色粘土（2.5Y5/2）粘性やや強い。しまりやや強い。
10 暗灰黄色粘土（2.5Y5/2）粘性強い。しまりやや強い。灰黄褐色粘土ブロックを少量含む。
11 灰黄褐色粘土（10YR4/2）粘性強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックをやや多く含む。
12 灰黄色粘土（2.5Y7/2）粘性やや強い。しまりやや強い。
13 黄灰色粘土（2.5Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを微量含む。
14 灰色粘土（N4/）粘性やや強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
15 灰色粘土（N5/）粘性やや強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを微量含む。
16 黄灰色粘土（2.5Y5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
17 黄灰色粘土（2.5Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。暗灰色粘土ブロックを少量含む。
18 黄灰色粘土（2.5Y5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックをやや多く含む。
19 オリーブ黄色砂（5Y6/3）粘性弱い。しまり弱い。腐植を少量含む。
20 灰白色粘土（5Y7/2）粘性強い。しまりやや弱い。灰色粘土ブロックを少量含む。
21 黒褐色粘土（10YR3/2）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。
腐植を多く含む。水田耕作土か。
22 黄灰色粘土（2.5Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰色・灰白色粘土ブロックをやや多く含む。
23 黒褐色粘土（10YR3/2）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。
オリーブ黄色砂をやや多く含む。水田耕作土。
24 灰色粘土（N6/）粘性強い。しまりやや強い。暗灰色粘質土・灰白色粘土ブロックを微量含む。
25 灰色粘土（N5/）粘性強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
26 灰色粘土（N6/）粘性強い。しまりやや強い。暗灰色粘質土・灰白色粘土ブロックを多量含む。
27 黒褐色粘土（10YR3/2）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色・暗灰色粘土ブロックを多量含む。

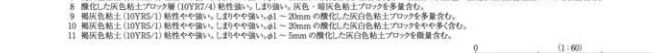
土壇（中世）
1 褐灰色粘土（10YR6/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 10mm の炭化物を少量含む。
灰色・灰白色粘土ブロック・酸化した灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 酸化した灰色粘土ブロック層（10YR7/4）粘性強い。しまり強い。
灰色・暗灰色粘土ブロックを多量含む。
3 褐灰色粘土（10YR5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 10mm の炭化物を少量含む。
4 褐灰色粘土（10YR5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の灰白色・酸化した灰白色粘土ブロックを含む。
5 褐灰色粘土（10YR5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 10mm の炭化物を少量含む。
φ1 ～ 5mm の灰白色・酸化した灰白色粘土ブロックを微量含む。
6 褐灰色粘土（10YR5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 20mm の灰白色・酸化した灰白色粘土ブロックを含む。
7 酸化した灰色粘土ブロック層（10YR7/4）粘性強い。しまり強い。
灰色・暗灰色粘土ブロックを多量含む。
8 褐灰色粘土（10YR6/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 10mm の炭化物を少量含む。
φ1 ～ 20mm の灰白色・酸化した灰白色粘土ブロックを少量含む。
9 褐灰色粘土（10YR4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 10mm の炭化物を少量含む。
φ1 ～ 5mm の灰白色・酸化した灰白色粘土ブロックを微量含む。
10 褐灰色粘土（10YR5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 10mm の炭化物を含む。
灰色・灰白色粘土ブロック・酸化した灰白色粘土ブロックをやや多く含む。
11 褐灰色粘土（10YR5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 10mm の炭化物を含む。
灰色・灰白色粘土ブロック・酸化した灰白色粘土ブロックをやや多く含む。
12 褐灰色粘土（10YR6/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 10mm の炭化物を含む。
灰色粘土ブロックを多量、φ1 ～ 20mm の灰白色粘土ブロック・酸化した灰白色粘土ブロックを
やや多く含む。
13 酸化した灰色粘土ブロック層（10YR7/4）粘性強い。しまり強い。
灰色・暗灰色粘土ブロックを多量含む。
14 褐灰色粘土（10YR6/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の酸化した灰白色粘土ブロックを微量含む。
15 褐灰色粘土（10YR5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 20mm の酸化した灰白色粘土ブロックをやや多く含む。
16 褐灰色粘土（10YR5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の酸化した灰白色粘土ブロック、酸化砂粒を少量含む。

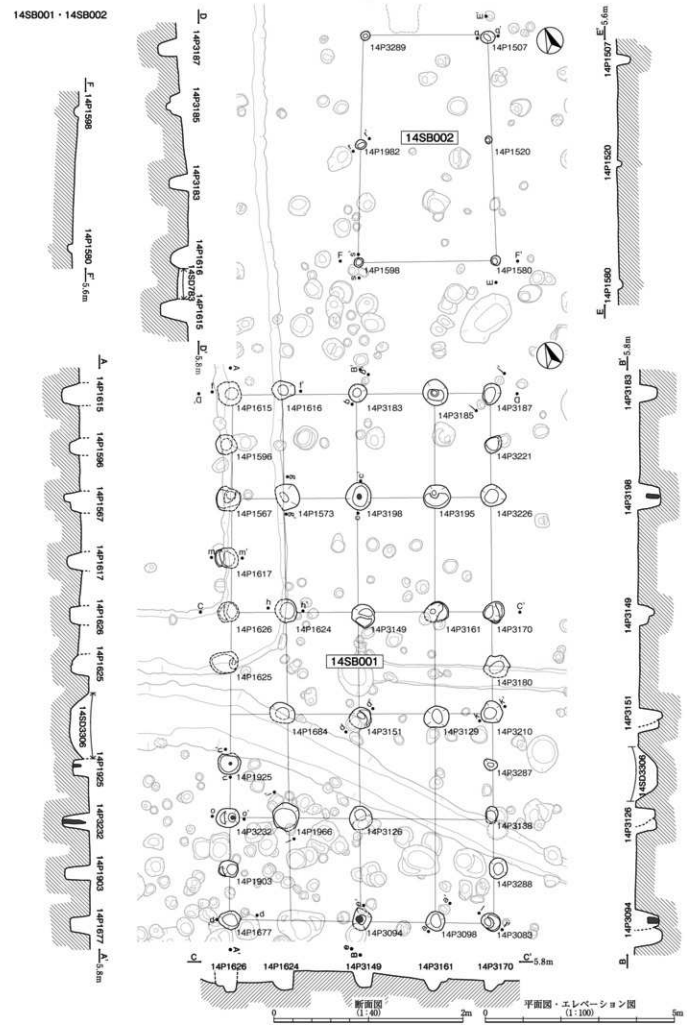


土壇（中世 28 ～ 29G）
1 酸化した灰色粘土ブロック層（10YR7/4）粘性強い。しまり強い。灰色・暗灰色粘土ブロックを多量含む。
2 褐灰色粘土（10YR6/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 10mm の炭化物を少量含む。φ1 ～ 20mm の灰白色・酸化した灰白色粘土ブロックを少量含む。
3 褐灰色粘土（10YR5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 10mm の炭化物を含む。灰色・灰白色粘土ブロック・酸化した灰白色粘土ブロックをやや多く含む。
4 褐灰色粘土（10YR5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 10mm の炭化物を含む。灰色・灰白色粘土ブロック・酸化した灰白色粘土ブロックを多量含む。
5 褐灰色粘土（10YR5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 20mm の酸化した灰白色粘土ブロックをやや多く含む。
6 酸化した灰色粘土ブロック層（10YR7/4）粘性強い。しまり強い。灰色・暗灰色粘土ブロックを多量含む。
7 褐灰色粘土（10YR5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 20mm の灰白色・酸化した灰白色粘土ブロックを多量含む。
8 酸化した灰色粘土ブロック層（10YR7/4）粘性強い。しまり強い。灰色・暗灰色粘土ブロックを多量含む。
9 酸化した灰色粘土ブロック層（10YR7/4）粘性強い。しまり強い。灰色・暗灰色粘土ブロックを多量含む。
10 褐灰色粘土（10YR5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 20mm の酸化した灰白色粘土ブロックを多量含む。
11 褐灰色粘土（10YR5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 20mm の灰白色・酸化した灰白色粘土ブロックを含む。

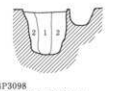


土壇（中世 32 ～ 33I）
1 酸化した灰色粘土ブロック層（10YR7/4）粘性強い。しまり強い。灰色・暗灰色粘土ブロックを多量含む。
2 褐灰色粘土（10YR6/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 10mm の炭化物を少量含む。灰色・灰白色粘土ブロック・酸化した灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 褐灰色粘土（10YR5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 10mm の炭化物を含む。灰色・灰白色粘土ブロック・酸化した灰白色粘土ブロックをやや多く含む。
4 褐灰色粘土（10YR6/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 10mm の炭化物を少量含む。灰色・灰白色粘土ブロック・酸化した灰白色粘土ブロックを多量含む。
5 褐灰色粘土（10YR5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 10mm の炭化物を含む。φ1 ～ 5mm の灰白色・酸化した灰白色粘土ブロックを微量含む。
6 褐灰色粘土（10YR5/1）粘性やや強い。酸化した砂を多量含む。φ1 ～ 5mm の灰白色・灰白色粘土ブロックをやや多く含む。
7 褐灰色粘土（10YR5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 10mm の炭化物を含む。φ1 ～ 5mm の灰白色・酸化した灰白色粘土ブロックを微量含む。
8 酸化した灰色粘土ブロック層（10YR7/4）粘性強い。しまり強い。灰色・暗灰色粘土ブロックを多量含む。
9 褐灰色粘土（10YR5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 20mm の酸化した灰白色粘土ブロックを多量含む。
10 褐灰色粘土（10YR5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 20mm の酸化した灰白色粘土ブロックをやや多く含む。
11 褐灰色粘土（10YR5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。φ1 ～ 5mm の酸化した灰白色粘土ブロックを微量含む。




14SB001・14SB002
14SB001
14SB002
14P1615
14P1616
14P3183
14P3185
14P3187
14P1596
14P3221
14P1567
14P1573
14P3198
14P3195
14P3226
14P1617
14P1626
14P1624
14P3149
14P3161
14P3170
14P1625
14P3180
14P1684
14P3151
14P3129
14P3210
14P1925
14P3287
14P3232
14P1966
14P3126
14P3138
14P1903
14P3288
14P1677
14P3094
14P3098
14P3083
14P3289
14P1507
14P1982
14P1520
14P1598
14P1580
14P3187
14P3185
14P3183
14P3198
14P3149
14P3151
14SD3306
14P3126
14P3094
14P1507
14P1520
14P1580
5.6m
5.8m
断面図
(1:40)
平面図・エレベーション図
(1:100)
0
2m
5m

a 14P3098 a' 5.6m



14P3098
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
2 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

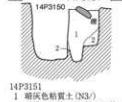
b 14P3183 b' 5.6m

14P3183
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや弱い。灰白色粘土粒を微量含む。

c 14P3198 c' 5.6m

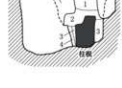
14P3198
1 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。
しまりやや弱い。灰白色粘土粒を少量含む。
2 灰色粘質土（10Y5/1）粘性やや強い。
しまりやや弱い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。暗灰色粘質土粒を微量含む。

d 14P3151 d' 5.6m



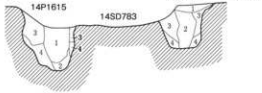
14P3151
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまり強い。
暗灰色粘質土粒を微量含む。

e カクラン P3094 e' 5.6m



14P3094
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックを少量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまり強い。灰白色粘土粒を微量含む。
3 暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。
しまりやや強い。灰白色粘土粒を微量含む。
4 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。暗灰色粘質土粒を微量含む。

f 14P1615 14SD783 14P1616 f' 5.6m



14P1615
1 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 暗緑灰色粘質土（7.5GY3/1）粘性やや強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
3 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。灰白色粘土粒を少量含む
4 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。しまり強い。暗灰色粘質土粒を微量含む。

14P1616
1 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを微量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまり強い。灰白色粘土ブロック粒を少量含む
4 緑灰色粘質土（10GY6/1）粘性やや強い。しまりやや強い。暗灰色粘質土粒を微量含む。

g 14P1573 g' 5.6m

14P1573
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 オリーブ黒色シルト（7.5Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土粒を少量含む。
3 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまり強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
4 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックを少量含む。

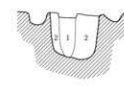
h 14P1624 h' 5.6m

14P1624
1 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土粒を少量含む。
3 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰色粘土粒を微量含む。
4 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまり強い。
灰白色粘土粒を微量含む。
5 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックをまばらに含む。

i 14P1966 14P1966 i' 5.6m

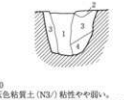
14P1966
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

j 14P3187 j' 5.6m



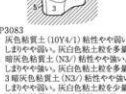
14P3187
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。

k 14P3210 k' 5.6m



14P3210
1 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。暗灰色粘質土粒を微量含む。
4 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。暗灰色粘質土粒を微量含む。

l 14P3083 l' 5.6m

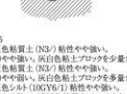


14P3083
1 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土粒を多量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土粒を多量含む。
3 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土粒を少量含む。
4 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
5 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。暗灰色粘質土粒を少量含む。

m 14P1617 14SD783 m' 5.6m

14P1617
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまり強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

n 14P1925 n' 5.6m

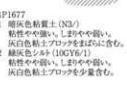


14P1925
1 暗緑色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 暗緑色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。暗灰色粘質土ブロックをまばらに含む。
4 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。暗灰色粘質土ブロックを微量含む。

o 14P3232 o' 5.6m

14P3232
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性強い。しまり弱い。
灰白色粘土粒を微量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）
粘性強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
3 緑灰色粘質土（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックを少量含む。

p 14P1669 14P1677 p' 5.6m



14P1677
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。

q 14P1507 q' 5.6m

14P1507
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックをまばらに含む。

r 14P1982 r' 5.6m

14P1982
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1～2mmの炭化物を微量含む。
灰白色粘土粒を少量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土粒を少量含む。

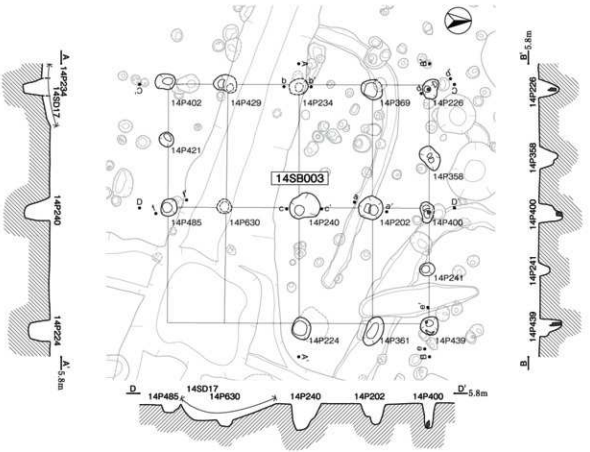
s 14P1598 s' 5.6m

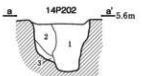
14P1598
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1～2mmの炭化物を微量含む。
灰白色粘土粒を少量含む。
2 緑灰色粘質土（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土粒を少量含む。

断面図 (1:40)
0　2m

平面図・エレベーション図 (1:100)
0　5m

14SB003



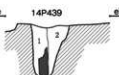


14P202
1　暗灰色粘質土（N3/）
　粘性やや強い。しまりやや強い。
　灰白色粘土ブロックを少量含む。
2　暗灰色粘質土（N3/）
　粘性やや強い。しまりやや強い。
　灰白色粘土ブロックを多量含む。
3　緑灰色シルト（10GY6/1）
　粘性やや弱い。しまりやや弱い。
　暗灰色粘土ブロックを少量含む。

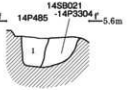
14P234
1　暗灰色粘質土（N3/）
　粘性やや強い。しまりやや弱い。
　灰白色粘土ブロックを多量含む。

14P240
1　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや弱い。
　φ1～5mm の炭化物を微量含む。灰白色粘土ブロックを微量含む
2　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
　灰白色粘土ブロックを多量含む。
3　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまり強い。
　灰白色粘土を少量含む。
4　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまり強い。
　灰白色粘土を多量含む。
5　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
　灰白色粘土を微量含む。
6　緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
　暗灰色粘質土ブロックをまばらに含む。

14P226
1　灰色粘質土（10Y4/1）
　粘性やや強い。しまりやや弱い。
　灰白色粘土ブロックを微量含む。
2　暗灰色粘質土（N3/）
　粘性やや強い。しまりやや強い。
　灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
3　緑灰色粘質土（10GY6/1）
　粘性やや弱い。しまり弱い。
　暗灰色粘質土ブロックを少量含む。



14P439
1　暗灰色粘質土（N3/）
　粘性やや強い。しまりやや弱い。
　φ1～2mm の炭化物を微量含む。
2　暗灰色粘質土（N3/）
　粘性やや強い。しまりやや強い。
　灰白色粘土ブロックを多量含む。

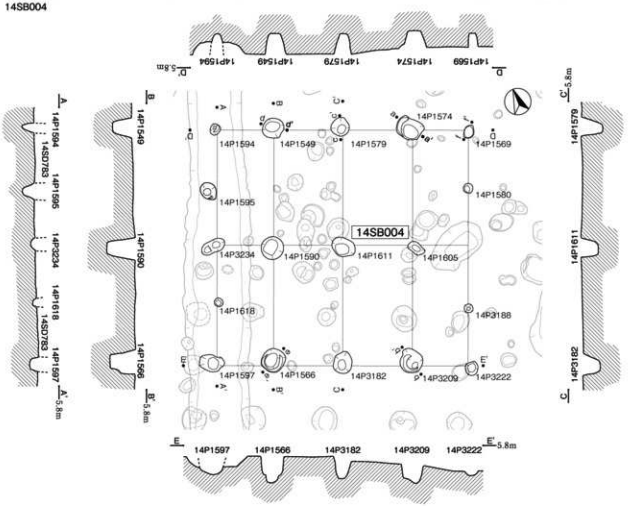


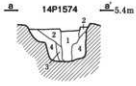
14P485
1　暗灰色粘質土（N3/）
　粘性やや強い。しまりやや弱い。
　φ1～7mm の炭化物を少量含む。
　灰白色粘土ブロックを少量含む。

断面図
（1：40）

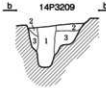
平面図・エレベーション図
（1：100）

14SB004





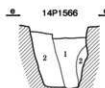
14P1574
1　暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロック粒を少量含む。
2　緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土粒を少量含む。
3　暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
緑灰色シルトブロックを少量含む。
4　緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
暗灰色粘質土粒を微量含む。



14P3209
1　暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロック粒を少量含む。
2　緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
暗灰色粘質土粒を少量含む。
3　緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
暗灰色粘質土ブロックを微量含む。

14P1579
1　灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 2mm の炭化物を微量含む。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
2　暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
3　緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
暗灰色粘質土粒を微量含む。

14P1549
1　暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
緑灰色シルトブロックを少量含む。
2　緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックを多量含む。

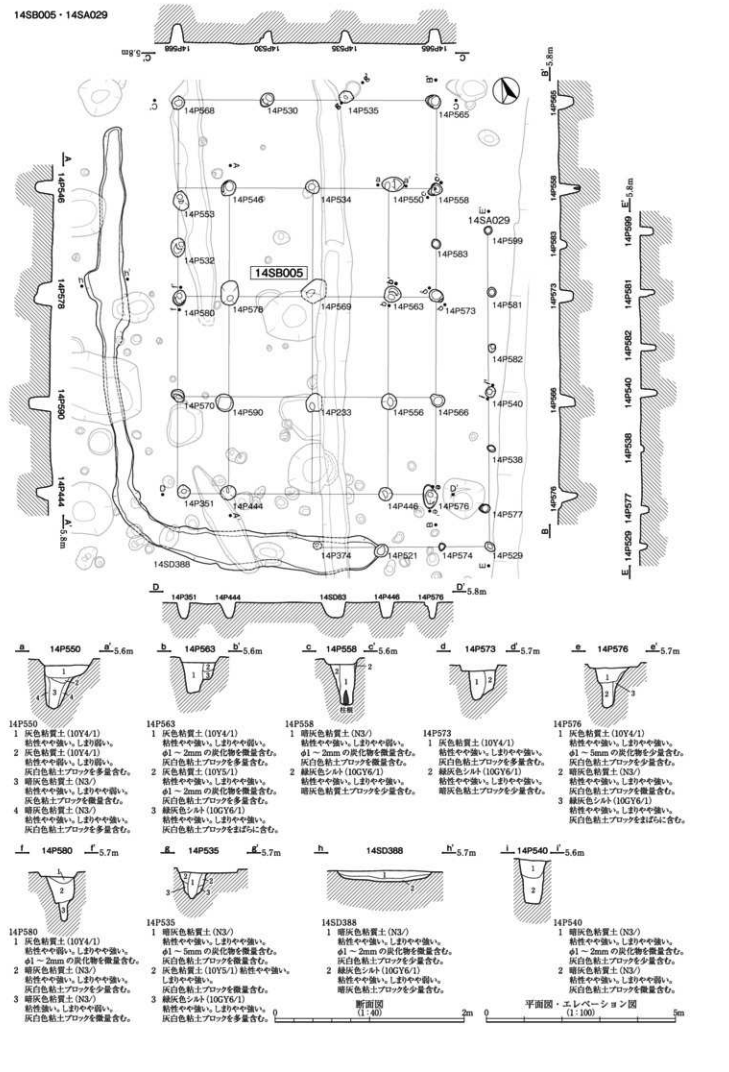


14P1566
1　暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2　緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまり弱い。
暗灰色粘質土粒を少量含む。

14P1569
1　暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
2　緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまり弱い。
暗灰色粘質土粒を少量含む。

断面図
(1：40)
0　2m

平面図・エレベーション図
(1：100)
0　5m



14P550
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
2 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや弱い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
4 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

14P563
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 2mm の炭化物を微量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 灰色粘質土（10Y5/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 2mm の炭化物を微量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。

14P558
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 2mm の炭化物を微量含む。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックを少量含む。

14P573
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘土ブロックを少量含む。

14P576
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。

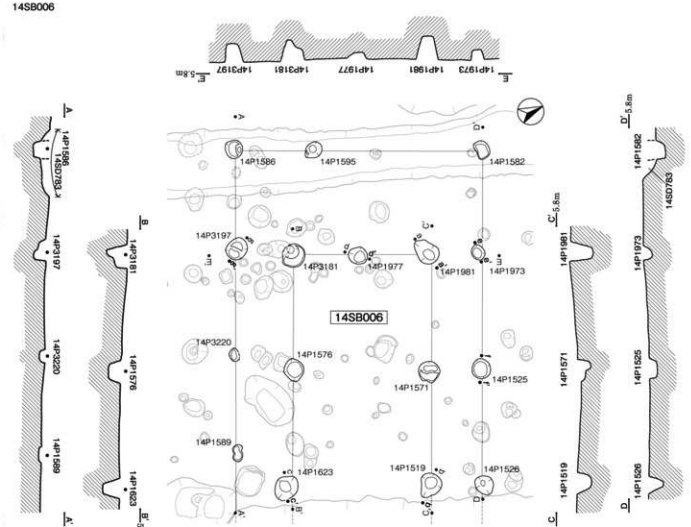
14P580
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや弱い。しまりやや強い。
φ1 ～ 2mm の炭化物を微量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
3 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。

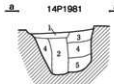
14P535
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を微量含む。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
2 灰色粘質土（10Y5/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

14SD388
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 2mm の炭化物を微量含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘土ブロックを少量含む。

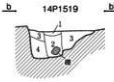
14P540
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 2mm の炭化物を微量含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。

14SB006





14P1981
1 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや弱い。
しまりやや強い。φ1～2mmの炭化物を微量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。暗灰色粘質土を少量含む。
4 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
5 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや弱い。
しまりやや弱い。暗灰色粘質土ブロックを少量含む。



14P1519
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックを多量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックを多量含む。
4 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
緑灰色シルトブロックをまばらに含む。

14P1623
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘土ブロックを多量含む。
2 灰色粘質土（10Y5/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘土ブロックを多量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘土ブロックを少量含む。

14P1977
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土粒を少量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土粒を微量含む。

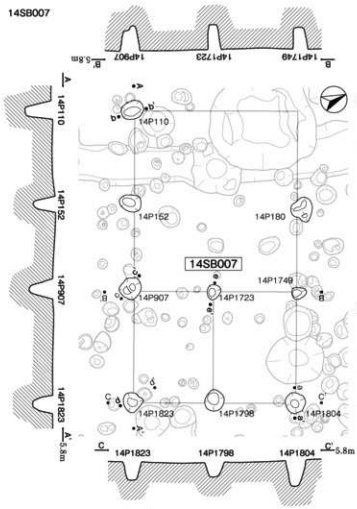
14P1973
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1～2mmの炭化物を微量含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックを多量含む。

14P1525
1 灰色粘質土（10Y5/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックを多量含む。

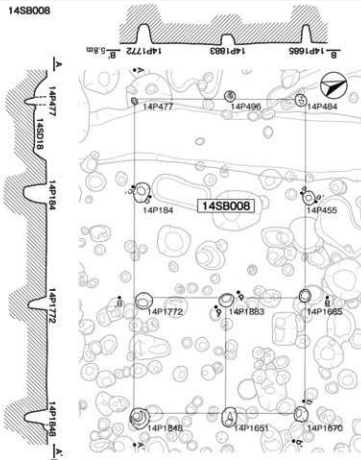
14P3197
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土粒を微量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土粒を少量含む。

断面図　（1：40）　0　2m
平面図・エレベーション図　（1：100）　0　5m

14SB007



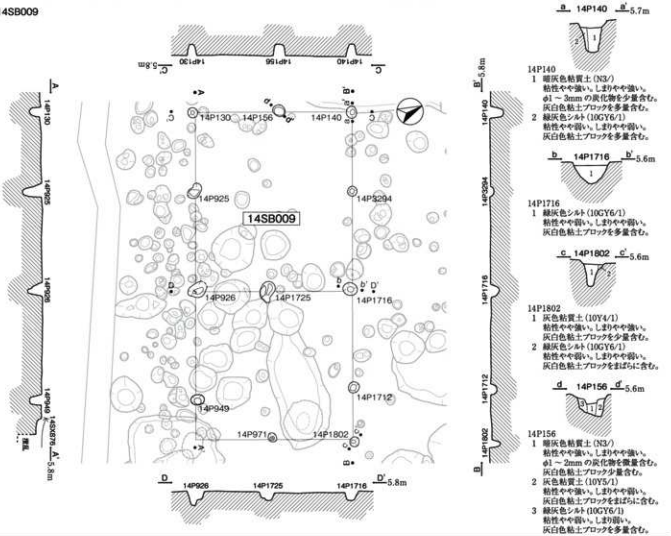
14SB008



0　2m　断面図（1：40）

0　5m　平面図・エレベーション図（1：100）

14SB009



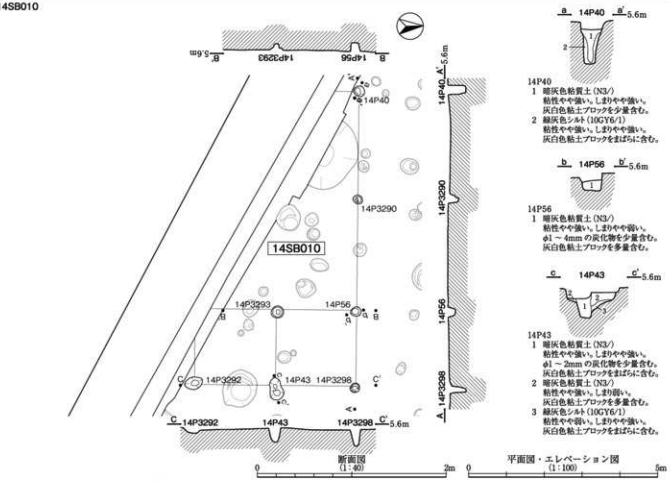
14P140
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 2mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

14P1716
1 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

14P1802
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。

14P156
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 2mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロック少量含む。
2 灰色粘質土（10Y5/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

14SB010

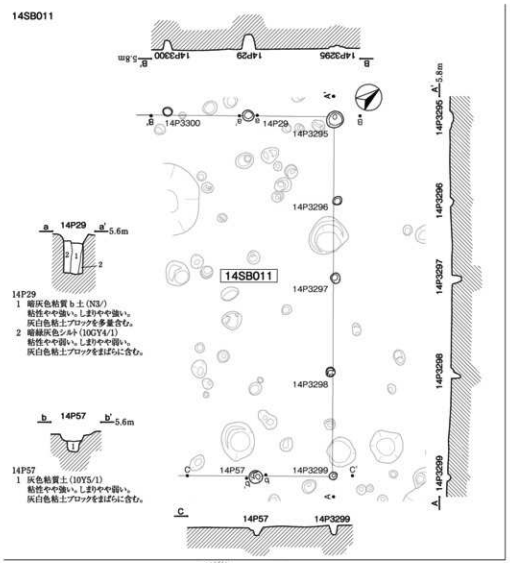


14P40
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。

14P56
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 4mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

14P43
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 2mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。

断面図（1：40）　平面図・エレベーション図（1：100）



14P29
1 暗灰色粘質ｂ土(N3/)
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 暗緑灰色シルト(10GY4/1)
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。

14P57
1 灰色粘質土(10Y5/1)
粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。

14P1884
1 灰色粘質土(10Y4/1)
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1～8mmの炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
2 緑灰色シルト(10GY6/1)
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

14P1780
1 暗灰色粘質土(N3/)
粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1～2mmの炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 灰色粘質土(10GY5/1)
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 緑灰色シルト(10GY6/1)
粘性やや強い。しまり弱い。
暗灰色粘質土ブロックを少量含む。

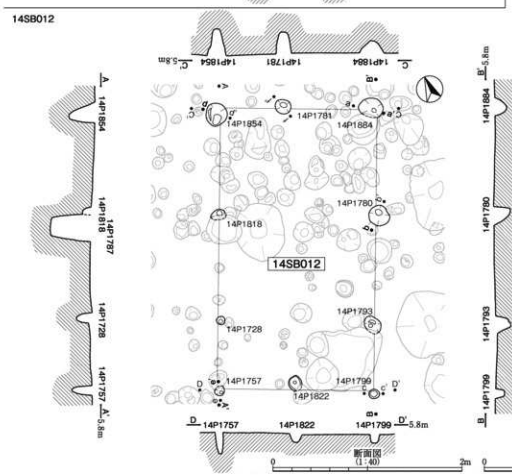
14P1799
1 灰色粘質土(10Y4/1)
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1～3mmの炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
2 緑灰色シルト(10GY6/1)
粘性やや強い。しまり弱い。
暗灰色粘質土ブロックをまばらに含む。

14P1854
1 暗灰色粘質土(N3/)
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1～5mmの炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
2 緑灰色シルト(10GY6/1)
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックをまばらに含む。
3 緑灰色シルト(10GY6/1)
粘性やや強い。しまりやや弱い。
暗灰色粘質土ブロックを微量含む。

14P1757
1 灰色粘質土(10Y4/1)
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1～2mmの炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
2 緑灰色シルト(10GY6/1)
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックをまばらに含む。

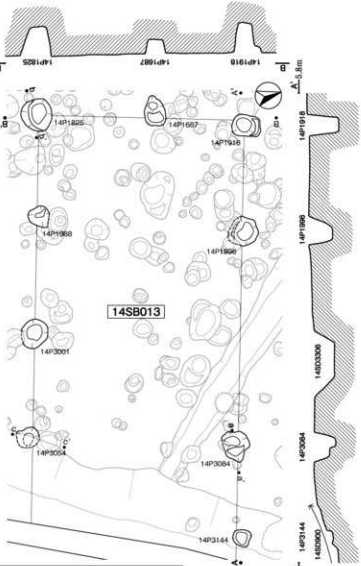
14P1781
1 暗灰色粘質土(N3/)
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1mm以下の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
2 緑灰色シルト(10GY6/1)
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックを少量含む。

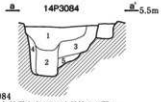
14SB012



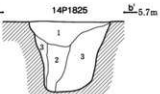
断面図 (1:40)　0　2m
平面図・エレベーション図 (1:100)　0　5m

14SB013

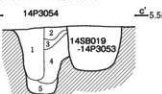




14P3084
1 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや弱い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや弱い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
3 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
4 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。暗灰色粘質土ブロックを少量含む。
5 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。暗灰色粘質土粒を少量含む。

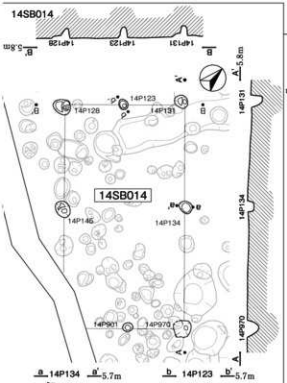


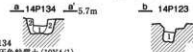
14P1825
1 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 10mm の炭化物をまばらに含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 灰色粘質土（10Y5/1）粘性やや弱い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
3 灰色粘質土（N5/）粘性やや弱い。しまり弱い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。



14P3054
1 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 灰色粘質土（10Y5/1）粘性やや強い。
しまり強い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 灰色粘質土（10Y5/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
4 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。暗灰色粘質土ブロックを多量含む。
5 灰色粘質土（N5/）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。

14SB014

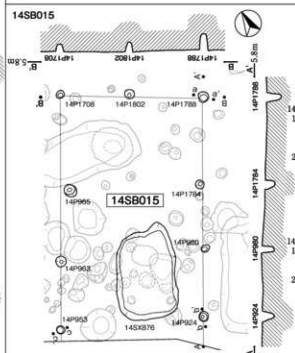




14P134
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや弱い。しまりやや弱い。
暗灰色粘質土ブロックを多量含む。

14P123
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。

14SB015



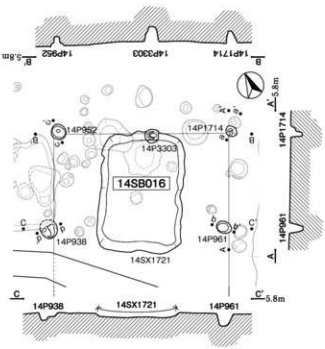
14P1788
1 灰色粘質土（10Y5/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。灰白色粘土粒を多量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや弱い。しまり弱い。
暗灰色粘質土粒を少量含む。

14P924
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや弱い。しまりやや強い。
灰白色粘土粒を多量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや弱い。しまり弱い。
暗灰色粘質土ブロックを
多量含む。

14P953
1 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 灰色粘質土（10Y5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。

断面図（1：40）　0　2m
平面図・エレベーション図（1：100）　0　5m

14SB016



14P1714
1 暗灰色粘質土 (N3/)
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 灰色粘質土 (10YS/1)
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 緑灰色シルト (10GY6/1)
粘性やや強い。しまり弱い。
暗灰色粘質土ブロックをまばらに含む。

14P961
1 暗灰色粘質土 (N3/)
粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

14P952
1 灰色粘質土 (10Y4/1)
粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 緑灰色粘質土 (10GY6/1)
粘性やや強い。しまり弱い。
暗灰色粘質土ブロックを多量含む。

14P938
1 暗灰色粘質土 (N3/)
粘性やや弱い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

14SB017

14P1992
1 灰色粘質土 (10Y4/1)
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 暗灰色粘質土 (N3/)
粘性強い。しまりやや強い。
緑灰色シルトブロックを少量含む。

14P3061
1 暗灰色粘質土 (N3/)
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 暗灰色粘質土 (N3/)
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
3 緑灰色シルト (10GY6/1)
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土粒を少量含む。

14P3012
1 暗灰色粘質土 (N3/)
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 緑灰色シルト (10GY6/1)
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土粒を少量含む。

14P3011
1 暗灰色粘質土 (N3/)
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 緑灰色シルト (10GY6/1)
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土粒を多量含む。

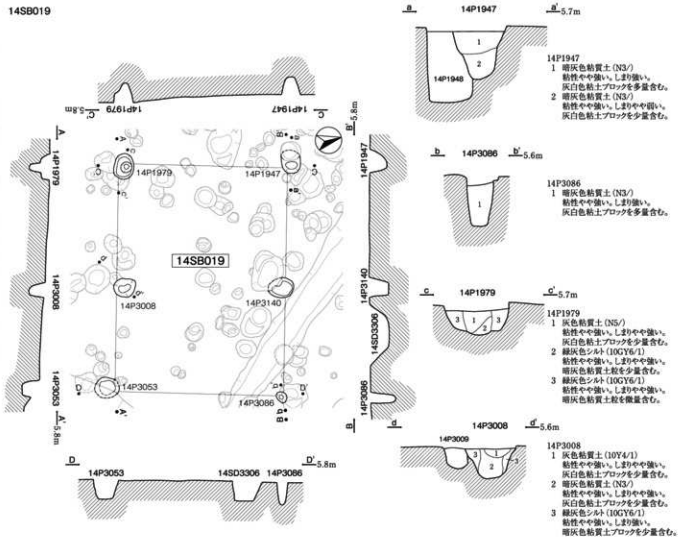
14SB018

14P34
1 暗灰色粘質土 (N3/)
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 暗緑灰色シルト (10GY4/1)
粘性弱い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックを少量含む。

14P38
1 暗灰色粘質土 (N3/)
粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1～2mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 暗緑灰色シルト (10GY4/1)
粘性弱い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックをまばらに含む。

14P26
1 暗灰色粘質土 (N3/)
粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1～2mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
2 暗灰色粘質土 (N3/)
粘性弱い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
3 暗緑灰色シルト (10GY4/1)
粘性弱い。しまりやや弱い。

14SB019



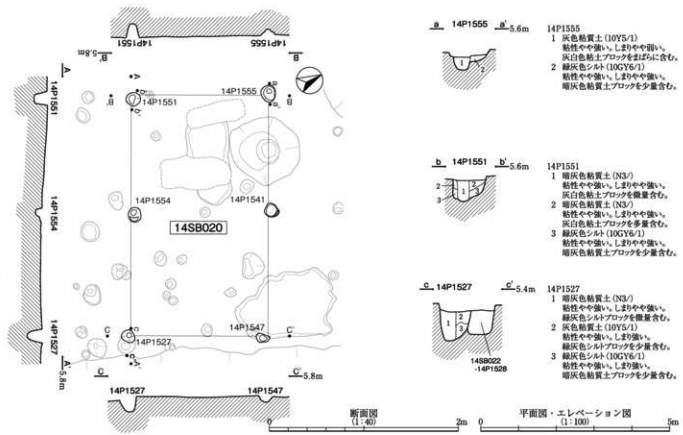
14P1947
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまり強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。

14P3086
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまり強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

14P1979
1 灰色粘質土（N5/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土粒を少量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土粒を微量含む。

14P3008
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまり強い。
暗灰色粘質土ブロックを少量含む。

14SB020

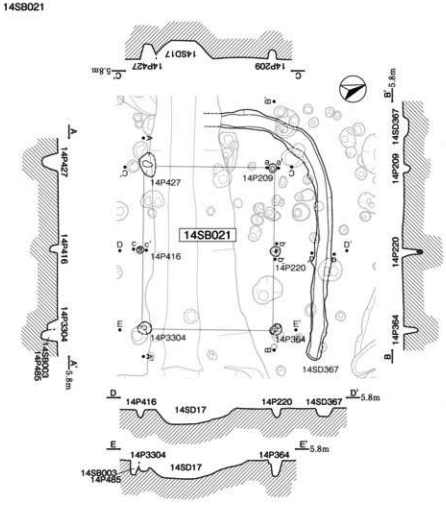


14P1555
1 灰色粘質土（10Y5/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックを少量含む。

14P1551
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックを少量含む。

14P1527
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
緑灰色シルトブロックを微量含む。
2 灰色粘質土（10Y5/1）
粘性やや強い。しまり強い。
緑灰色シルトブロックを少量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックを少量含む。

14SB021



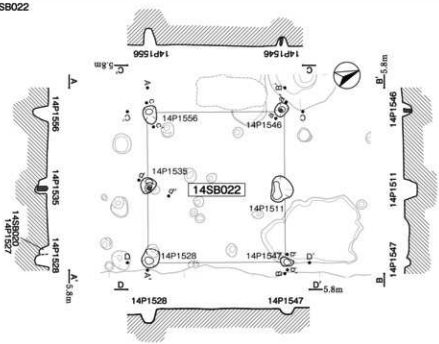
14P209
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。

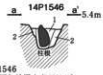
14P220
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックを少量含む。

14P416
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 7mm の炭化物を微量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや弱い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。

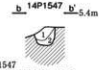
14SD367
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
暗灰色粘土を少量含む。

14SB022

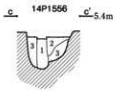




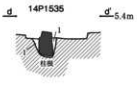
14P1546
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックを微量含む。



14P1547
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや弱い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。



14P1556
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
2 灰色粘質土（10Y5/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 灰色粘質土（10Y5/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

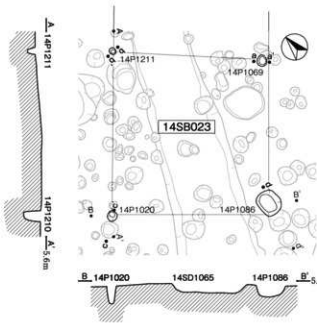


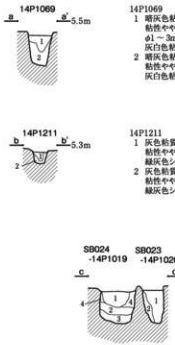
14P1535
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
緑灰色シルトブロックを多量含む。

断面図（1：40）　0　2m

平面図・エレベーション図（1：100）　0　5m

14SB023





14P1069
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや弱い。しまりやや強い。
φ1 ～ 3mm の炭化物をまばらに含む。
灰白色粘土粒を少量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土粒を少量含む。

14P1211
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
緑灰色シルトブロックを少量含む。
2 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
緑灰色シルトブロックを多量含む。

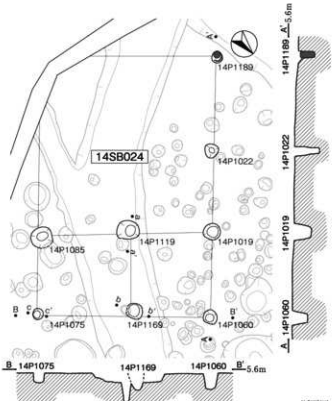
SB023-14P1020
1 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや弱い。
しまりやや強い。灰白色粘土粒を少量含む。
鷹様を少量含む。
2 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックをまばらに含む。

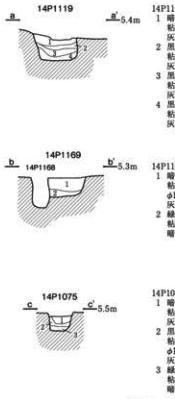
SB023-14P1086
1 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。暗灰色粘土粒を少量含む。

SB024-14P1085
1 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
φ1 ～ 10mm の炭化物を少量含む。
2 黒色粘質土（N2/）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土粒を少量含む。
3 黒色粘質土（N2/）粘性やや強い。
しまりやや弱い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
4 黒色粘質土（N2/）粘性やや強い。
しまり弱い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
5 黒色粘質土（N2/）粘性やや強い。
しまり弱い。灰白色粘土粒を少量含む。

SB024-14P1019
1 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土粒を少量含む。
鷹様を少量含む。
3 黒色粘質土（N2/）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを含む。
鷹様を多量含む。
4 黒色粘質土（N2/）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土粒を多量含む。

14SB024





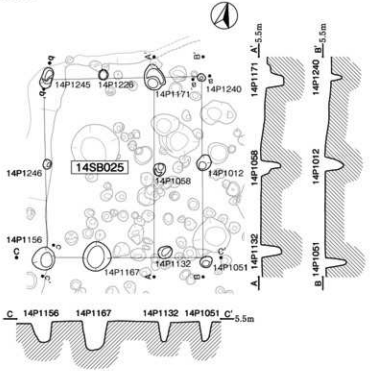
14P1119
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 黒色粘質土（N2/）
粘性やや弱い。しまり弱い。
灰白色粘土粒を少量含む。
3 黒色粘質土（N2/）
粘性やや弱い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
4 黒色粘質土（N2/）
粘性やや弱い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

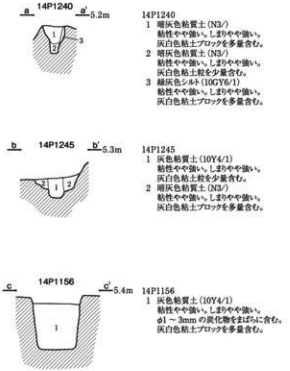
14P1169
1 暗灰色粘土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 緑灰色シルト（5GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘土粒を多量含む。

14P1075
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土粒を少量含む。
2 黒色粘質土（N2/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 3mm の炭化物を微量含む。
灰白色粘土粒を多量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックをまばらに含む。

断面図（1：40）　0　2m
平面図・エレベーション図（1：100）　0　5m

14SB025



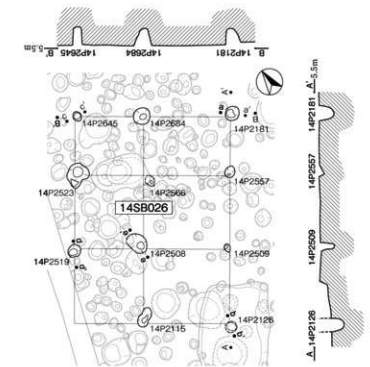


14P1240
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土粒を少量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

14P1245
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土粒を少量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

14P1156
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 3mm の炭化物をまばらに含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

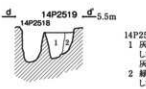
14SB026



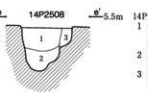
14P2181
1 灰色粘質土（10Y5/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 10mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックを多量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性やや強い。しまり弱い。
暗灰色粘質土ブロックを多量含む。

14P2126
1 灰色粘質土（10Y5/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性弱い。しまりやや弱い。
暗灰色粘質土ブロックをまばらに含む。

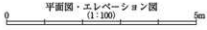
14P2645
1 灰色粘質土（10Y5/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。



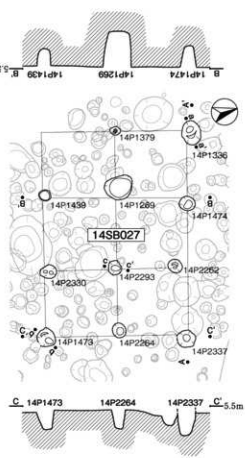
14P2519
1 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。
しまりやや弱い。φ1 ～ 2mm の炭化物を微量含む。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや弱い。
しまりやや弱い。暗灰色粘質土ブロックを少量含む。



14P2508
1 灰色粘質土（10Y5/1）粘性やや強い。
しまりやや弱い。φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 灰色粘質土（10Y5/1）粘性やや弱い。
しまり弱い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや弱い。
しまりやや弱い。暗灰色粘質土ブロックをまばらに含む。



14SB027



a 14P1336 a' 5.5m

14P1336
1 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を微量、灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 灰白色粘質土（N7/）粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘土ブロックを多量含む。

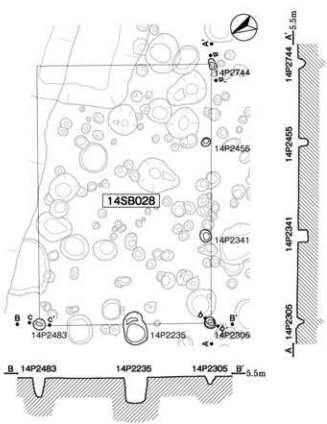
b 14P1473 b' 5.5m

14P1473
1 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を微量、灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 灰白色粘質土（N7/）粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土粒を少量含む。

c 14P2293 c' 5.5m

14P2293
1 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を微量含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 黒色粘質土（N2/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を微量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

14SB028



a 14P2744 a' 5.5m

14P2744
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）
粘性弱い。しまりやや弱い。
暗灰色粘質土粒を少量含む。

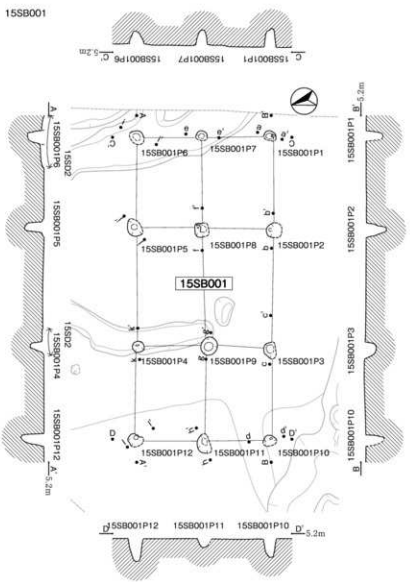
b 14P2305 b' 5.5m

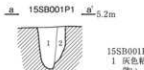
14P2305
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土を微量含む。

c 14P2483 c' 5.5m

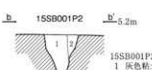
14P2483
1 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

断面図（1：40）　0　2m
平面図・エレベーション図（1：100）　0　5m





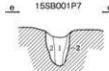
15SB001P1
1 灰色粘土（10YS/1）粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む
緑灰色シルトブロックを多量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。灰色粘土ブロックをまばらに含む。



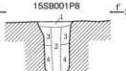
15SB001P2
1 灰色粘土（10YS/1）粘性やや強い。しまりやや弱い。φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。緑灰色シルトブロックをまばらに含む。
2 緑灰色シルトブロック（10GY6/2）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 6mm の炭化物を少量含む。灰色粘土ブロックをまばらに含む。

15SB001P3
1 灰色粘土（10YS/1）粘性やや強い。しまりやや弱い。
緑灰色シルトブロックを多量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰色粘土ブロックを多量含む。

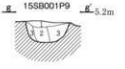
15SB001P10
1 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 6mm の炭化物を少量含む。灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 灰色粘土（10YS/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土・緑灰色シルトブロックを多量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰色粘土ブロックを少量含む。



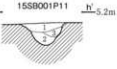
15SB001P7
1 灰色粘土（10YS/1）粘性やや強い。しまりやや弱い。φ1 ～ 3mm の炭化物をまばらに含む。灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。しまりやや強い。灰色粘土ブロックを少量含む。



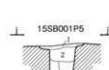
15SB001P8
1 灰色粘土（10YS/1）粘性やや強い。しまりやや弱い。φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
2 灰色粘土（10YS/1）粘性強い。しまり強い。灰白色粘土・緑灰色ブロックを非常に多く含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや弱い。しまりやや強い。灰色粘土ブロックを少量含む。
4 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや弱い。しまりやや強い。灰色粘土ブロックを微量含む。



15SB001P9
1 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。しまりやや弱い。φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。灰白色粘土ブロックを微量含む。
2 灰色粘土（10YS/1）粘性やや強い。しまりやや強い。緑灰色シルトブロックを多量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。しまりやや強い。灰色粘土ブロックを多量含む。



15SB001P11
1 灰色粘土（10YS/1）粘性やや強い。しまりやや弱い。灰色粘土・緑灰色シルトブロックを非常に多く含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。しまり強い。灰色粘土ブロックをまばらに含む。
3 灰色粘土（10YS/1）粘性強い。しまり強い。灰白色粘土・緑灰色シルトブロックを少量含む。

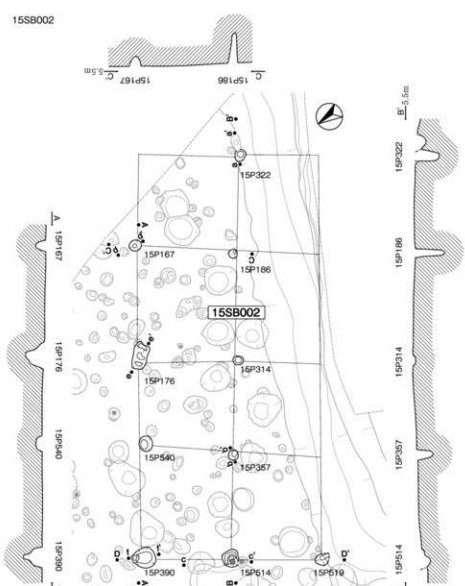


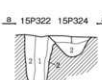
15SB001P5
1 灰色粘土（10YS/1）粘性やや強い。しまりやや弱い。灰白色粘土・緑灰色シルトブロックを多量含む。
2 灰色粘土（10YS/1）粘性やや強い。しまり強い。灰白色粘土・緑灰色シルトブロックを多量含む。
3 黒色粘土（N2/）粘性強い。しまり強い。灰色粘土ブロックをまばらに含む。
4 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。しまり強い。灰色粘土ブロックを少量含む。

15SB001P12
1 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。しまりやや弱い。φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。灰白色粘土・緑灰色シルトブロックをまばらに含む。
2 灰色粘土（10YS/1）粘性やや強い。しまり強い。灰白色粘土・緑灰色シルトブロックを微量含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや弱い。しまりやや強い。灰色粘土ブロックをまばらに含む。

15SB001P6
1 灰色粘土（10YS/1）粘性やや強い。しまりやや強い。緑灰色シルトブロックを多量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。しまりやや強い。

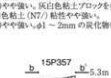
15SB001P4
1 灰色粘土（10YS/1）粘性やや強い。しまりやや強い。緑灰色シルトブロックを多量含む。



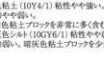


15P322（34H7）
1 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。
しまりやや弱い。φ1 ～ 4mm の炭化物を少量含む。
暗灰色粘土ブロックを多量含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。
しまりやや弱い。

15P324（34H7）
1 灰色粘土（10Y4/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 灰白色粘土（N7/）粘性やや強い。
しまりやや強い。φ1 ～ 2mm の炭化物を少量含む。

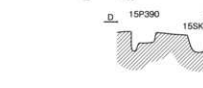


15P357（33H24）
1 灰色粘土（10Y4/1）粘性やや強い。
しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを非常に多く含む。
2 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。
しまり弱い。暗灰色粘土ブロックを少量含む。



15P166（33H10）
1 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1mm 以下の炭化物をまばらに含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 灰白色粘土（N7/）粘性やや強い。しまり強い。
緑灰色シルトブロックを非常に多く含む。

15P167（33H10）
1 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。φ1 ～ 8mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを非常に多く含む。
2 灰白色粘土（N7/）粘性やや強い。
しまりやや強い。暗灰色粘土ブロックを微量含む。

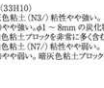


15SK513（33I3・4）
1 灰色粘土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色・灰白色粘土ブロックを多量含む。

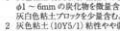
15P514（33I3・4）
1 灰色粘土（10Y5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

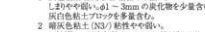
15P515（33I3・4）
1 灰色粘土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。

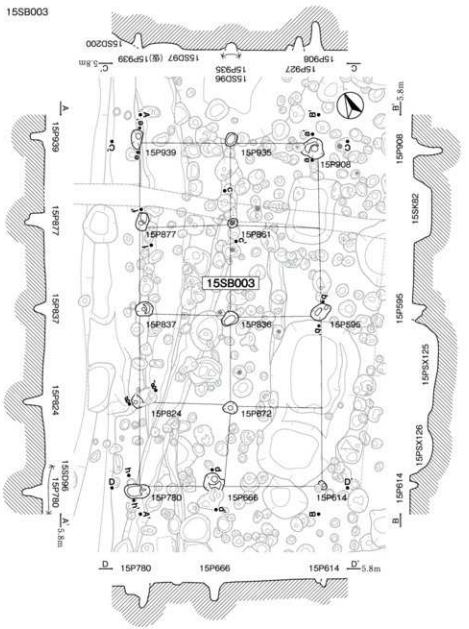
15P176（33H14・19）
1 灰色粘土（10Y5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 6mm の炭化物を微量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 灰色粘土（10Y5/1）粘性やや強い。しまり強い。
暗灰色粘土ブロック・灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 灰白色粘土（N7/）粘性やや強い。しまりやや強い。
4 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。しまり強い。
灰白色粘土ブロック非常に多く含む。

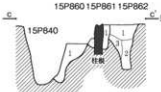


15P390（33I3）
1 灰色粘土（10Y4/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。
しまり強い。灰白色粘土ブロック・緑灰色シルト
ブロックを非常に多く含む。





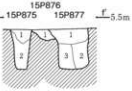




15P860（31H25）
1 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや弱い。φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。

15P861（31H25）
1 灰色粘土（10Y4/1）粘性やや強い。
しまり弱い。φ1 ～ 2mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

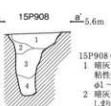
15P862（31H25）
1 灰色粘土（10Y5/1）粘性やや強い。
しまりやや弱い。φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 灰色粘土（10YS/1）粘性やや強い。しまり弱い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
3 灰白色粘土（N7/）粘性やや強い。
しまりやや強い。5 ／ 1 ??ブロックを多量含む。



15P875（3114）
1 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや弱い。φ1 ～ 2mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。しまり弱い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

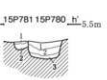
15P876（3114）
1 灰色粘土（10Y5/1）粘性やや強い。
しまりやや弱い。φ1 ～ 3mm の炭化物を微量含む。
灰白色粘土ブロックを非常に多く含む。

15P877（3114）
1 灰色粘土（10Y4/1）粘性やや強い。
しまり弱い。φ1 ～ 15mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。
しまり弱い。灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
3 灰色粘土（10YS/1）粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを多量含む。



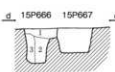
15P908（31H19）
1 暗灰色粘土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 20mm の炭化物をまばらに含む。
2 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや弱い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
3 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや弱い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
4 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。しまり弱い。

15P595（32H21）
1 暗灰色粘土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 灰色粘土（10YS/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
3 灰色粘土（10YS/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。



15P781（32I12・13）
1 黒色粘土（2GZ/）粘性やや強い。しまりやや強い。
地山ブロックを含む。
2 灰色粘土（5N4/）粘性弱い。しまり弱い。
地山ブロックを非常に多く含む。

15P780（32I12・13）
1 黒色粘土（N1.5/）粘性やや強い。
φ1 ～ 10mm の炭化物を含む。
地山ブロックを多量含む。
2 黒色粘土（N1.5/）粘性やや強い。
しまりやや強い。φ1 ～ 20mm の炭化物を含む。
地山ブロックを含む。
3 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや強い。地山ブロックを含む。



15P666（3218）
1 灰色粘土（10Y5/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを非常に多く含む。
2 灰色粘土（10Y5/1）
粘性やや強い。しまり弱い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 灰色粘土（N5/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。

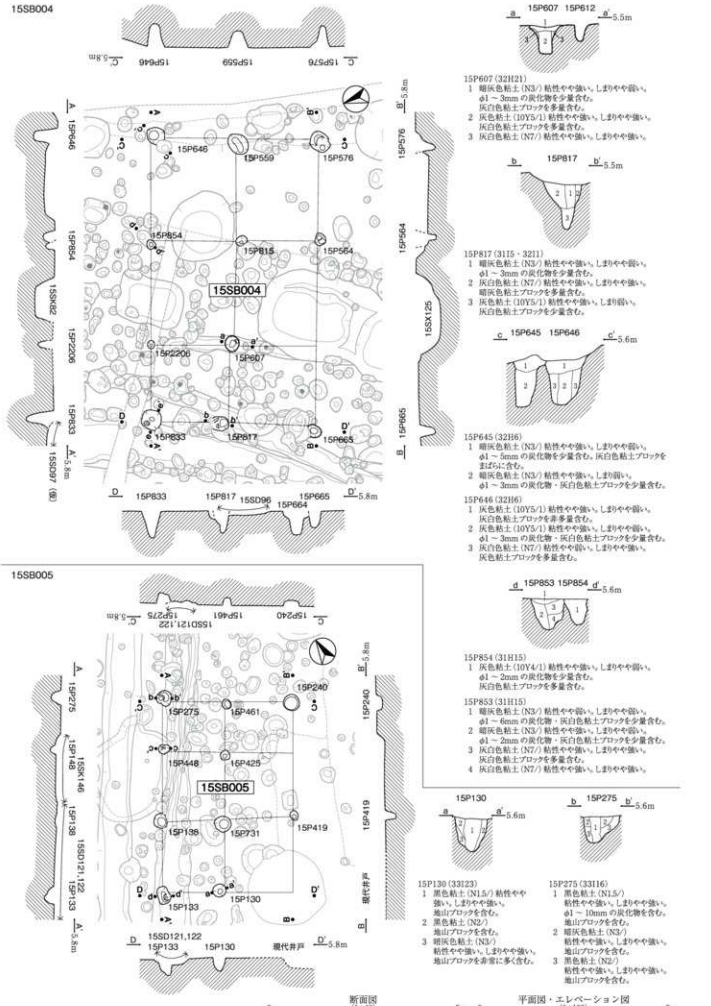
15P939（3113）
1 灰色粘土（10Y5/1）
粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを非常に多く含む。
2 灰色粘土（10Y5/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 10mm の炭化物をまばらに含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

15P824（3216）
1 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。

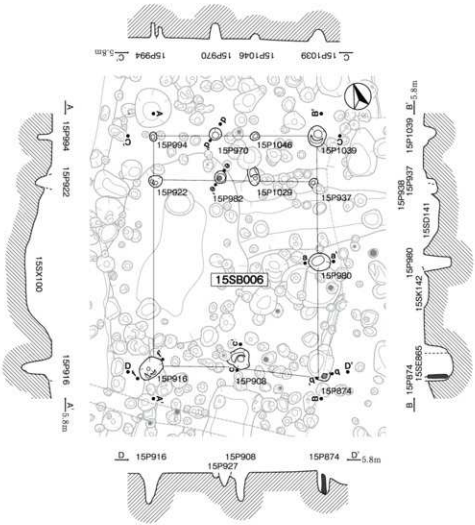
15P825（3216）
1 灰色粘土（10YS/1）粘性やや強い。
しまりやや弱い。灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
2 灰色粘土（10YS/1）粘性やや強い。しまり弱い。
灰白色粘土ブロックを非常に多く含む。

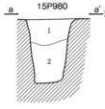
断面図
（1：40）
0　2m

平面図・エレベーション図
（1：100）
0　5m


15SB004
15SB005
15P607 15P612
15P817
15P645 15P646
15P854 15P853
15P130
15P275
15P607 (32H21)
1 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 灰色粘土（10Y5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 灰白色粘土（N7/）粘性やや強い。しまりやや強い。
15P817 (31I5・32I1)
1 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。
2 灰白色粘土（N7/）粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘土ブロックを多量含む。
3 灰色粘土（10Y5/1）粘性やや強い。しまり弱い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
15P645 (32H6)
1 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。灰白色粘土ブロックを
まばらに含む。
2 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。しまり弱い。
φ1 ～ 3mm の炭化物・灰白色粘土ブロックを少量含む。
15P646 (32H6)
1 灰色粘土（10Y5/1）粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを非多量含む。
2 灰色粘土（10Y5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 3mm の炭化物・灰白色粘土ブロックを少量含む。
3 灰白色粘土（N7/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰色粘土ブロックを多量含む。
15P854 (31H15)
1 灰色粘土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 2mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
15P853 (31H15)
1 暗灰色粘土（N3/）粘性やや弱い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 6mm の炭化物・灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 2mm の炭化物・灰白色粘土ブロックを少量含む。
3 灰白色粘土（N7/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
4 灰白色粘土（N7/）粘性やや強い。しまりやや強い。
15P130 (33I23)
1 黒色粘土（N1.5/）粘性やや
強い。しまりやや強い。
地山ブロックを含む。
2 黒色粘土（N2/）
地山ブロックを含む。
3 暗灰色粘土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
地山ブロックを非常に多く含む。
15P275 (33I16)
1 黒色粘土（N1.5/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 10mm の炭化物を含む。
地山ブロックを含む。
2 暗灰色粘土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
地山ブロックを含む。
3 黒色粘土（N2/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
地山ブロックを含む。
断面図
（1：40）
0　2m
平面図・エレベーション図
（1：100）
0　5m

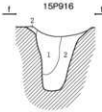
15SB006





15P980 (31H8・9)
1 灰色粘土（10Y5/1）粘性やや弱い。しまり弱い。
φ1 ～ 15mm の炭化物を多量含む。灰白色粘土
ブロック・緑灰色シルトブロックを非常に多く含む。
2 灰色粘土（10Y5/1）粘性やや弱い。しまりやや強い。
暗灰色粘土ブロック・灰白色粘土ブロック・
緑灰色シルトブロックを非常に多く含む。

15P874 (31H15)
1 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 灰色粘土（10Y5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
3 灰白色粘土（N7/）粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

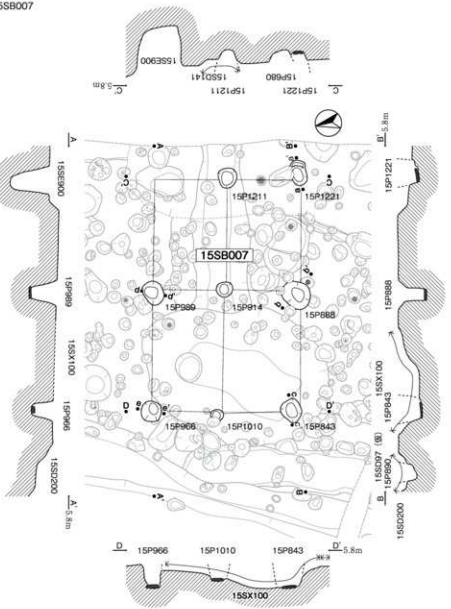


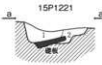
15P916 (31H24)
1 灰色粘土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 8mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを非常に多く含む。

15P970 (31H11・12)
1 暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。
しまりやや弱い。φ1 ～ 2mm の炭化物
をまばらに含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 灰白色粘土（N7/）粘性やや弱い。
しまりやや強い。
暗灰色粘土ブロックを少量含む。

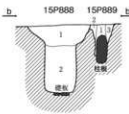
15P982 (31H12)
1 暗灰色粘土（N3/）粘性やや弱い。
しまりやや弱い。
2 灰色粘土（10Y5/1）粘性やや強い。
しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。

15SB007





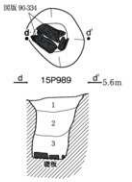
15P1221 (31H9)
1 暗灰色粘土 (N3/) 粘性やや強い。
しまりやや弱い。φ1 ～ 4mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 灰色粘土 (10Y5/1) 粘性やや強い。
しまりやや強い。φ1 ～ 2mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを非常に多く含む。



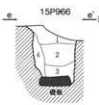
15P888 (31H14)
1 灰色粘土 (10Y4/1) 粘性やや強い。
しまりやや弱い。φ1 ～ 8mm の炭化物をまばらに含む
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 灰色粘土 (10Y4/1) 粘性やや強い。
しまりやや弱い。φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。

15P889 (31H14)
1 暗灰色粘土 (N3/) 粘性やや強い。
しまりやや弱い。φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 暗灰色粘土 (N3/) 粘性やや強い。しまり弱い。
3 灰色粘土 (10Y5/1) 粘性やや強い。
しまりやや強い。φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを非常に多く含む。

15P843 (31H23)
1 暗灰色粘土 (N3/) 粘性やや強い。
しまりやや弱い。φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。



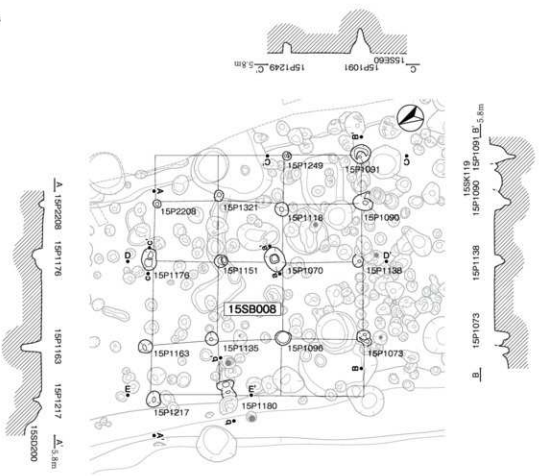
15P989 (31H12)
1 灰色粘土 (10Y4/1) 粘性やや強い。
しまりやや弱い。φ1 ～ 15mm の炭化物を多量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 暗灰色粘土 (N3/) 粘性やや強い。
しまりやや強い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 暗灰色粘土 (N3/) 粘性やや強い。
しまりやや弱い。φ1 ～ 8mm の炭化物を少量含む。

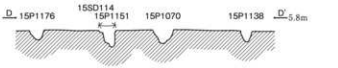


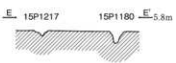
15P966 (31H16・17)
1 灰色粘土 (10Y4/1) 粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 15mm の炭化物を多量含む。灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 灰色粘土 (10Y4/1) 粘性やや強い。しまり弱い。
φ1 ～ 6mm の炭化物をまばらに含む。
3 暗灰色粘土 (N3/) 粘性やや強い。しまり弱い。
φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。
4 灰色粘土 (10Y5/1) 粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを非常に多く含む。

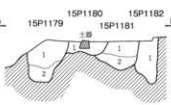
断面図 (1:40)　0　2m
平面図・エレベーション図 (1:100)　0　5m

15SB008







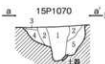


15P1179 (30H3)
1　暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
　φ1 ～ 5mm の炭化物をまばらに含む。灰白色粘土ブロックを少量含む。
2　灰白色粘土（N7/）粘性やや強い。しまり弱い。暗灰色粘土を非常に多く含む。

15P1180 (30H3)
1　灰色粘土（10Y5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
　φ1 ～ 10mm の炭化物を少量含む。灰白色粘土ブロックを少量含む。

15P1181 (30H3)
1　灰色粘土（N5/）粘性やや強い。しまりやや弱い。
　φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。灰白色粘土ブロックを多量含む。
2　灰色粘土（N5/）粘性やや強い。しまり弱い。灰白色粘土ブロックを非常に多く含む。

15P1182 (30H3)
1　暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。しまり弱い。灰白色粘土ブロックを非常に多く含む。

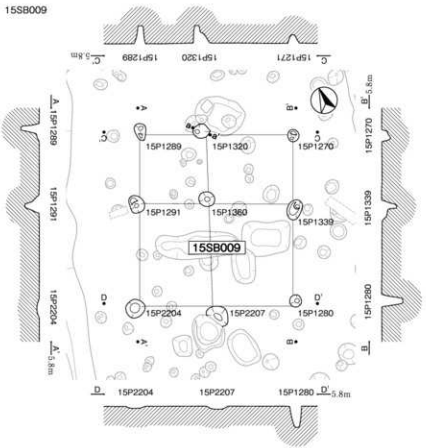


15P1070 (30H19)
1　暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。しまりやや弱い。
　φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。
　灰白色粘土ブロックを少量含む。
2　灰色粘土（10Y5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
　灰白色粘土ブロックを非常に多く含む。
3　暗灰色粘土（N3/）粘性やや強い。しまり弱い。
4　灰白色粘土（N7/）粘性やや強い。しまりやや強い。
　暗灰色粘土ブロックを少量含む。
5　灰色粘土（10Y5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
　φ1 ～ 4mm の炭化物を少量含む。
　灰白色粘土ブロックを少量含む

15P1176 (30H3)
1　暗灰色粘土（N3/）
　粘性やや強い。しまりやや弱い。
　φ1 ～ 9mm の炭化物を少量含む。
　灰白色粘土ブロック粒子少量含む。
2　灰色粘土（10Y5/1）
　粘性やや弱い。しまりやや強い。
　φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。
　灰白色粘土ブロックを非常に多く含む。

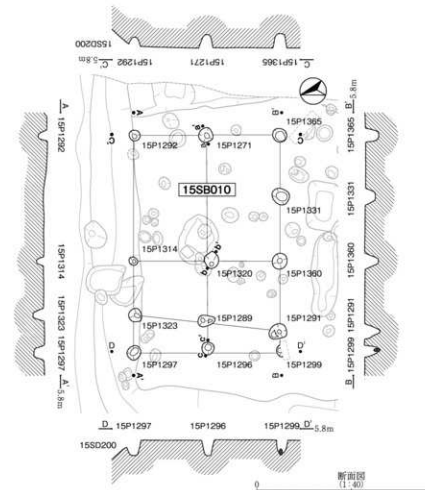
断面図 (1:40)　0　2m
平面図・エレベーション図 (1:100)　0　5m

15SB009



15P1320 (28G20)
1 暗灰色粘土 (N3/) 粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 2mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 灰白色粘土 (N7/) 粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘土ブロックを非常に多く含む。

15SB010

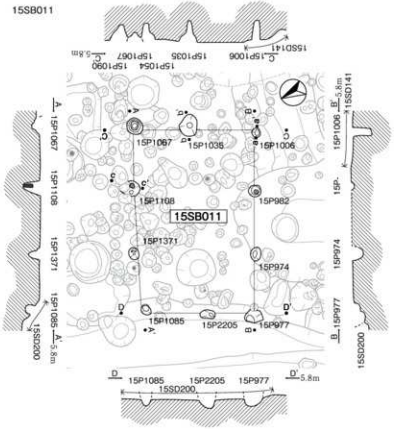


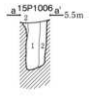
15P1271 (29G11)
1 灰色粘土 (10Y4/1) 粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
2 暗灰色粘土 (N3/) 粘性やや弱い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
3 灰色粘土 (10Y5/1) 粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを非常に多く含む。

15P1296 (28G25)
1 暗灰色粘土 (N3/) 粘性やや弱い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 灰色粘土 (10Y5/1) 粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを非常に多く含む。

断面図 (1:40)　0　2m
平面図・エレベーション図 (1:100)　0　5m

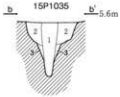
15SB011





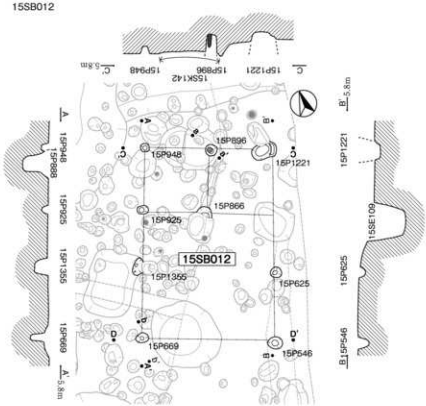
15P1006 (31H12)
1 暗灰色粘土 (N3/)
粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 2mm の炭化物を少量含む。
2 灰色粘土 (10YS/1)
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰層ブロックを非常に多く含む。

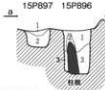
15P1108 (31H6)
1 暗灰色粘土 (N3/)
粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 6mm の炭化物を少量含む。
灰層ブロックを非常に多く含む。
2 灰色粘土 (10YS/1)
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 2mm の炭化物を少量含む。
灰層ブロックを非常に多く含む。



15P1035 (31H7)
1 暗灰色粘土 (N3/)
粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 12mm の炭化物を少量含む。
灰層ブロックを少量含む。
2 灰色粘土 (10YS/1) 粘性やや
強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。
灰層ブロックを非常に多く含む。
3 灰白色粘土 (N7/) 粘性やや強い。
しまりやや強い。
地山 層ブロックを少量含む。

15SB012



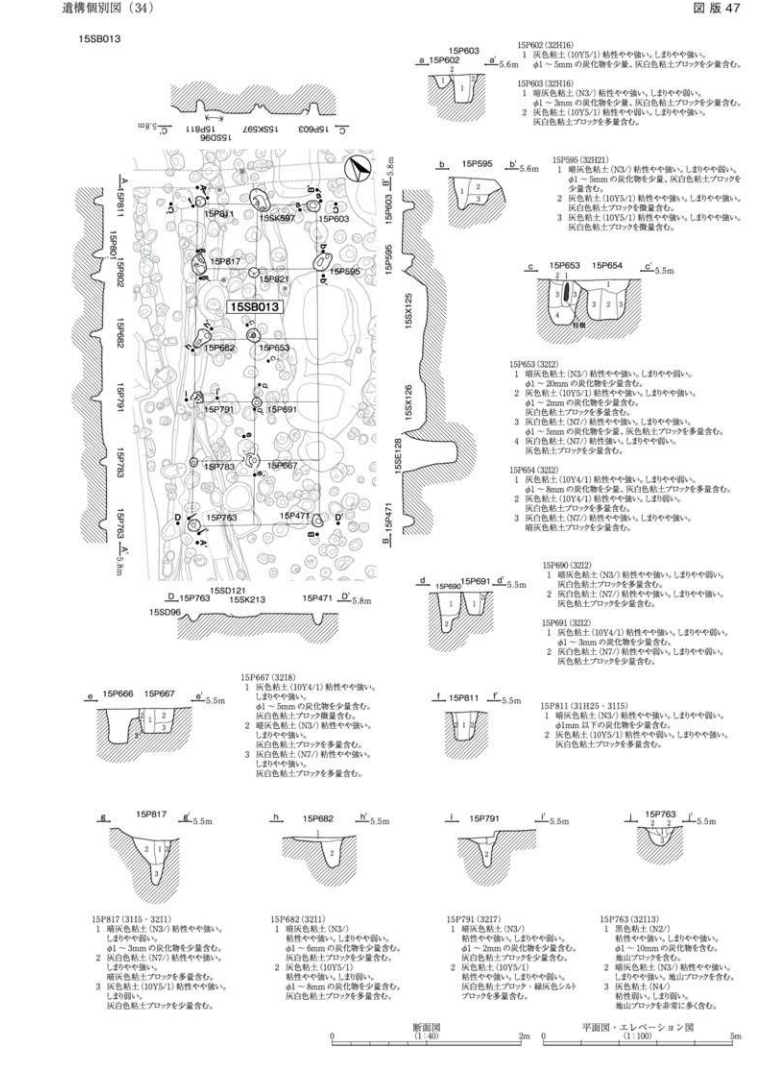


15P896 (31H9)
1 灰白色粘土 (N7/) 粘性やや強い。しまりやや弱い。
暗灰色粘土ブロックを少量含む。
2 暗灰色粘土 (N3/) 粘性やや強い。しまり弱い。
3 灰色粘土 (10YS/1) 粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを非常に多く含む。

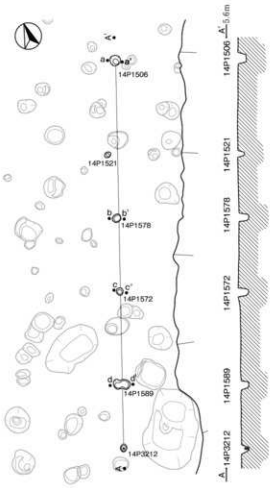
15P897 (31H9)
1 灰色粘土 (10Y4/1) 粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを非常に多く含む。
2 灰白色粘土 (N7/) 粘性やや強い。しまりやや強い。

15P669 (32H16)
1 暗灰色粘土 (N3/) 粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロック少量含む。
2 暗灰色粘土 (N3/) 粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 8mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。

断面図 (1:40)　0　2m
平面図・エレベーション図 (1:100)　0　5m


15SB013
15P602 (32H16)
1 灰色粘土 (10Y5/1) 粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を多量含む。灰白色粘土ブロックを少量含む。
15P603 (32H16)
1 暗灰色粘土 (N3/) 粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 3mm の炭化物を少量、灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 灰色粘土 (10Y5/1) 粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
15P595 (32H21)
1 暗灰色粘土 (N3/) 粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を少量、灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 灰色粘土 (10Y5/1) 粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
3 灰色粘土 (10Y5/1) 粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
15P653 (32I22)
1 暗灰色粘土 (N3/) 粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 20mm の炭化物を少量含む。
2 灰色粘土 (10Y5/1) 粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 灰白色粘土 (N7/) 粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を少量、灰色粘土ブロックを多量含む。
4 灰白色粘土 (N7/) 粘性強い。しまりやや弱い。
灰色粘土ブロックを少量含む。
15P654 (32I22)
1 灰色粘土 (10Y4/1) 粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 8mm の炭化物を少量、灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 灰色粘土 (10Y4/1) 粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 灰白色粘土 (N7/) 粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘土ブロックを少量含む。
15P690 (32I22)
1 暗灰色粘土 (N3/) 粘性やや強い。しまりやや弱い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 灰白色粘土 (N7/) 粘性やや強い。しまりやや強い。
灰色粘土ブロックを少量含む。
15P691 (32I22)
1 灰色粘土 (10Y4/1) 粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。
2 灰白色粘土 (N7/) 粘性やや強い。しまりやや強い。
灰色粘土ブロックを少量含む。
15P667 (32I18)
1 灰色粘土 (10Y4/1) 粘性やや強い。
しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロック微量含む。
2 暗灰色粘土 (N3/) 粘性やや強い。
しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
3 灰白色粘土 (N7/) 粘性やや強い。
しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
15P811 (31H25 - 3115)
1 暗灰色粘土 (N3/) 粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1mm 以下の炭化物を少量含む。
2 灰色粘土 (10Y5/1) 粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
15P817 (3115 - 3211)
1 暗灰色粘土 (N3/) 粘性やや強い。
しまりやや弱い。
φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。
2 灰白色粘土 (N7/) 粘性やや強い。
しまりやや強い。
暗灰色粘土ブロックを多量含む。
3 灰色粘土 (10Y5/1) 粘性やや強い。
しまり弱い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
15P682 (3211)
1 暗灰色粘土 (N3/)
粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 8mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 灰色粘土 (10Y5/1)
粘性やや強い。しまり弱い。
φ1 ～ 8mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
15P791 (3217)
1 暗灰色粘土 (N3/)
粘性やや強い。しまりやや弱い。
φ1 ～ 2mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロック少量含む。
2 灰色粘土 (10Y5/1)
粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロック・緑灰色シルト
ブロックを多量含む。
15P763 (32I13)
1 黒色粘土 (N2/)
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 10mm の炭化物を含む。
地山ブロックを含む。
2 暗灰色粘土 (N3/) 粘性やや強い。
しまりやや強い。地山ブロックを含む。
3 灰色粘土 (N4/)
粘性弱い。しまり弱い。
地山ブロックを非常に多く含む。
断面図 (1:40)
平面図・エレベーション図 (1:100)

14SA030



a 14P1506 a' 5.4m

14P1506
1 緑灰色シルト(10GY6/1)
粘性やや強い、しまりやや強い。
暗灰色粘土ブロックを含む。
2 緑灰色シルト(10GY6/1)
粘性やや弱い、しまりやや強い。
灰色ブロック・暗灰色粘質土
ブロックをまばらに含む。

b 14P1578 b' 5.4m

14P1578
1 灰色粘質土(N4/)
粘性やや強い、しまりやや弱い。
φ1～2mm の炭化物を微量含む。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
2 緑灰色シルト(10GY5/1)
粘性やや強い、しまりやや強い。
暗灰色粘質土粒を微量含む。

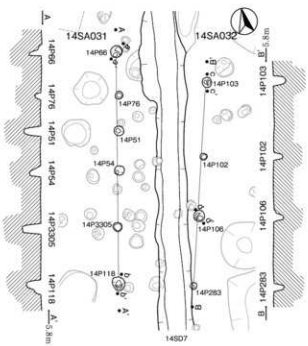
c 14P1572 c' 5.4m

14P1572
1 灰色粘質土(10Y5/1)
粘性やや強い、しまりやや弱い。
φ1～2mm の炭化物を微量含む。
灰色粘土ブロックを多量含む。

d 14P1589 d' 5.4m

14P1589
1 灰色粘質土(N4/)
粘性やや強い、しまりやや弱い。
φ1～2mm の炭化物を少量含む。
灰色粘土粒を少量含む。
2 緑灰色シルト(10GY6/1)
粘性やや強い、しまり強い。
灰色粘質土・暗灰色粘質土粒
を微量含む。

14SA031・14SA032



a 14P66 a' 5.7m

14P66
1 暗灰色粘質土(N3/)
粘性やや強い、しまりやや強い。
φ1～5mm の炭化物を微量含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 緑灰色シルト(10GY6/1)
粘性やや強い、しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックを多量含む。

c 14P103 c' 5.7m

14P103
1 暗灰色粘質土(N3/)
粘性やや強い、しまりやや弱い。
φ1～5mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 緑灰色シルト(10GY6/1)
粘性やや弱い、しまりやや弱い。
暗灰色粘質土ブロックを少量含む。

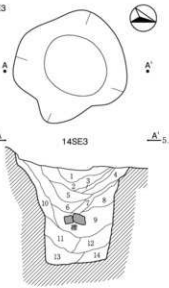
b 14P118 b' 5.7m

14P118
1 暗灰色粘質土(N3/)
粘性やや強い、しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 灰色粘質土(10Y5/1)
粘性やや強い、しまりやや弱い。
3 緑灰色シルト(10GY6/1)
粘性やや弱い、しまりやや弱い。
暗灰色粘質土ブロックを少量含む。

d 14P106 d' 5.7m

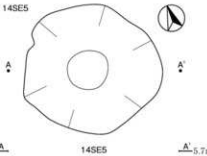
14P106
1 灰色粘質土(10Y5/1)
粘性やや強い、しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
2 緑灰色シルト(10GY6/1)
粘性やや弱い、しまり弱い。
暗灰色粘質土ブロックを少量含む。

14SE3



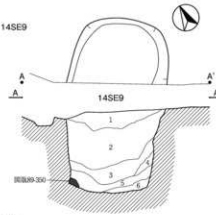
14SE3
1　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや弱い。しまりやや強い。
　　緑灰色シルト粒を微量含む。
2　緑灰色粘質土（10GY6/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
3　黒色砂（10Y2/1）粘性弱い。しまり弱い。
4　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや弱い。しまりやや強い。
　　緑灰色シルトブロックを少量含む。
5　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
　　φ1 ～ 10mm の炭化物を少量含む。
6　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
　　緑灰色シルトブロックをまばらに含む。
7　黒色砂（10Y2/1）粘性弱い。しまり弱い。
8　暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまり弱い。
　　腐植を多量含む。
9　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや弱い。しまり弱い。
　　腐植を少量含む。
10　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや弱い。
　　緑灰色シルトブロックを少量含む。
11　暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまりやや弱い。
　　灰白色粘土・緑灰色シルトブロックを含む。
12　暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまり弱い。
　　腐植を多量含む。
13　暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまり弱い。
　　緑灰色シルトブロックを少量含む。
14　黒色粘質土（10Y2/1）粘性強い。しまり弱い。
　　緑灰色シルト粒を少量含む。

14SE5



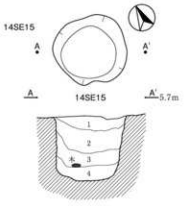
14SE5
1　灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
　　φ1mm 以下の炭化物をまばらに含む。腐植を少量含む。
2　暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまりやや強い。
　　φ1 ～ 2mm の炭化物を少量含む。
3　灰色粘質土（10Y5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
　　暗灰色粘土ブロックを多量含む。
4　灰色粘質土（10Y5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
　　暗灰色粘質土ブロックを少量含む。

14SE9



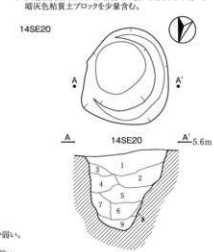
14SE9
1　灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや弱い。しまりやや強い。
　　φ1 ～ 2mm の炭化物を少量含む。灰白色粘土ブロックを多量含む。
2　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
　　φ1 ～ 2mm の炭化物を少量含む。灰白色粘土ブロックを多量含む。
3　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
　　灰白色粘土ブロックを多量含む。
4　灰色粘質土（N5/）粘性強い。しまり弱い。
　　φ1 ～ 5mm の炭化物をまばらに含む。緑灰色シルトブロックを少量含む。
5　黒色粘質土（N2/）粘性弱い。しまり弱い。φ1 ～ 5mm の炭化物を多量含む。
6　暗褐色粘質土（10YR3/3）粘性弱い。しまり弱い。腐植を多量含む。

14SE15



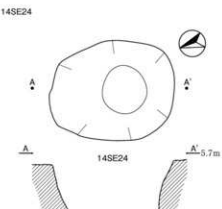
14SE15
1　灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや弱い。しまりやや弱い。
　　φ1 ～ 2mm の炭化物をまばらに含む。
2　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
　　φ1mm 以下の炭化物をまばらに含む。
　　灰白色粘土ブロックを少量含む。
3　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
　　灰白色粘土ブロックを多量含む。
4　灰色粘質土（10Y5/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
　　φ1mm 以下の炭化物を少量含む。
　　灰白色粘土ブロックを少量含む。

14SE20

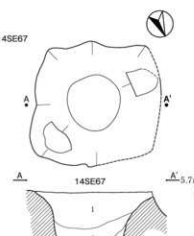


14SE20
1　灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
　　灰白色粘土ブロックを多量含む。
2　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
　　灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
3　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
　　灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
4　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
　　灰白色粘土ブロックを微量含む。
5　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
　　灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
6　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
　　灰白色粘土ブロックを少量含む。
7　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
　　灰白色粘土粒を少量含む。
8　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまり弱い。
9　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
　　灰白色粘土ブロックを微量含む。

14SE24



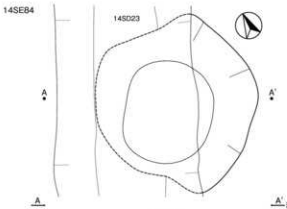
14SE67



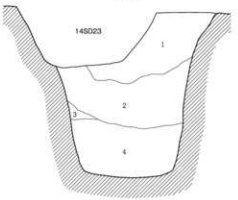
14SE67
1　灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや弱い。しまりやや強い。
　　φ1 ～ 5mm の炭化物を微量含む。
　　灰白色粘土粒を微量含む。
2　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
3　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
　　灰白色粘土ブロックを少量含む。
4　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
　　灰白色粘土粒を少量含む。
5　黒色粘質土（N2/）粘性やや強い。しまり弱い。
　　灰白色粘土ブロックを少量含む。
6　黒色粘質土（N2/）粘性強い。しまり弱い。
　　φ1 ～ 5mm の炭化物をまばらに含む。
7　暗褐色粘質土（10R3/3）粘性強い。しまり弱い。
　　腐植を多量含む。

0　(1 : 40)　2m

14SE84

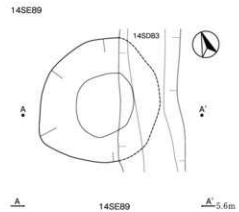


14SE84

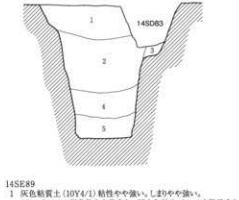


14SE84
1　灰色粘質土（10Y4/1）粘性強い。しまり強い。灰白色粘土ブロックを少量含む。
2　黒色粘質土（N2/）粘性やや弱い。しまり弱い。灰白色粘土ブロックを多量含む。
3　黒色粘質土（10Y2/1）粘性やや強い。しまりやや強い。腐植を少量含む。
4　暗褐色粘質土（10YR3/3）粘性弱い。しまり弱い。腐植を多量含む。

14SE89

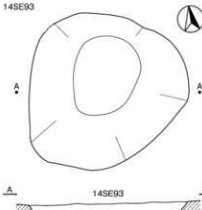


14SE89

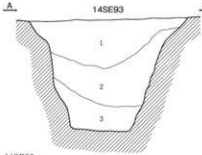


14SE89
1　灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
　φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。灰白色粘土ブロックを微量含む。
2　暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまりやや強い。
　灰白色粘土・緑灰色シルトブロックを少量含む。
3　緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや弱い。しまりやや強い。
　暗灰色粘質土ブロックをまばらに含む。
4　暗灰色粘質土（N3/）粘性非常に強い。しまりやや弱い。
5　暗褐色粘質土（10YR3/3）粘性弱い。しまり弱い。腐植を多量含む。

14SE93

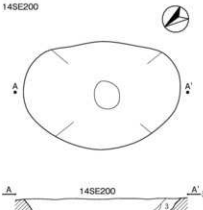


14SE93

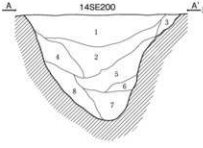


14SE93
1　灰色粘質土（10Y4/1）粘性強い。しまり非常に強い。
　φ1 ～ 10mm 炭化物を少量含む。
　灰白色粘土ブロックを少量含む。
2　黒色粘質土（N2/）粘性やや強い。しまり弱い。
　灰白色粘土ブロックを多量含む。
3　暗褐色粘質土（10YR3/3）粘性やや強い。しまりやや強い。
　灰白色粘土を少量含む。腐植を多量含む。

14SE200



14SE200

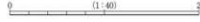


14SE200
1　灰色粘土（10Y5/1）粘性やや弱い。しまりやや強い。
　φ1 ～ 10mm の炭化物を少量含む。
2　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
　φ1 ～ 2mm の炭化物を少量含む。
3　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
　灰白色粘土ブロックを多量含む。
4　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや弱い。
　灰白色粘土ブロックを多量含む。
5　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや弱い。しまりやや弱い。
　灰白色粘土ブロックを多量含む。
6　暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまりやや弱い。
　灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
7　暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまりやや弱い。
　灰白色粘土ブロックを多量含む。
8　暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまり弱い。
　灰白色粘土ブロックを多量含む。

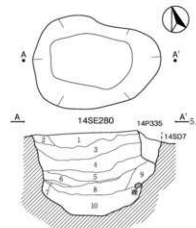
14SE223

14SE223

14SE223
1　灰色粘質土（10GY4/1）
　粘性やや強い。しまりやや強い。
　灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
2　暗灰色粘質土（N3/）
　粘性強い。しまり強い。
　腐植をまばらに含む。
3　灰色砂（N5/）
　粘性弱い。しまり弱い。
4　暗灰色粘質土（N3/）
　粘性強い。しまりやや強い。
　腐植を微量含む。

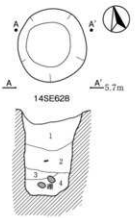


14SE280



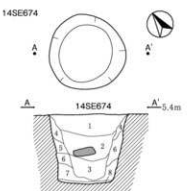
1 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 10mm の炭化物をまばらに含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
3 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまり弱い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
4 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 10mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
5 黒色粘質土（N2/）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 10mm の炭化物を少量含む。
6 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
緑灰色シルトブロックをまばらに含む。
7 黒色シルト（N2/）粘性やや強い。しまり弱い。
φ1 ～ 20mm の炭化物を多量含む。
8 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
炭構を少量含む。
9 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
炭構をまばらに含む。
10 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまり弱い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。

14SE628



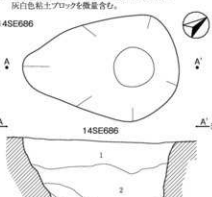
1 灰色粘質土（10Y4/1）
粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 3mm の炭化物を微量含む。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）
粘性強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
3 暗灰色粘質土（N3/）
粘性やや強い。しまりやや強い。
緑灰色シルトブロックをまばらに含む。
4 暗灰色粘質土（N3/）
粘性強い。しまりやや強い。
灰白色粘土・緑灰色シルトブロックを
微量含む。

14SE674



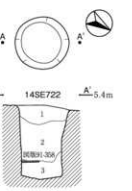
1 灰色粘質土（5Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 10mm の炭化物を微量含む。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
2 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
3 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
4 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
5 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
6 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
7 灰色粘質土（N5/）粘性やや強い。しまり弱い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
8 褐色粘質土（10YR4/4）粘性強い。しまり弱い。
炭構を多量含む。

14SE686



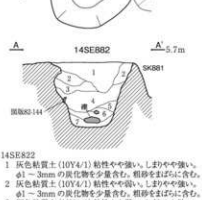
1 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロック・黒色土ブロックをまばらに含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
3 灰白色シルト（N7/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰色粘質土ブロックをまばらに含む。
4 暗灰色シルト（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
5 黒色シルト（N2/）粘性やや強い。しまり弱い。
φ1 ～ 10mm の炭化物を多量含む。灰白色粘土ブロックを少量含む。
6 暗灰色シルト（N3/）粘性やや強い。しまり弱い。
φ1 ～ 20mm の炭化物を少量含む。灰白色粘土ブロックを少量含む。
7 黒色シルト（N2/）粘性やや強い。しまり弱い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
8 褐色粘質土（10YR4/4）粘性強い。しまり弱い。炭構を多量含む。

14SE722



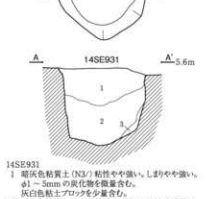
1 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
3 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまり弱い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。木質片をまばらに含む。

14SE882



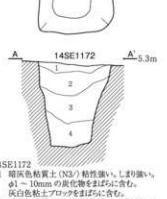
1 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を少量含む。粗砂をまばらに含む。
2 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 3mm の炭化物を少量含む。粗砂をまばらに含む。
3 灰色粘質土（10Y4/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを多量含む。
4 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
5 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを微量含む。
6 暗褐色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまり弱い。炭構を多量含む。
7 暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまりやや強い。
緑灰色シルトブロックを微量含む。

14SE931



1 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を微量含む。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
3 緑灰色シルト（10GY6/1）粘性やや強い。しまりやや強い。
暗灰色粘質土ブロックをまばらに含む。

14SE1172



1 暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまり強い。
φ1 ～ 10mm の炭化物をまばらに含む。
灰白色粘土ブロックをまばらに含む。
2 暗灰色粘質土（N3/）粘性強い。しまり強い。
φ1 ～ 5mm の炭化物を微量に含む。
灰白色粘土粒を多量含む。
3 黒褐色粘質土（N2/）粘性強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。
4 黒色粘質土（N2/）粘性やや強い。しまりやや強い。
灰白色粘土ブロックを少量含む。

0　(1/40)　2m